

**陸前高田市「子どもの生活アンケート」
集計結果報告書**

**平成 30 年 3 月
陸前高田市**

目 次

1 調査の概要

- (1) 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (2) 調査の対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (3) 調査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (4) 調査実施日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (5) 調査票配布・回収率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (6) 設問の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

2 中学生向け調査の集計

- (1) 所属・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (2) 性別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (3) 学年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (4) 将来の夢の有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (5) 夢がない理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (6) なりたい職業の有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (7) 将来なりたい職業やどんな大人になりたいか・・・・・・・・・・ 11
- (8) 将来の進学希望・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (9) 持っている物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- (10) 放課後を一緒に過ごす相手・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- (11) 放課後に過ごす場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (12) 食事を一緒にする相手・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (13) 平日の起床時間・就寝時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (14) 平日の時間の過ごし方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- (15) 悩み事の有無と相談相手の有無、相談相手・・・・・・・・・・ 16
- (16) ふだんの会話の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- (17) 学校生活で楽しみにしていること・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- (18) 日常生活の中で感じていること・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

3 保護者向け調査の集計

- (1) お子さんから見た回答者の続柄・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- (2) お子さんの学年・年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

(3)	お住まいの地区	19
(4)	東日本大震災の被災状況	19
(5)	住居の形態	19
(6)	家族の人数	20
(7)	家族構成	20
(8)	世帯の子どもの人数	21
(9)	世帯の子どもの構成	21
(10)	親の年齢	22
(11)	親の最終学歴	23
(12)	親の就業状況	24
(13)	親の出勤時間・帰宅時間	25
(14)	親の一週間あたりの仕事時間	26
(15)	親の休日	27
(16)	親の健康状態	28
(17)	過去1年間で親の受診抑制の有無	28
(18)	子育てなどの心配や悩み事	29
(19)	心配や悩み事の相談相手	30
(20)	お子さんが中学生になった際、困ったことや不安だったこと【中学生の保護者】	30
(21)	お子さんが小学生になった(なる)際、困ったことや不安だった(な)こと 【小学生の保護者】【未就学児の保護者】	30
(22)	お子さんが中学校に入学した際、特に経済的負担が大きかったもの 【中学生の保護者】	31
(23)	お子さんが小学校に入学した(する)際、特に経済的負担が大きかった(大きい と思われるもの)【小学生の保護者】【未就学児の保護者】	31
(24)	お子さんが高校に進学するにあたり不安なこと【中学生の保護者】	31
(25)	お子さんが中学校に進学するにあたり不安なこと【小学生の保護者】	32
(26)	将来的な奨学金の利用予定【中学生の保護者】【小学生の保護者】	32
(27)	支援・サービスの利用状況	32
(28)	必要と思われる支援	36
(29)	世帯の過去1年間の困窮経験	37
(30)	世帯の過去1年間の収入	39
(31)	世帯の借入金の有無	40
(32)	ひと月あたりの返済額	40
(33)	各種支援サービスの利用経験	41
(34)	生活における経済的なゆとり	43
(35)	東日本大震災前と比較した世帯の経済状況	43
(36)	回答者の成人前の経験	44

(37) 子育ては楽しいと感じるか	44
(38) お子さんの健康状態	44
(39) 受診抑制の有無	45
(40) お子さんの虫歯の状況	46
(41) お子さんの基本的な生活・学習習慣	46
(42) お子さんの習い事の状況	50
(43) お子さんの将来の進学の見通しとその理由	52
(44) お子さんに与えられている環境・もの	52

4 困難度の高さから見た集計（保護者向け集計）

(1) 困難度の高さについて	57
(2) 東日本大震災の被災状況	57
(3) 家族の人数	58
(4) 家族構成	60
(5) 親の最終学歴	61
(6) 親の就業状況	64
(7) 過去1年間での親の受診抑制の有無	66
(8) お子さんが高校に進学するにあたり不安なこと【中学生の保護者】	67
(9) お子さんが中学校に進学するにあたり不安なこと【小学生の保護者】	67
(10) 必要と思われる支援	68
(11) 世帯の過去1年間の困窮経験	69
(12) 世帯の借入金の有無	76
(13) 回答者の成人前の経験	77
(14) 東日本大震災前と比較した世帯の経済状況	78
(15) お子さんの基本的な生活・学習習慣	79
(16) お子さんの習い事の状況	85
(17) お子さんの将来の進学の見通し	87
(18) お子さんに与えられている環境・もの	88

5 自由記載

(1) 中学生向け調査票自由記載	96
(2) 中学生保護者向け調査票自由記載	103
(3) 小学生保護者向け調査票自由記載	108
(4) 未就学児保護者向け調査票自由記載	119

1 調査の概要

(1) 調査の目的

平成28年の国民生活基礎調査によると、子どもの貧困率は平成27年で13.9%となり、7人に1人が相対的な貧困の状況にあり、子どもの貧困は社会の共通課題となっています。

将来を担う子どもの育成は、人口減少、少子高齢化が全国より進行している本市においては、喫緊の課題です。

また、子どもの貧困の状況については、保護者の状態が子どもに直接影響を与えることから、震災による人口の減少や、保護者を亡くした児童のほか、事業所の被災により家庭の養育環境や経済状況が大きく変化した本市において、保護者の就労状況をはじめ、経済状況や子育てへの悩みについて、保護者及び児童本人への実態調査を実施し、本市の子どもの現状の把握と、支援へのニーズや必要性を把握することを目的とし、市内の中学生以下の子どもを持つ保護者と、中学生の全員を対象に「子どもの生活アンケート」を実施しました。

(2) 調査の対象

保護者向け調査・・・平成29年11月1日現在で市内の小中学校・保育所（園）に通う児童・生徒の保護者と保育所（園）に未入所児の保護者全世帯

中学生向け調査・・・平成29年11月1日市内の中学校に通う中学生全員

(3) 調査の方法

保護者向け調査・・・市内の小中学校・保育所（園）に通う児童・生徒の保護者については、学校や保育所（園）を通じて調査票の配布・回収を行い、保育所（園）に未入所の保護者の方については、郵送により調査票の配布・回収を行いました。

中学生向け調査・・・市内の中学校に通う中学生に、学校で調査票を配布、記入のうえ回収を行いました。

(4) 調査実施日

保護者向け調査・・・平成29年12月1日～平成29年12月22日

中学生向け調査・・・平成29年11月28日～平成29年12月16日

(5) 調査票配布・回収率

【保護者向け調査】

	配布数	回収数	うち1人目	うち2人目以降	回収率
中学生保護者	488	434	415	19	88.9%
小学生保護者	748	726	639	87	97.1%
未就学児保護者（保育園）	497	445	372	73	89.5%
未就学児保護者（郵送）	190	111	105	6	58.4%
計	1,923	1,716	1,530	186	89.2%

【中学生向け調査】

	配布数	回収数	回収率
第一中学校	247	220	89.1%
気仙中学校	49	49	100.0%
高田東中学校	192	188	97.9%
計	488	457	93.6%

回収された調査票は、「保護者向け調査票」が1,716世帯1,530名分で回収率が89.2%、「中学生向け調査票」が457名分で回収率が93.6%でした。

- 単数回答（SA）にあたり、各選択肢の合計が100%にならない場合があるのは、四捨五入処理の関係によるものです。また、複数回答（MA）の設問については、基本的に選択肢の合計は100%を超えます。
- グラフ中に“n=415”とあるのは、その設問に回答すべき対象者数です。

(6) 設問の構成

【中学生向け調査】

	問
1 回答者について	
性別	
学年	
将来の夢の有無	1
将来の夢がない場合の理由	2
将来なりたい職業	3
将来なりたい職業やどんな大人になりたいか	3-1
将来の進学希望	4
2 持っている物について	
持っている物	5
3 日常生活の状況について	
放課後を一緒に過ごす相手	6
放課後を過ごす場所	7
食事を一緒にする相手	8
平日の起床時間・就寝時間	9
平日の時間の過ごし方	10
悩み事の有無	11
相談相手の有無	12
相談相手	13
ふだんの会話の状況	14
学校生活で楽しみにしていること	15
4 日常生活の中で感じていることについて	
日常生活の中で感じていること	16

【保護者向け調査】

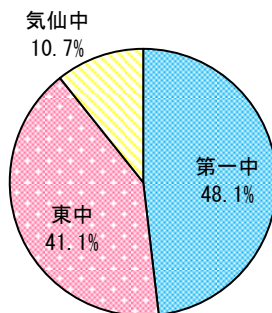
	中学生 保護者	小学生 保護者	未就学 保護者
	問	問	問
1 回答者のご家族について			
お子さんから見た回答者の続柄	1	1	1
居住している地区	2	2	2
東日本大震災の被災状況	3	3	3
住居の形態	4	4	4
家族の人数と単身赴任等の有無	5	5	5
家族構成	6	6	6
世帯の子どもの人数	7	7	7
親（養育者）の年齢（母・父）	8	8	8
親の最終学歴（母・父）	9	9	9
親の就業状況（母・父）	10	10	10
仕事を探していない理由	10-1	10-1	10-1
親の出勤時間（母・父）	10-2	10-2	10-2
親の帰宅時間（母・父）	10-3	10-3	10-3
親の一週間あたりの仕事時間（母・父）	10-4	10-4	10-4
親の休日（母・父）	10-5	10-5	10-5
親の健康状態（母・父）	11	11	11
親の受診抑制の有無	11-1	11-1	11-1
受診抑制があった場合の理由	11-2	11-2	11-2
2 子育ての悩みや相談について			
子育てなどの心配や悩み事	12	12	12
心配や悩み事の相談相手	13	13	13
中学生になった際、困った事や不安	14		
小学生になった（なる）際、困った事や不安		14	14
中学校入学の際に特に経済的負担の大きかったもの	15		
小学校入学の際に特に経済的負担の大きかった（大きいと思われる）もの		15	15
高校に進学するにあたり不安なこと	16		
中学校に進学するにあたり不安なこと		16	
将来的な奨学金の利用予定	17	17	

	中学生 保護者	小学生 保護者	未就学 保護者
	問	問	問
3 各種支援・サービスについて			
支援・サービスの利用状況	18	18	16
必要と思う支援	19	19	17
4 世帯の経済的状況について			
過去の困窮状況	20	20	18
世帯の年間収入	21	21	19
世帯の借入金の有無	22	22	20
ひと月あたりの返済額	22-1	22-1	20-1
各種支援サービスの利用状況	23	23	21
生活における経済的なゆとりの有無	24	24	22
回答者の成人前の経験	25	25	23
東日本大震災前と比較した世帯の経済状況	26	26	24
子育てを楽しめているか	27	27	25
5 調査票のお子さんについて			
お子さんの学年（年齢）	28	28	26
お子さんの健康状態	29	29	27
受診抑制の有無	30	30	28
受診抑制の理由	30-1	30-1	28-1
虫歯の有無	31	31	29
虫歯の治療について	31-1	31-1	29-1
6 お子さんの生活・学習習慣について			
基本的な生活・学習習慣について	32	32	30
習い事の状況	33	33	
一月あたりの習い事にかかる費用	33-1	33-1	
習い事をしていない場合の理由	33-2	33-2	
将来の進学の見通し	34	34	31
そう考える理由	35	35	32
7 子どもを取り巻く環境・モノについて			
お子さんに与えられている環境・モノ	36	36	33

2 中学生向け調査の集計

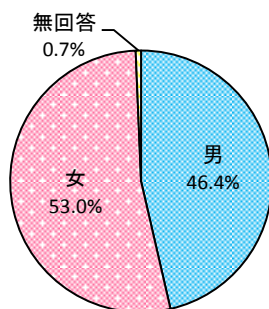
(1) 所属 (SA)

回答者の所属は、第一中が48.1%、高田東中が41.1%、気仙中が10.7%でした。



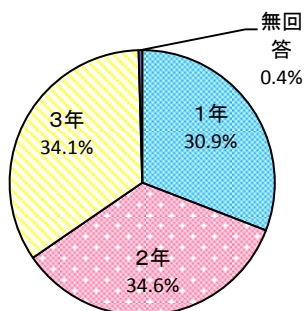
(2) 性別 (SA)

回答者の性別は男性が46.4%、女性が53.0%、無回答が0.7%でした。



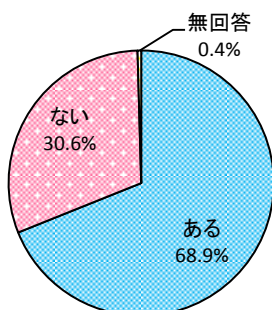
(3) 学年 (SA)

回答者の学年は、1年生が30.9%、2年生が34.6%、3年生が34.1%、無回答が0.4%でした。



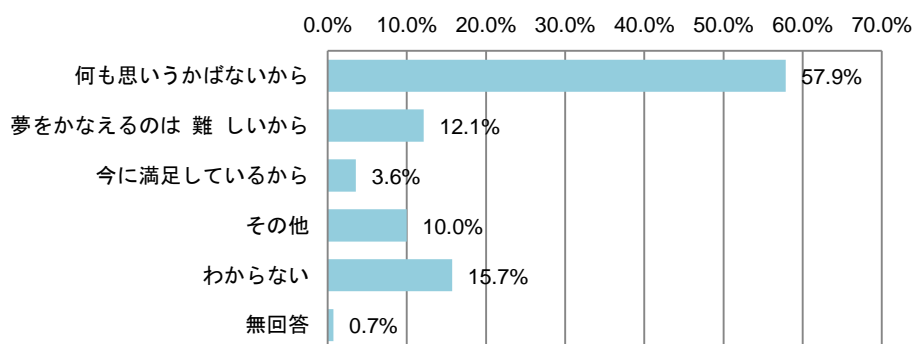
(4) 将来の夢の有無 (SA)

将来の夢がある人は68.9%、ない人は30.6%、無回答が0.4%でした。



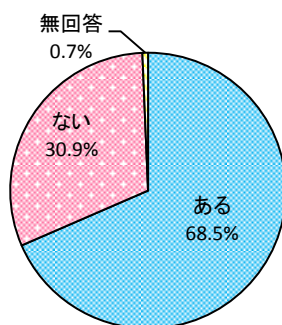
(5) 夢がない理由 (SA)

(4)で「夢がない」と回答した人140人のうち、理由は次のような結果でした。「何も思い浮かばないから」が57.9%、「夢をかなえるのは難しいから」が12.1%、「わからない」が15.7%でした。



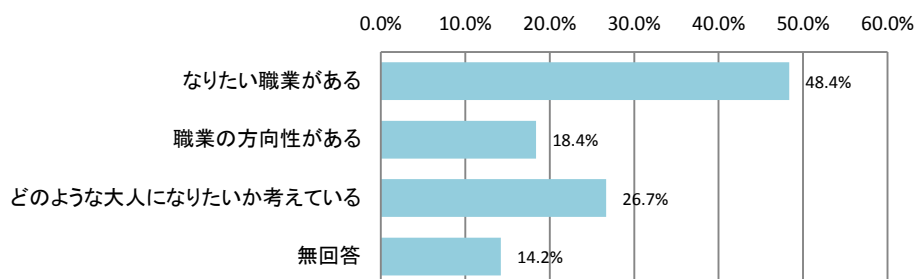
(6) なりたい職業の有無 (SA)

なりたい職業がある人は68.5%、ない人は30.9%、無回答が0.7%でした。



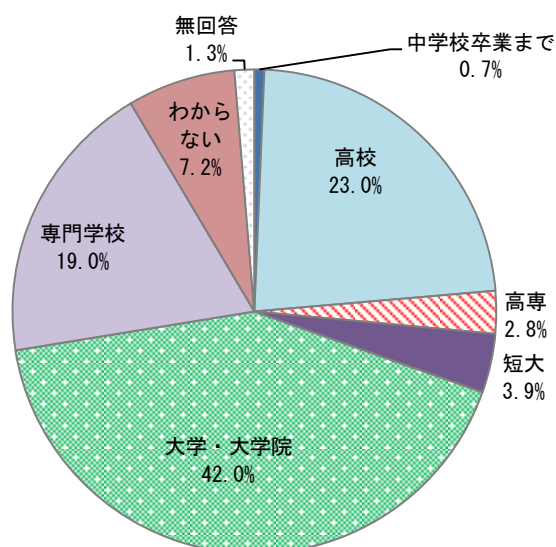
(7) 将来なりたい職業や、どんな大人になりたいか (MA)

将来なりたい職業がある人は48.4%、職業の方向性を考えている人は18.4%、将来どのような大人になりたいかを考えている人は26.7%でした。



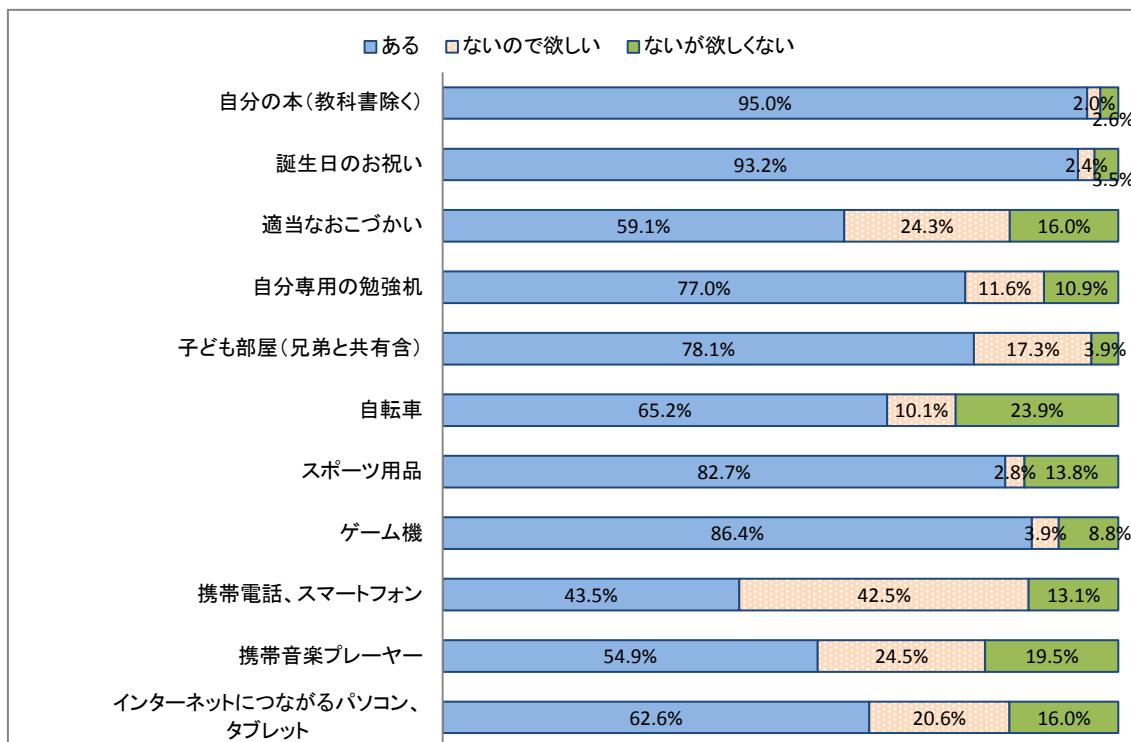
(8) 将来の進学希望 (SA)

将来の進学希望は、「大学・大学院」が42.0%、「高校」が23.0%、「専門学校」が19.0%となり、67.7%が高校卒業以上の進学を希望しています。



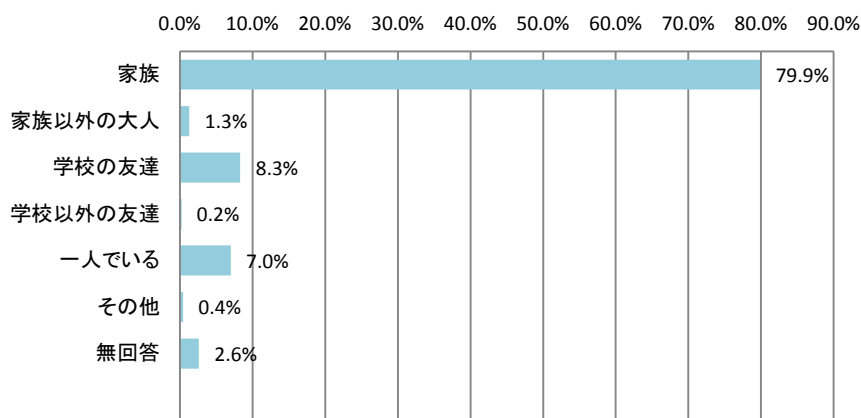
(9) 持っている物（SA）

持っている物は、高い順に「自分の本」が95.0%、次いで「誕生日のお祝い」が93.2%、ゲーム機で86.4%となっています。持っている人が少ない順に「携帯電話・スマートフォン」が43.5%、「携帯音楽プレーヤー」が54.9%、「適当なおこづかい」が59.1%となっており、“ないので欲しい”の割合も高くなっています。



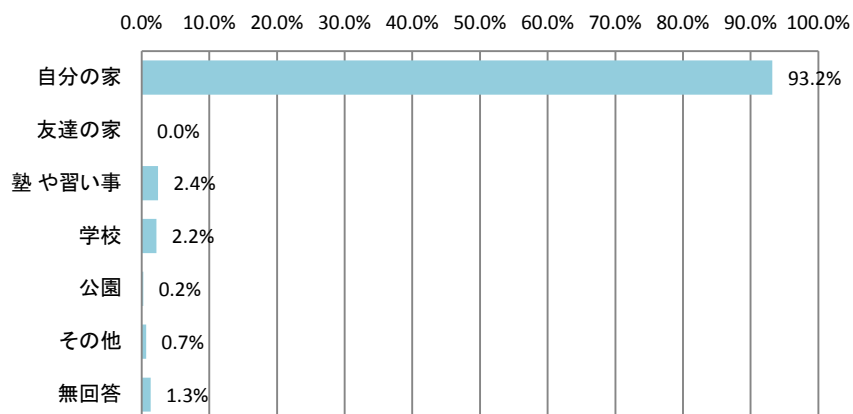
(10) 放課後を一緒に過ごす相手（SA）

放課後を過ごす相手は「家族」が79.9%と高い割合となっています。



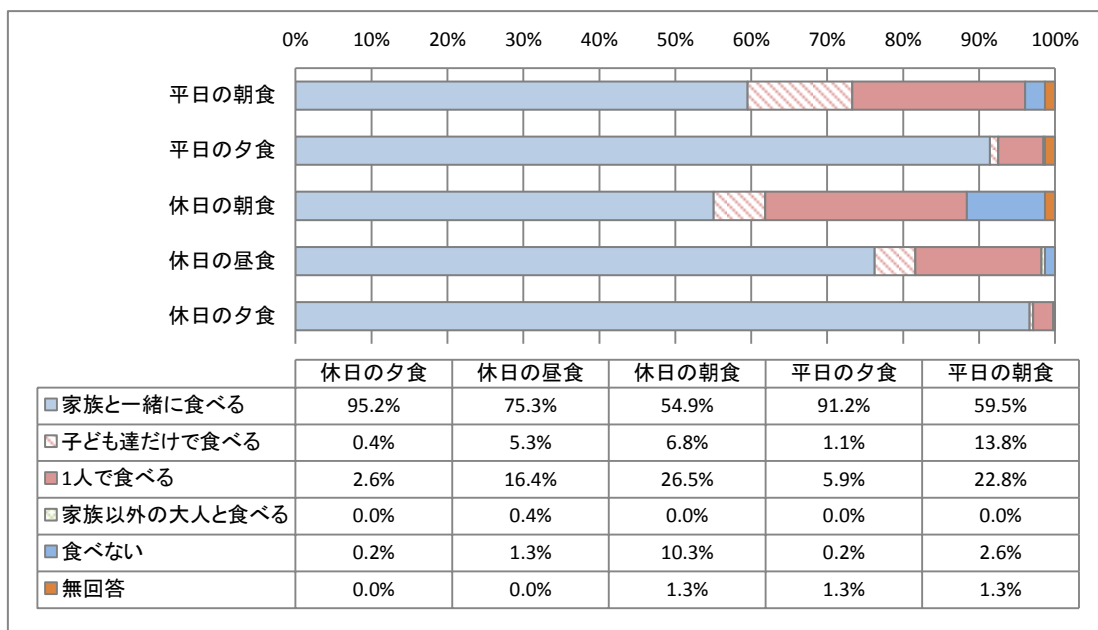
(11) 放課後に過ごす場所（SA）

放課後を過ごす場所としては、ほぼ「自分の家」で93.2%となっています。



(12) 食事を一緒にする相手（SA）

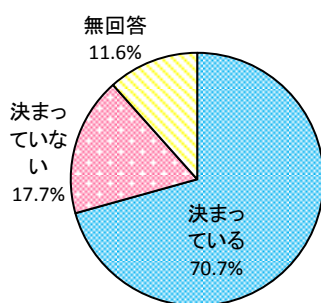
食事の状況は、平日の朝食は96.1%が食べていると回答しており、夕食は高い割合で「家族と一緒に食べる」と回答しています。



(13) 平日の起床時間・就寝時間（SA）

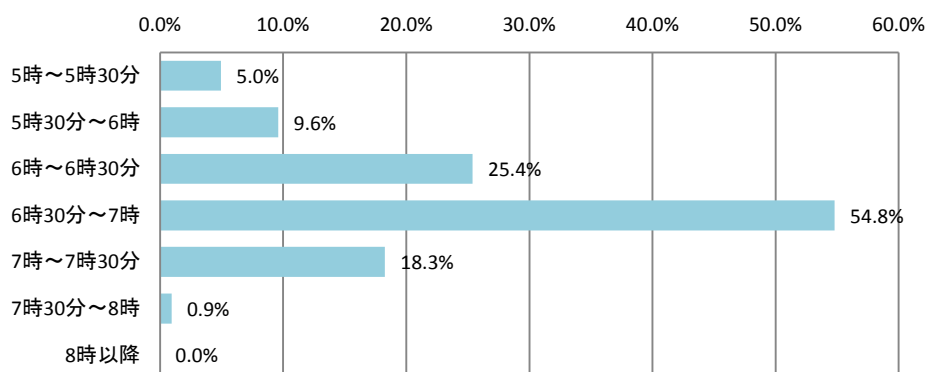
【起床時間】

起床時間の決まっている人は70.7%、決まっていない人は17.7%、無回答は11.6%でした。



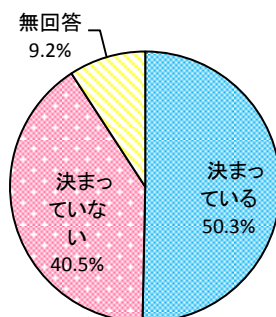
【起床時間】

起床時間の決まっている人の起床時間は、「6時30分～7時」が54.8%と高く、次いで「6時～6時30分」の25.4%となっています。



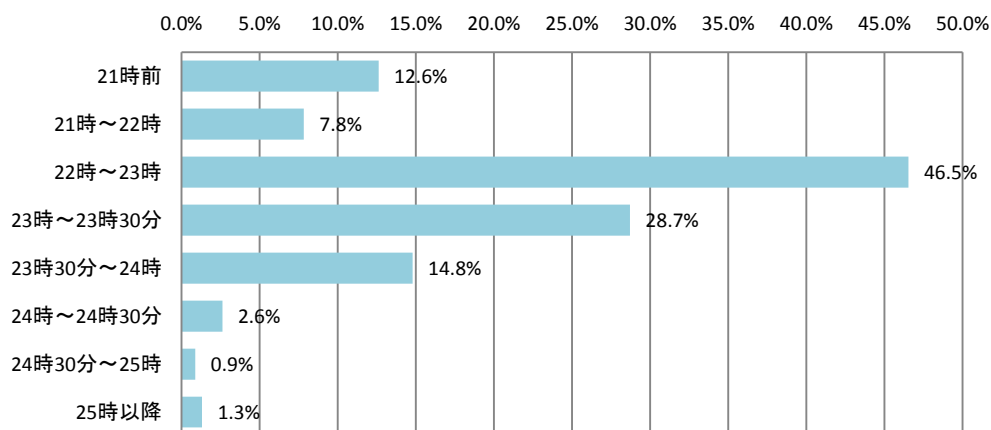
【就寝時間】

就寝時間の決まっている人は50.3%、決まっていない人は40.5%、無回答は9.2%でした。



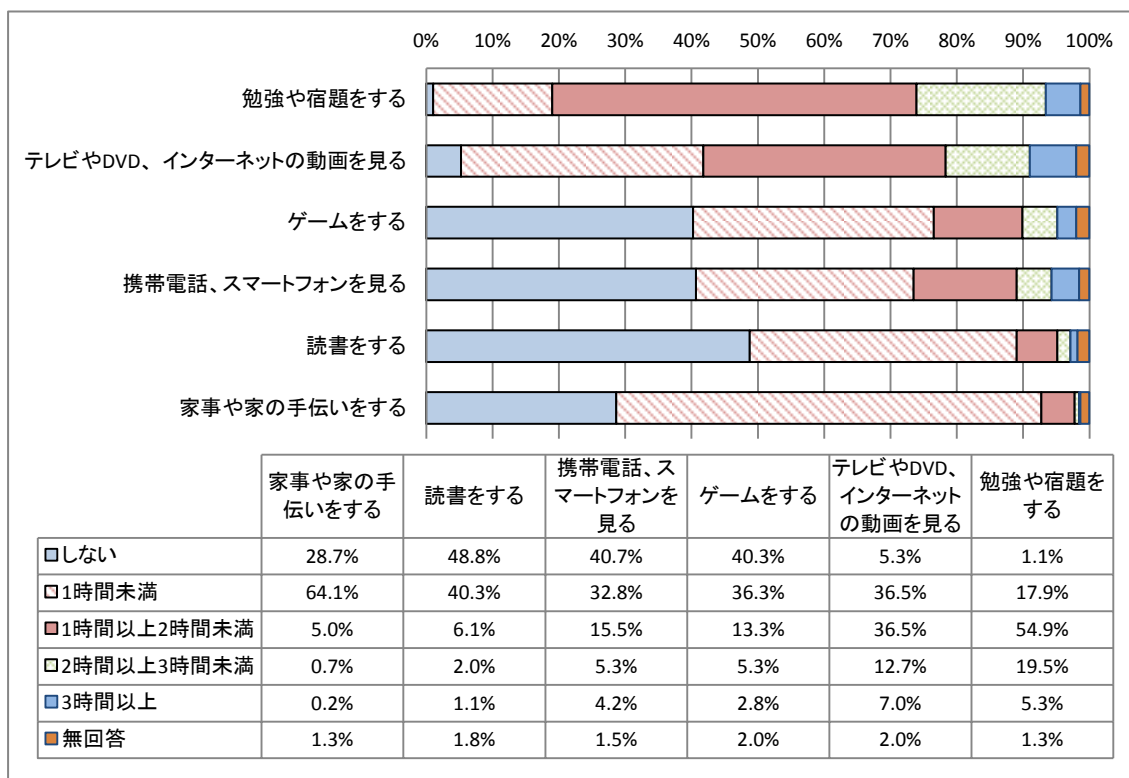
【就寝時間】

就寝時間の決まっている人の就寝時間は、「22時～23時」が46.5%と高く、次いで「23時～23時30分」の28.7%となっています。



(14) 平日の時間の過ごし方 (SA)

平日の時間の過ごし方は、「勉強や宿題をする」は“1時間以上2時間未満”が54.9%、次いで“2時間以上3時間未満が”19.5%となっております。「テレビやDVD、インターネットの動画を見る」「ゲームをする」「携帯電話、スマートフォンを見る」「家の手伝いをする」は“1時間未満”が一番高くなっています。「読書をする」は48.8%が“しない”と回答しています。

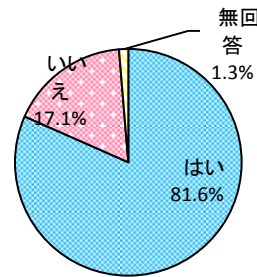
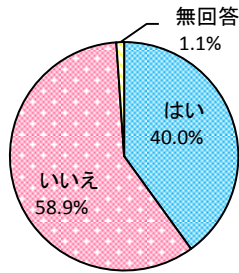


(15) 悩みの有無と相談相手の有無、相談相手（SA）

悩みは40.0%が「ある」と答えており、相談できる相手がいる人は81.6%と回答しています。

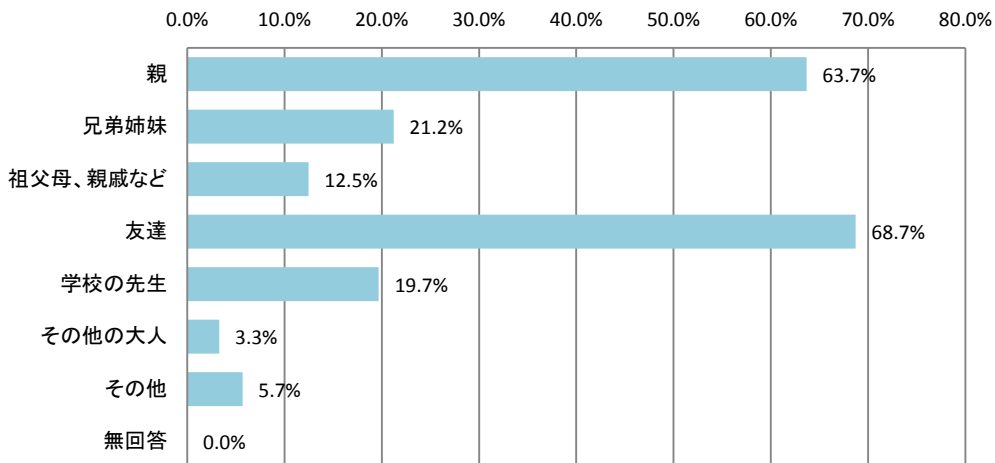
【悩み事がありますか】

【悩みを相談できる人はいますか】



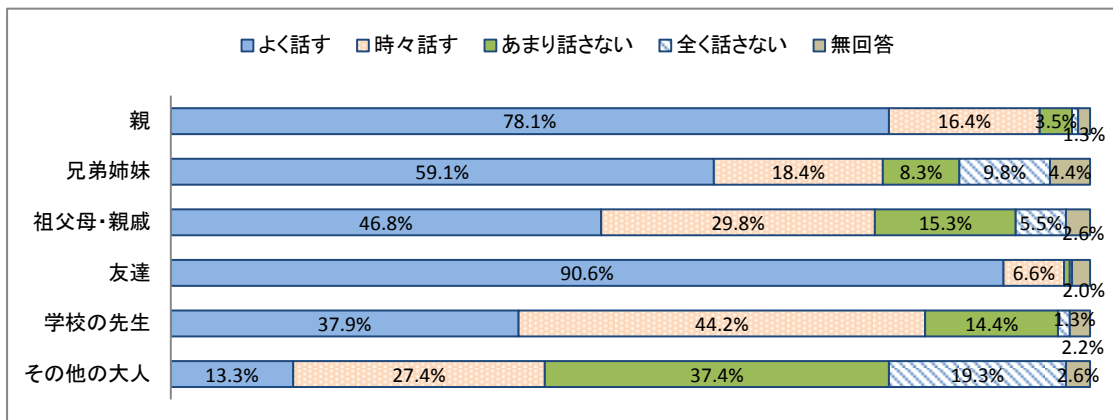
【困った事があった時の相談相手】（MA）

相談相手は「友達」が68.7%、次いで「親」の63.7%となっています。



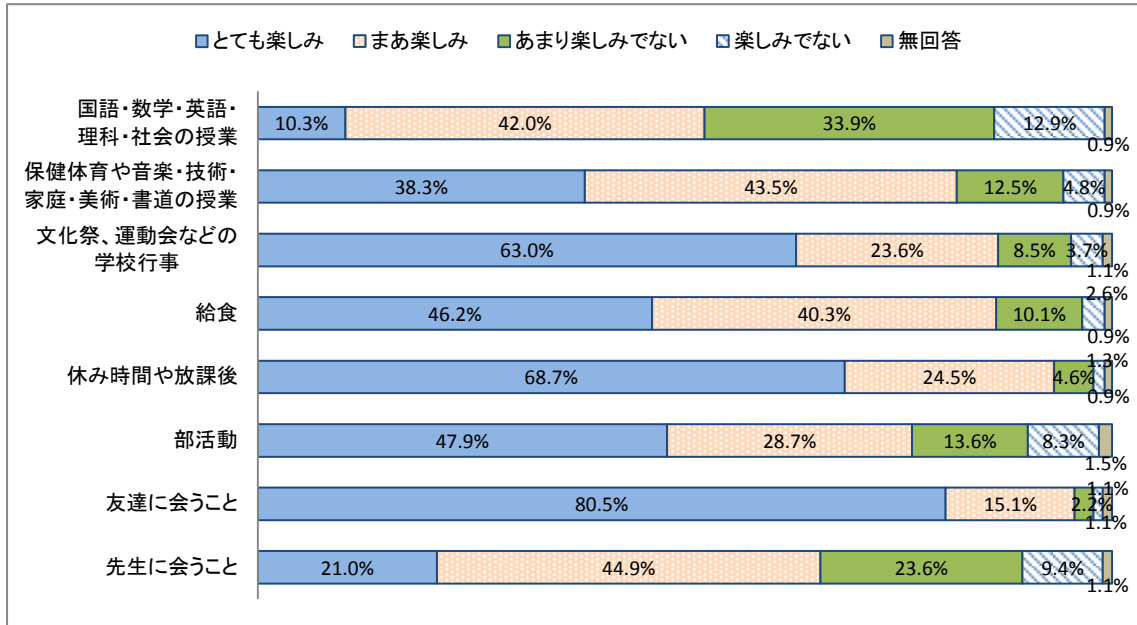
(16) ふだんの会話の状況（SA）

よく話すのは「友達」が90.6%、「親」が78.1%と高い割合となっています。



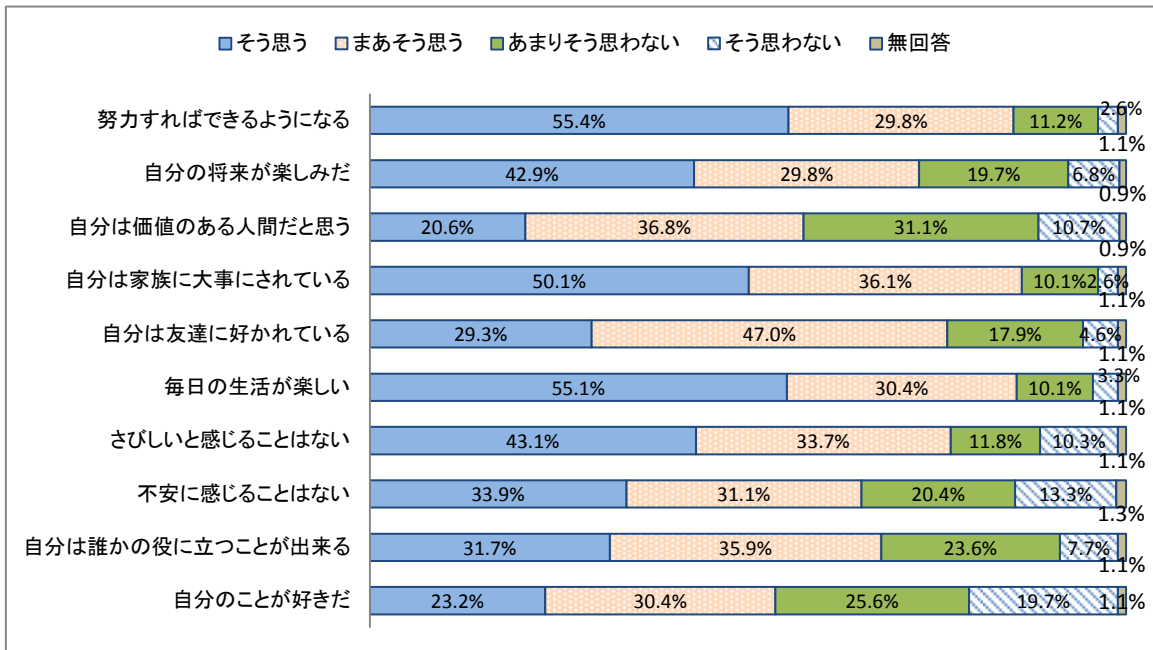
(17) 学校生活で楽しみにしていること (SA)

学校でとても楽しみにしている事は、「友達に会う事」が80.5%、「休み時間や放課後」が68.7%、「文化祭、運動会などの学校行事」が63.0%と高くなっています。



(18) 日常生活の中で感じていること (SA)

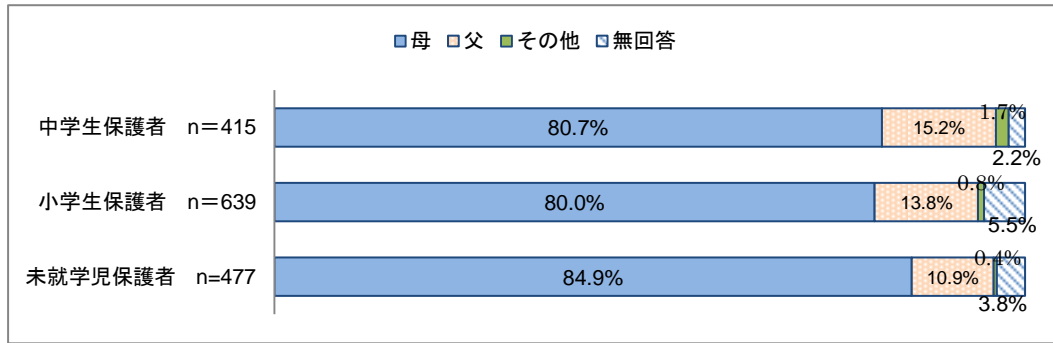
日常生活で感じている事が高いのは「努力すればできるようになる」が55.4%、次いで「毎日の生活が楽しい」が55.1%。「そう思わない」が高いのは「自分の事が好きだ」が19.7%、次いで「不安に感じることはない」が13.3%でした。



3 保護者向け調査の集計

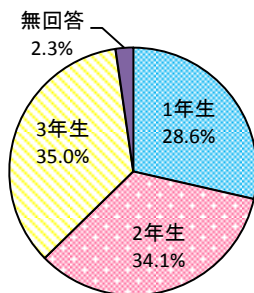
(1) お子さんから見た回答者の続柄（S A）

お子さんからみた回答者は、「母」が最も多く、中学生の保護者では80.7%、小学生の保護者では80.0%、未就学児の保護者では84.9%でした。

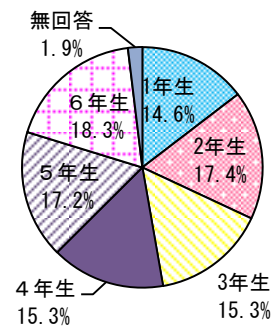


(2) お子さんの学年・年齢（S A）

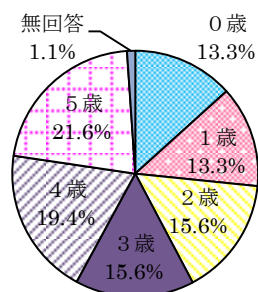
【中学生の保護者】



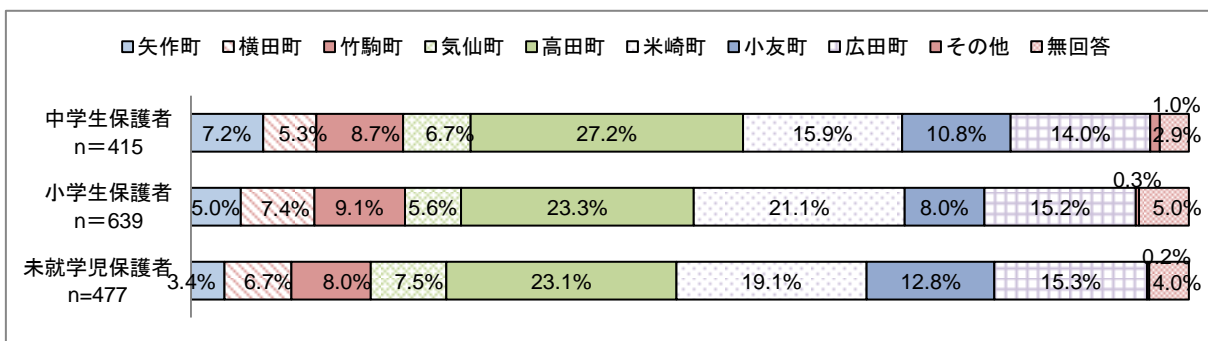
【小学生の保護者】



【未就学児の保護者】

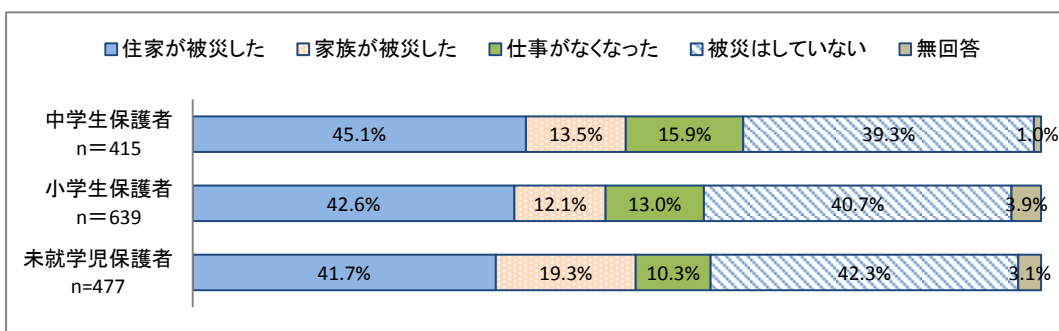


(3) お住まいの地区 (SA)



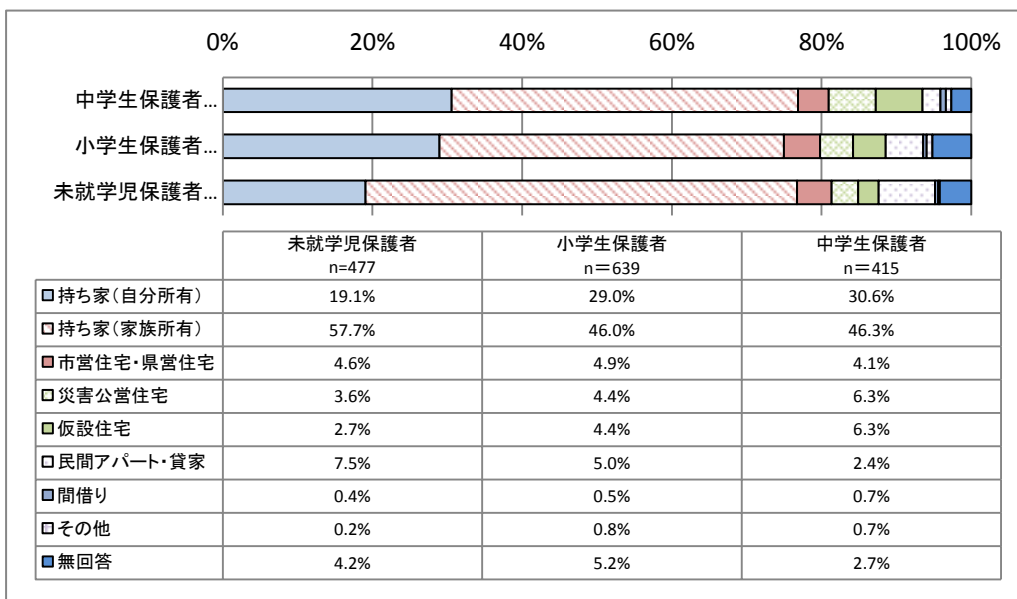
(4) 東日本大震災の被災状況 (MA)

東日本大震災の被災の状況は、「住家が被災した」が全対象で4割以上となり、「家族が被災した」も12~19%、「仕事が無くなった」世帯も10~16%程度ありました。「被災はしていない」世帯は約4割でした。



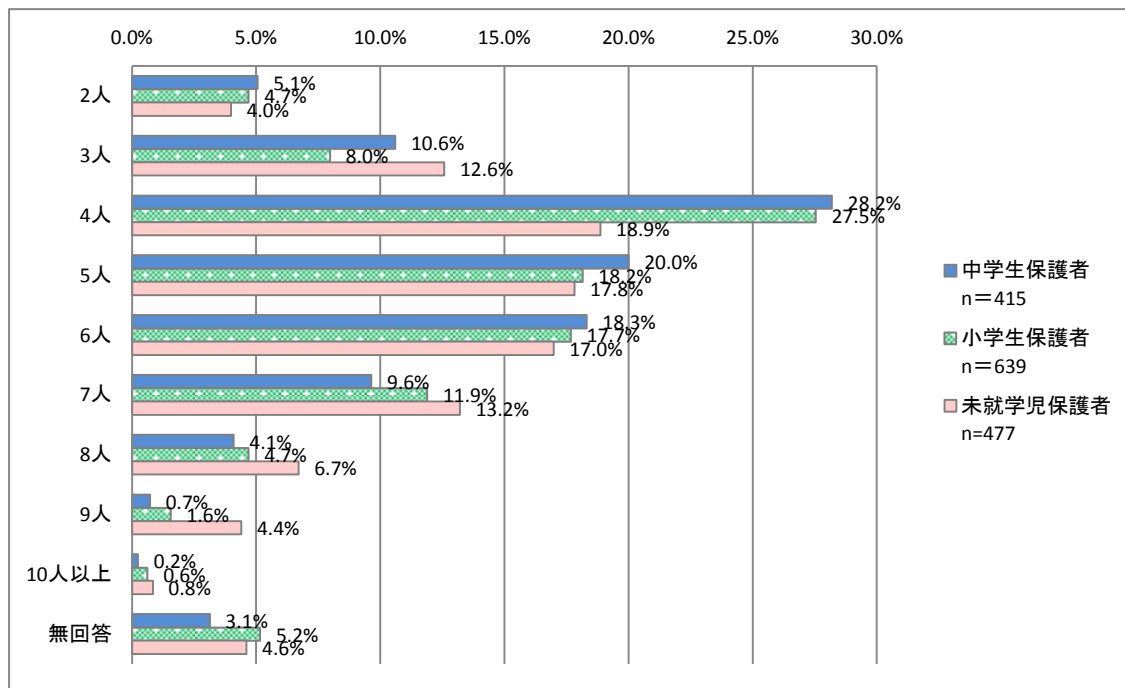
(5) 住居の形態 (SA)

住居については、全対象で75%以上が持ち家となっており、「市営住宅・県営住宅」「災害公営住宅」「仮設住宅」「民間アパート・貸家」が同程度となっています。



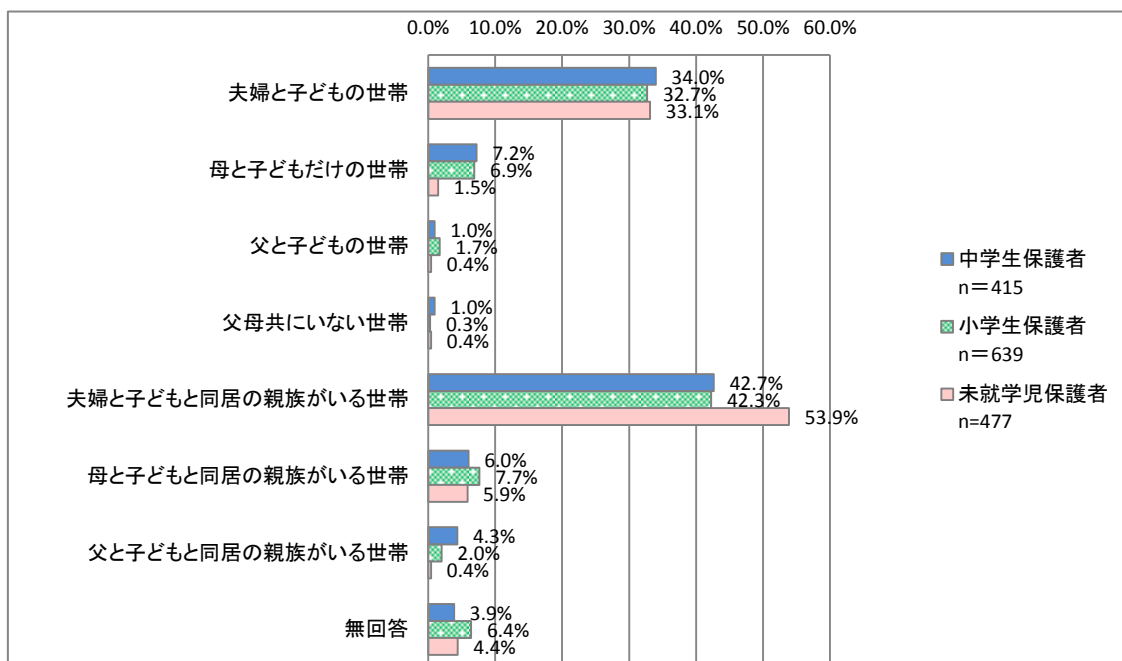
(6) 家族の人数 (SA)

世帯の人数の割合は、4人が1番高く、次に5人、6人の順となっています。



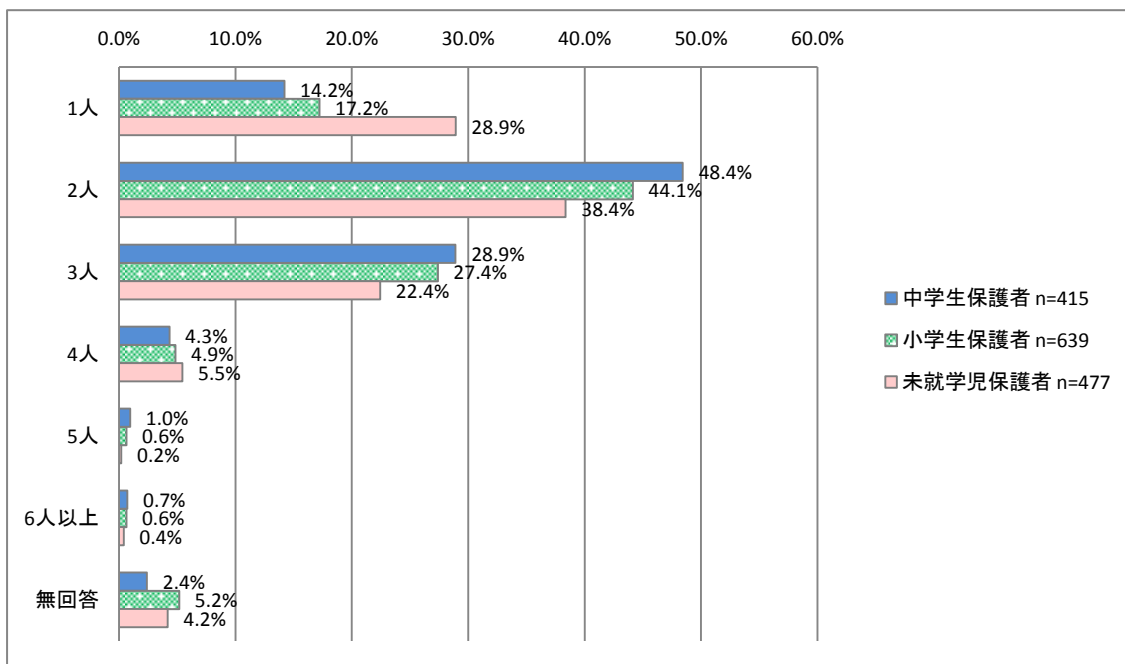
(7) 家族構成 (SA)

家族構成は、「夫婦と子どもと同居の親族がいる世帯」が4割以上となり、「夫婦と子どもの世帯」が約3割となっています。ひとり親の世帯は中学生の保護者及び小学生の保護者においては約2割となっています。



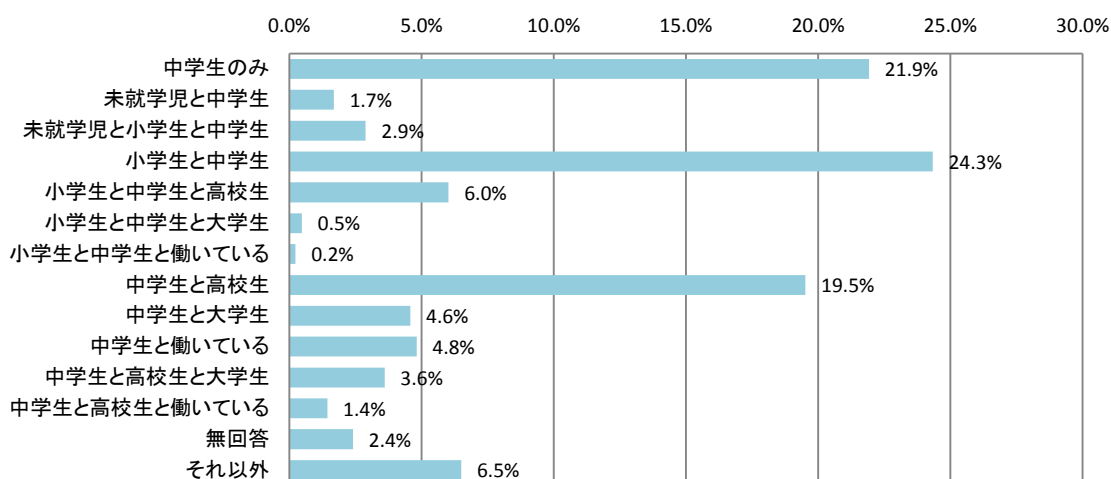
(8) 世帯の子どもの人数 (SA)

世帯の子どもの数は、“2人”が1番多く約4割となっています。次が“3人”で「中学生の保護者」「小学生の保護者」で約3割、「未就学児の保護者」で約2割となっています。

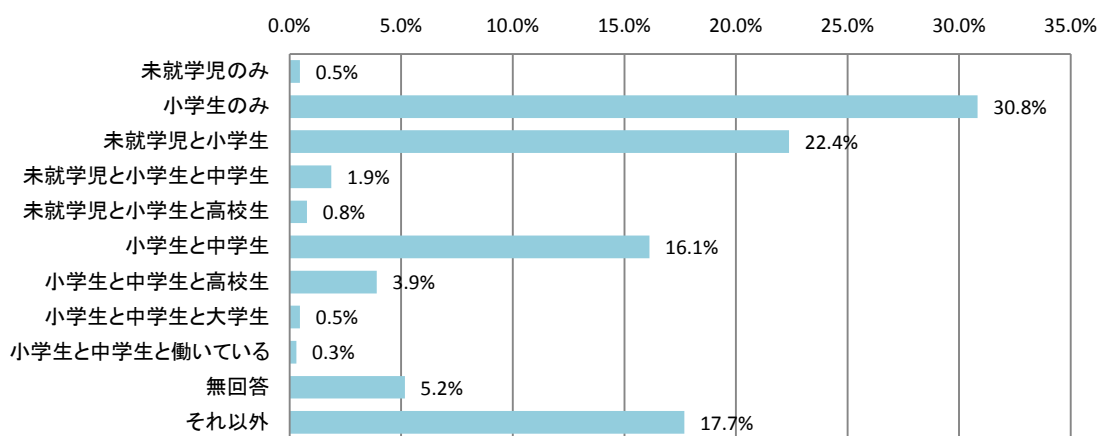


(9) 世帯の子どもの構成 (SA)

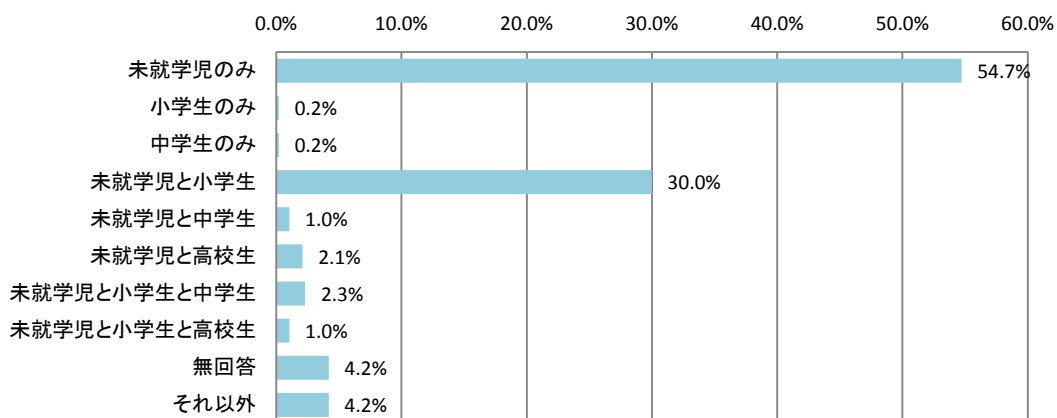
【中学生の保護者】



【小学生の保護者】

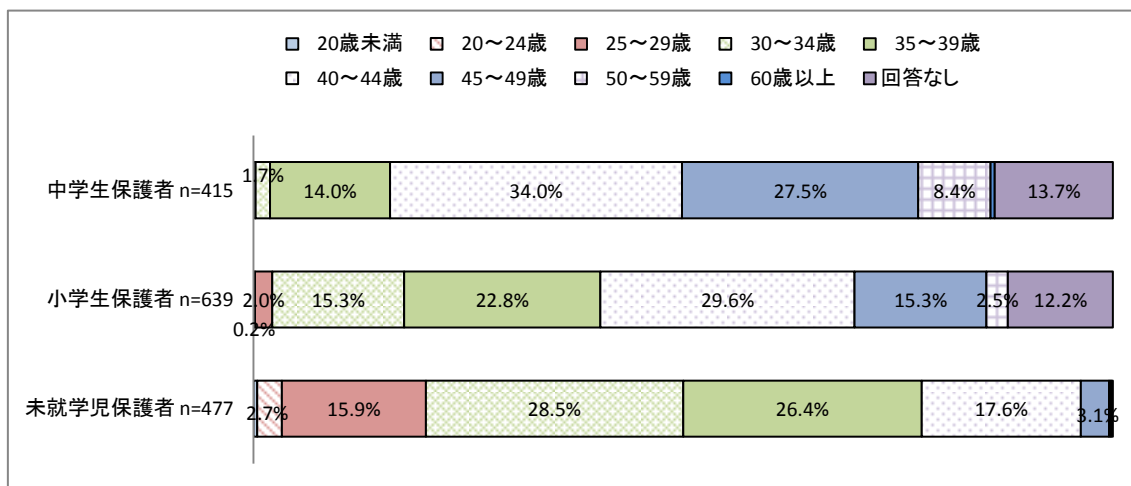


【未就学児の保護者】

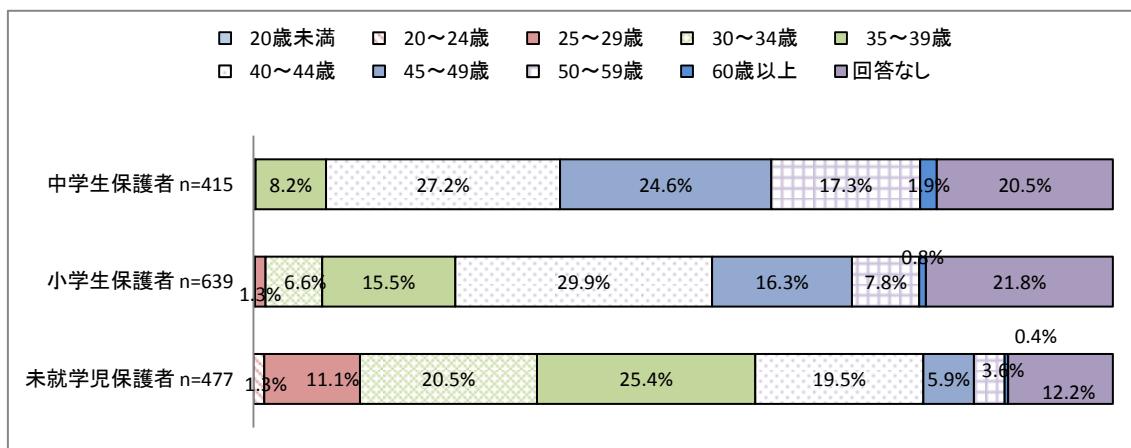


(10) 親の年齢 (SA)

【母：年齢】

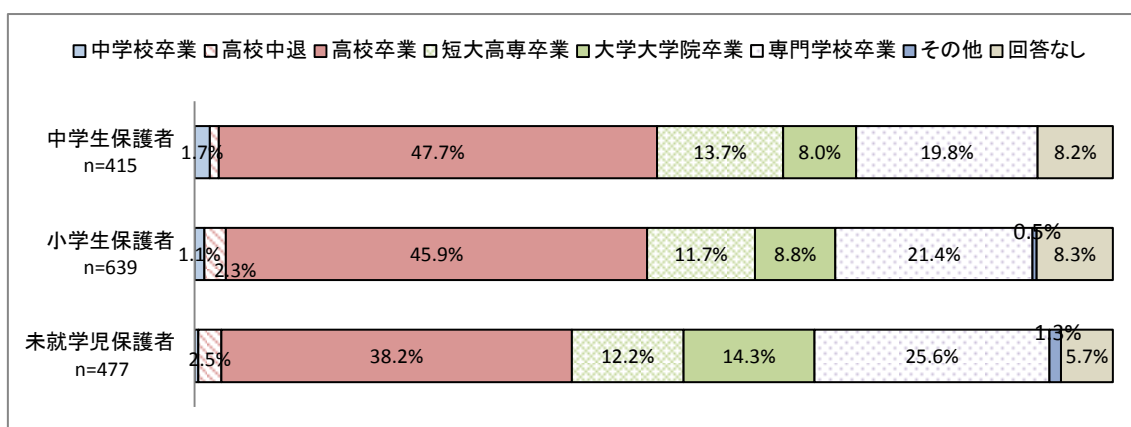


【父：年齢】

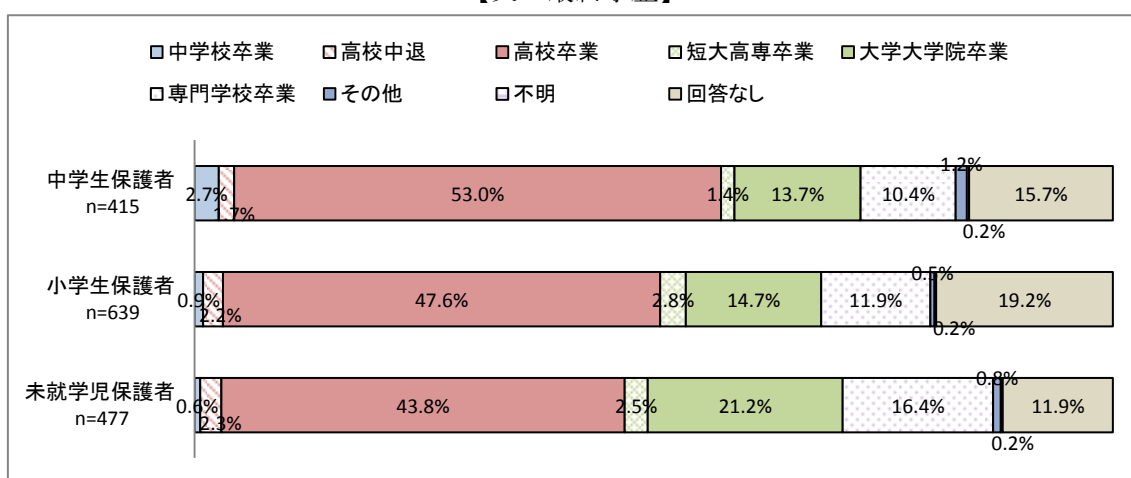


(11) 親の最終学歴

【母：最終学歴】

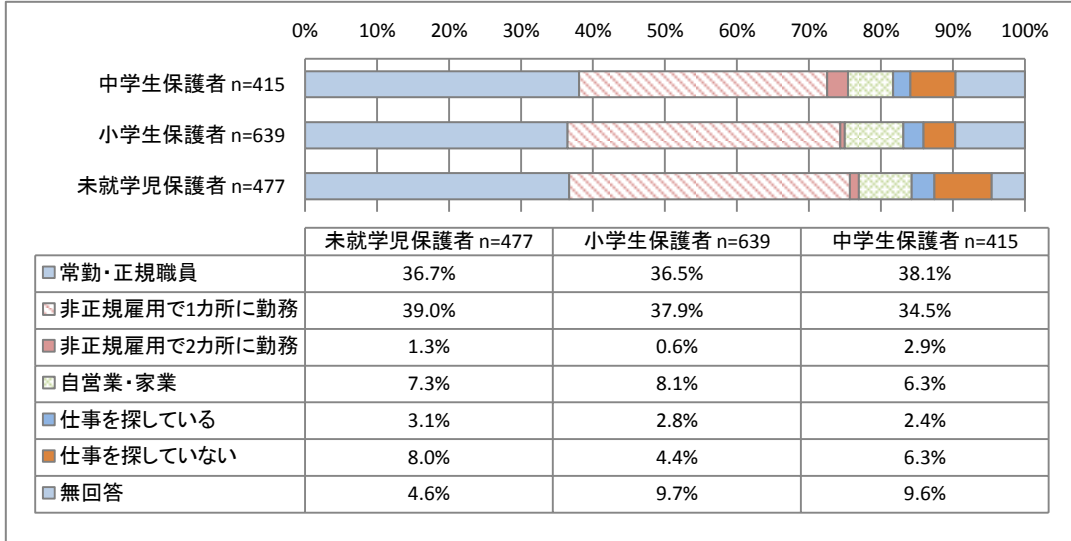


【父：最終学歴】

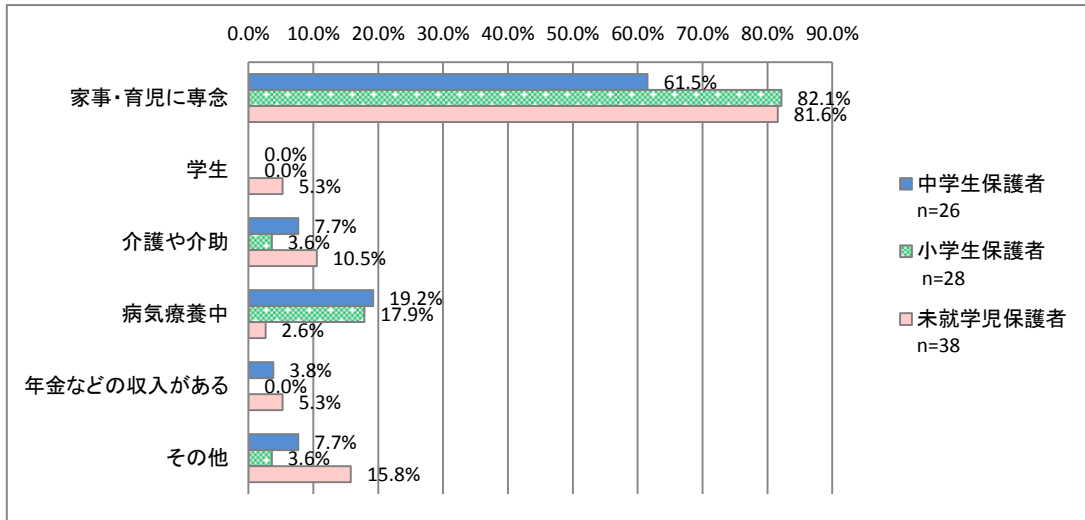


(12) 親の就業状況 (SA)

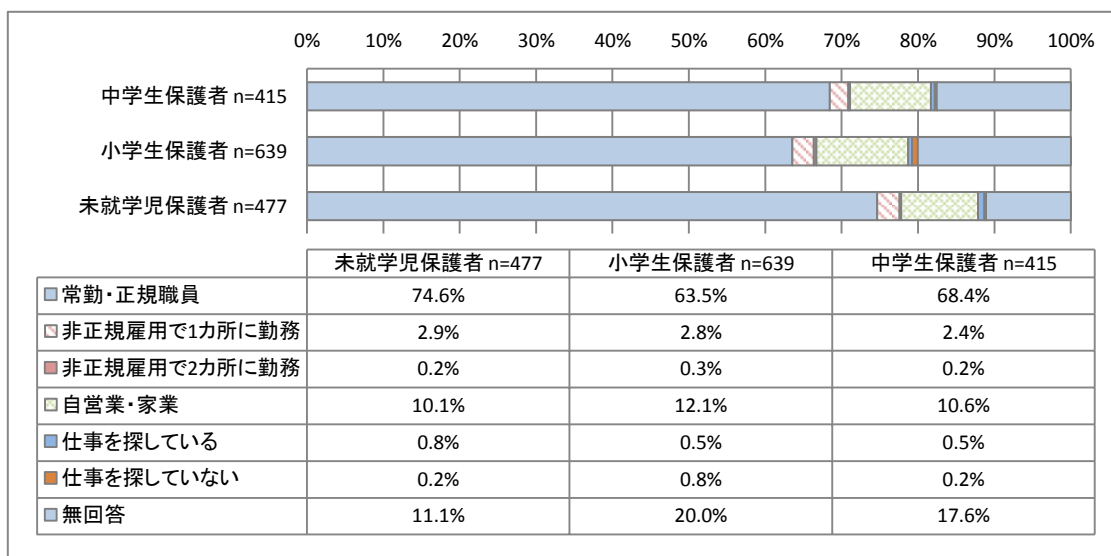
【母：就業状況】



【母：「仕事を探していない」場合、その理由】

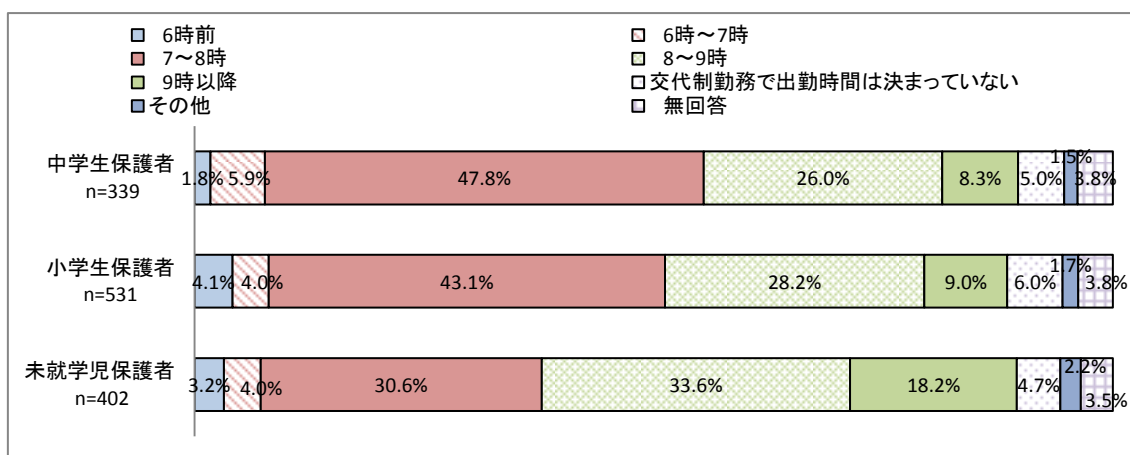


【父：就業状況】

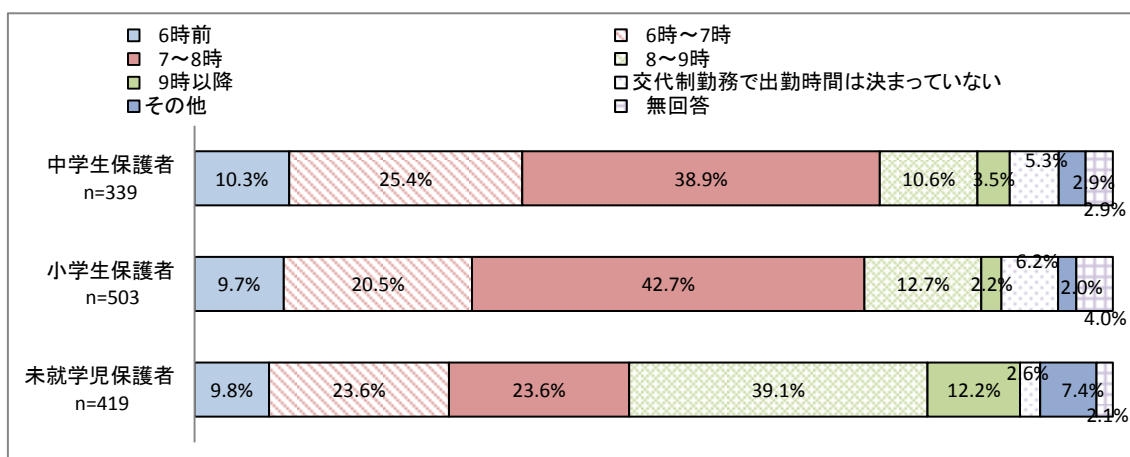


(13) 親の出勤時間・帰宅時間 (SA)

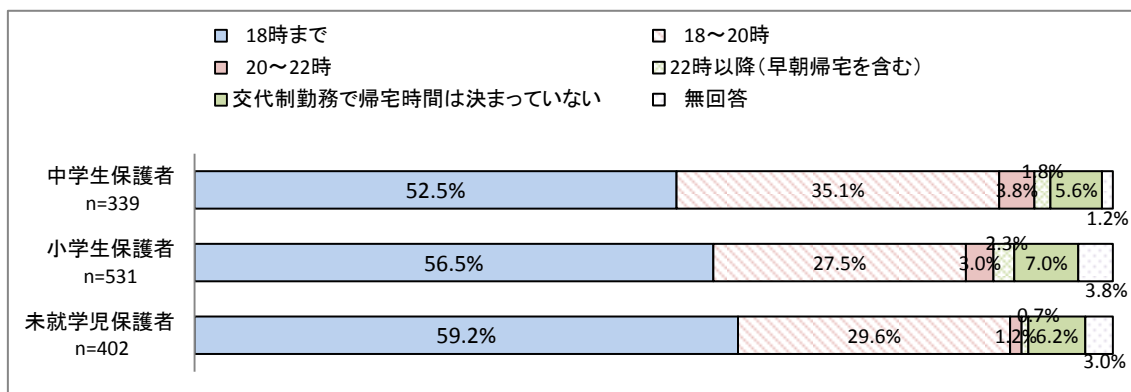
【母：出勤時間】



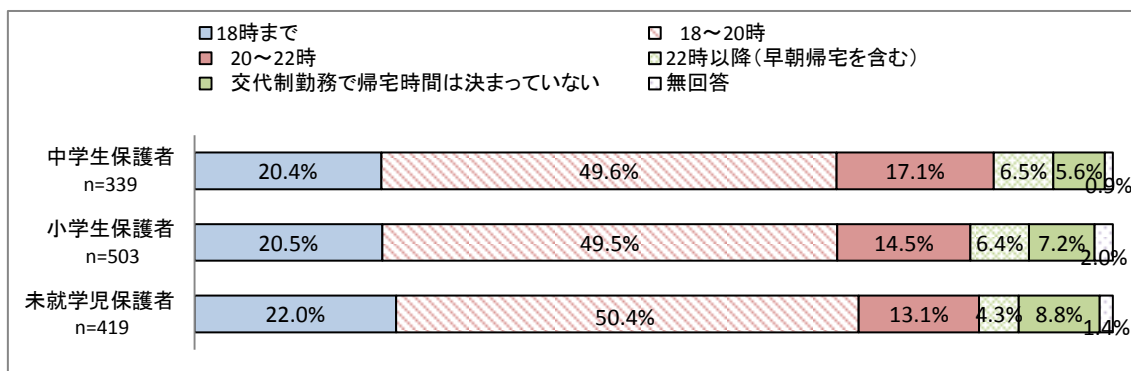
【父：出勤時間】



【母：帰宅時間】

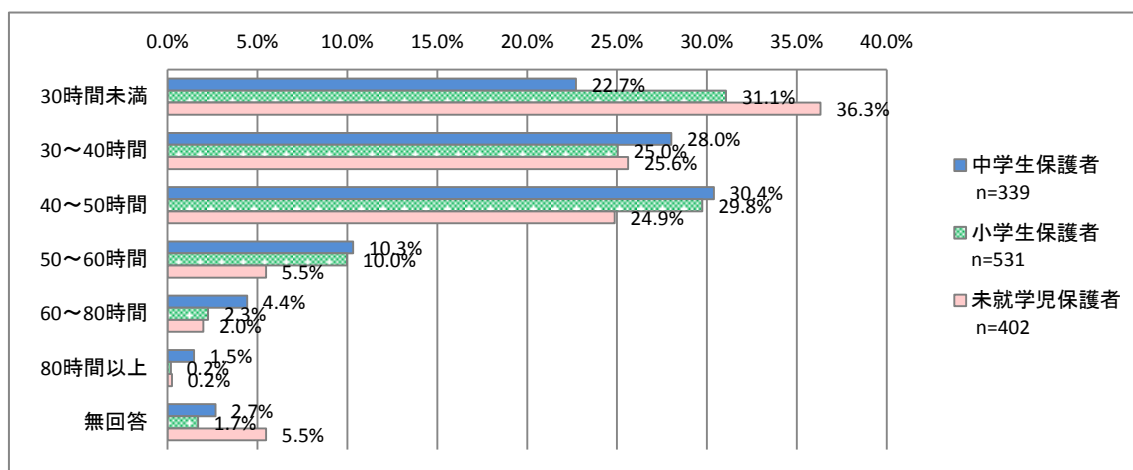


【父：帰宅時間】

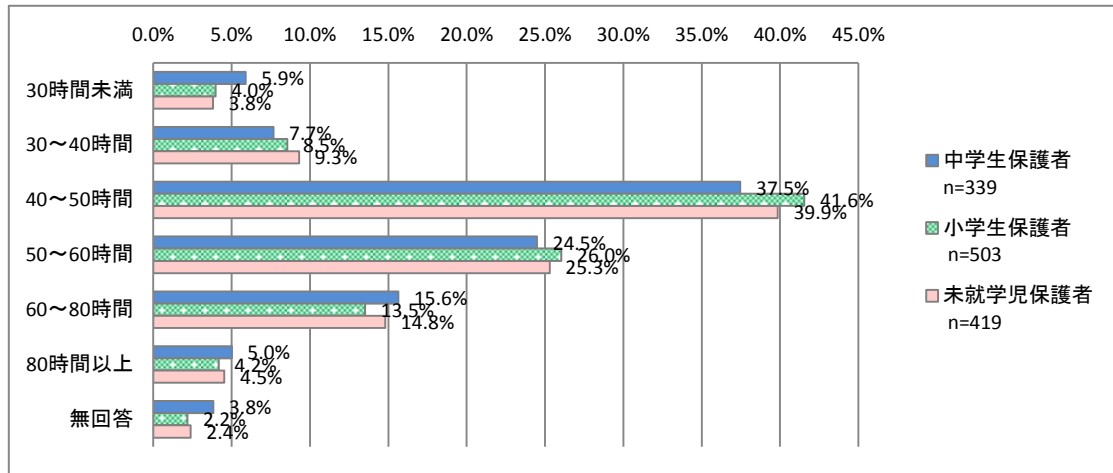


(14) 親の一週間あたりの仕事時間 (SA)

【母：一週間あたりの仕事時間】

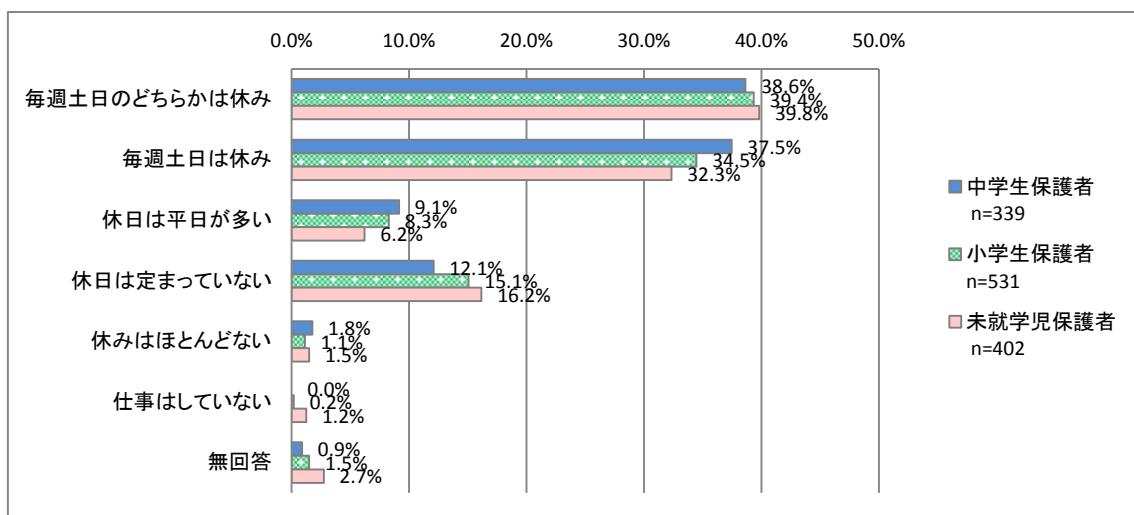


【父：一週間あたりの仕事時間】

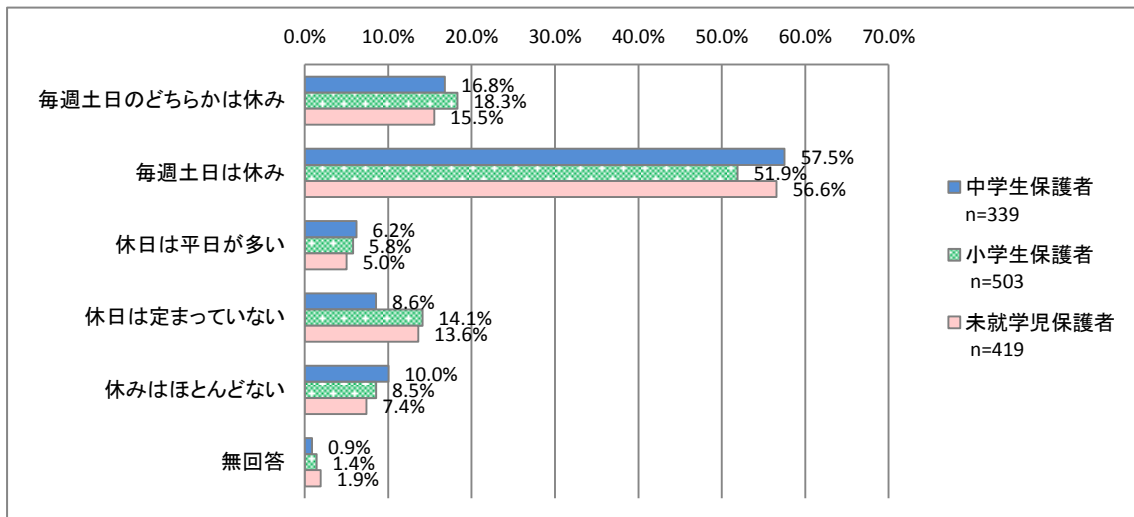


(15) 親の休日の状況 (SA)

【母：休日の状況】

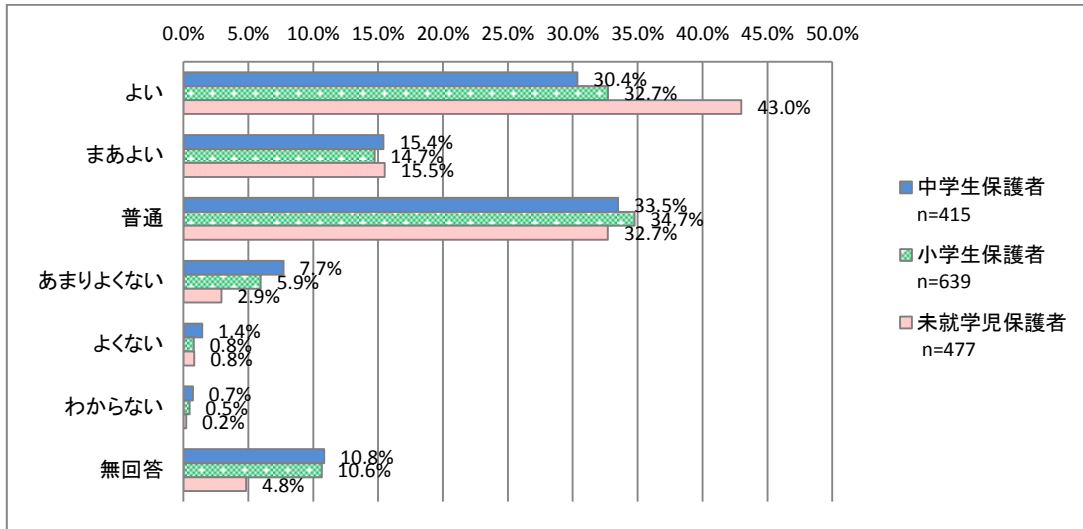


【父：休日の状況】

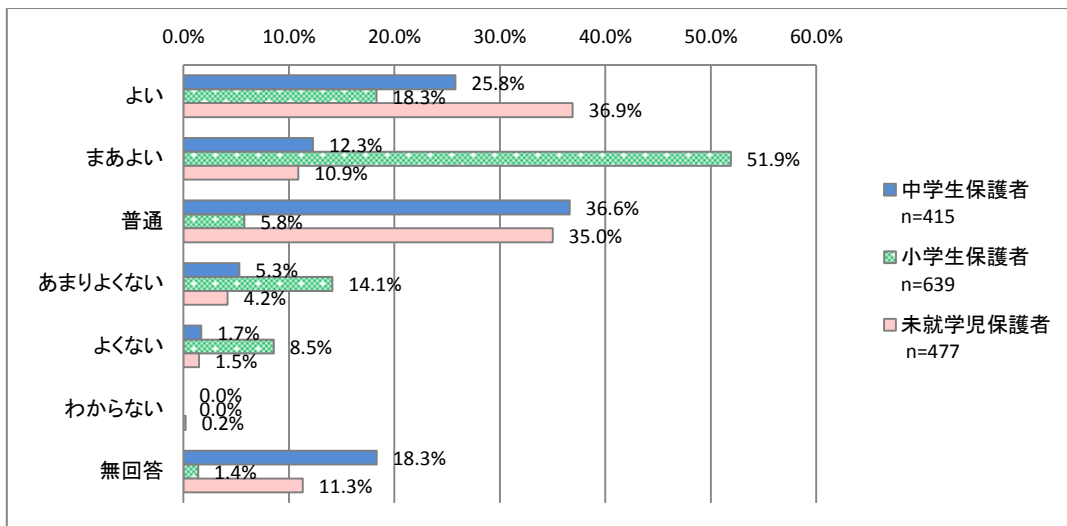


(16) 親の健康状態 (SA)

【母：健康状態】



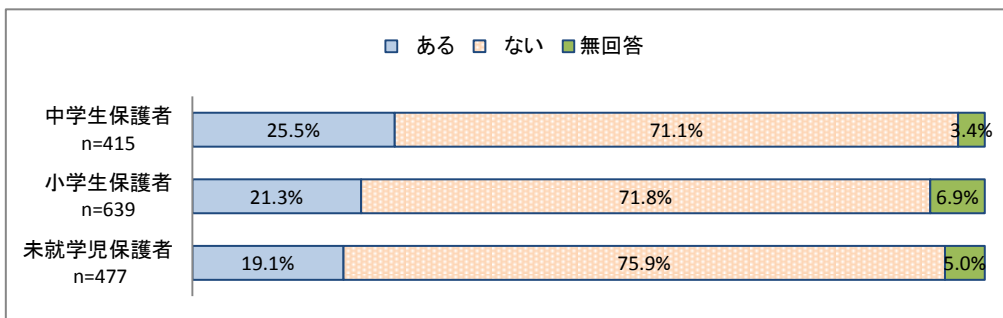
【父：健康状態】



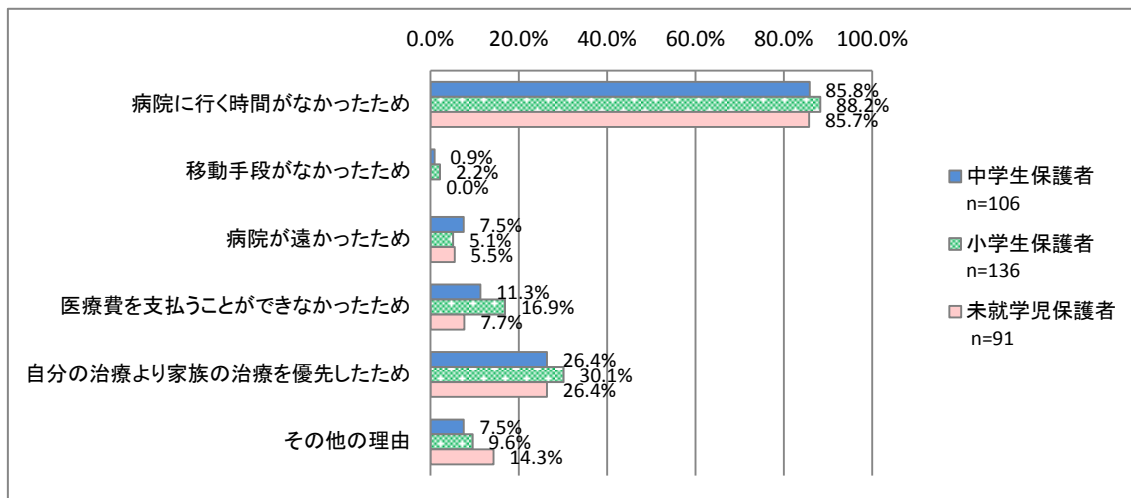
(17) 過去1年間での親の受診抑制の有無 (SA)

親が、過去1年間で、病気やけがのために病院受診をしたほうが良いと思ったのに、受診しなかった人は、全対象で2割以上、“多忙のため”が85%以上でした。

【受診抑制の有無】

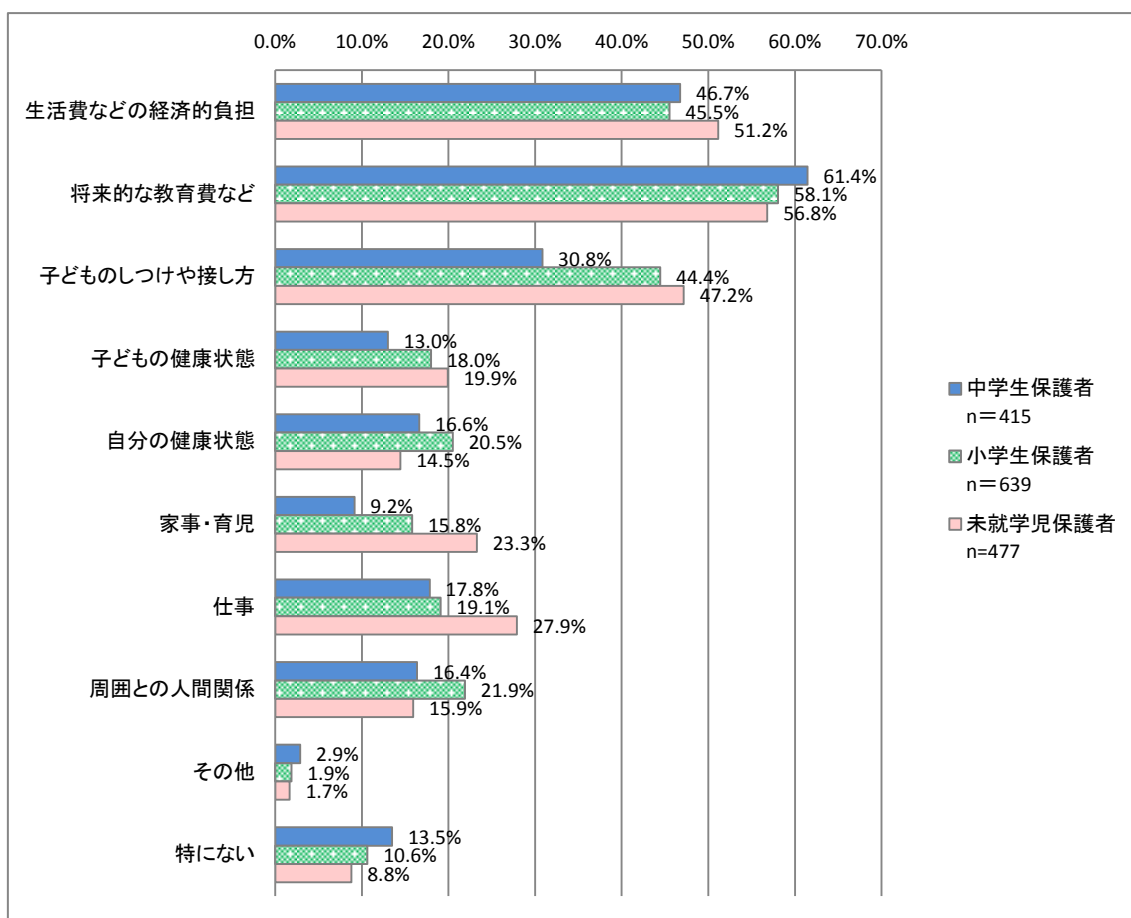


【受診抑制があった人の理由】（MA）



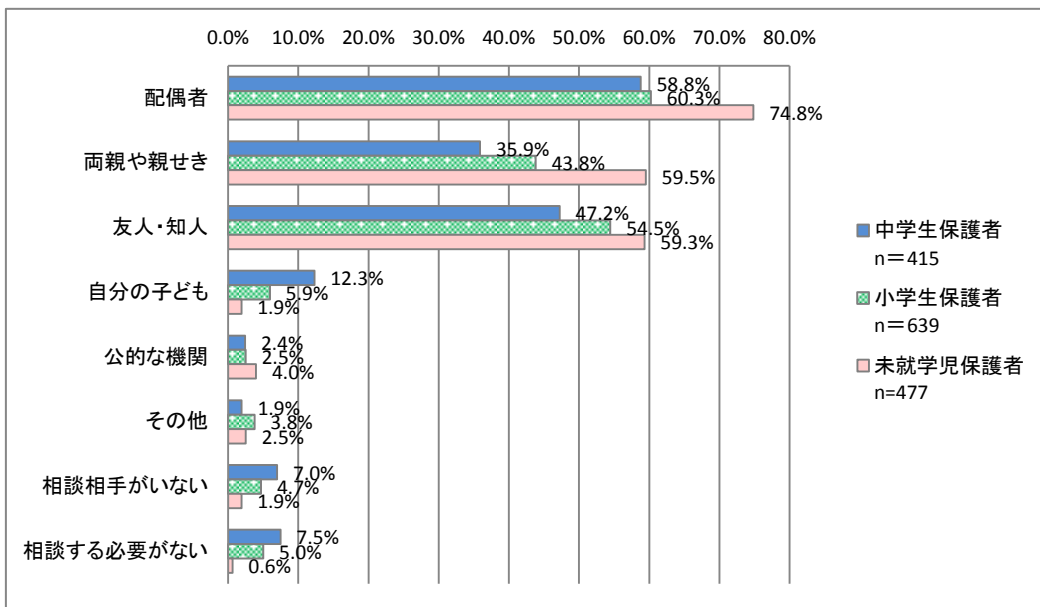
(18) 子育てなどの心配や悩み事（MA）

子育てなどについての悩みや心配事は「将来的な教育費」などが一番高く約6割、次に高いのが「生活などの経済的負担」で、約5割が“経済的負担”について不安に感じています。



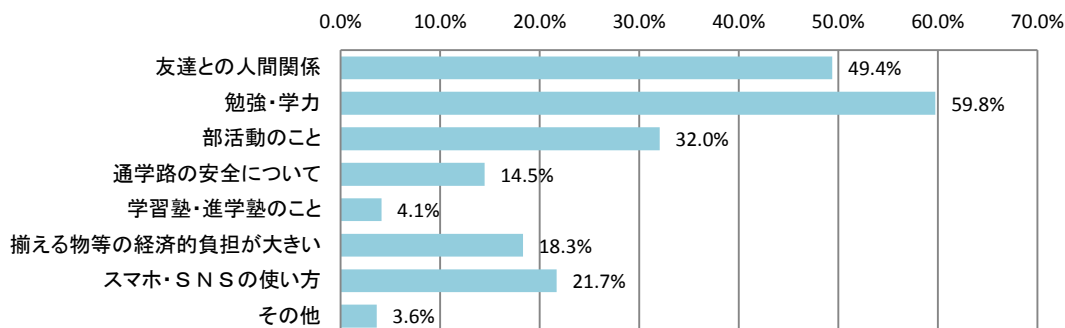
(19) 心配や悩み事の相談相手 (MA)

心配や悩み事の相談相手は「配偶者」「友人・知人」「両親や親せき」が高い割合となっています。



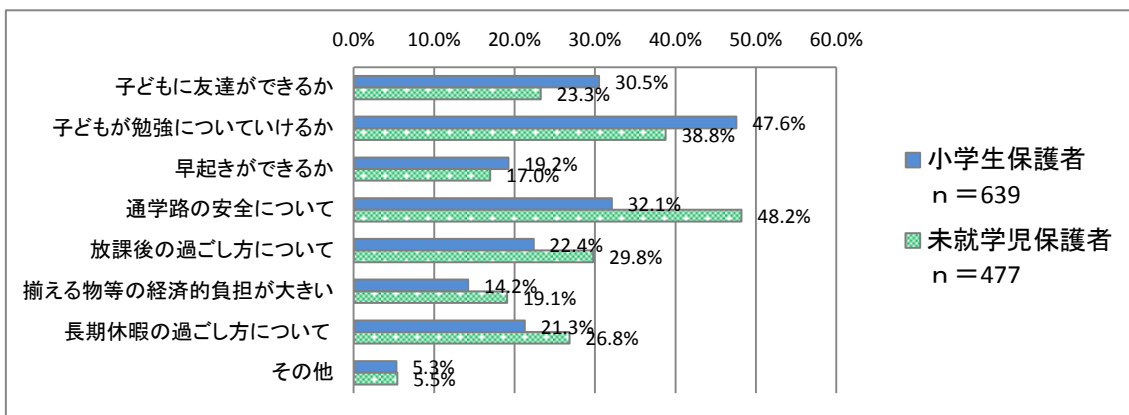
(20) お子さんが中学生になった際、困ったことや不安だったこと (MA)

【中学生保護者】



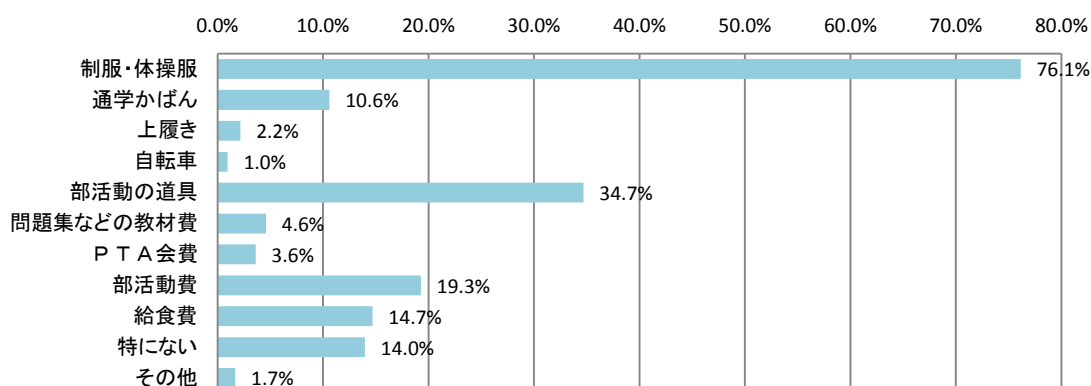
(21) お子さんが小学生になった(なる)際、困ったことや不安だった(な)こと (MA)

【小学生保護者：未就学児保護者】



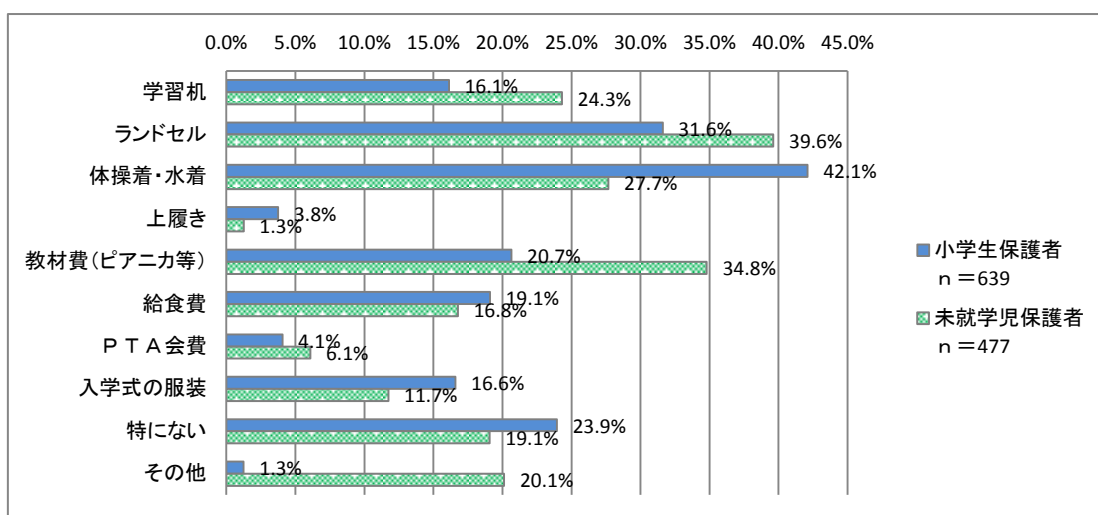
(22) お子さんが中学校に入学した際、特に経済的負担が大きかったもの（MA）

【中学生保護者】



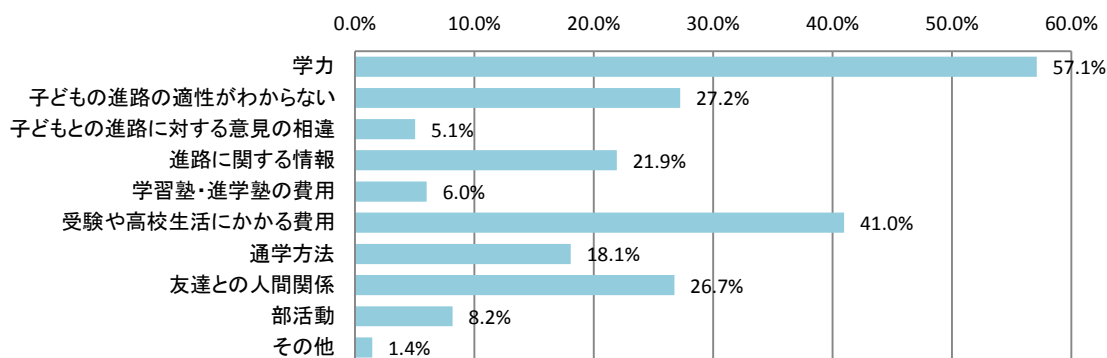
(23) お子さんが小学校に入学した（する）際、特に経済的負担が大きかった（大きいと思われる）もの（MA）

【小学生保護者：未就学児保護者】



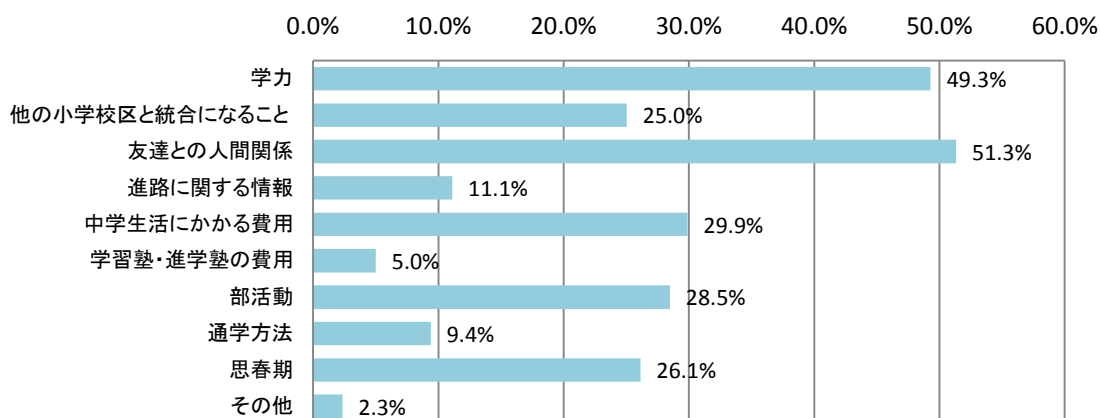
(24) お子さんが高校に進学するにあたり不安なこと（MA）

【中学生保護者】



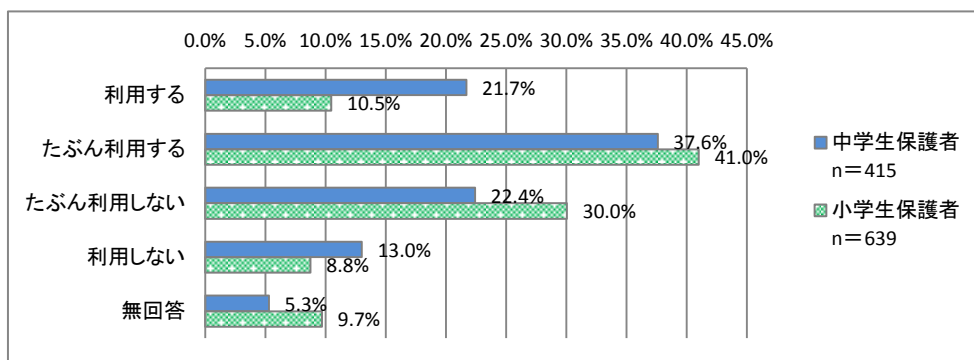
(25) お子さんが中学校に進学するにあたり不安なこと (MA)

【小学生保護者】

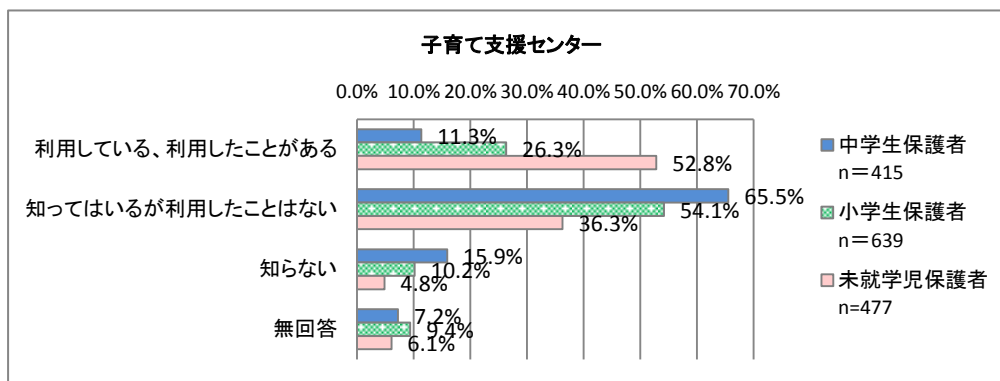


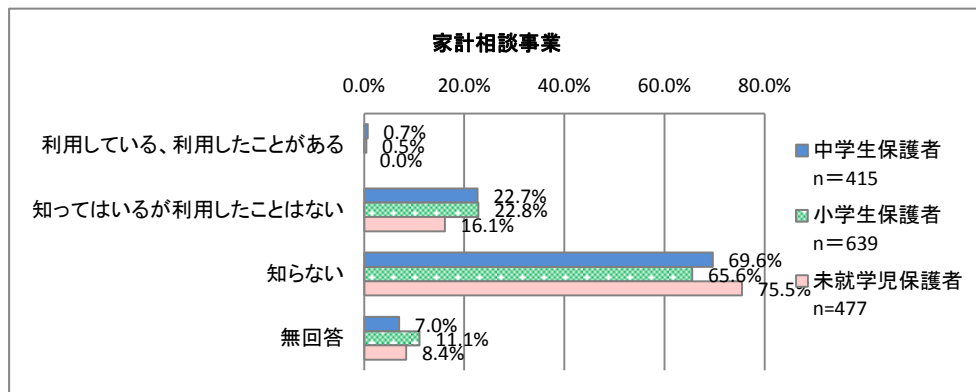
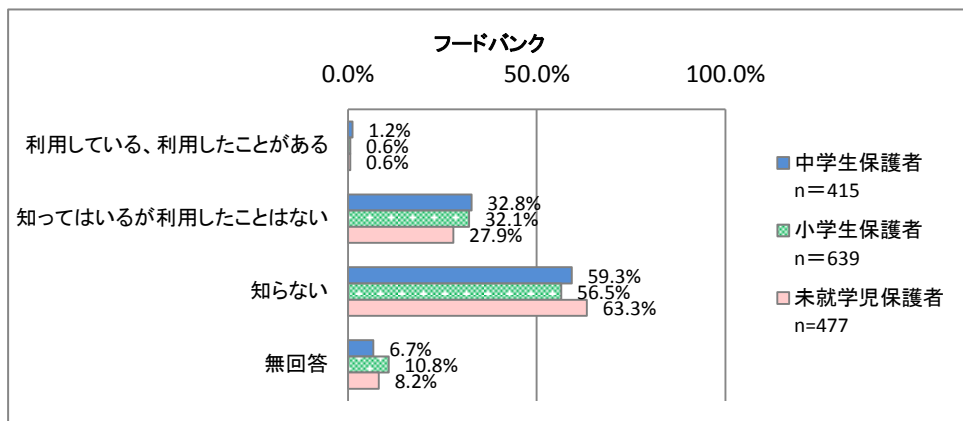
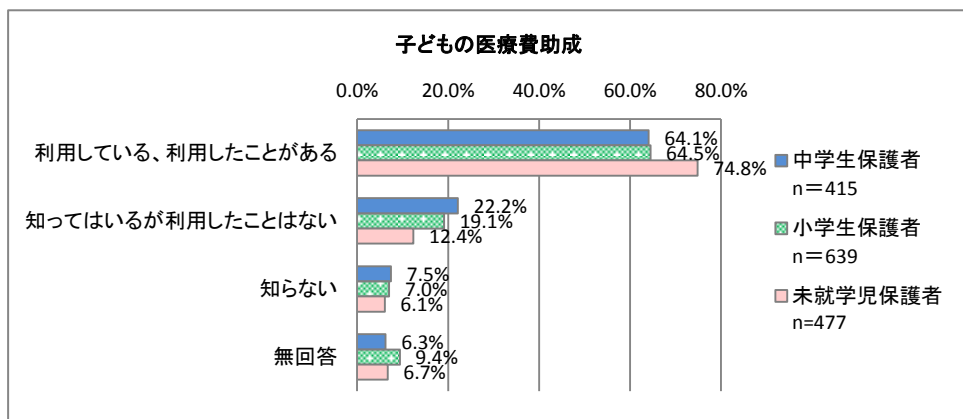
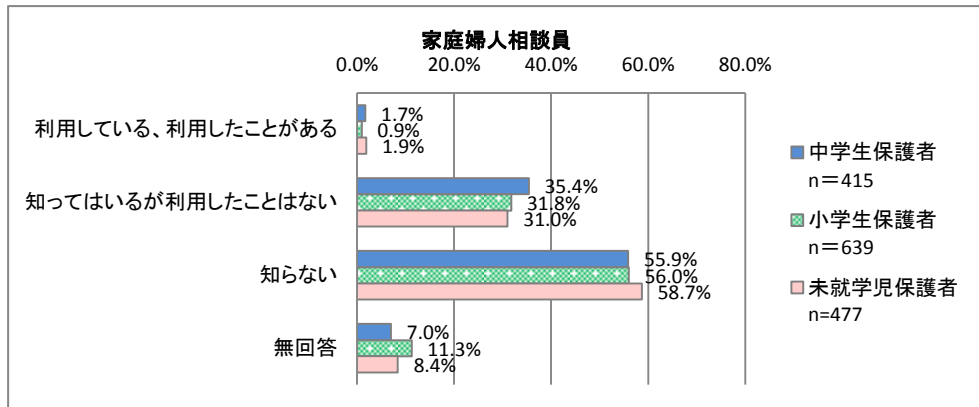
(26) 将来的な奨学金の利用予定 (SA)

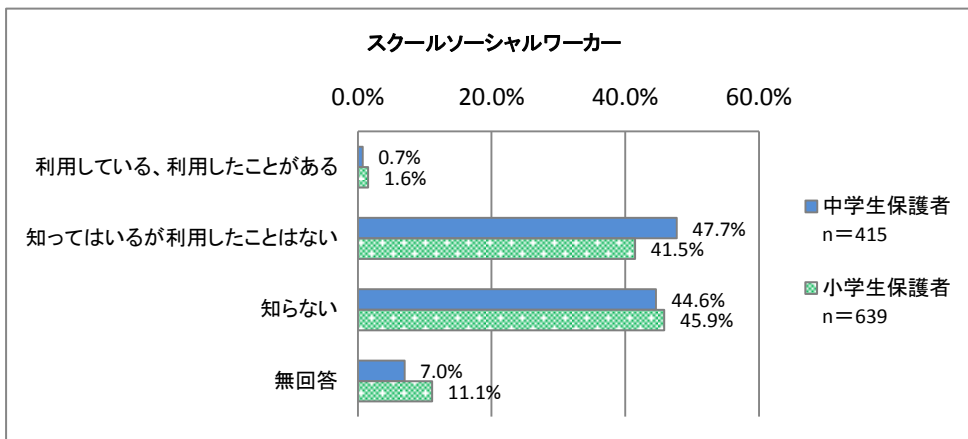
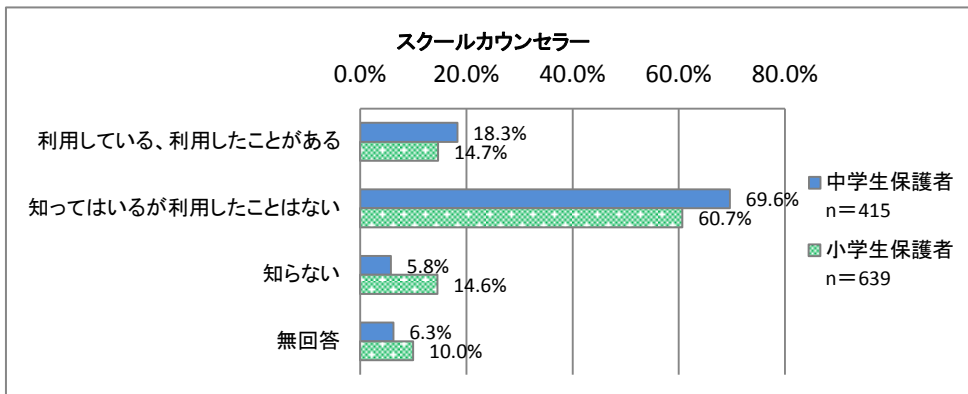
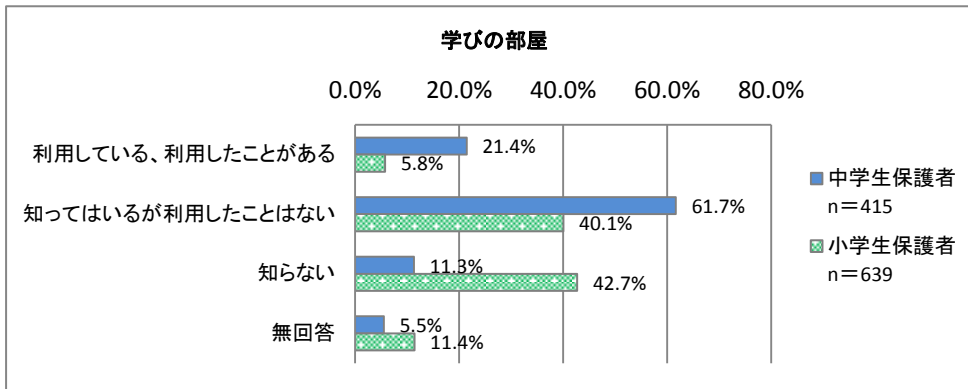
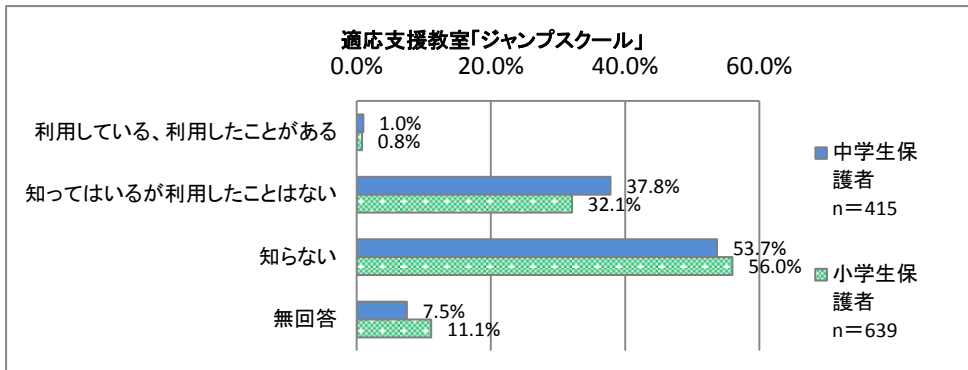
お子さんが、高校や大学等へ進学するために奨学金の利用を予定している人は約5割でした。

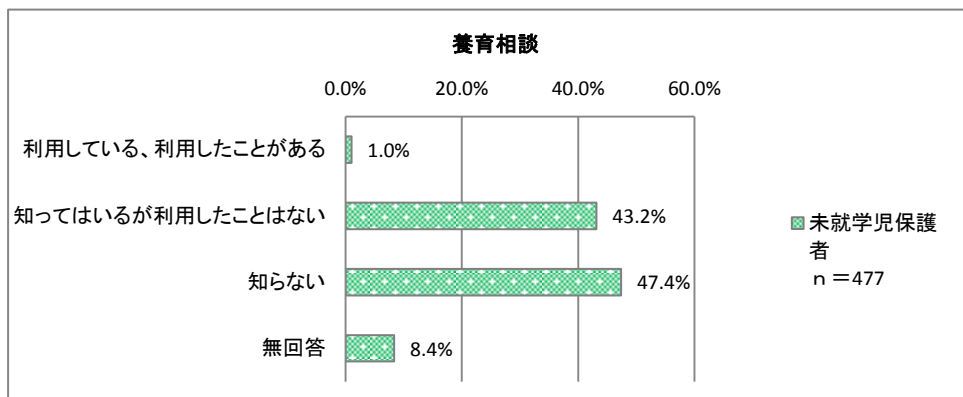
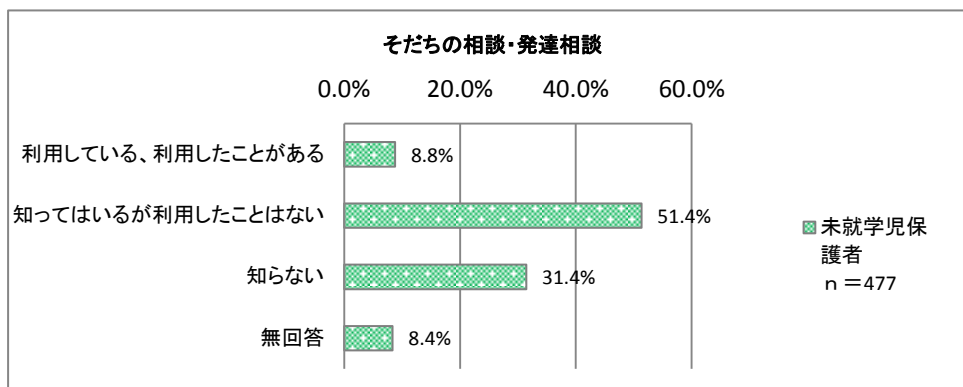
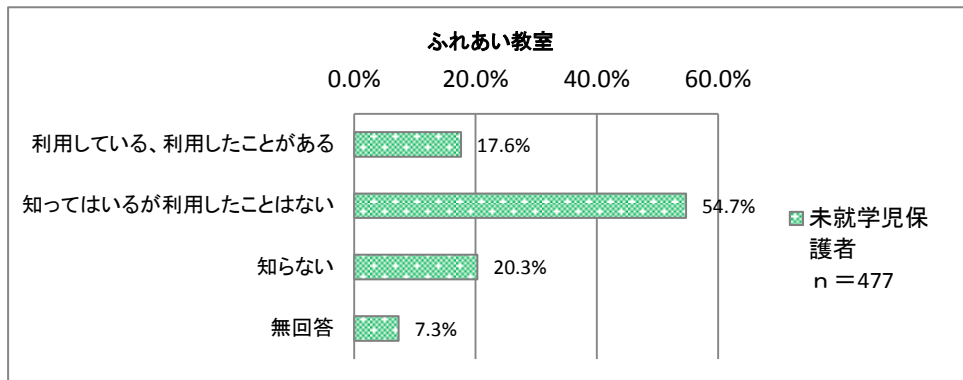
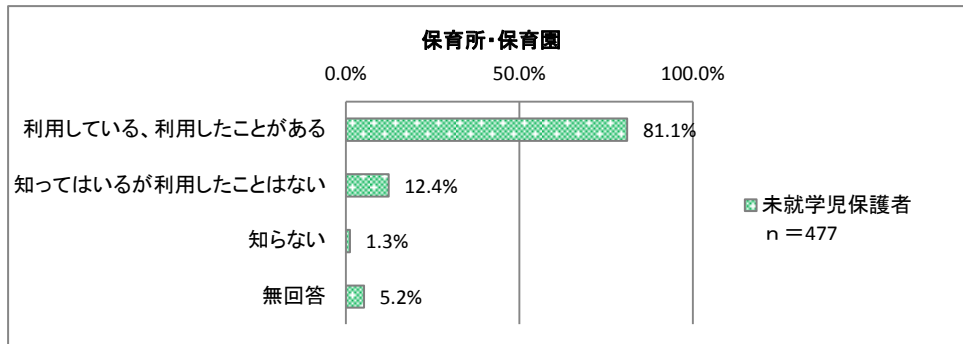


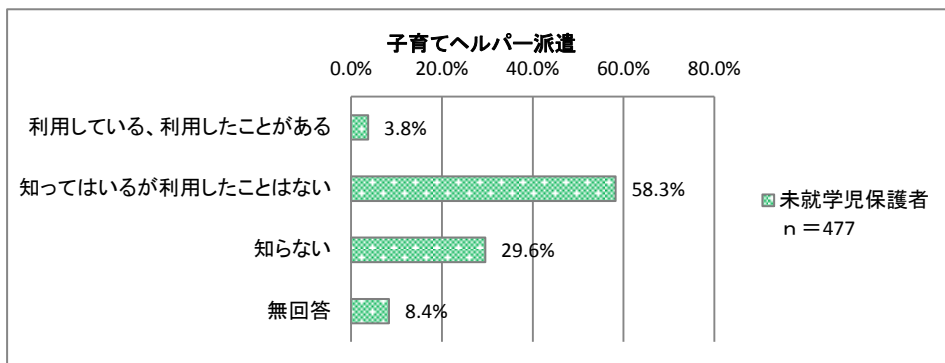
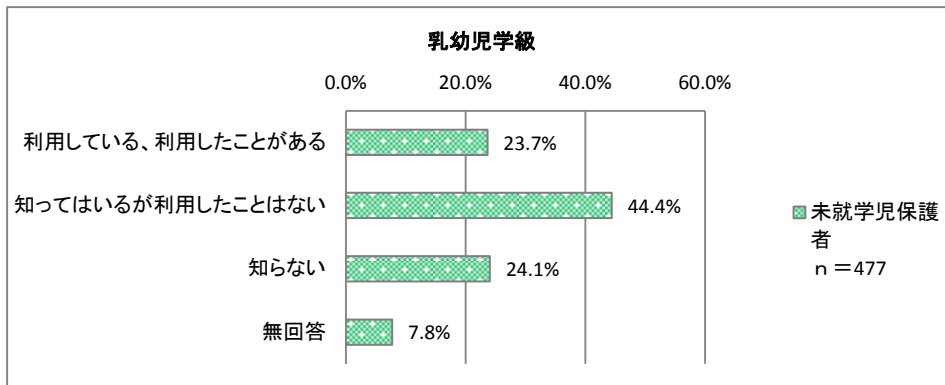
(27) 支援・サービスの利用状況 (SA)



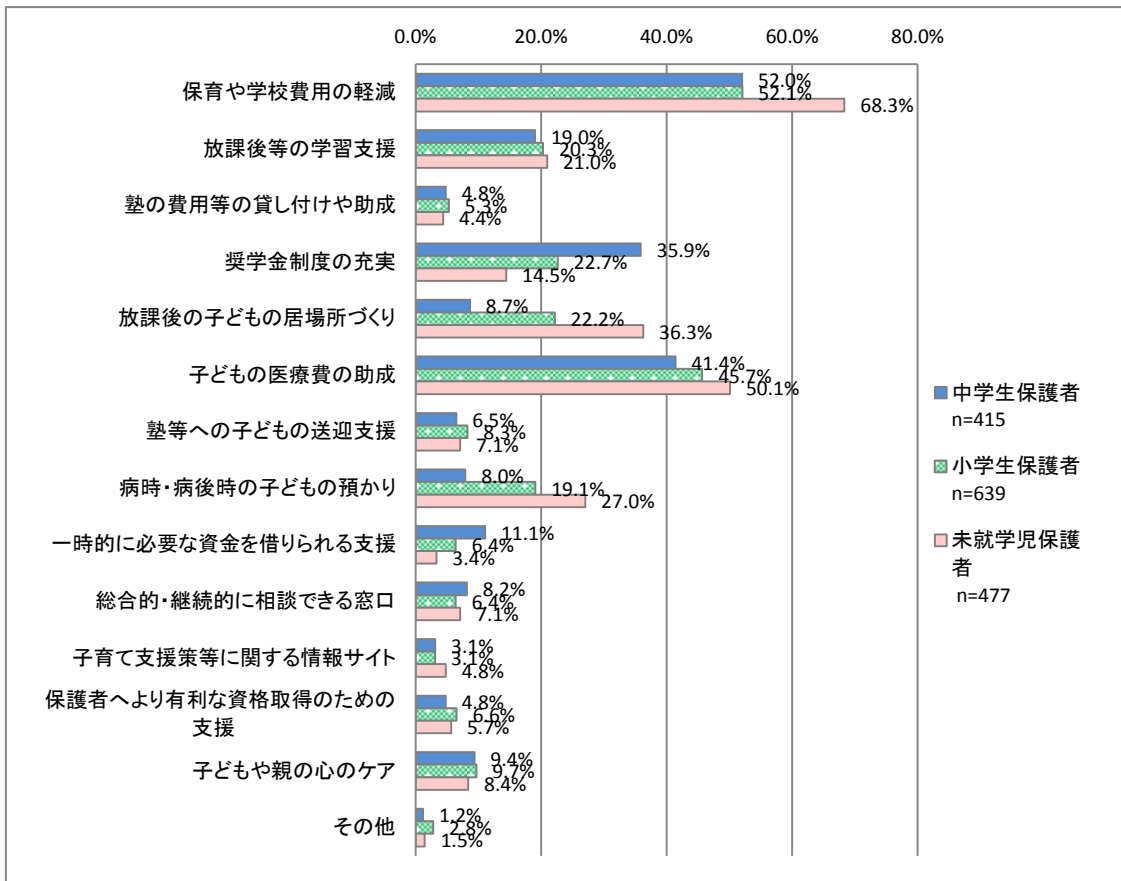




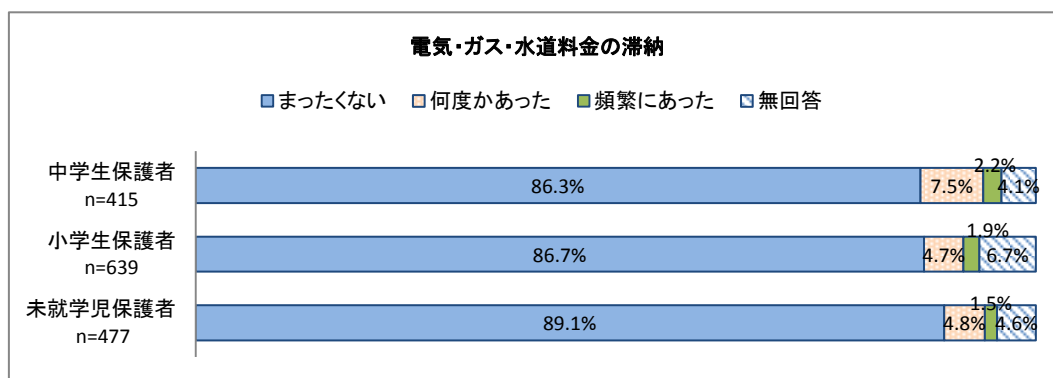
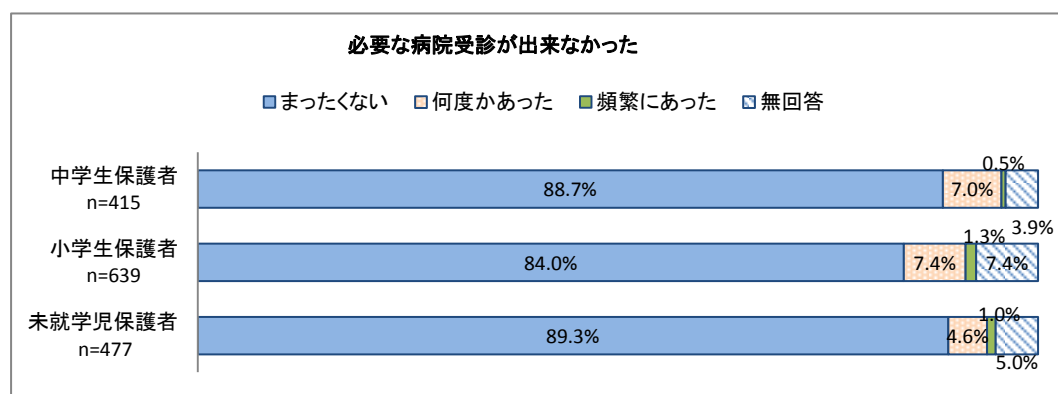
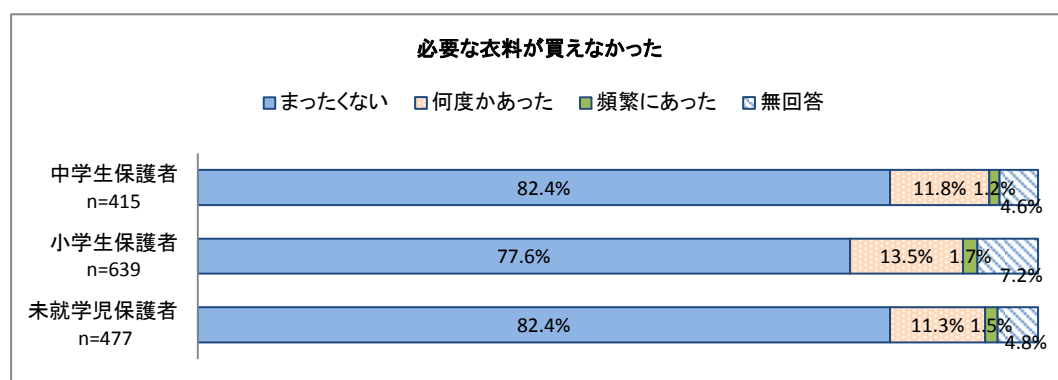
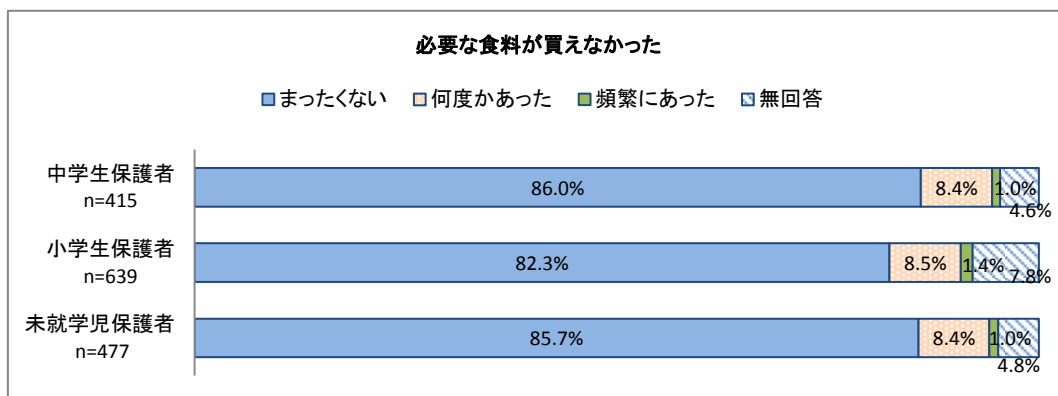


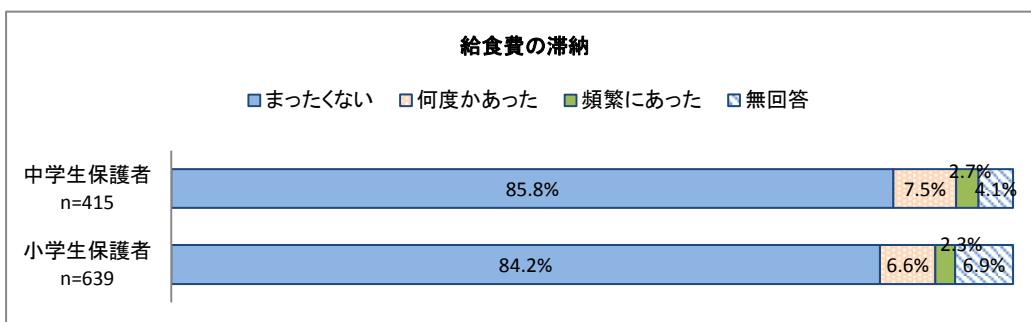
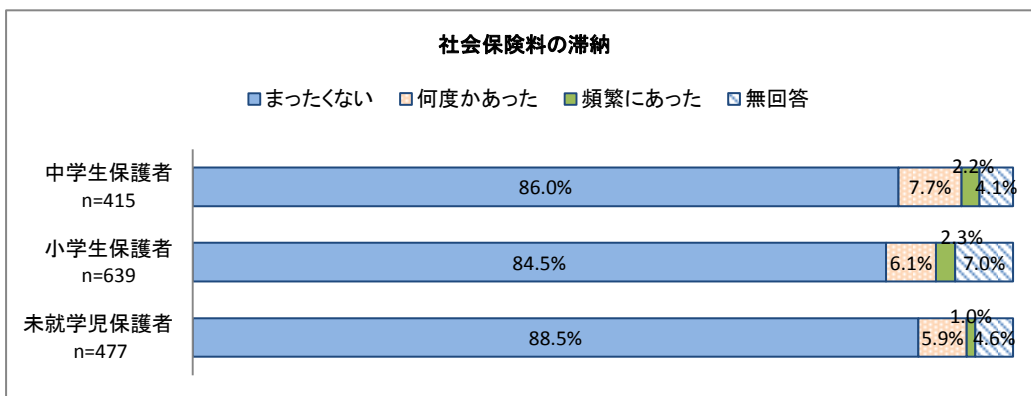
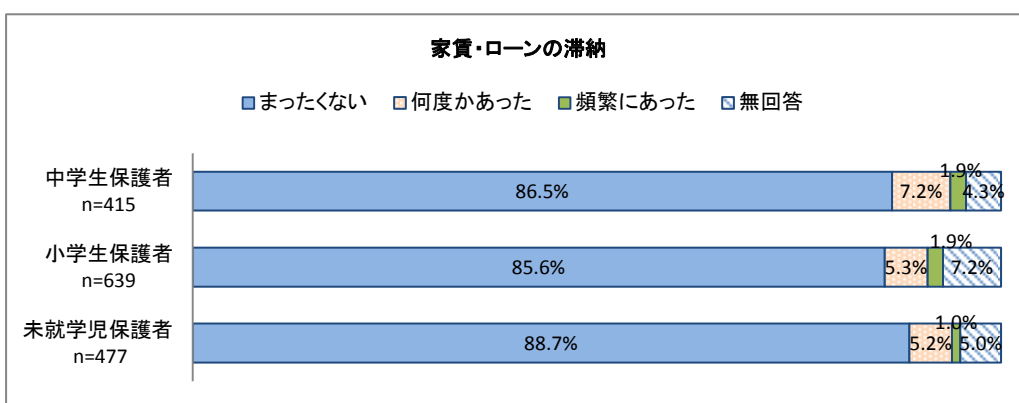
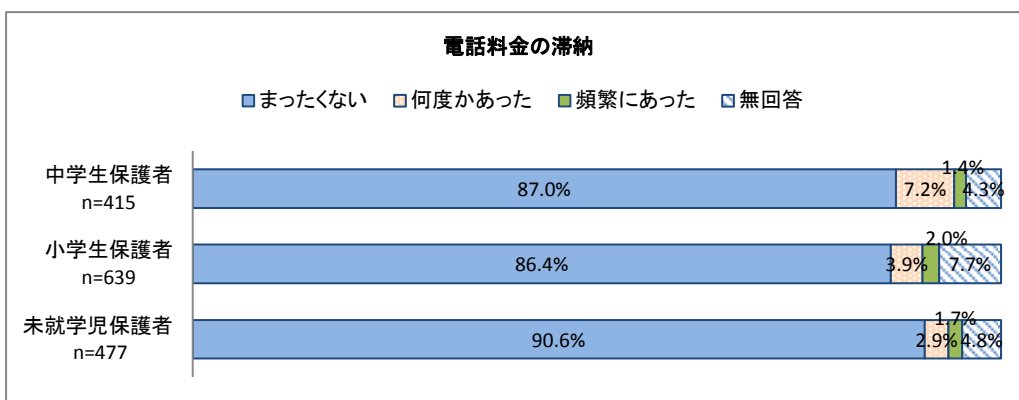


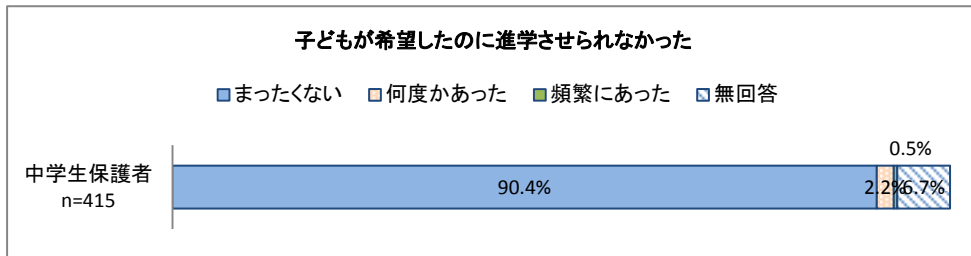
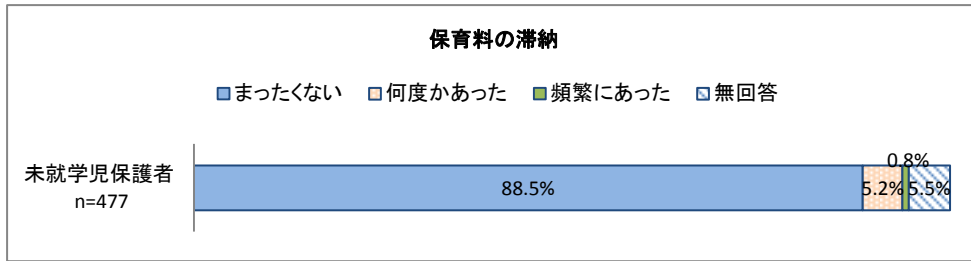
(28) 必要と思われる支援 (MA)



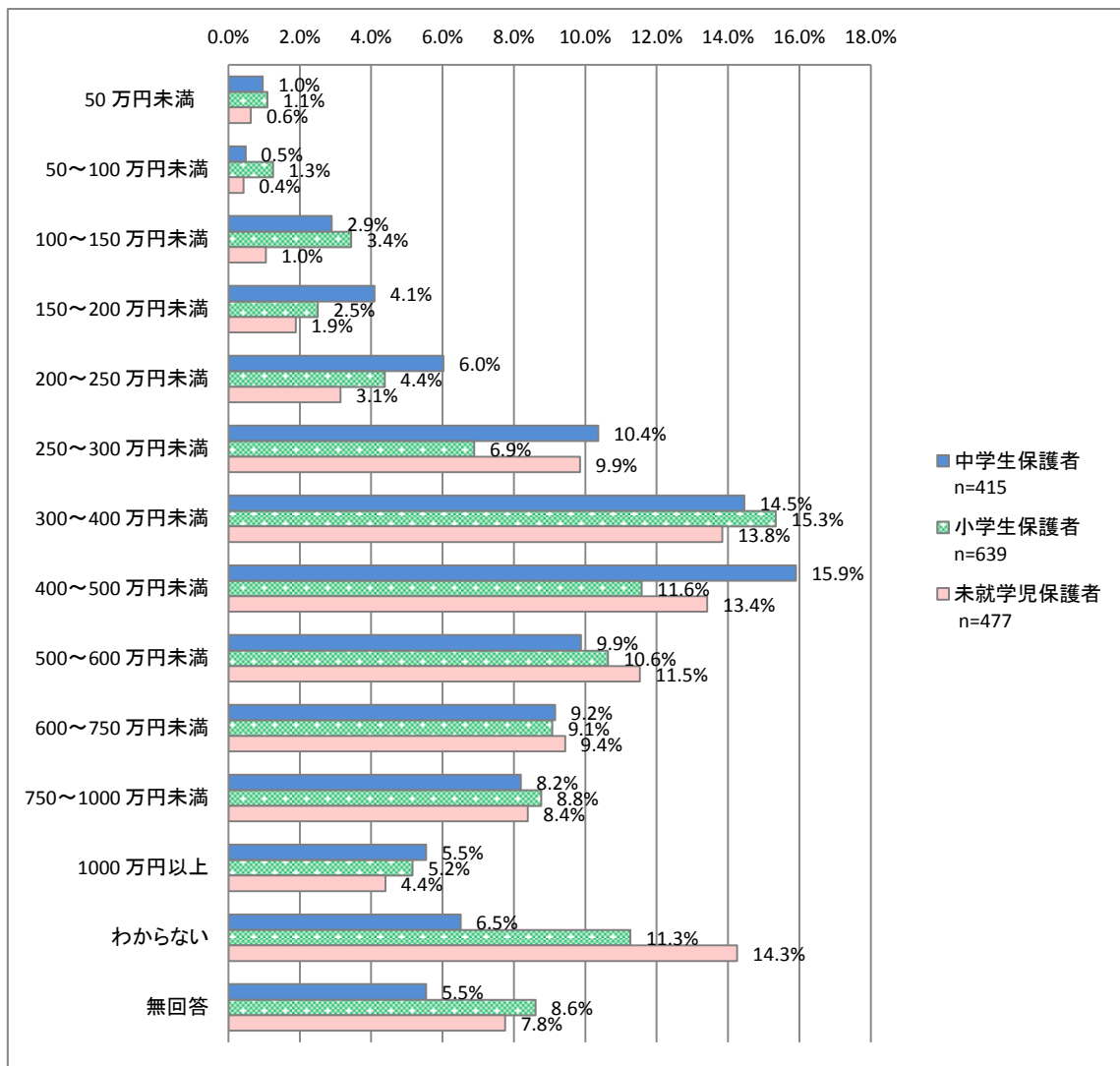
(29) 世帯の過去1年間の困窮経験（S A）





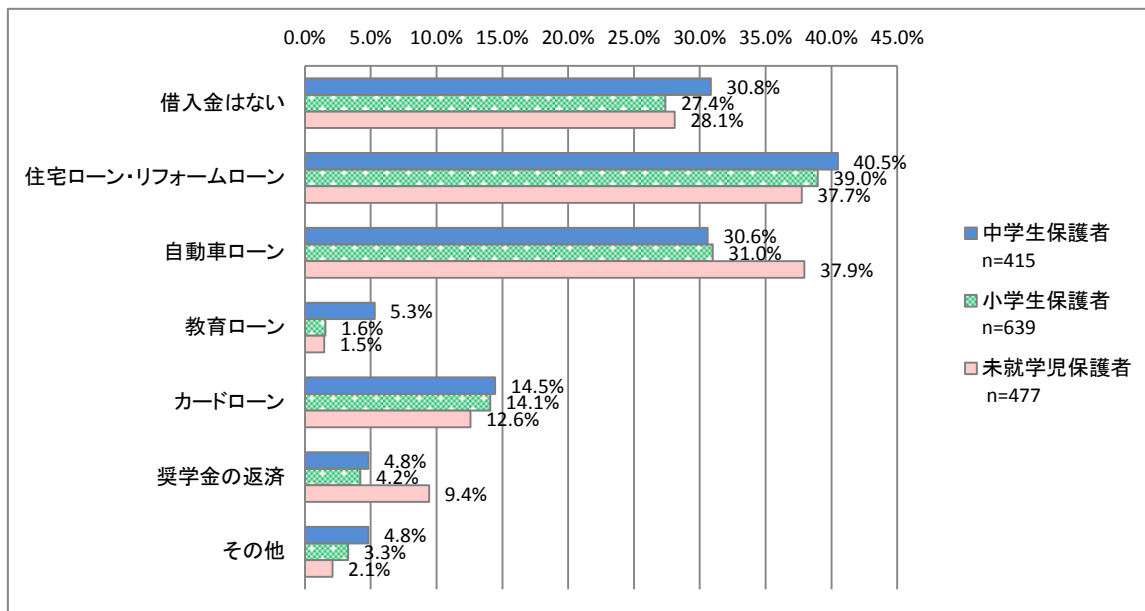


(30) 世帯の過去1年間の収入（SA）

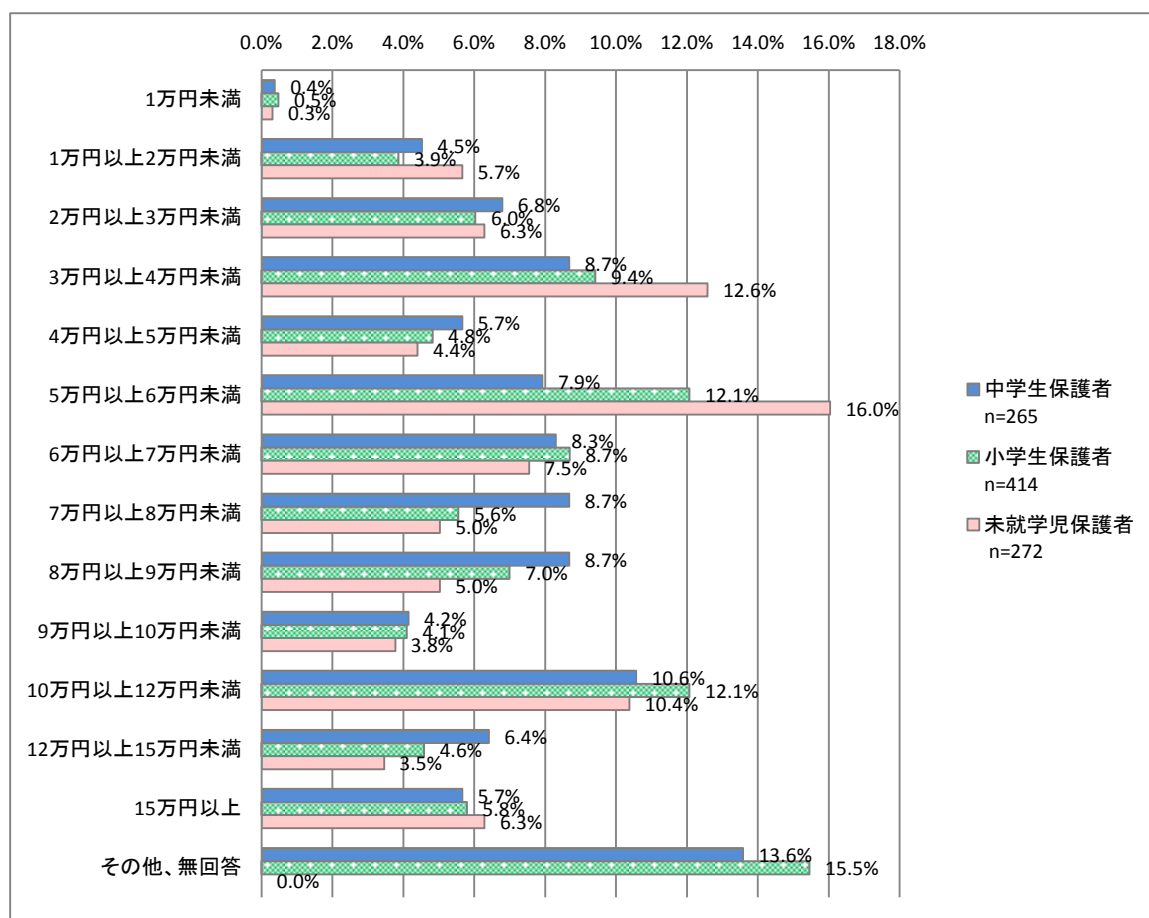


(31) 世帯の借入金の有無 (MA)

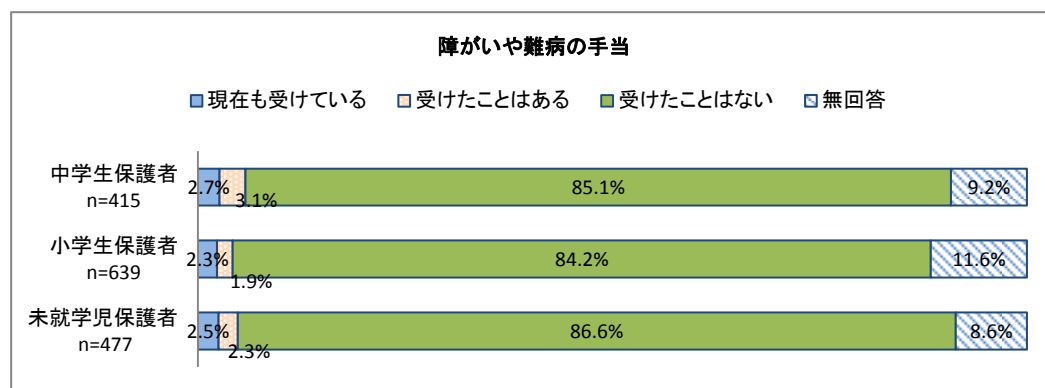
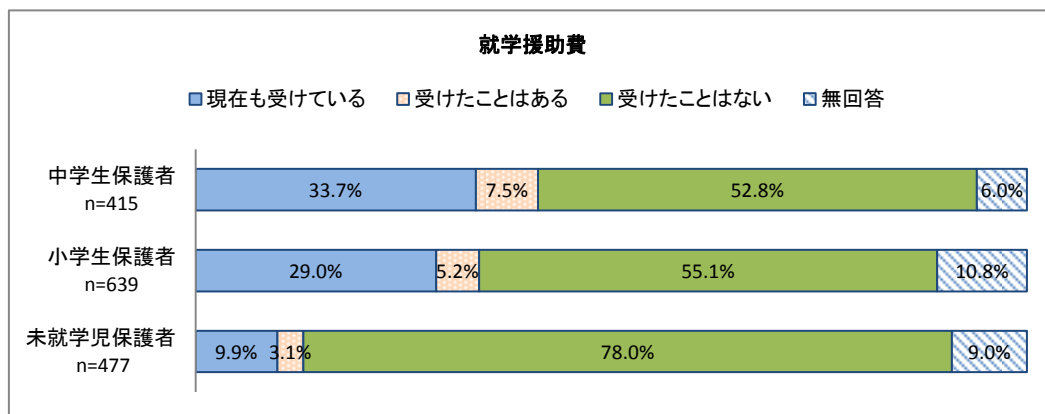
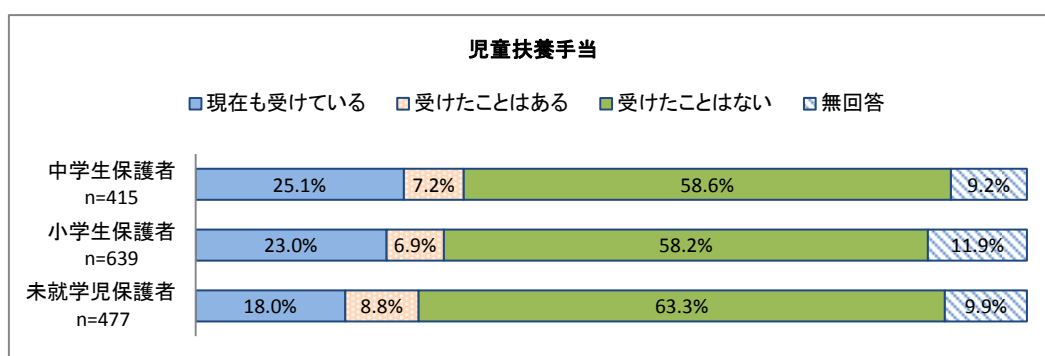
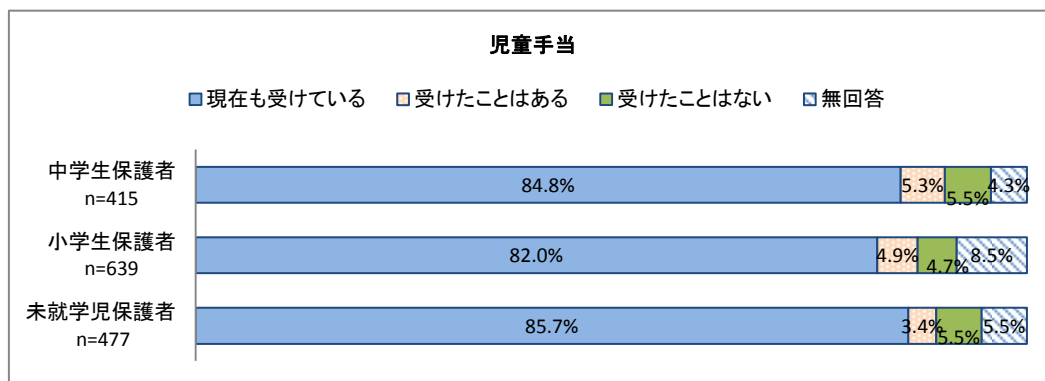
世帯の借入金の状況は、「住宅ローン・リフォームローン」の割合が約4割と一番高く、次に「自動車ローン」「借入金はない」という回答でした。

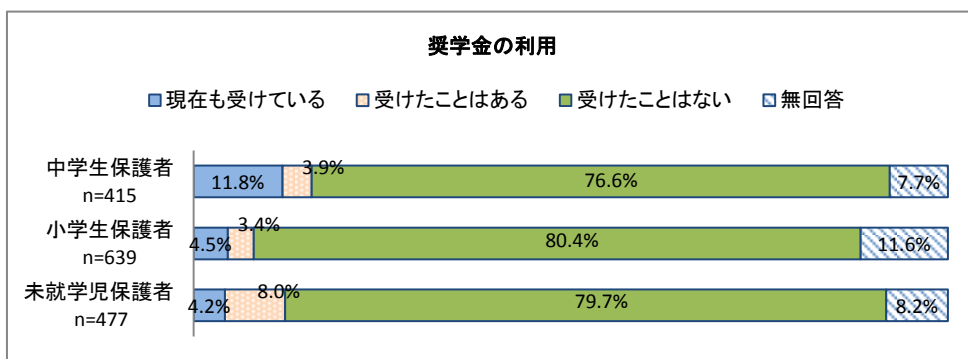
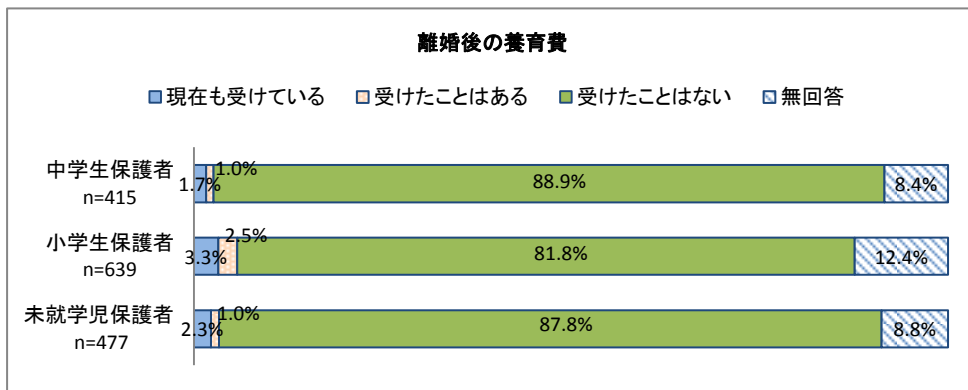
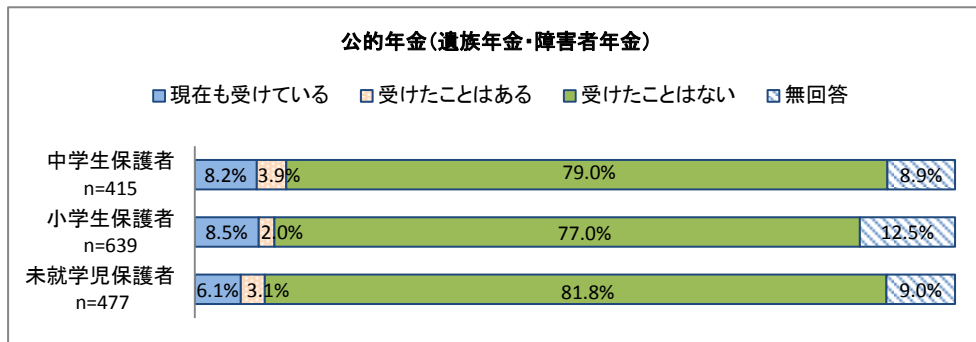
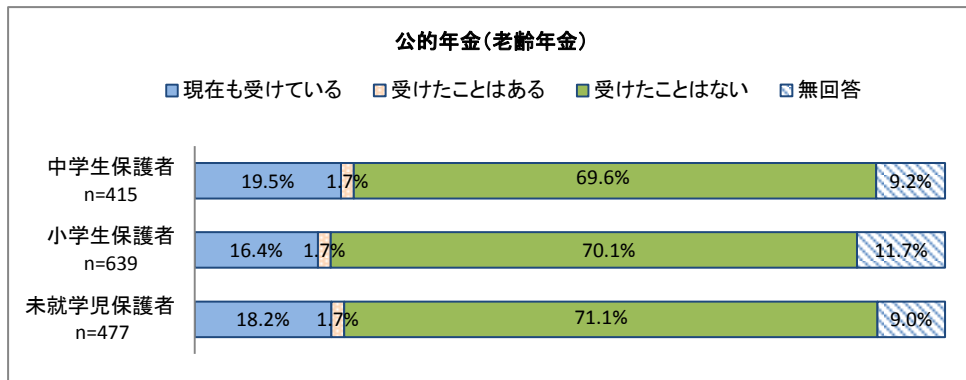


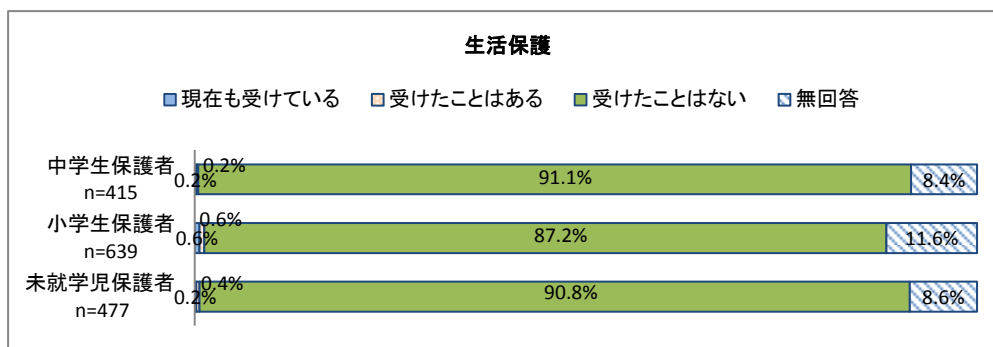
(32) (31) で“借入金がある”と回答した世帯の、ひと月あたりの返済額の状況 (SA)



(33) 各種支援サービスの利用経験（S A）

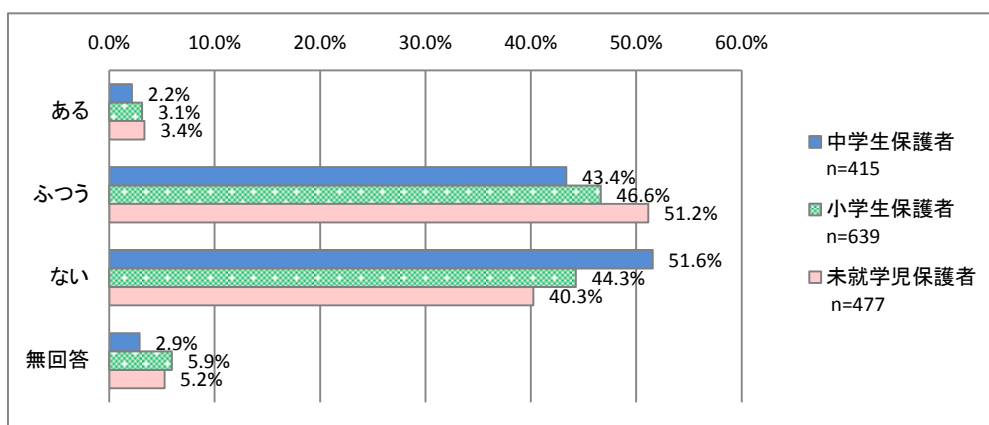






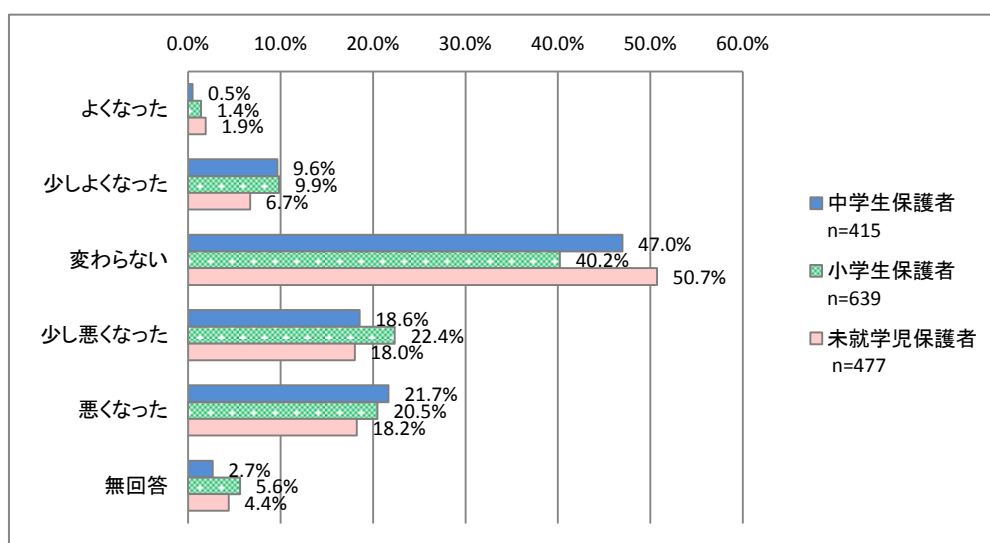
(34) 生活における経済的なゆとり (SA)

経済的なゆとりについては、「ふつう」「ない」が約半数の割合となっており、「ある」と回答した人は、非常に少ない割合となっています。

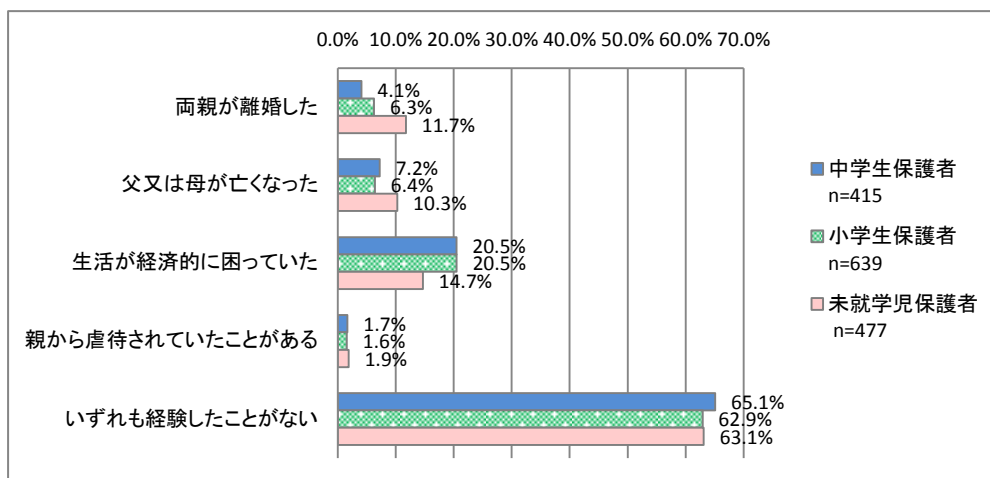


(35) 東日本大震災前と比較した世帯の経済状況 (SA)

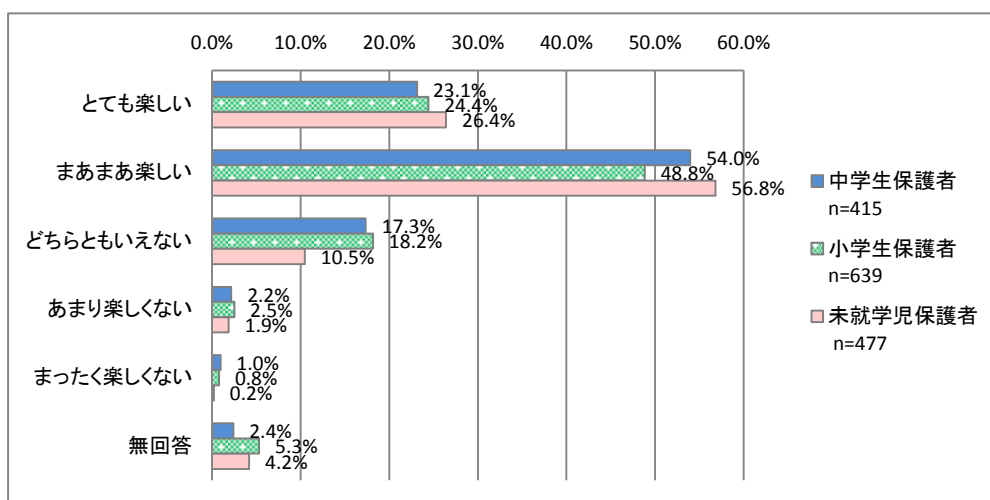
震災前との世帯の経済の変化については、「変わらない」が約4割～5割で一番多く、「少し悪くなった」「悪くなった」世帯も4割程度ありました。



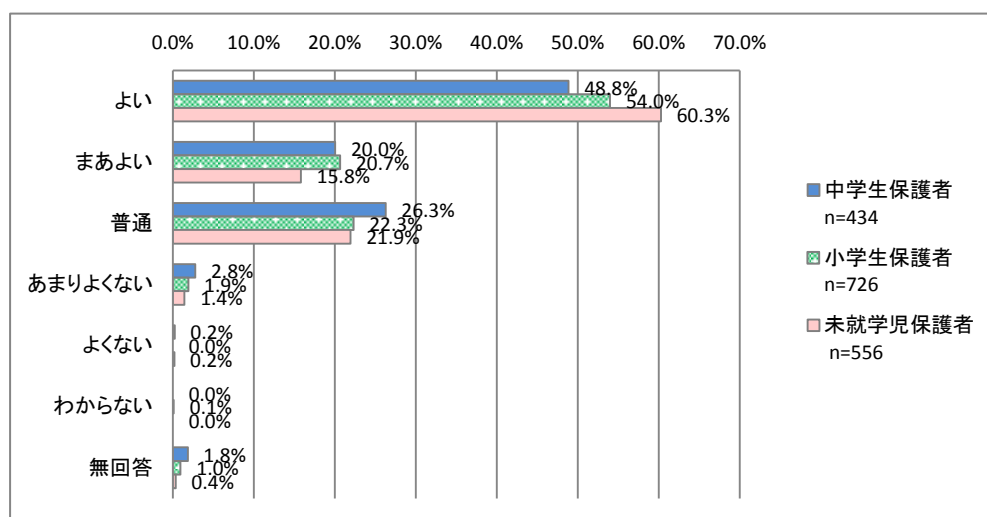
(36) 回答者の成人前の経験 (SA)



(37) 子育ては楽しいと感じるか (SA)



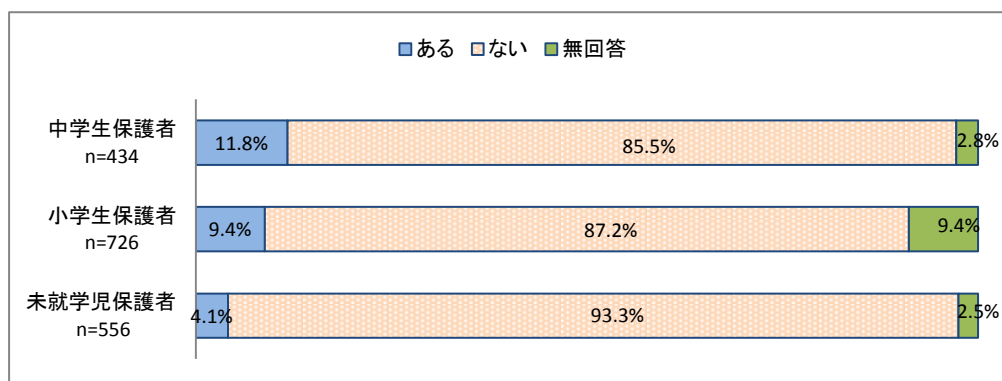
(38) お子さんの健康状態 (SA)



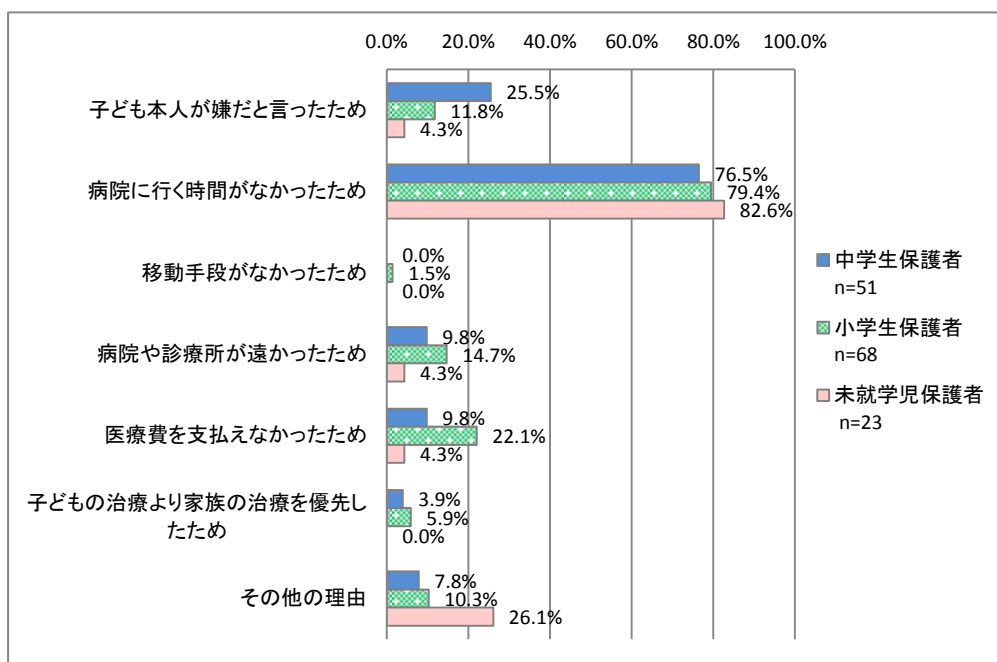
(39) 受診抑制の有無 (SA)

過去1年間にお子さんが病気やけがのため、病院を受診した方がよいと思ったのに受診しなかったことがある人は、「中学生の保護者」「小学生の保護者」の約1割が“ある”と回答しました。受診しなかった理由は「多忙だったため」が約8割との回答でした。

【受診抑制の有無】

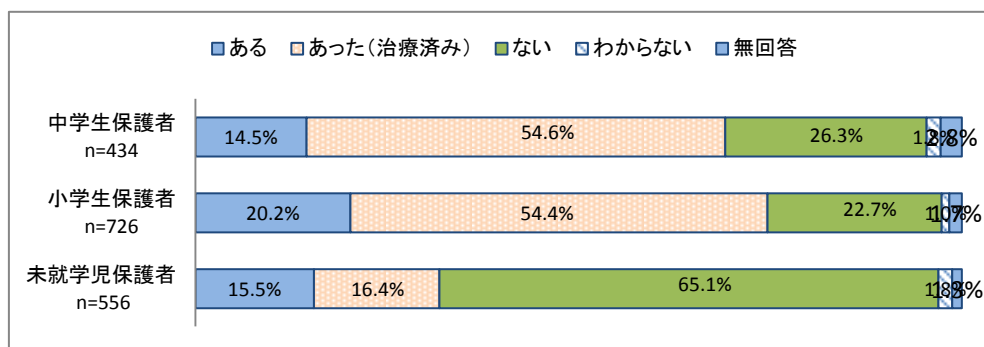


【受診抑制があった人について、その理由】 (MA)

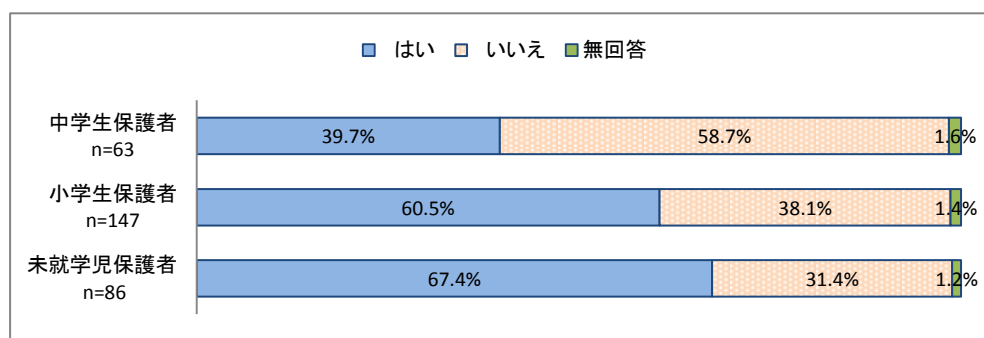


(40) お子さんの虫歯の状況（SA）

【虫歯の有無】

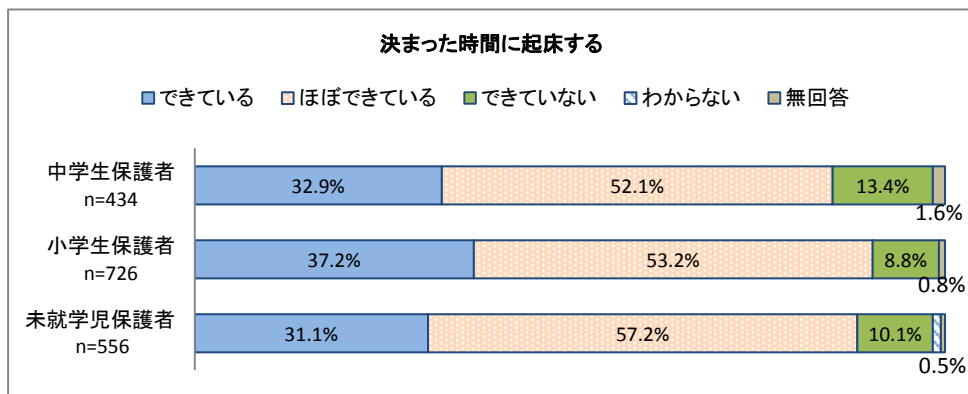


【あると回答した人について、現在治療中ですか】

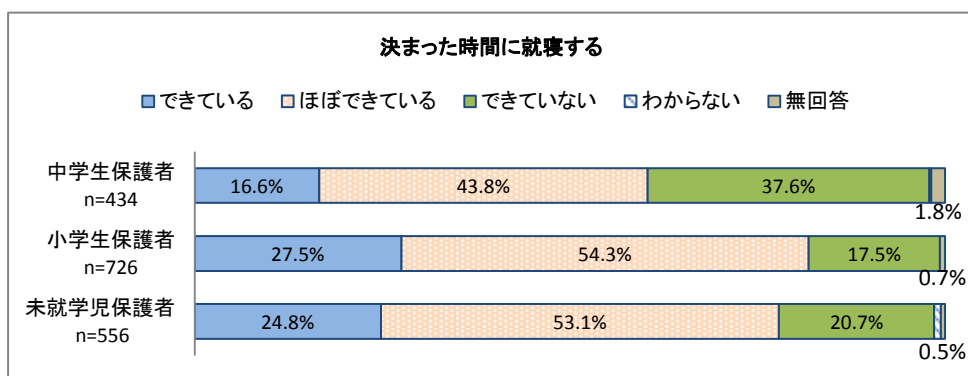


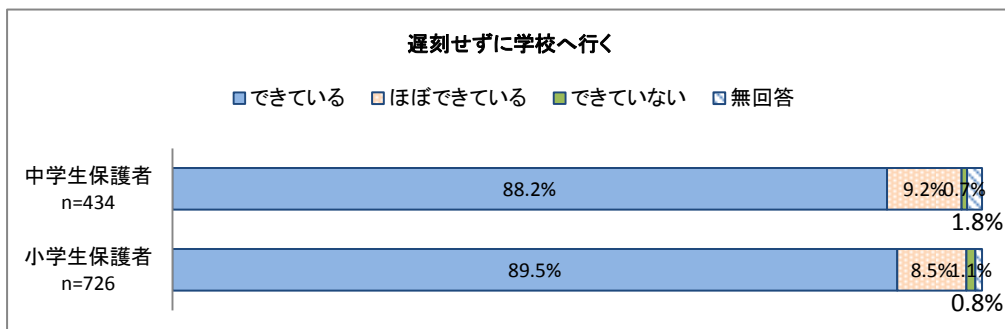
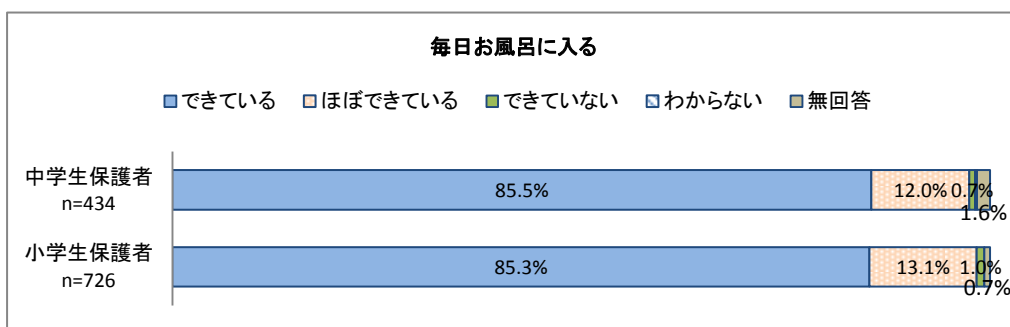
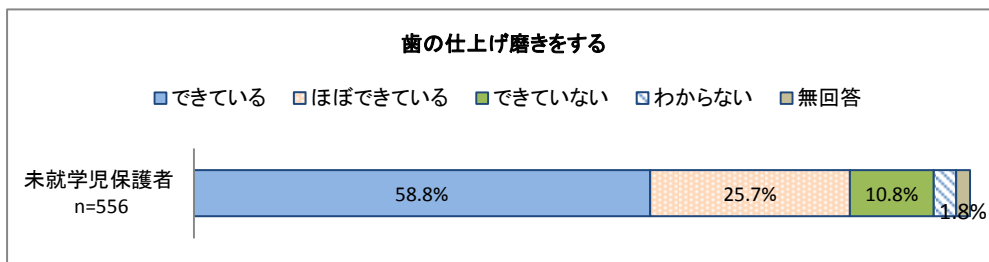
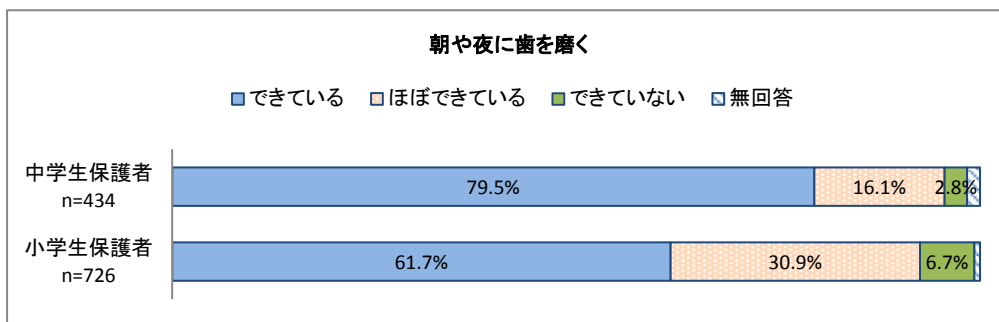
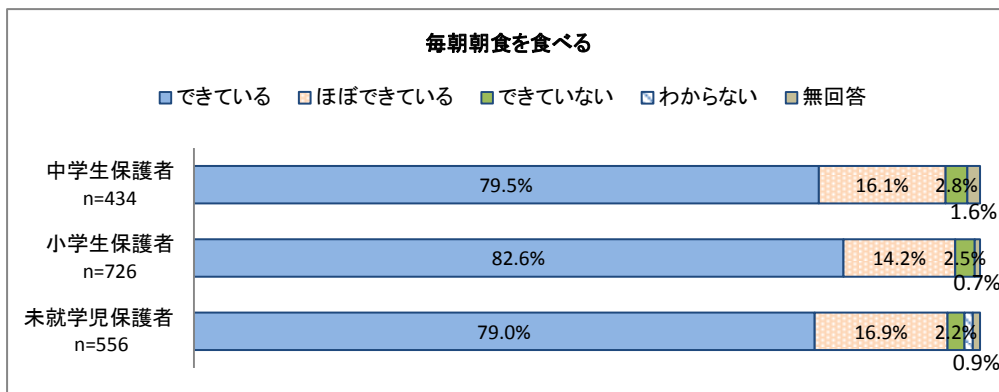
(41) お子さんの基本的な生活・学習習慣について（SA）

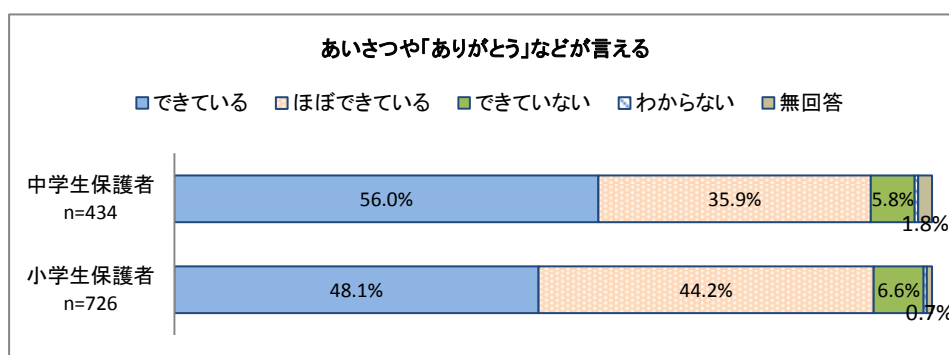
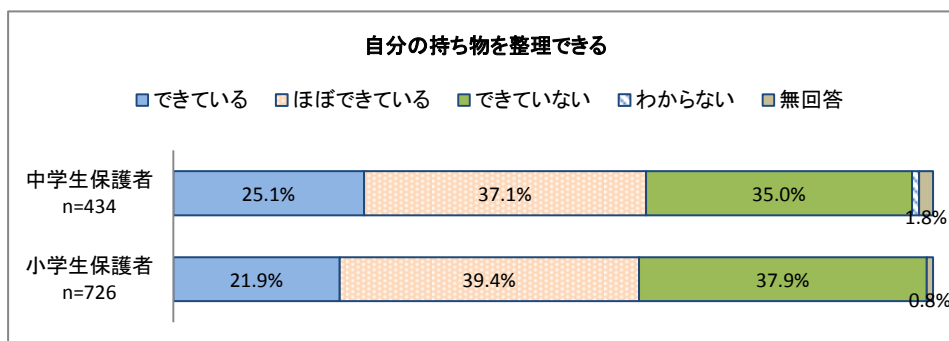
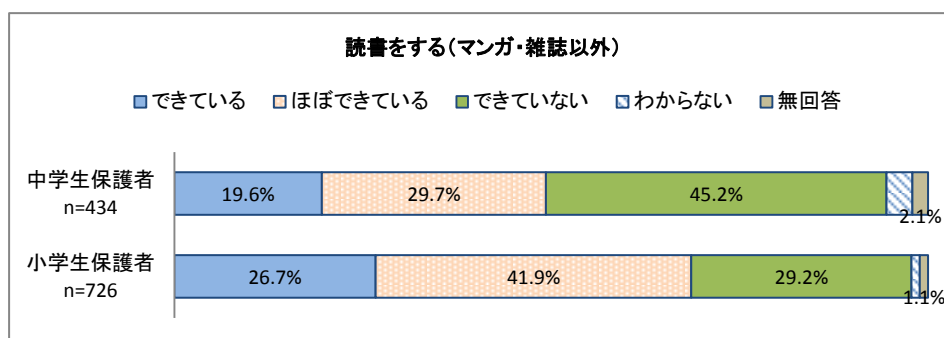
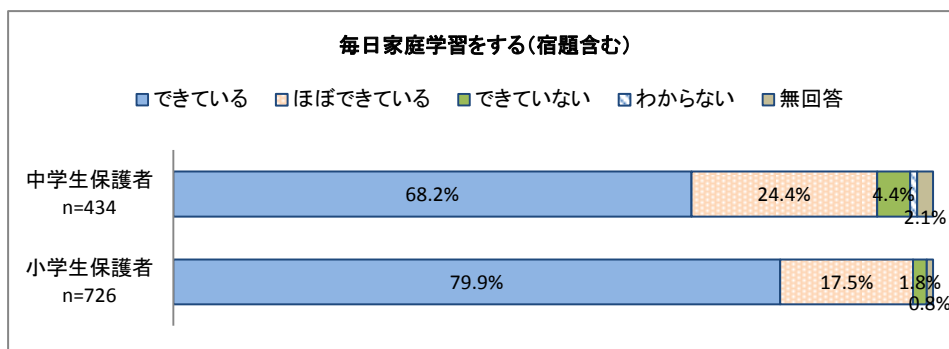
決まった時間に起床する

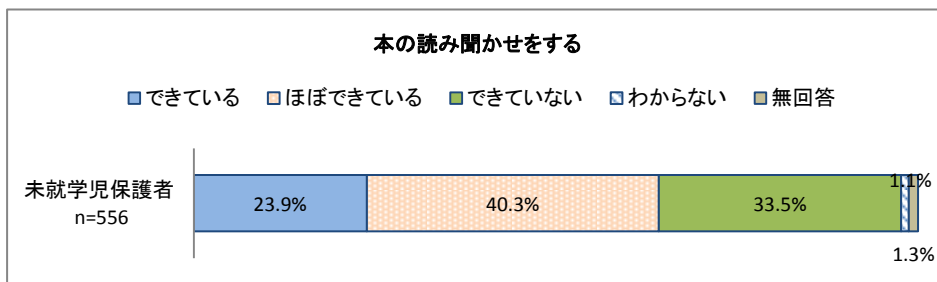
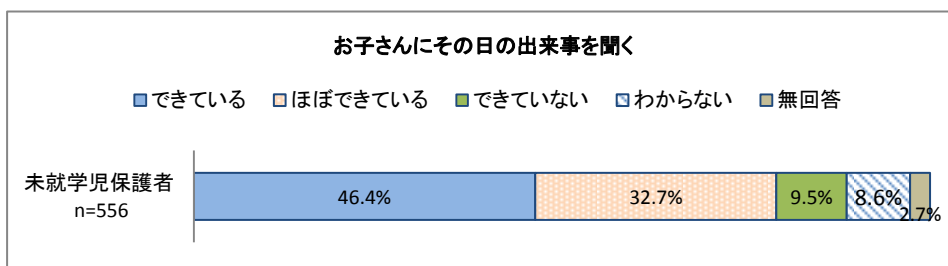
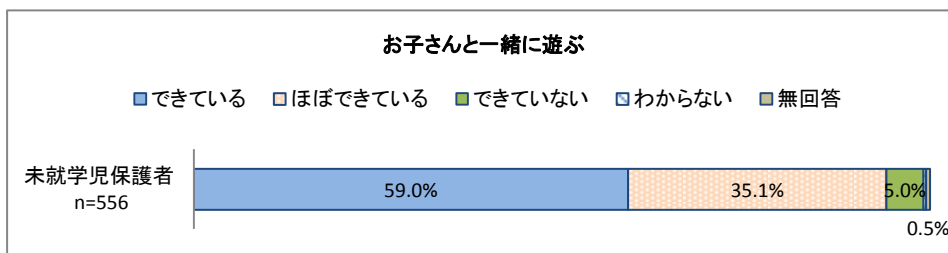
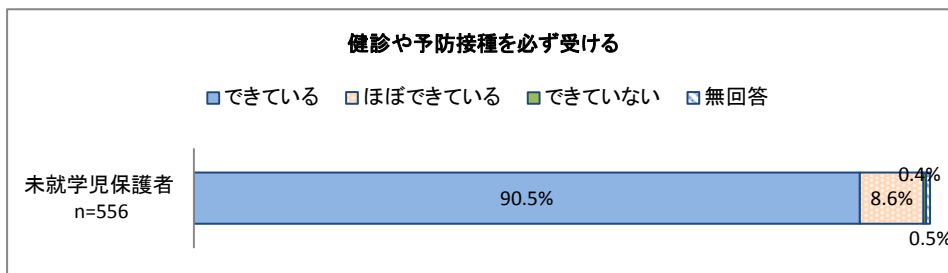
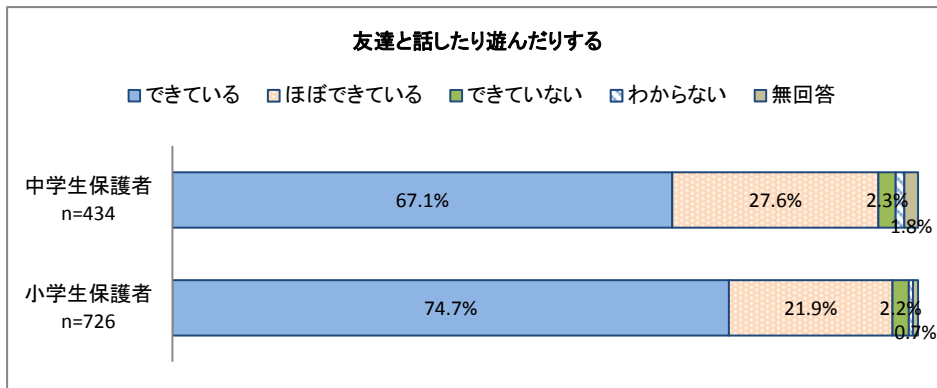


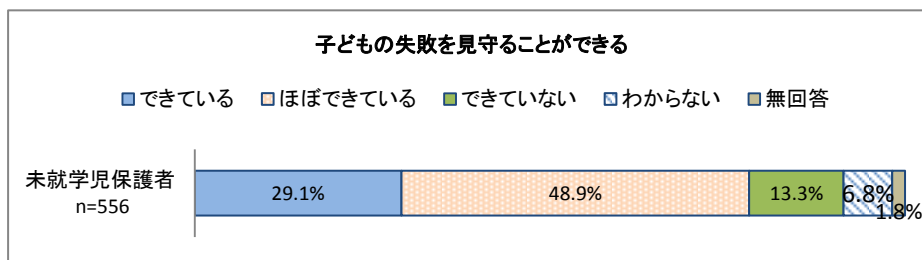
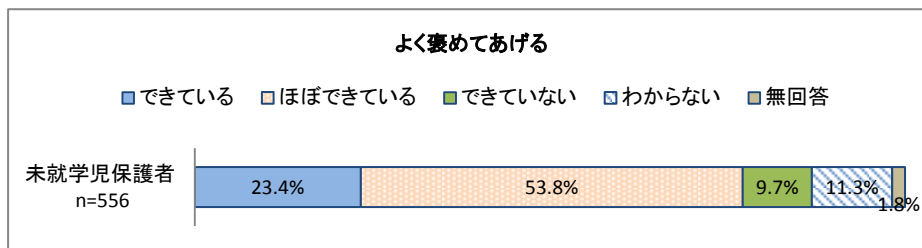
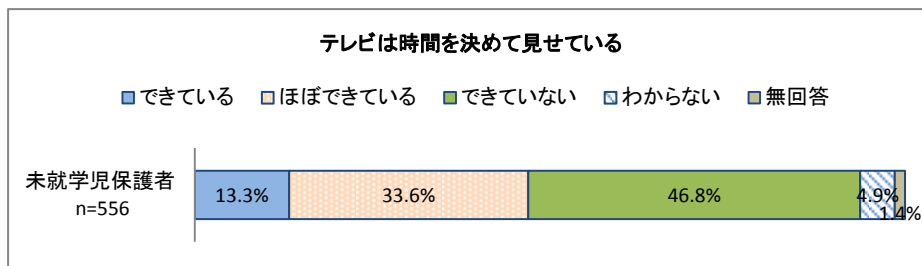
決まった時間に就寝する





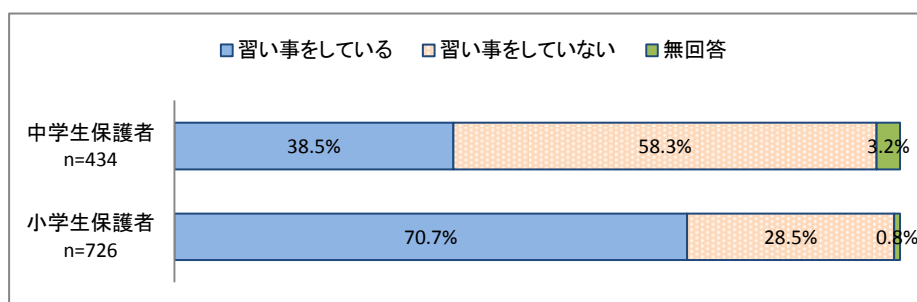




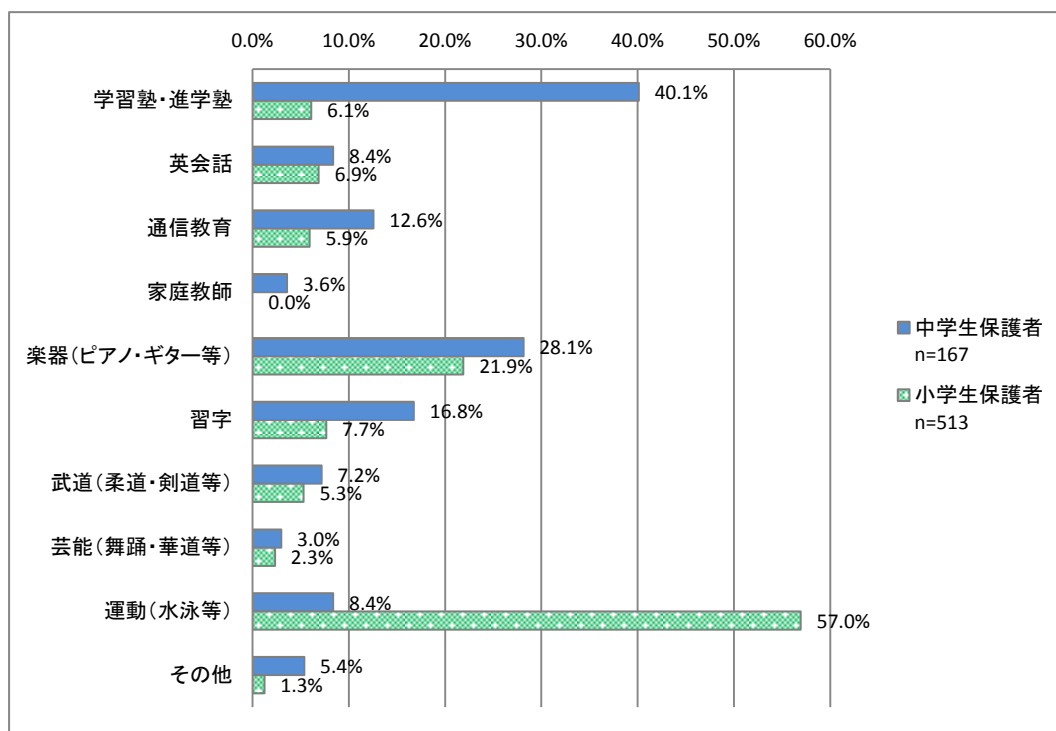


(42) お子さんの習い事の状況

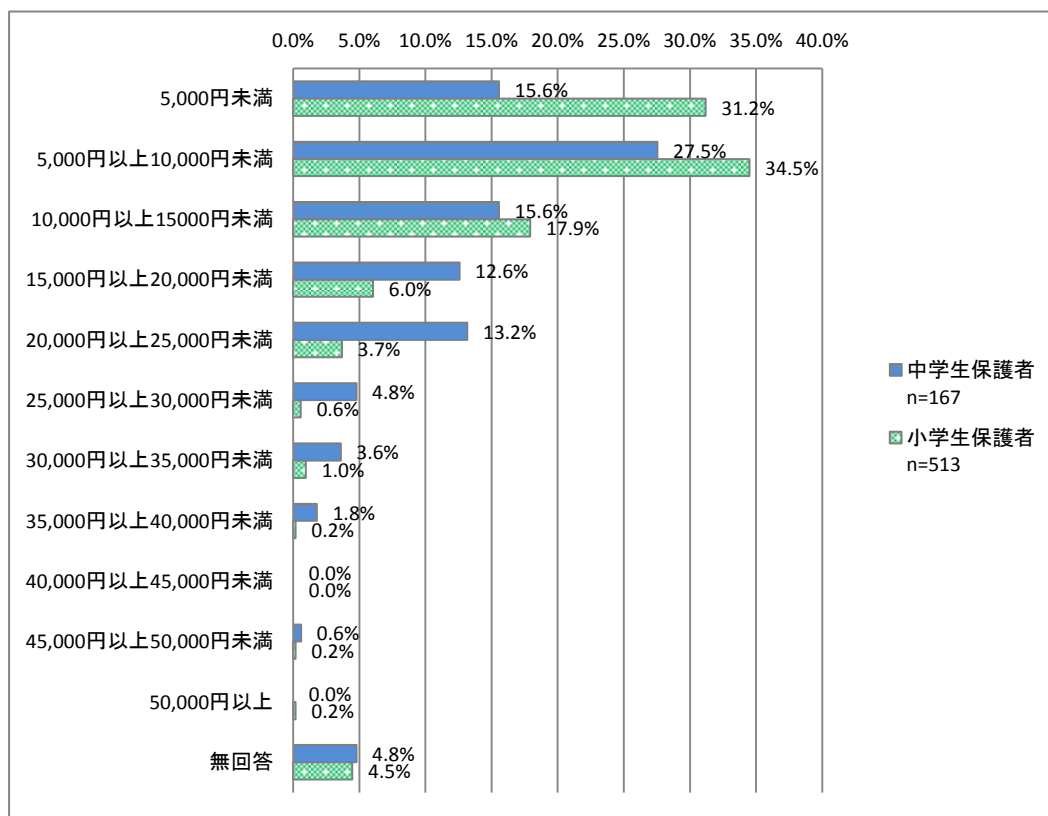
【お子さんは現在部活動以外の習い事をしていますか】(S A)



【習い事をしていると回答した人は、どのような習い事をしていますか】(MA)

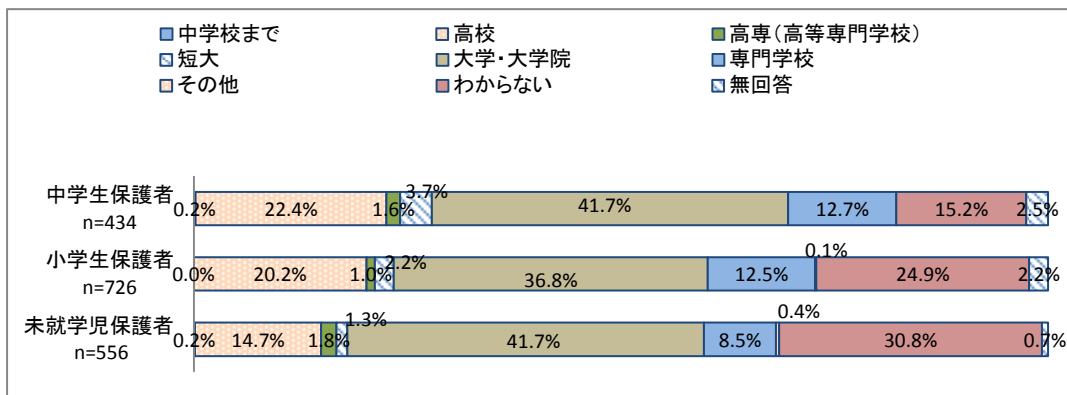


【習い事をしていると回答した人で、ひと月にかかる費用は】(SA)

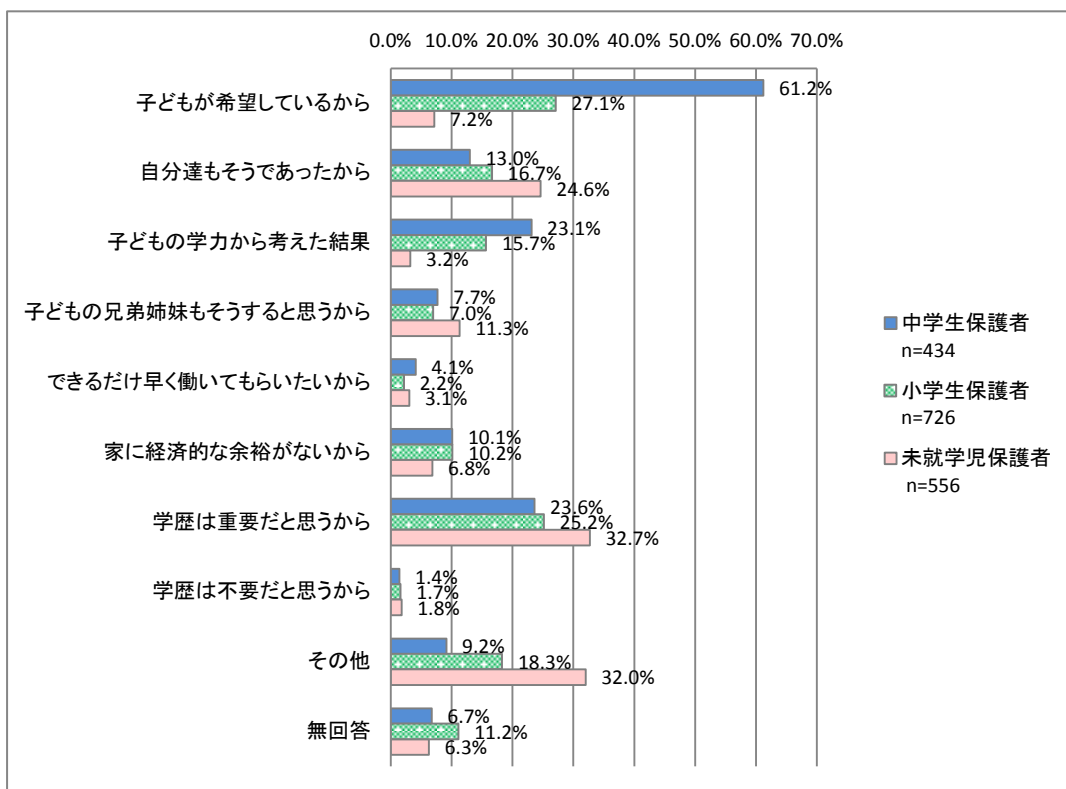


(43) お子さんの将来の進学の見通しとその理由 (SA)

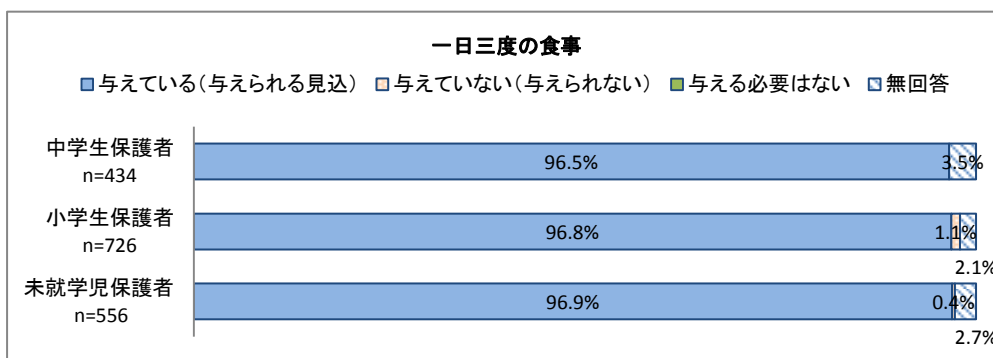
【お子さんは、将来どの学校まで進学すると思いますか】

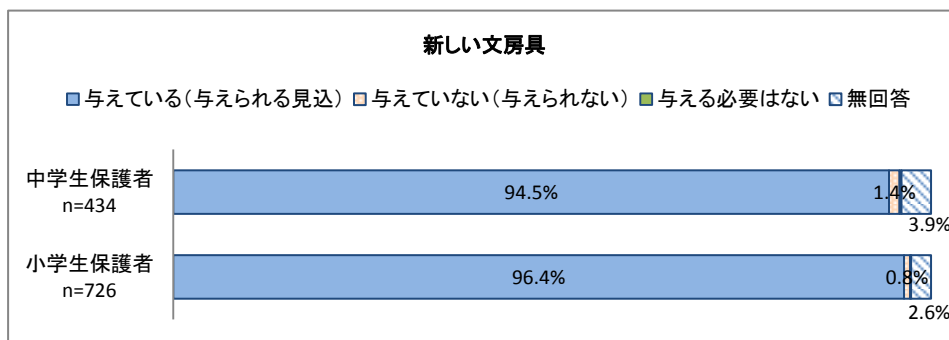
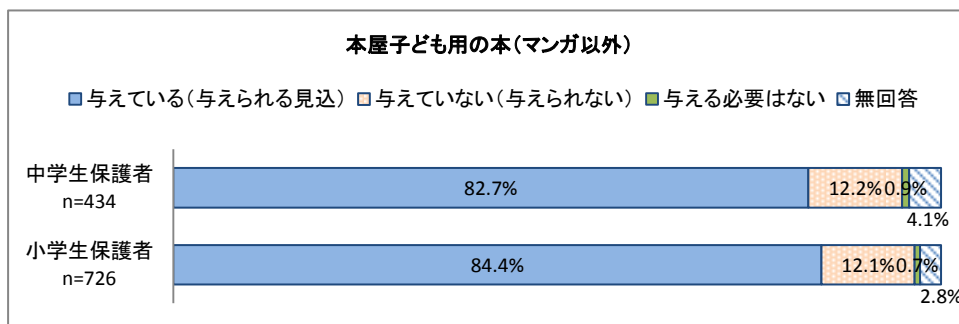
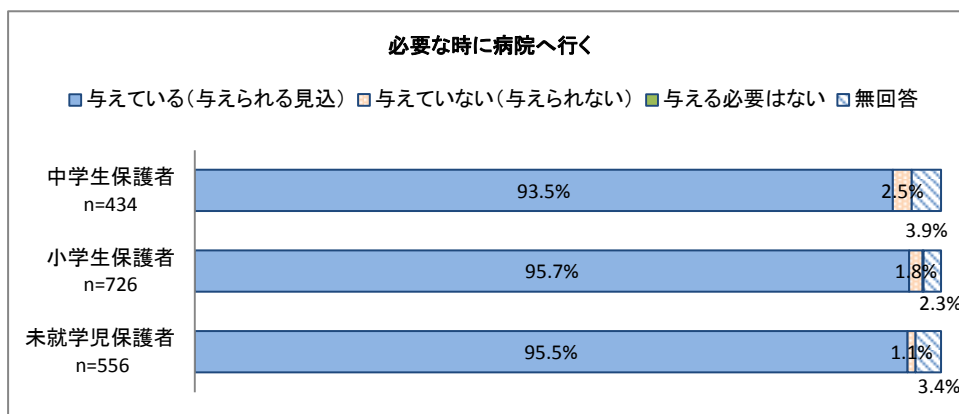
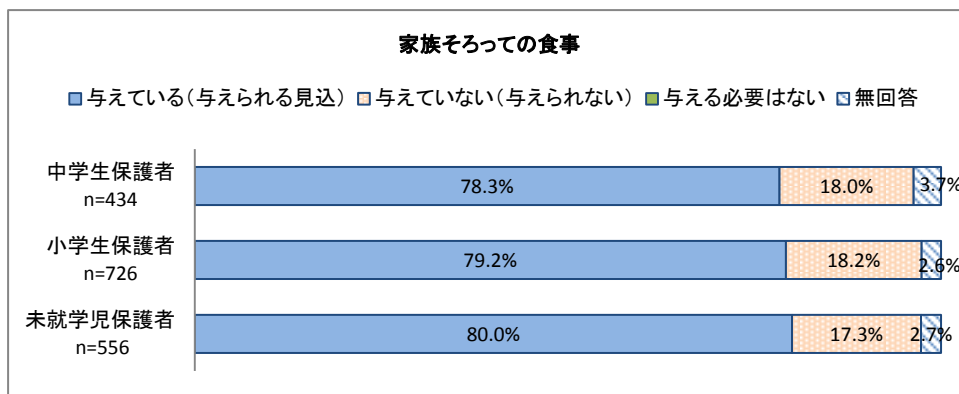


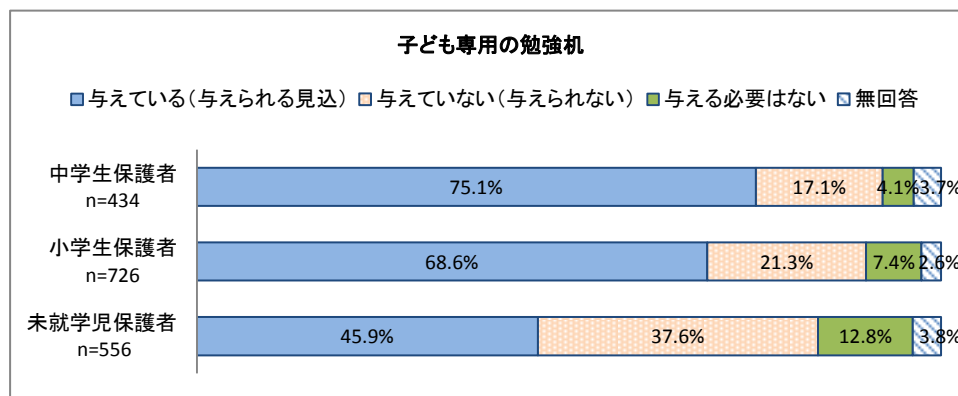
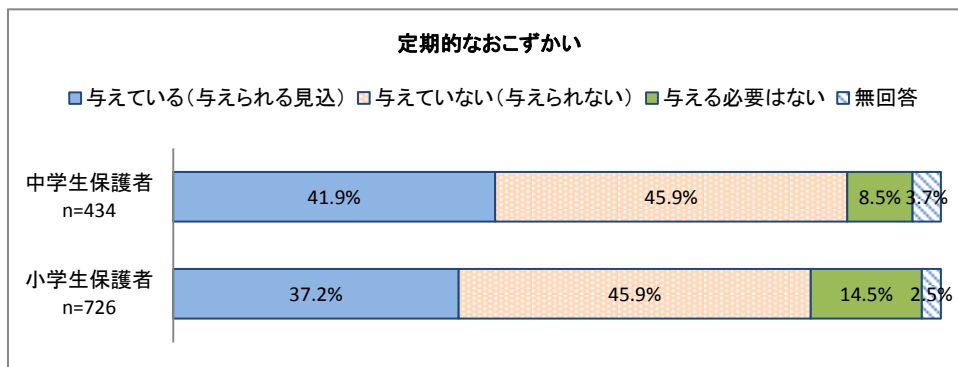
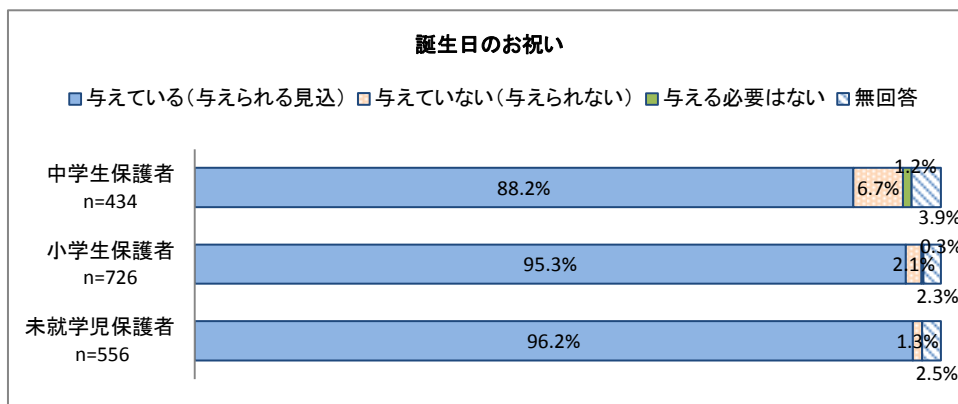
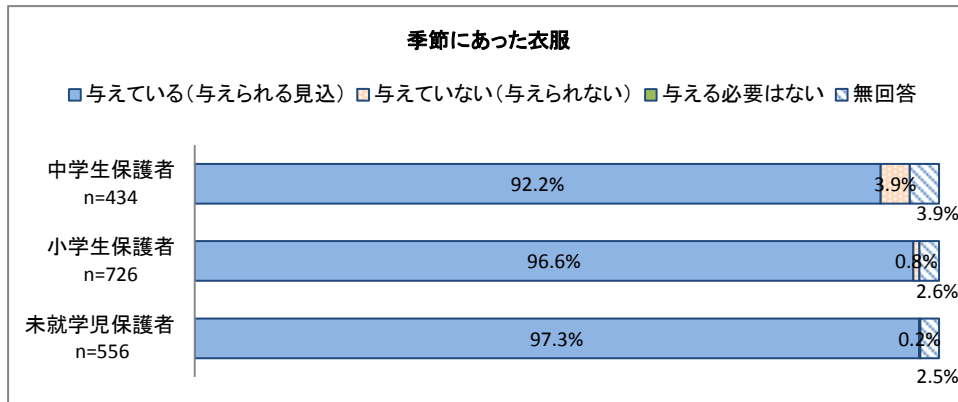
【そう考える理由について】 (MA)

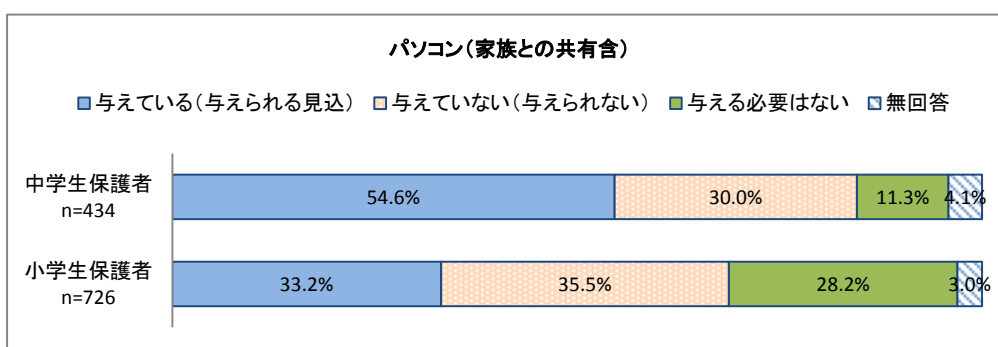
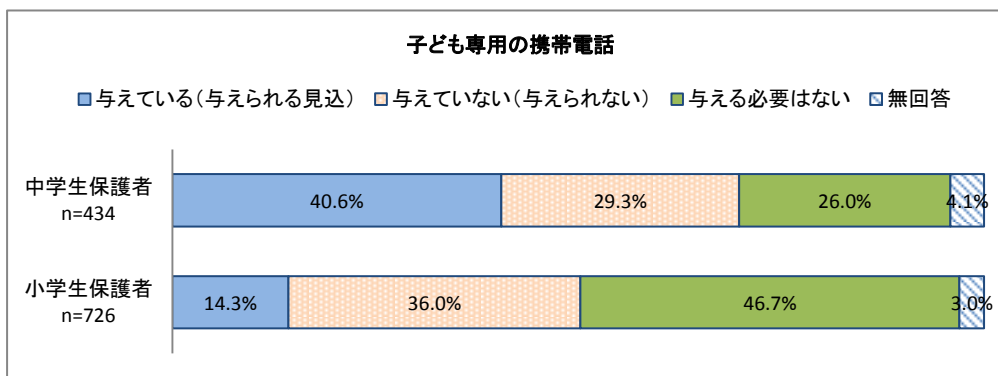
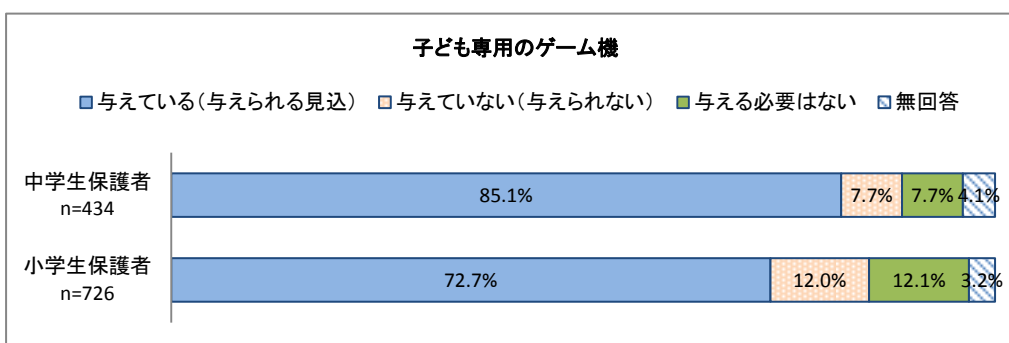
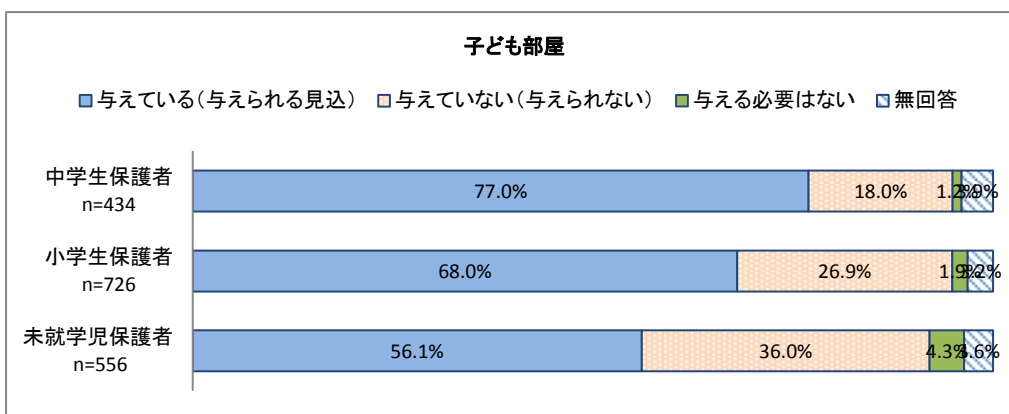


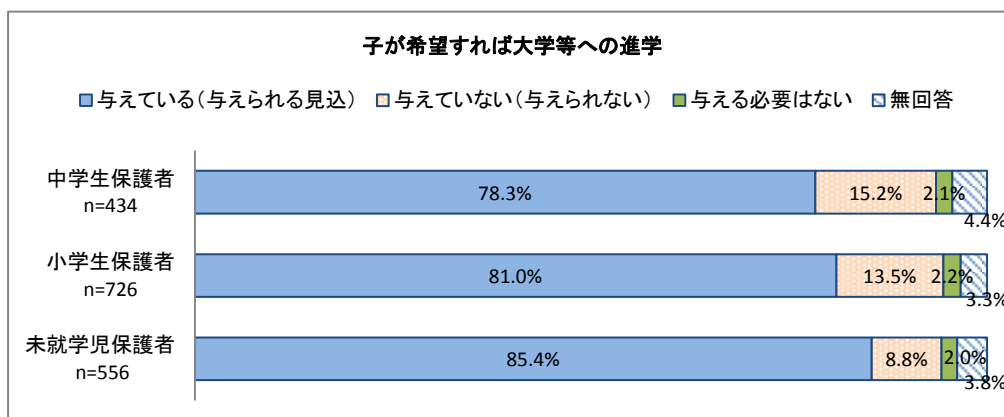
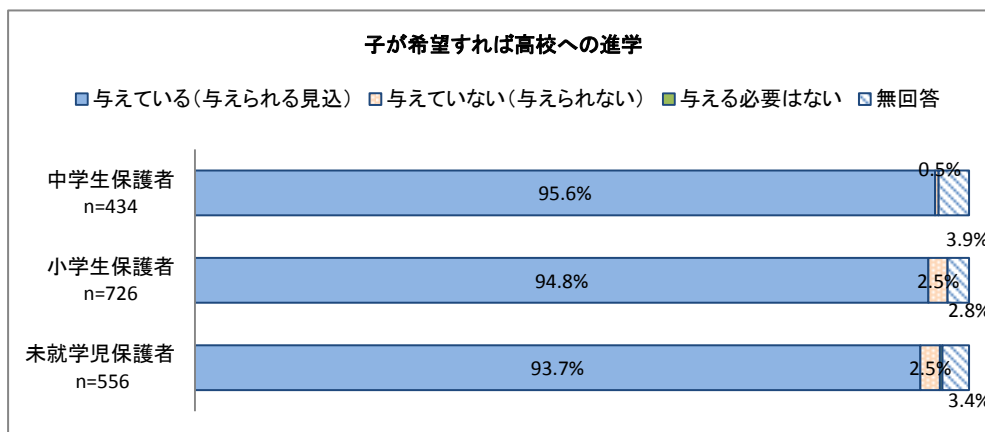
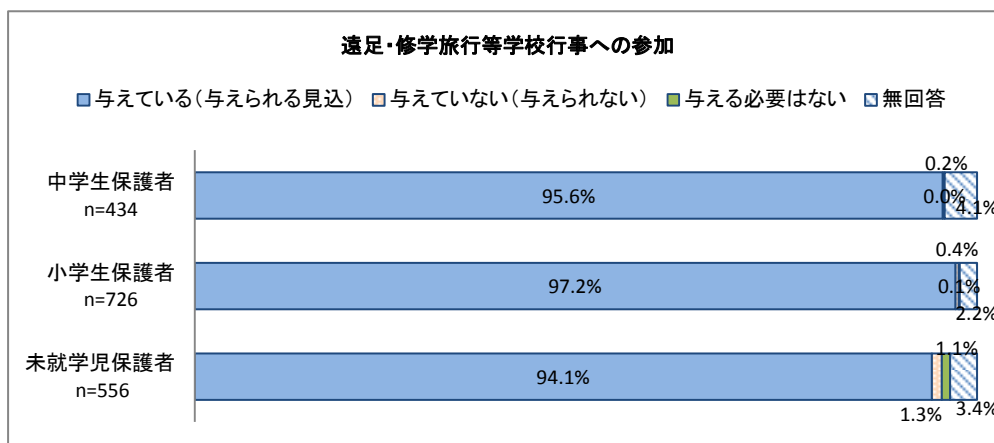
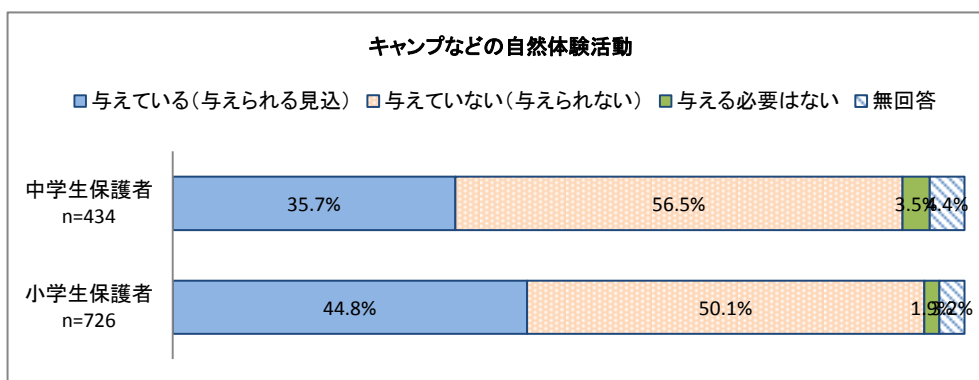
(44) お子さんに与えられている環境・もの (SA)











3 困難度の高さから見た集計（保護者向け集計）

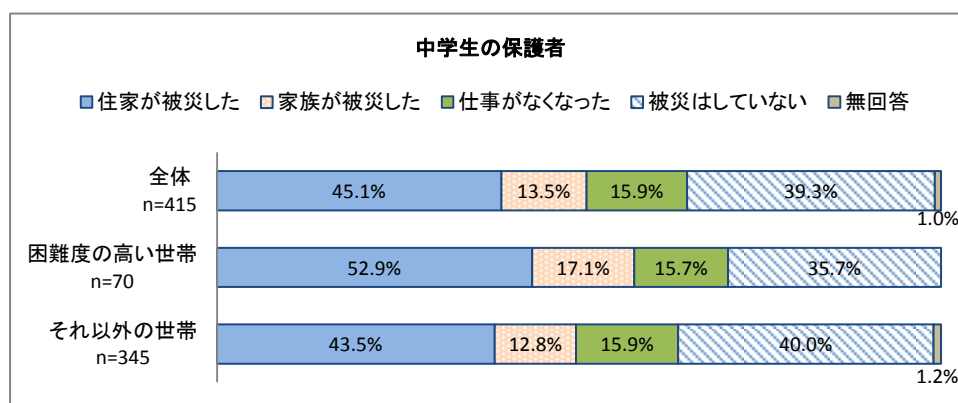
(1) 困難度の高さについて

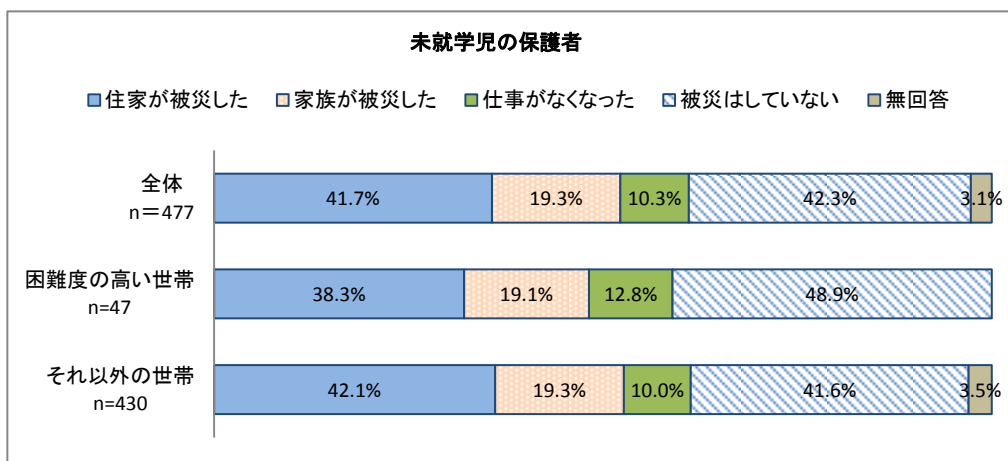
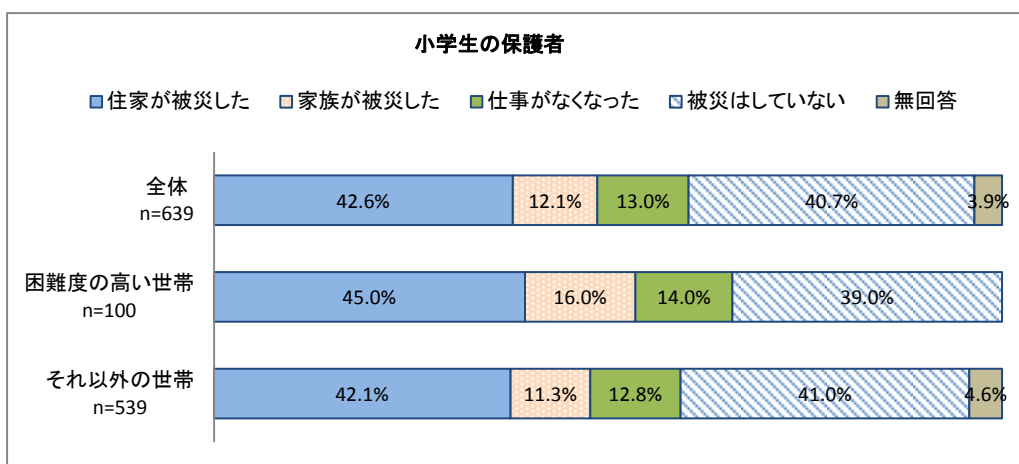
本調査の集計において、「困難度の高い世帯」とは、各調査対象別に、世帯の年収を世帯人員の平方根で割り、わが国における平成27年の貧困線（122万円）を下回っている世帯を「困難度の高い世帯」としました。

	回収世帯数 (a)	生徒数	困難度の高い 世帯 (b)	貧困率 (b/a)
中学生保護者	415	434	70	16.9%
小学生保護者	639	726	100	15.6%
未就学児保護者	477	556	47	9.9%

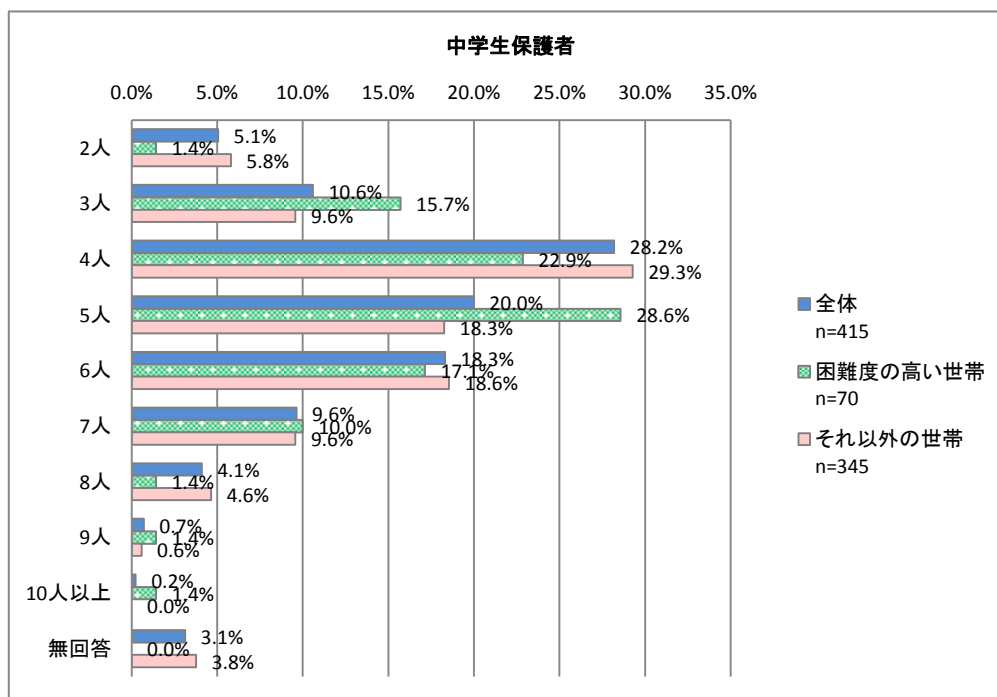
(2) 東日本大震災の被災状況（MA）

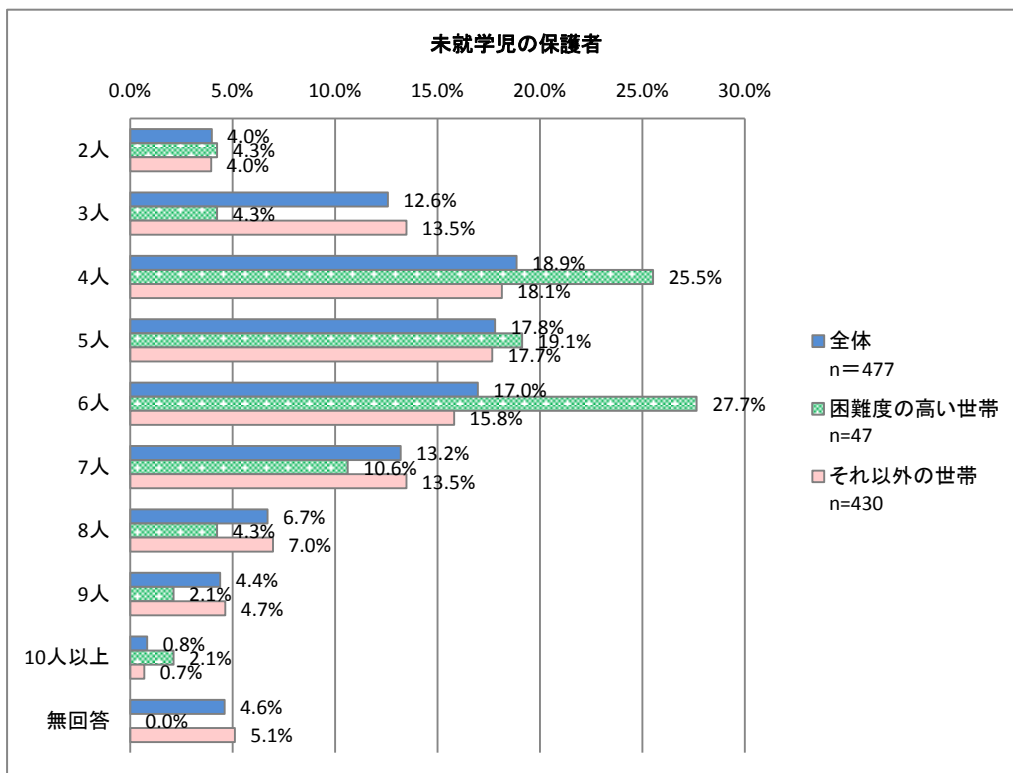
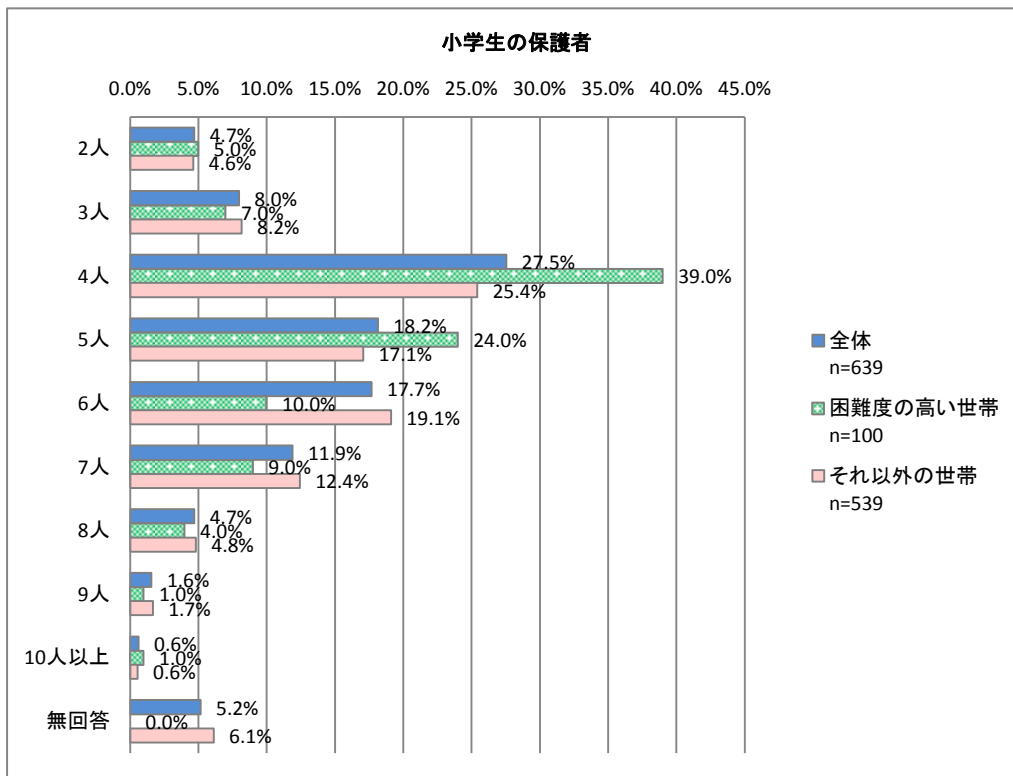
東日本大震災の被災の状況は、「困難度が高い世帯」割合が“中学生保護者”“小学生保護者”が一番高くなっています。“未就学児保護者”では「被災していない」と回答した割合が一番高くなっています。





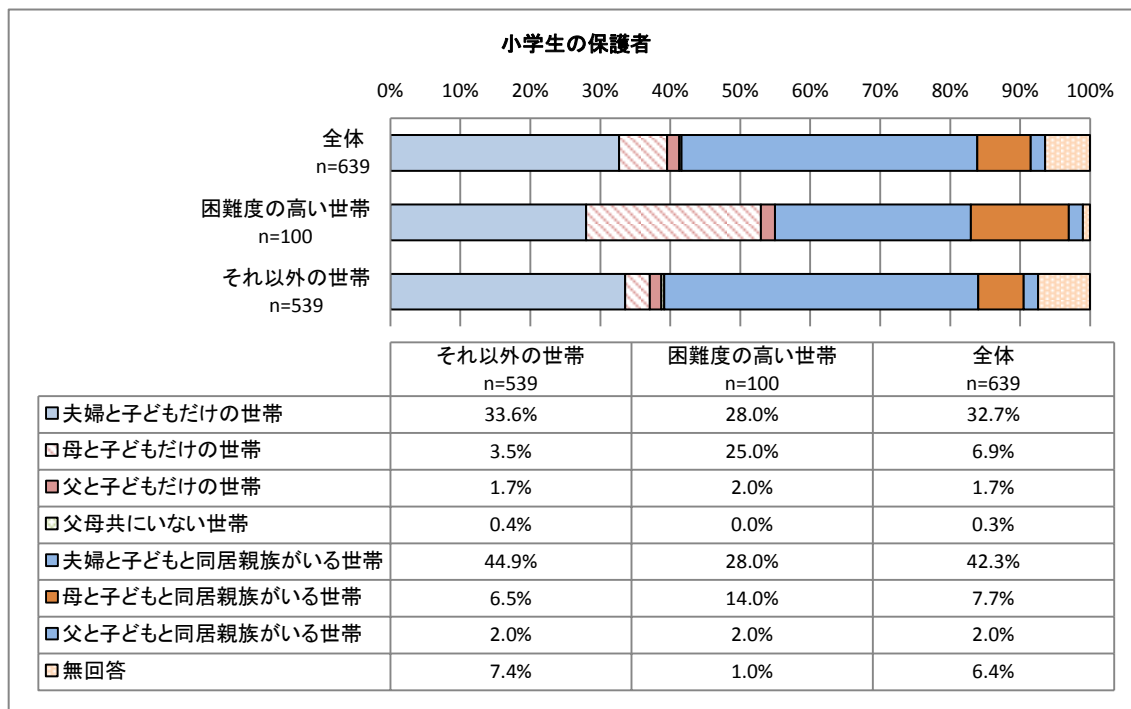
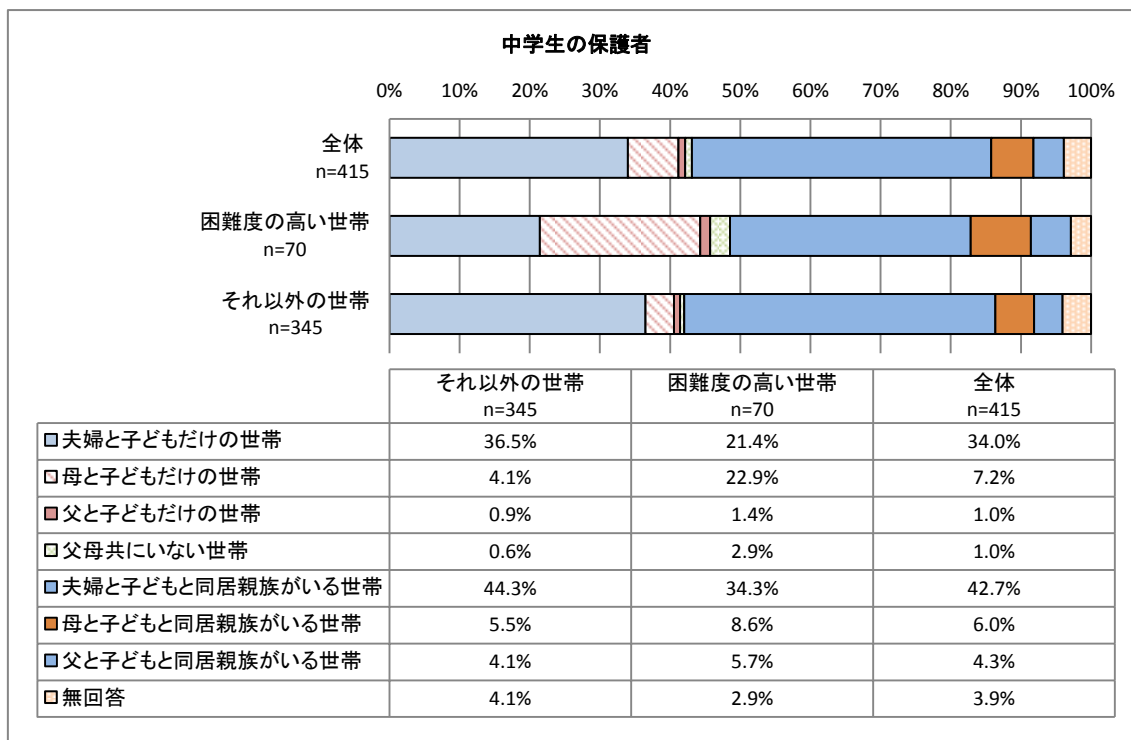
(3) 家族の人数 (SA)

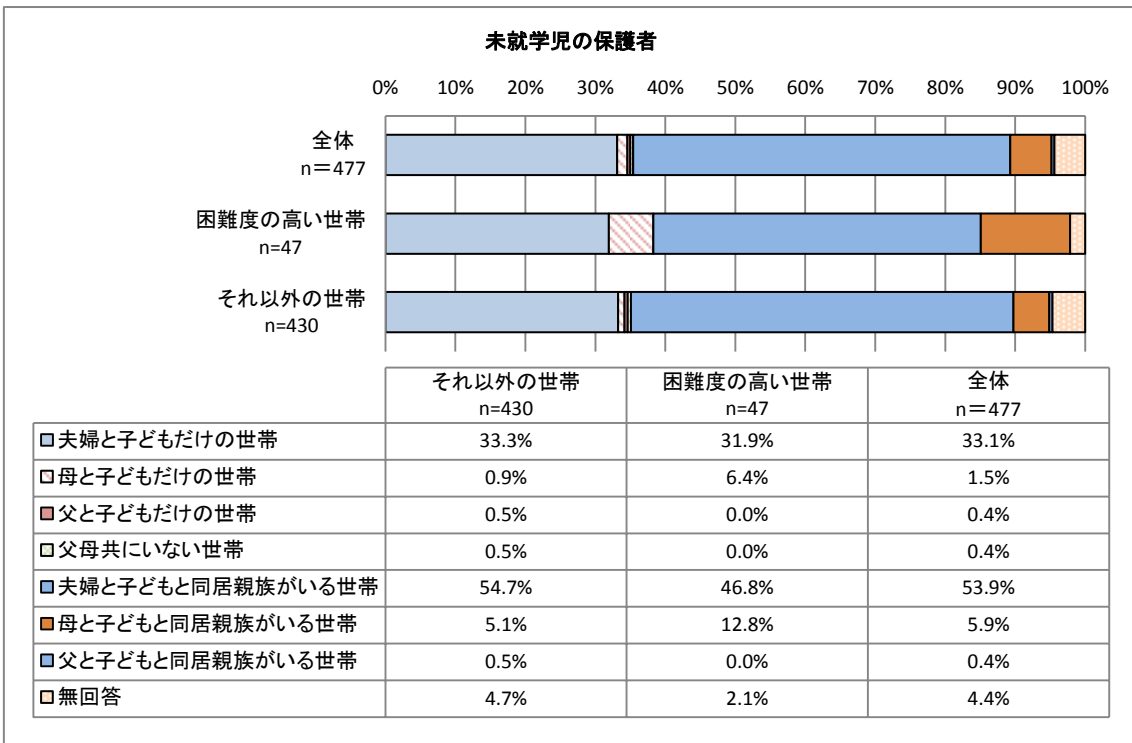




(4) 家族構成（SA）

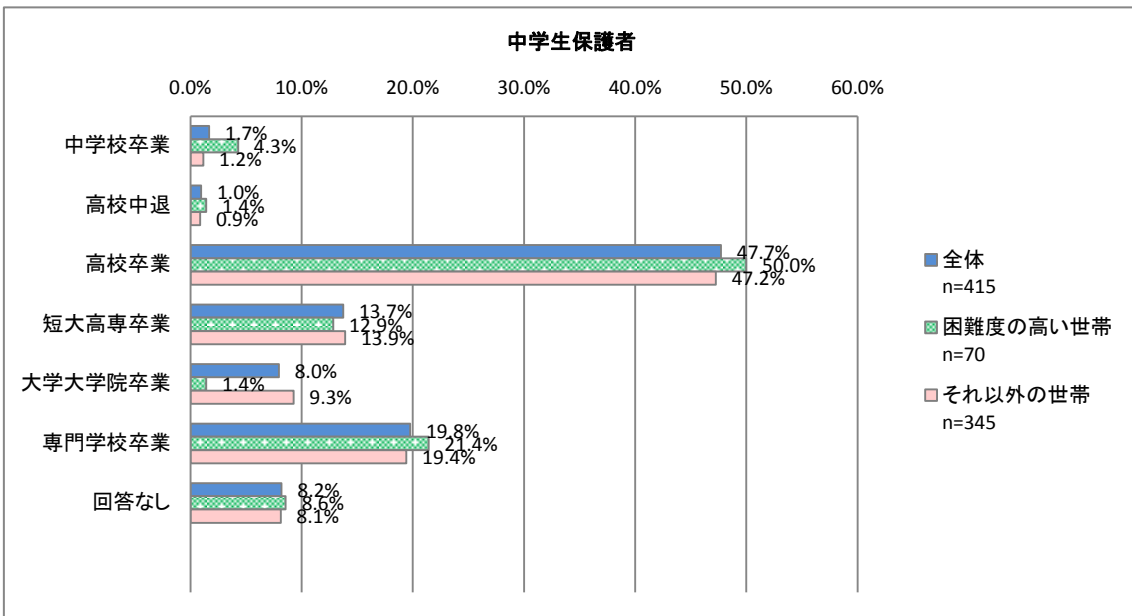
家族構成は、全対象で“母と子どもだけの世帯”が高くなっています。

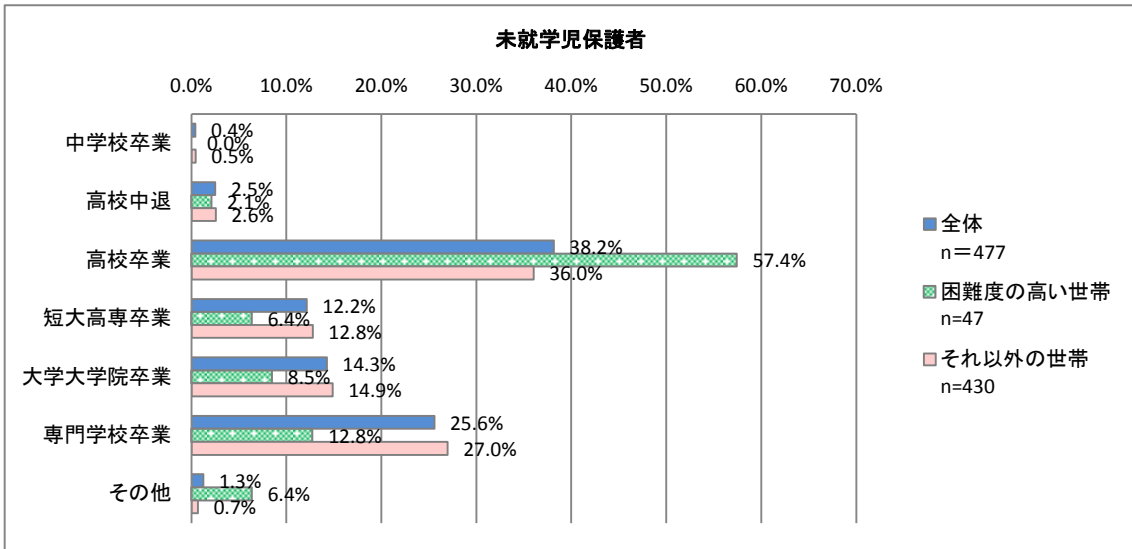
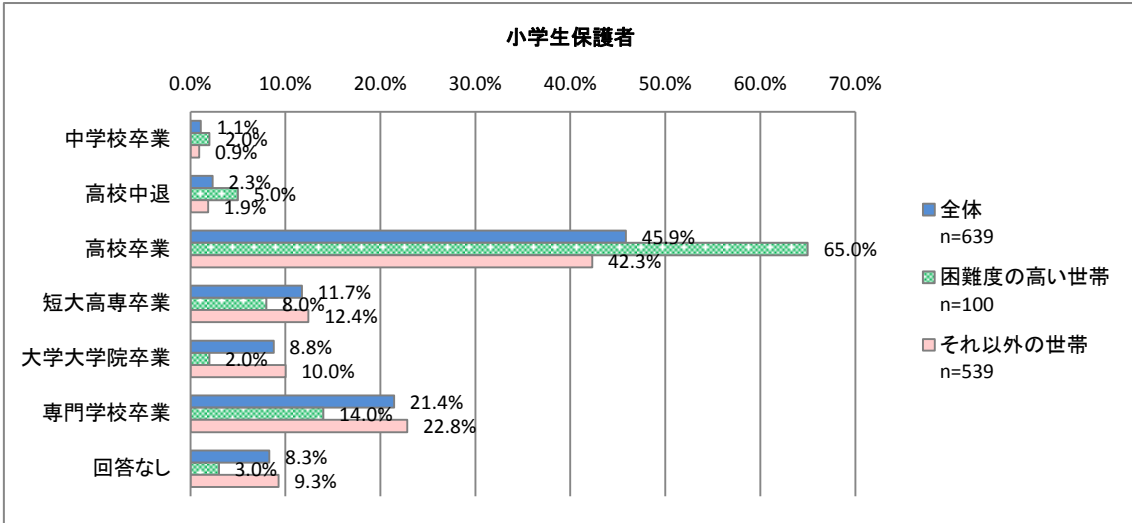




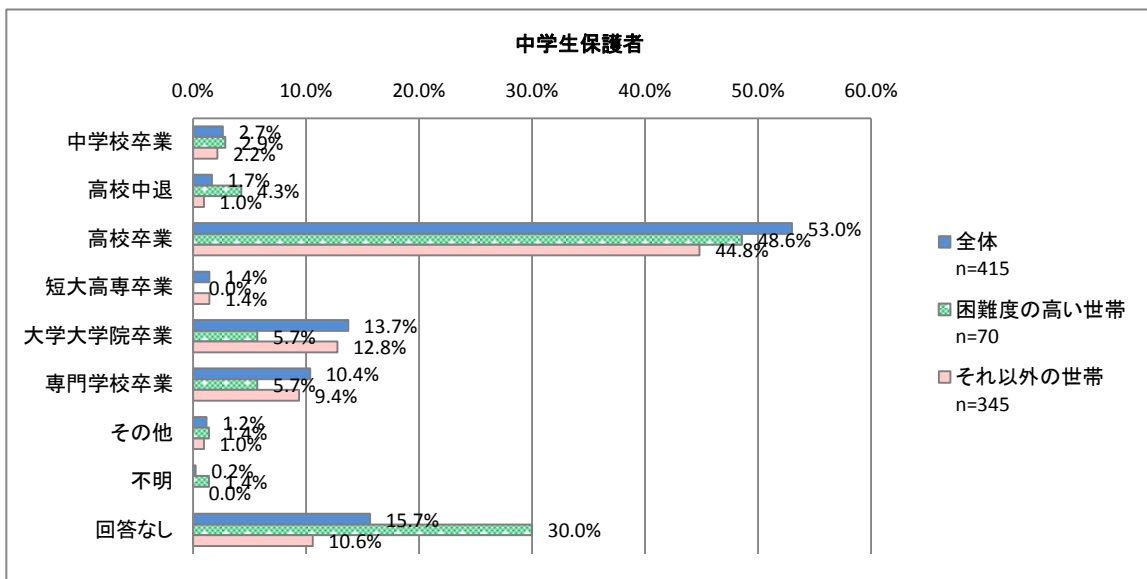
(5) 親の最終学歴 (S A)

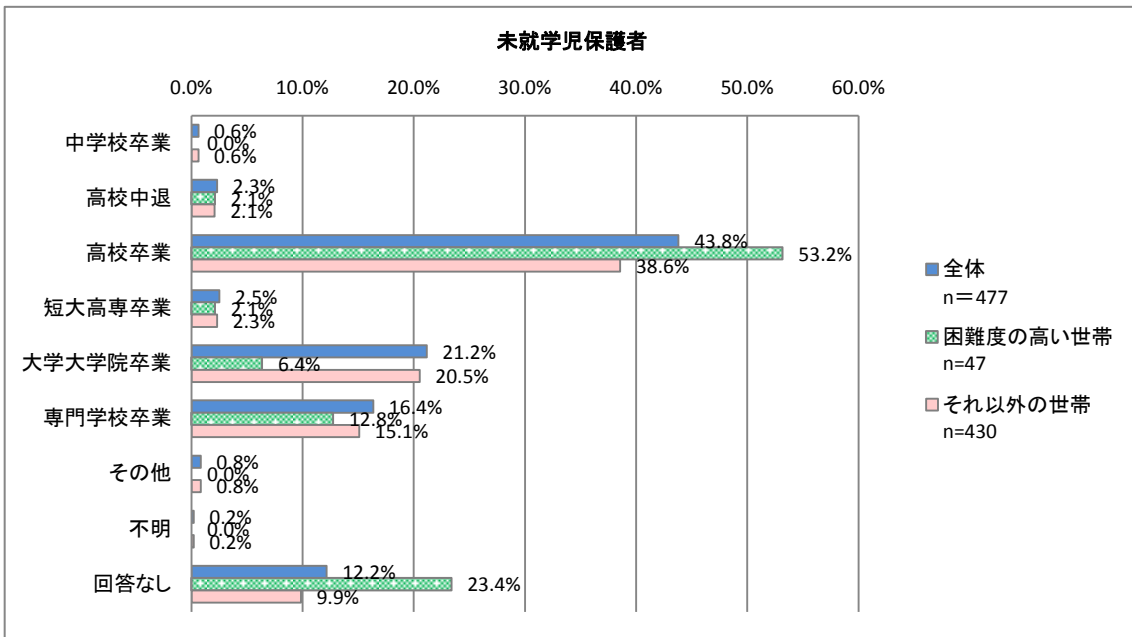
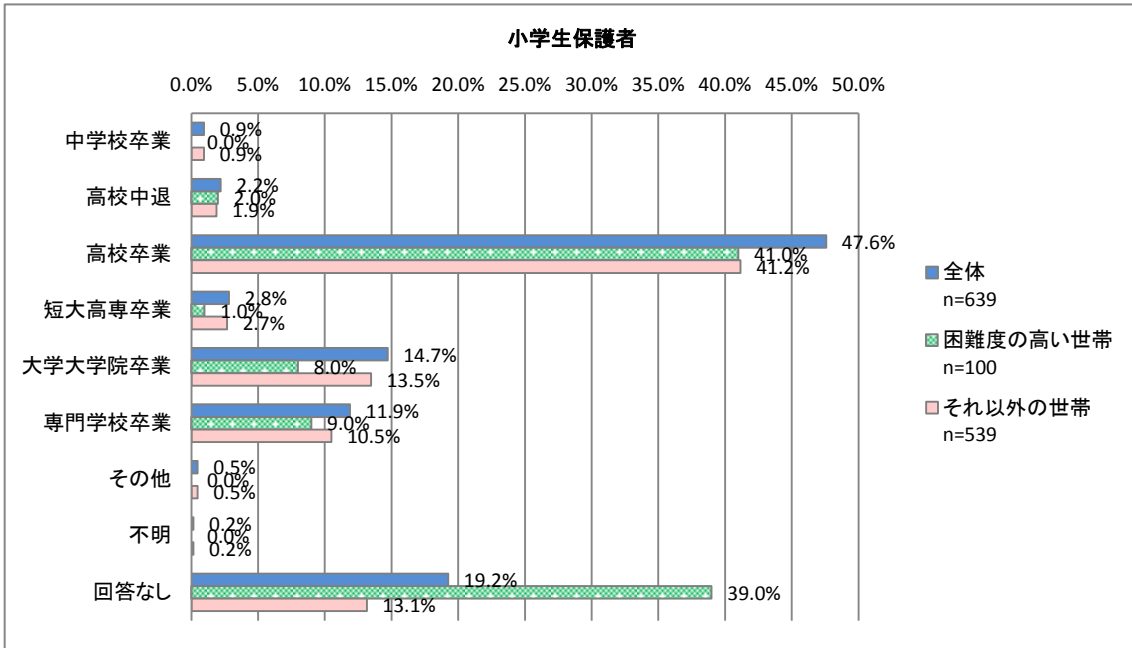
【母の最終学歴】





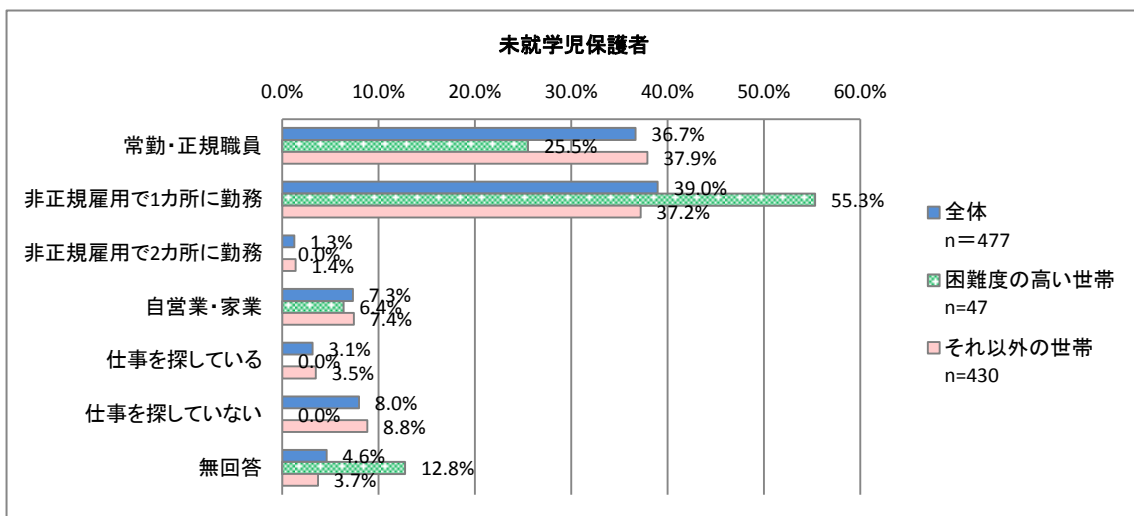
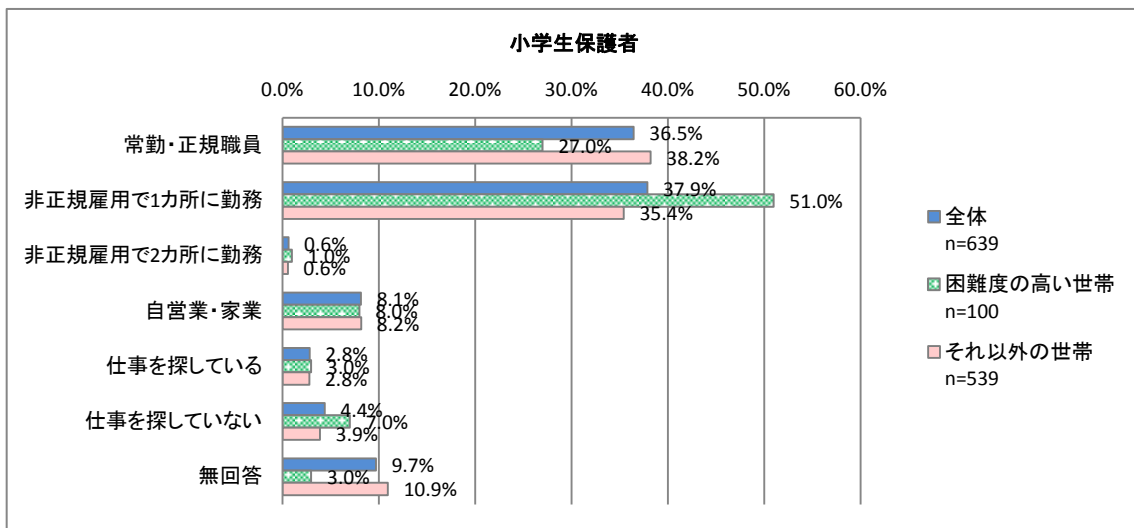
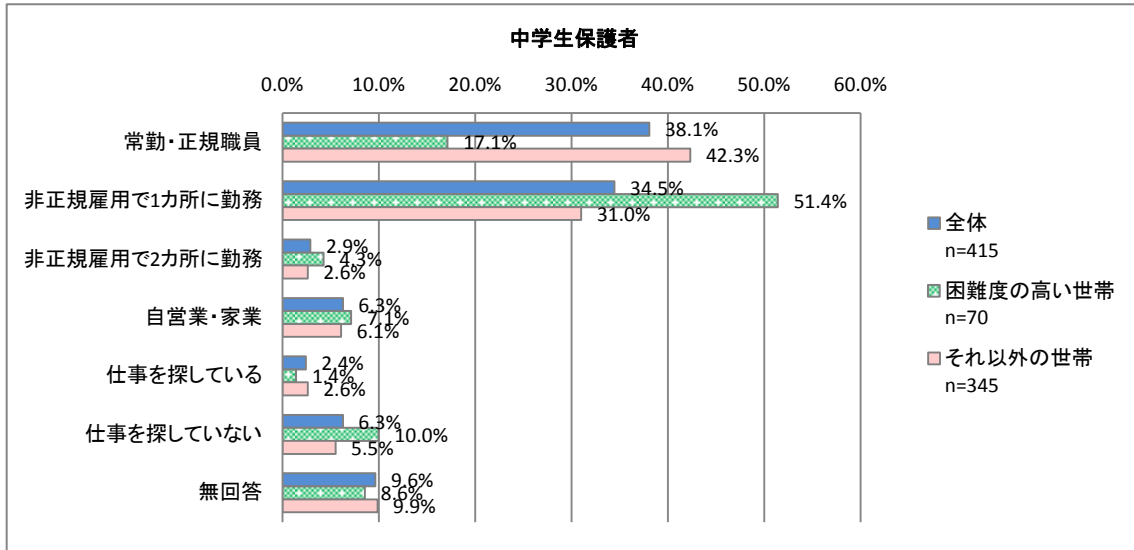
【父の最終学歴】



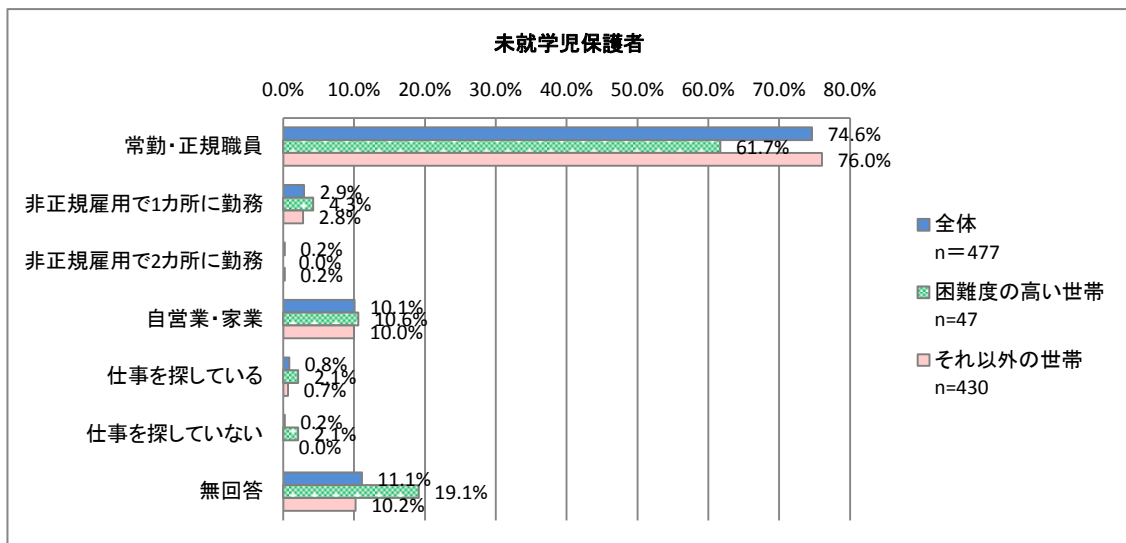
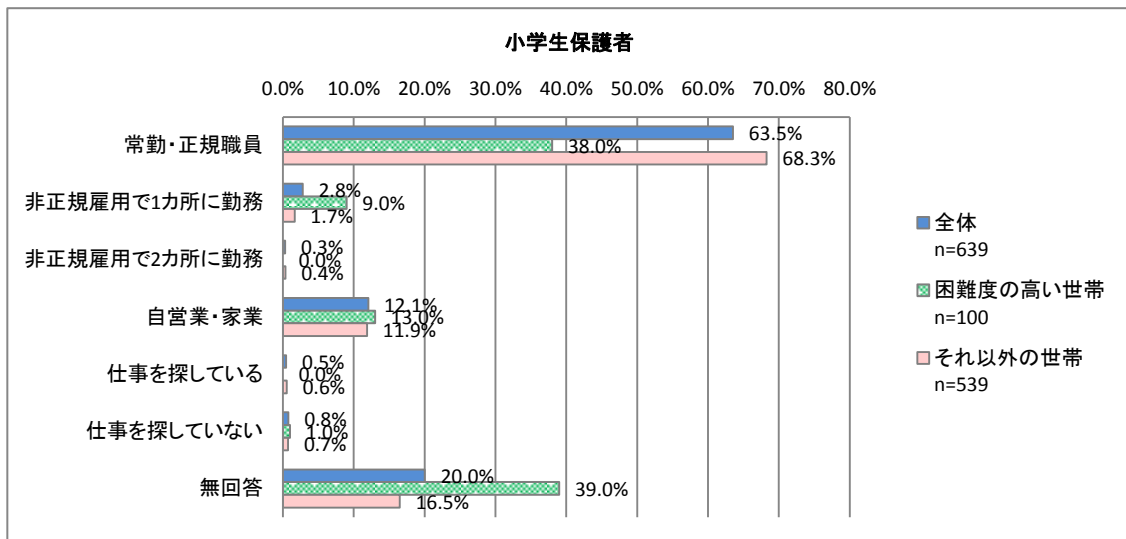
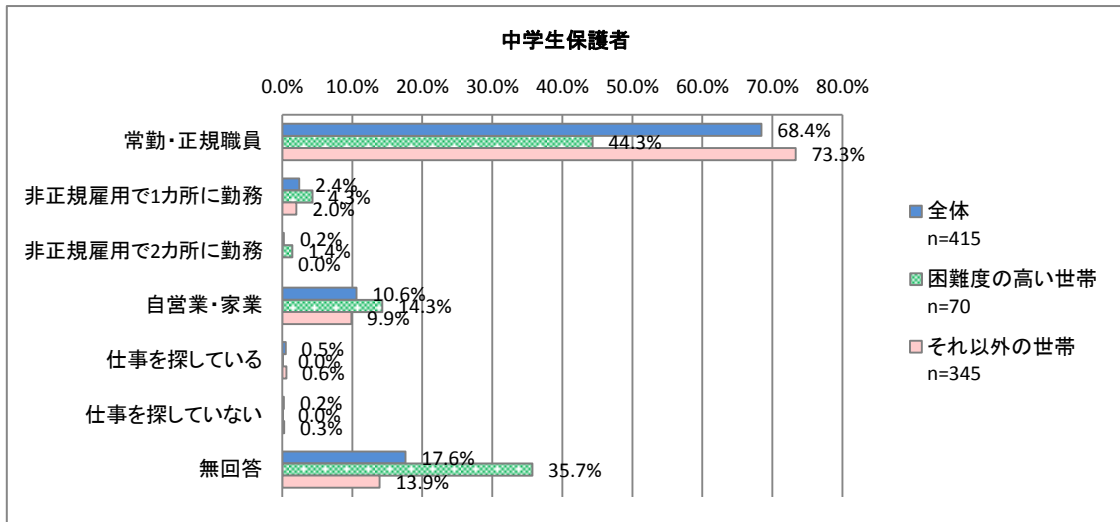


(6) 親の就業状況 (SA)

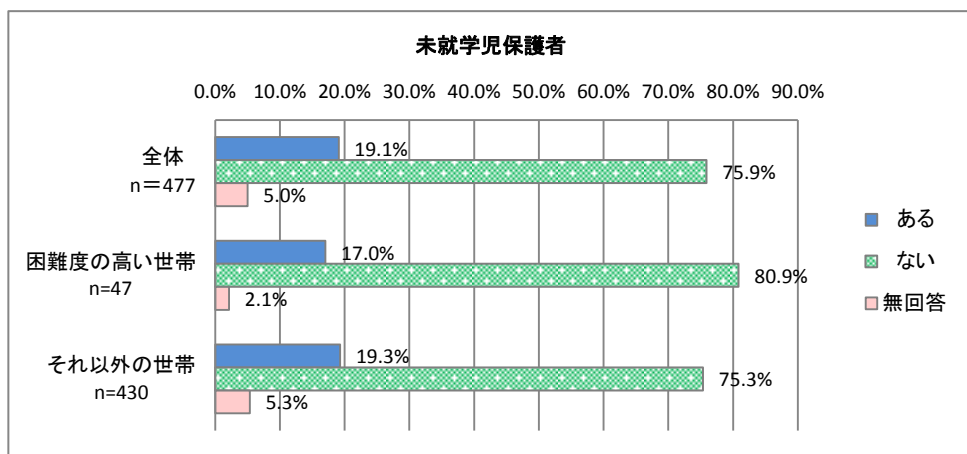
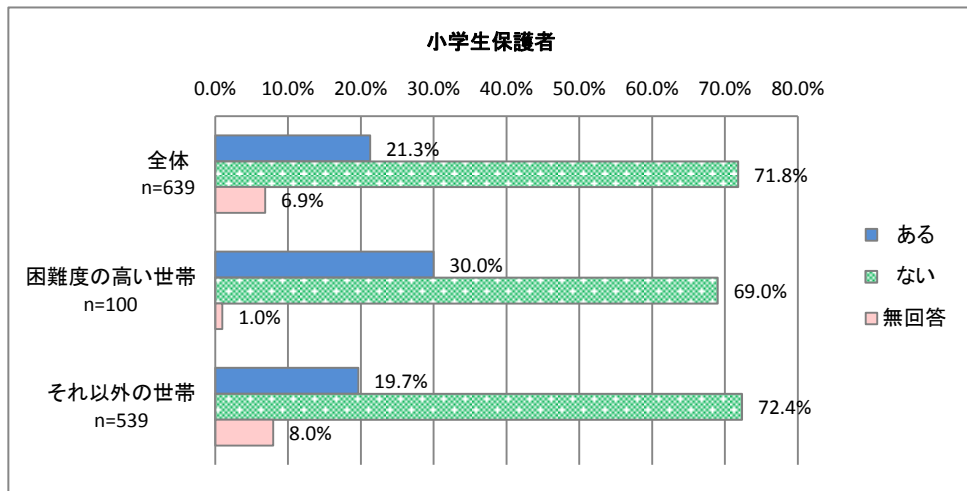
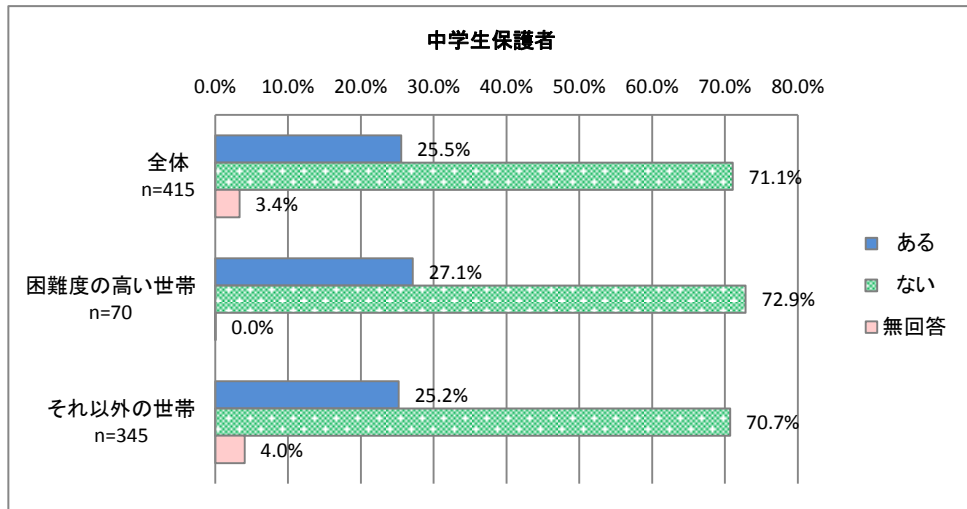
【母の就業状況】



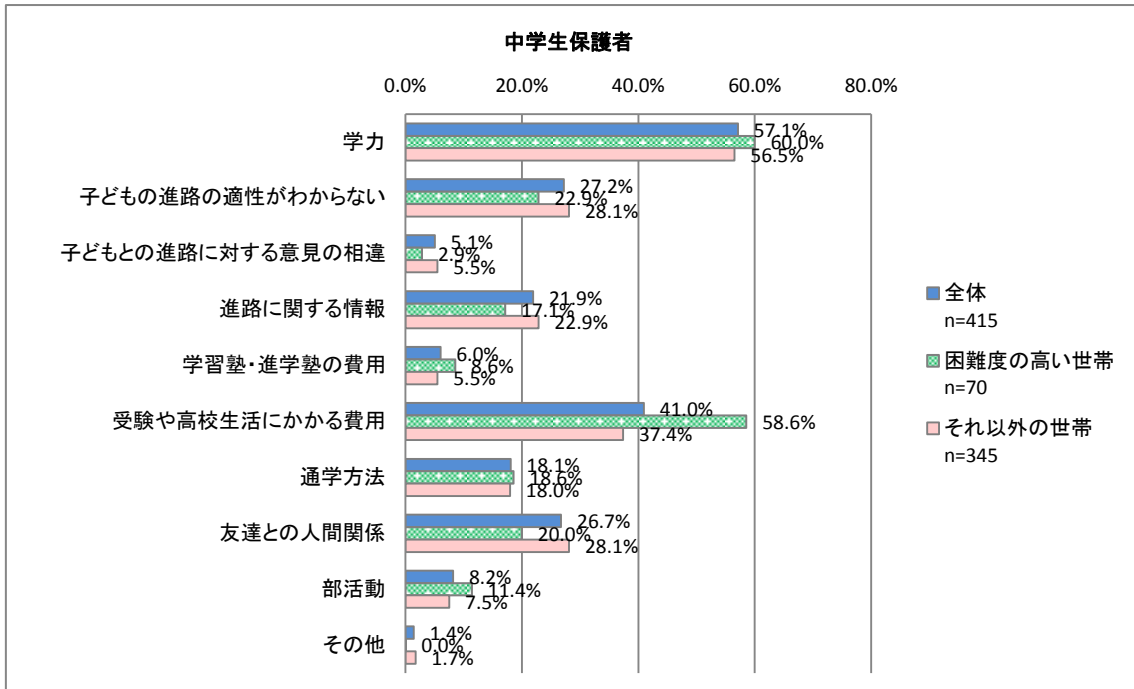
【父の就業状況】



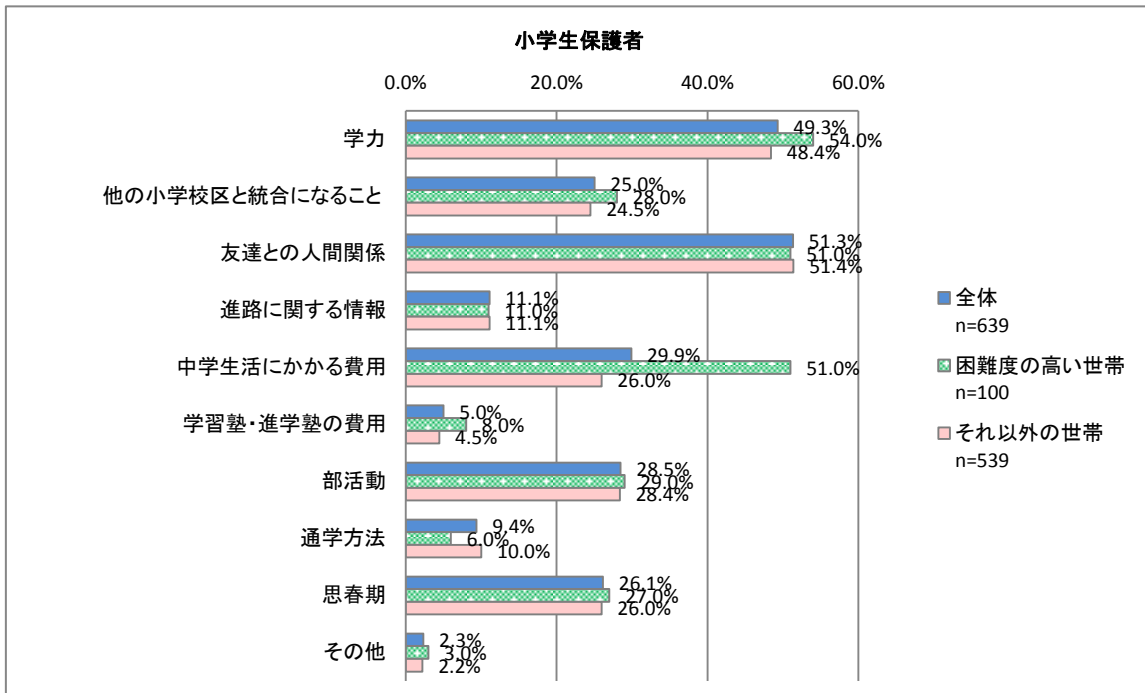
(7) 過去1年間で親の受診抑制の有無（SA）



(8) お子さんが高校に進学するにあたり不安なこと (MA)

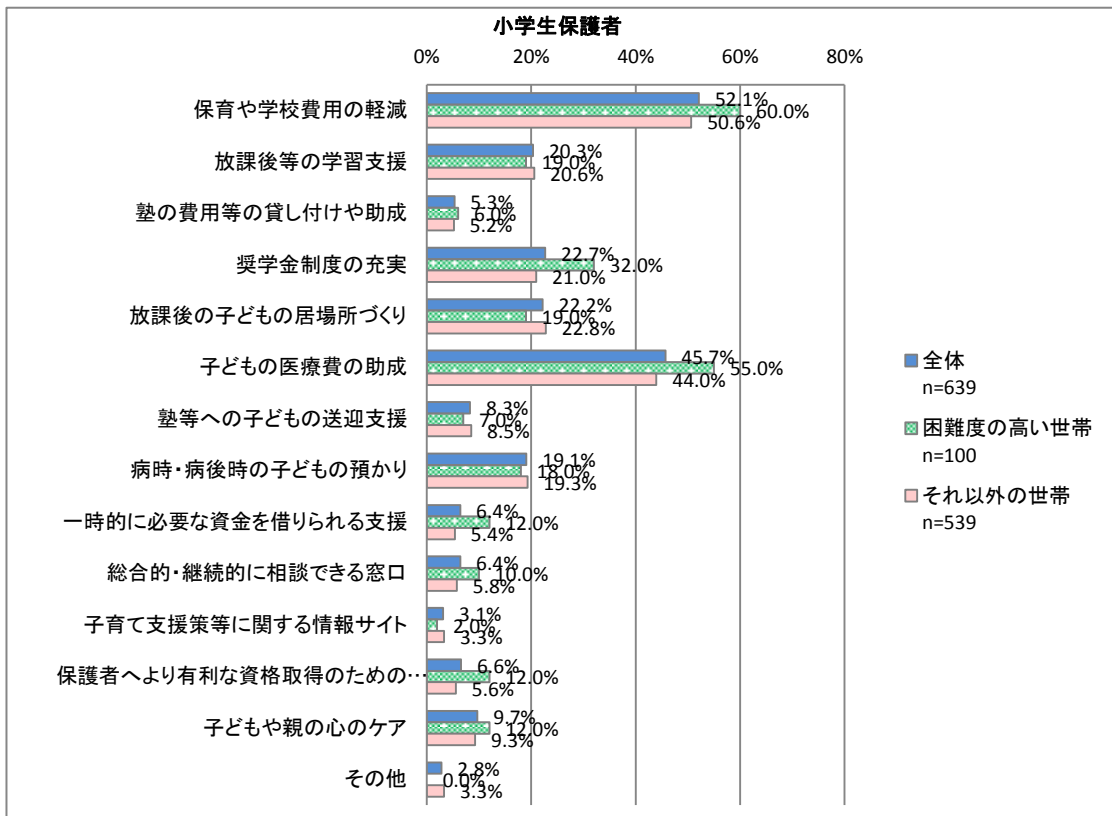
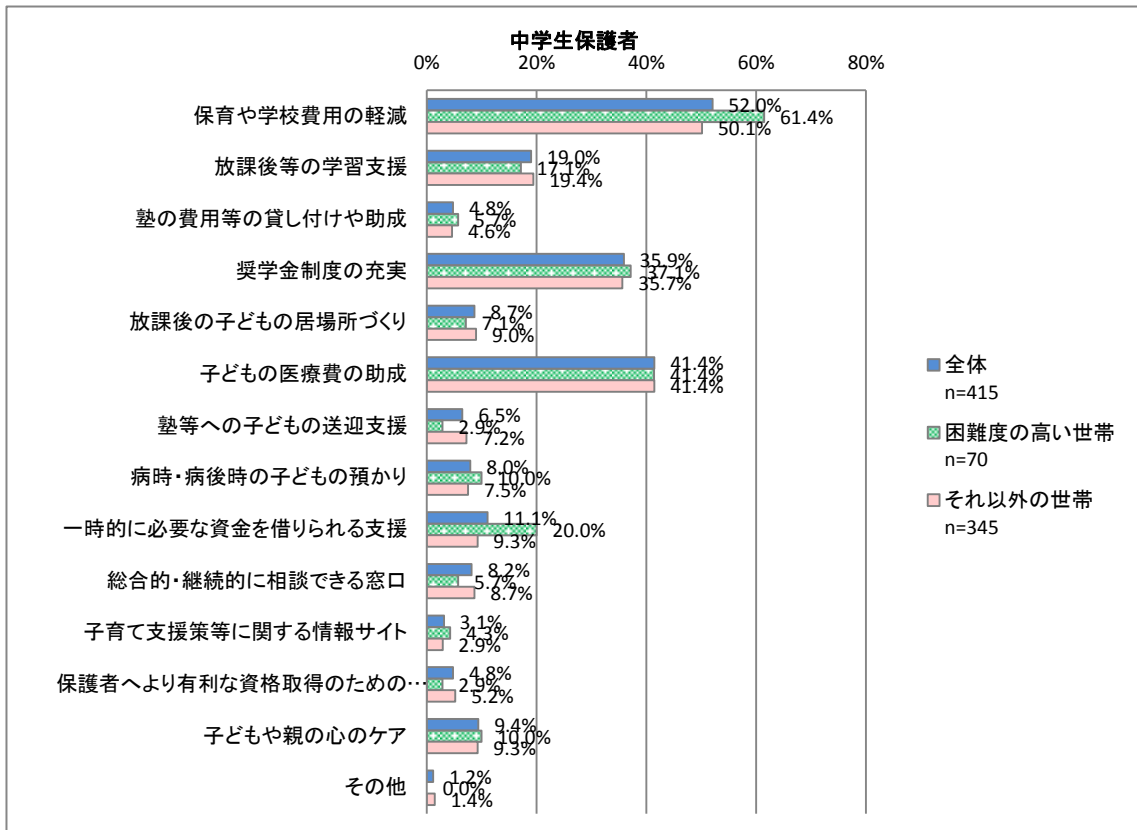


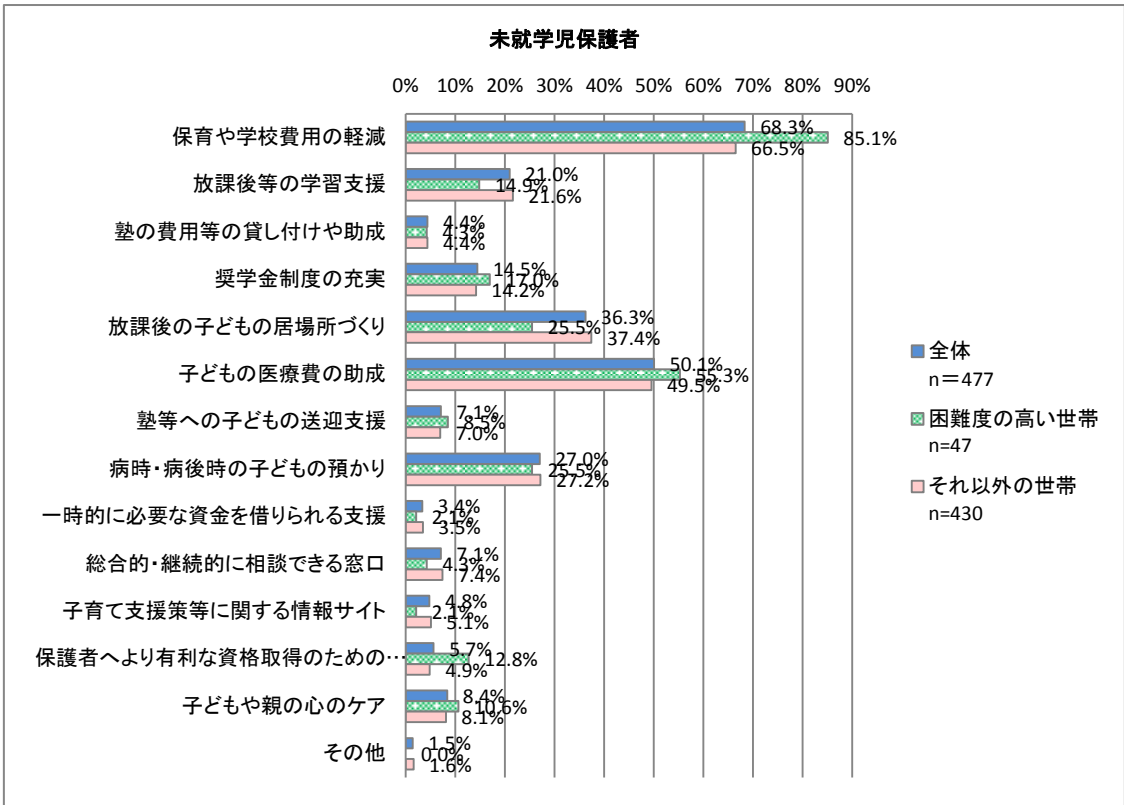
(9) お子さんが中学校に進学するにあたり不安なこと (MA)



お子さんが、高校や中学校へ進学するにあたり、「困難度の高い世帯は」は「それ以外の世帯と比較して“生活にかかる費用”“塾等にかかる費用”についての不安が高くなっています。

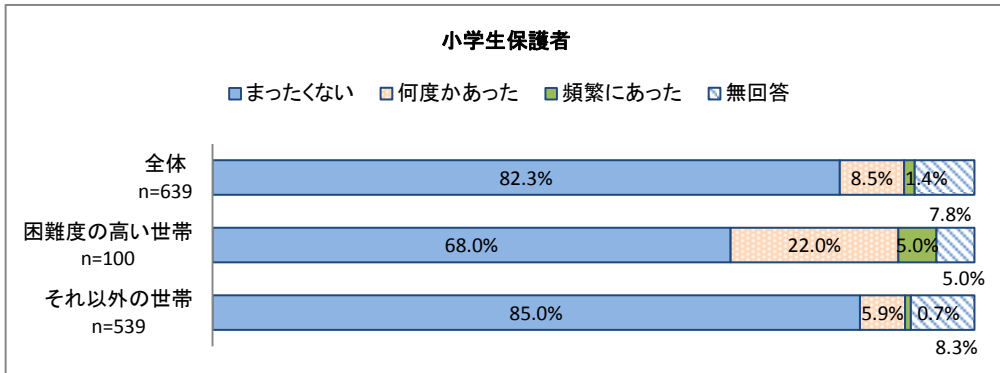
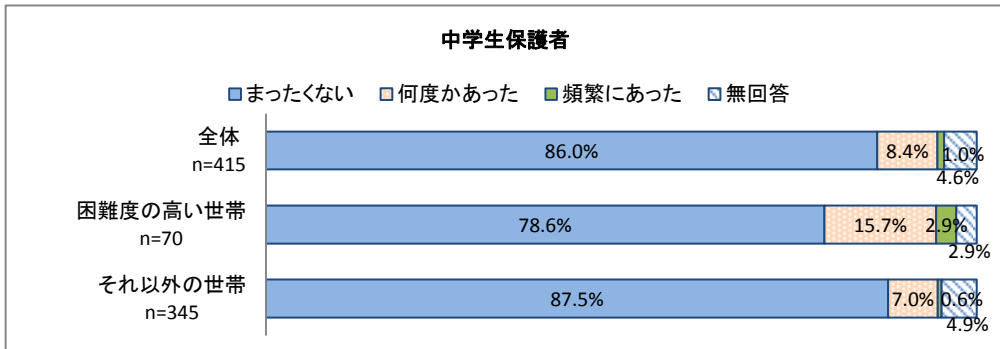
(10) 必要と思われる支援（MA）

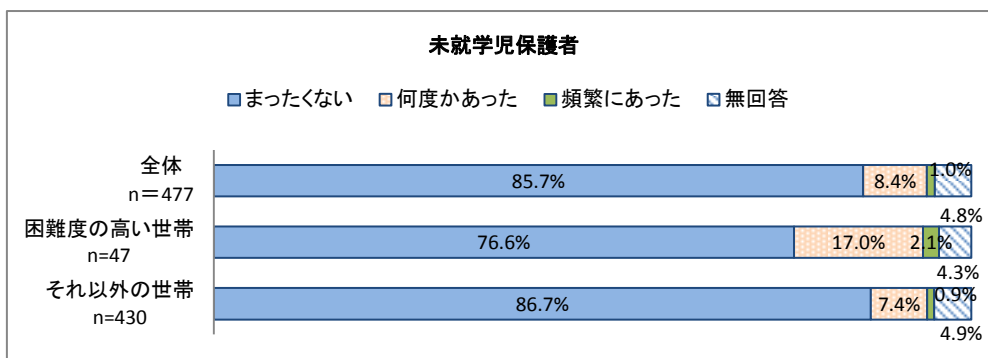




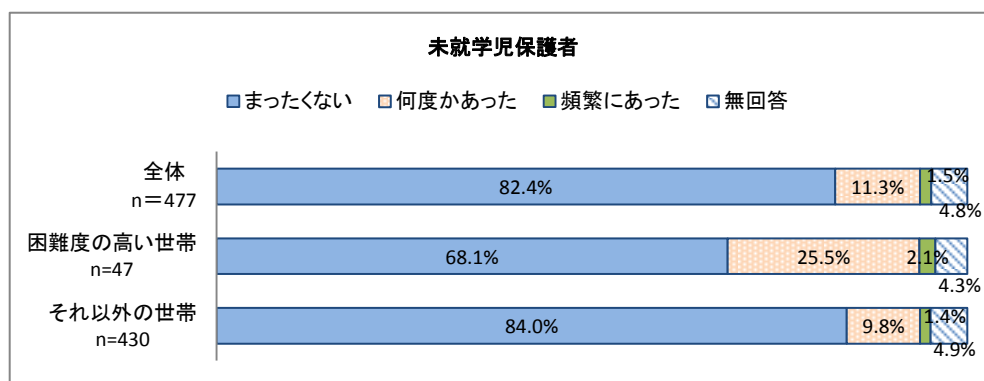
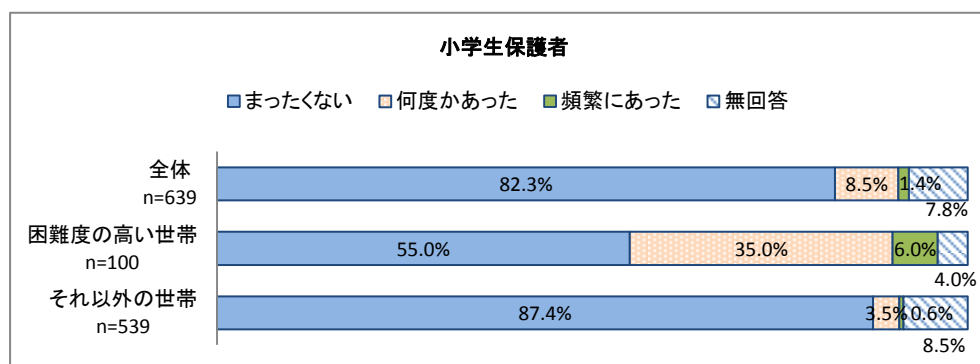
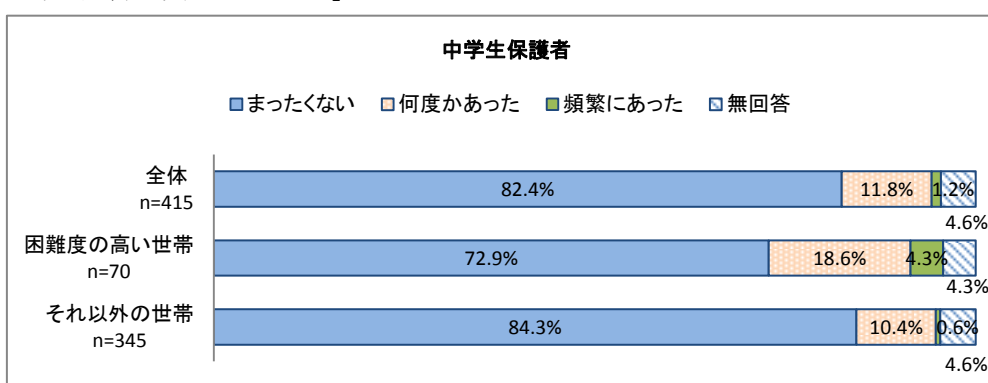
(11) 世帯の過去1年間の困窮経験 (S A)

【必要な食料が買えなかった】

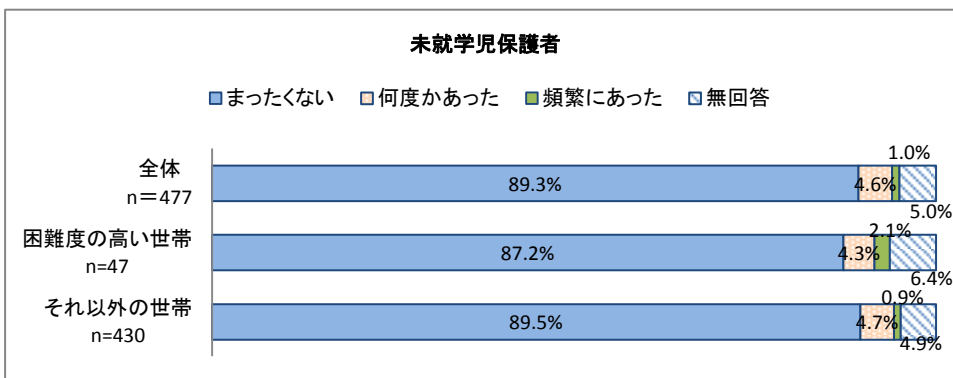
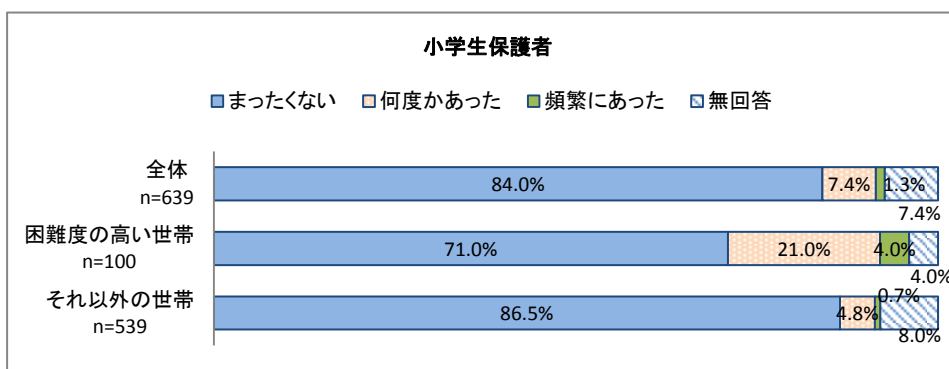
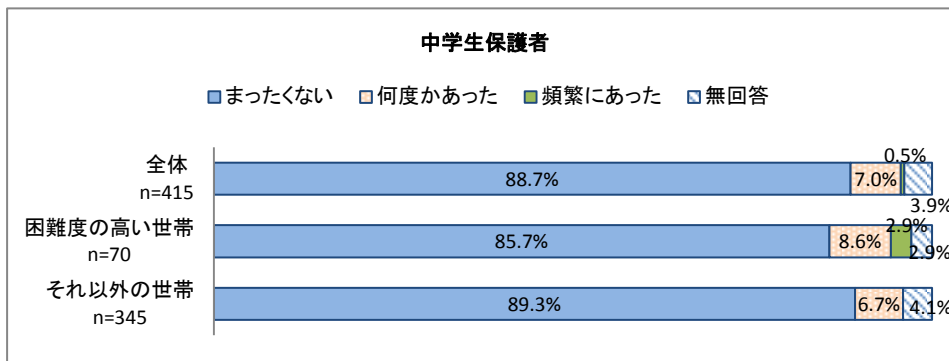




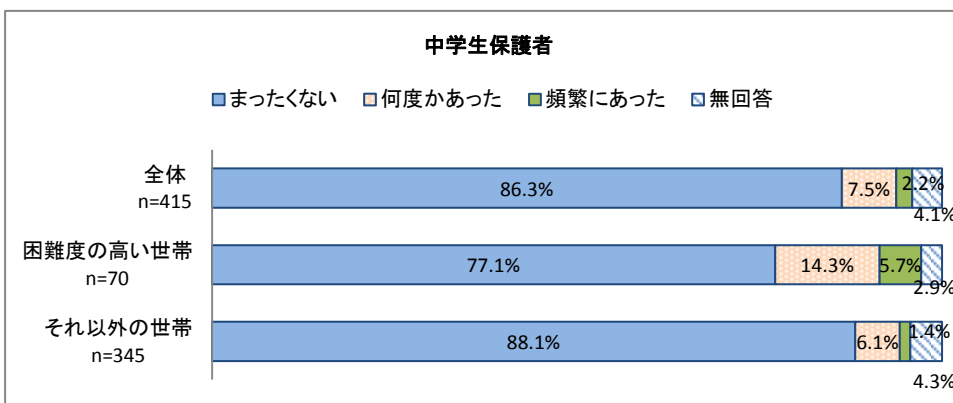
【必要な衣料が買えなかった】

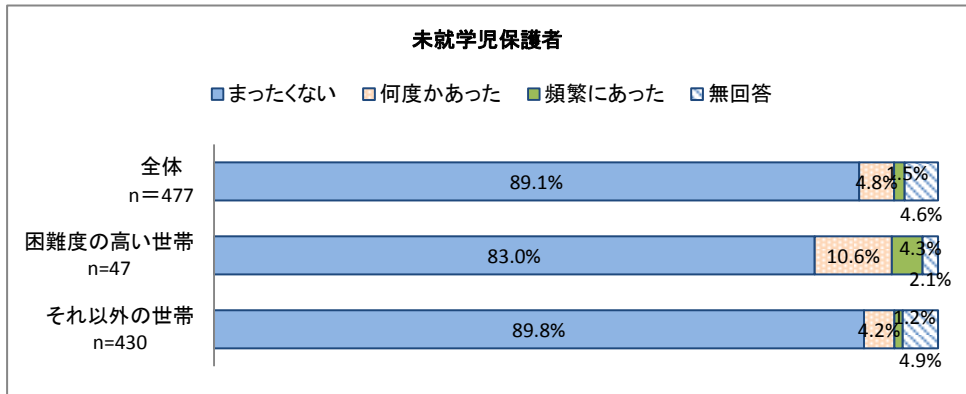
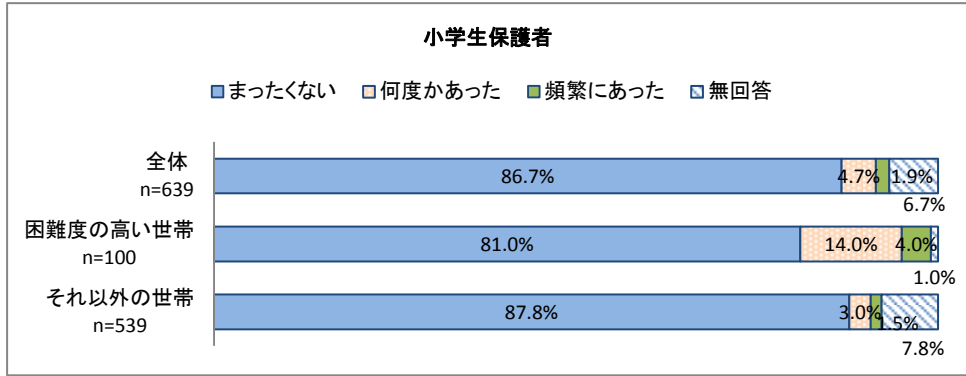


【必要な病院受診ができなかった】

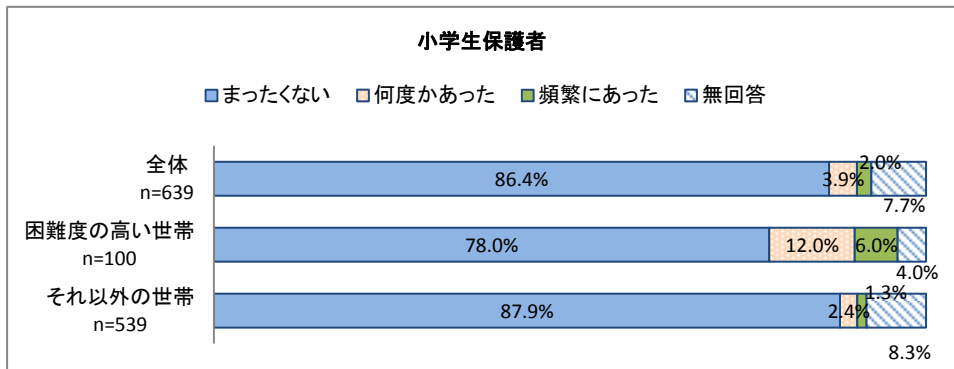
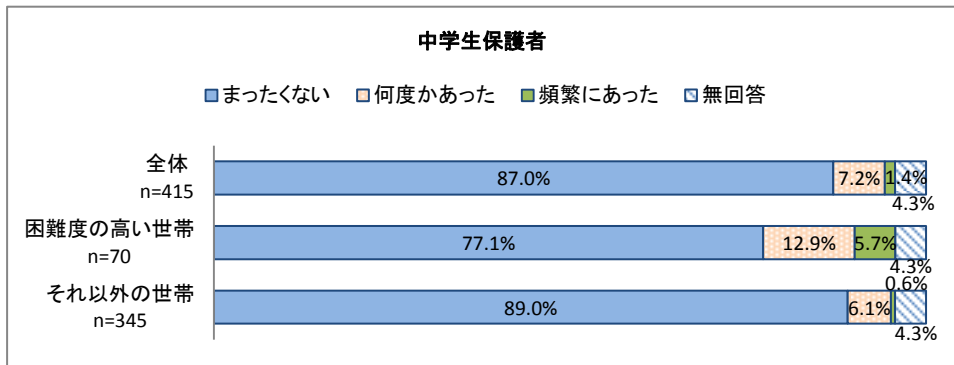


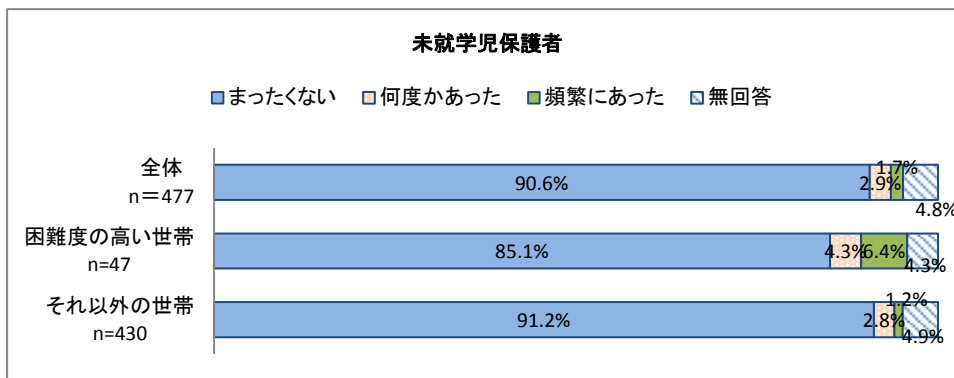
【電気・ガス・水道料金の滞納】



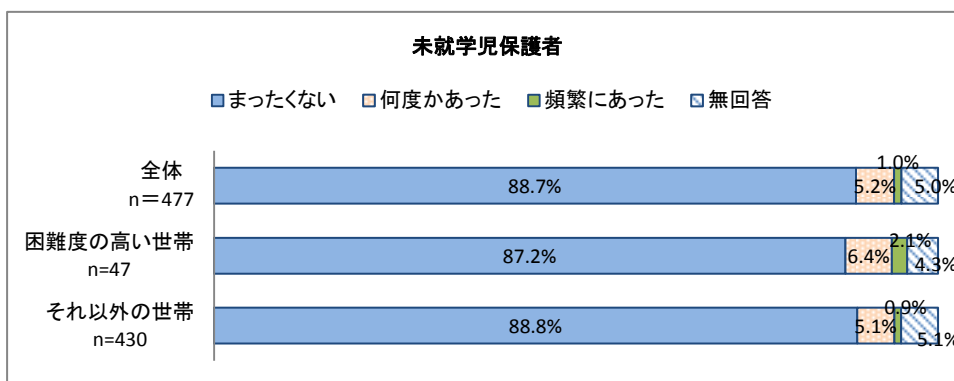
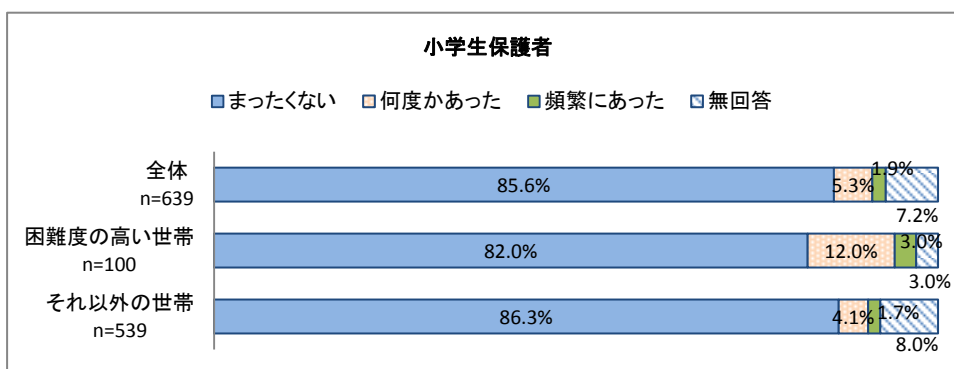
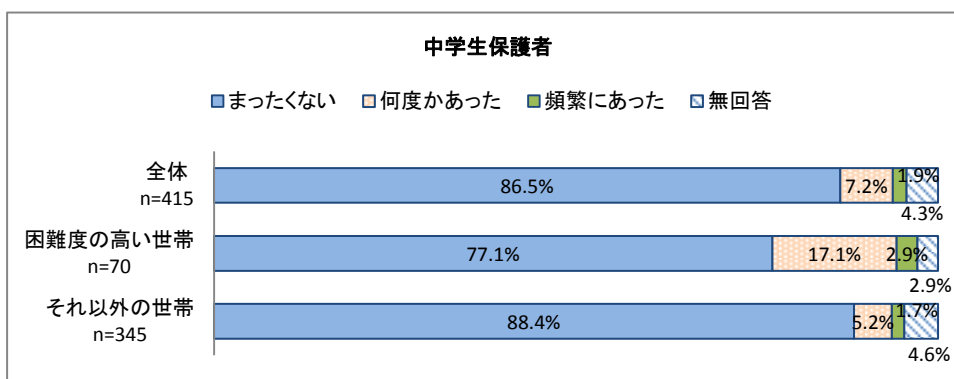


【電話料金の滞納】

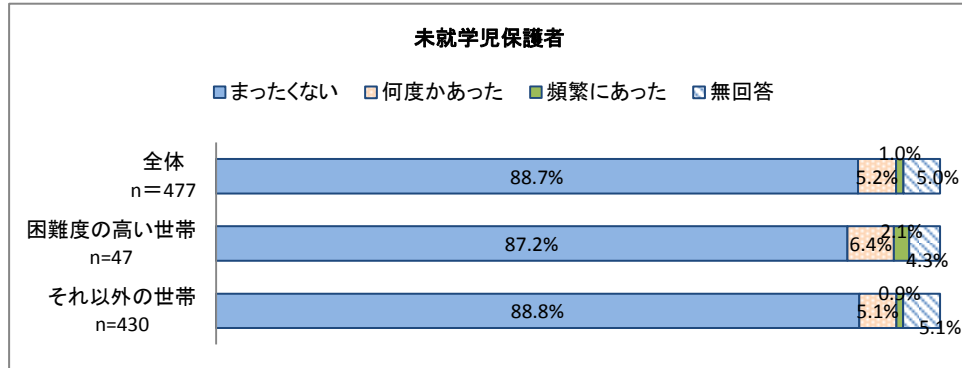
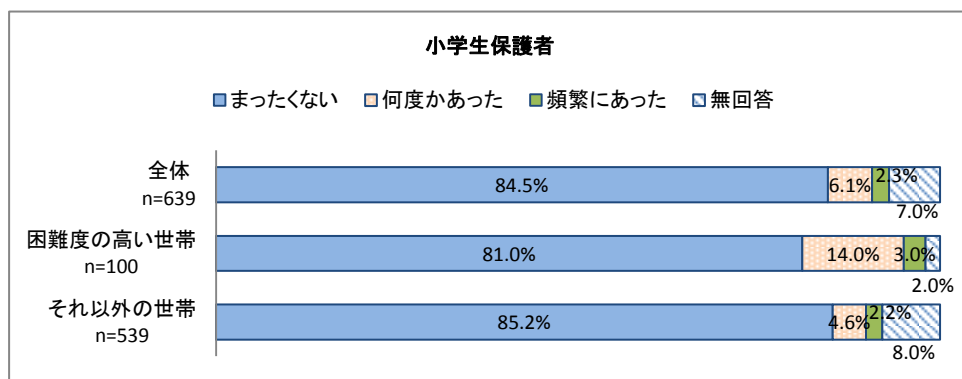
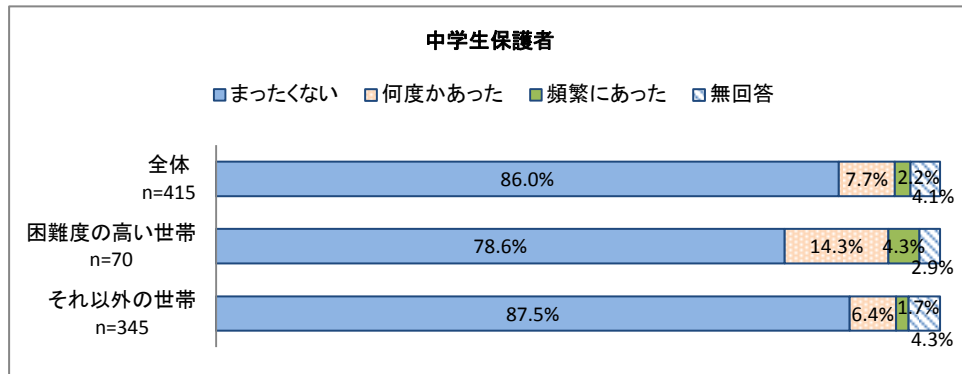




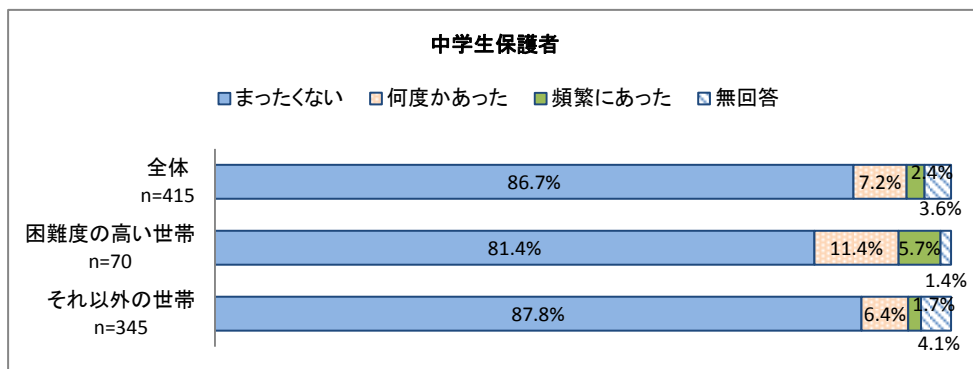
【家賃・ローンの滞納】

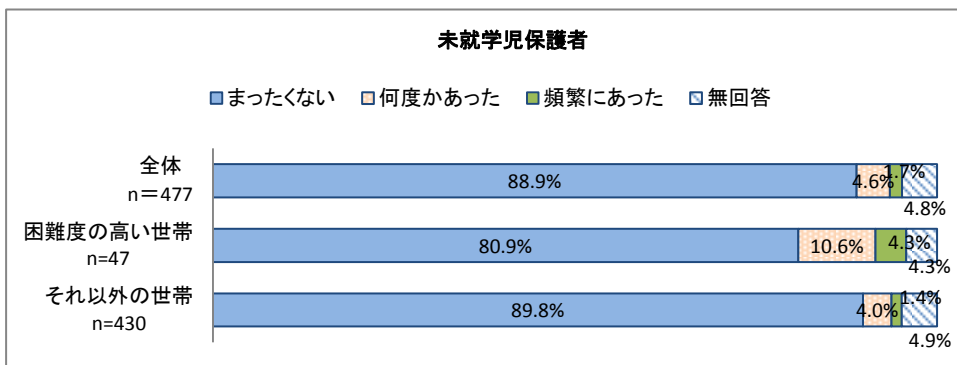
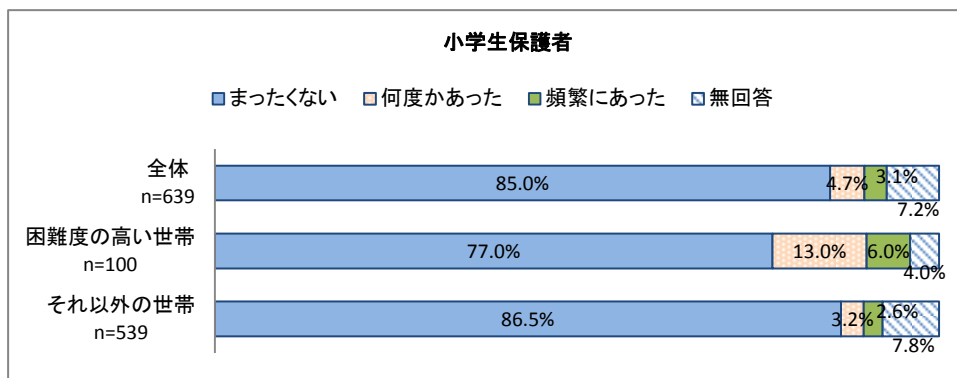


【税金の滞納】

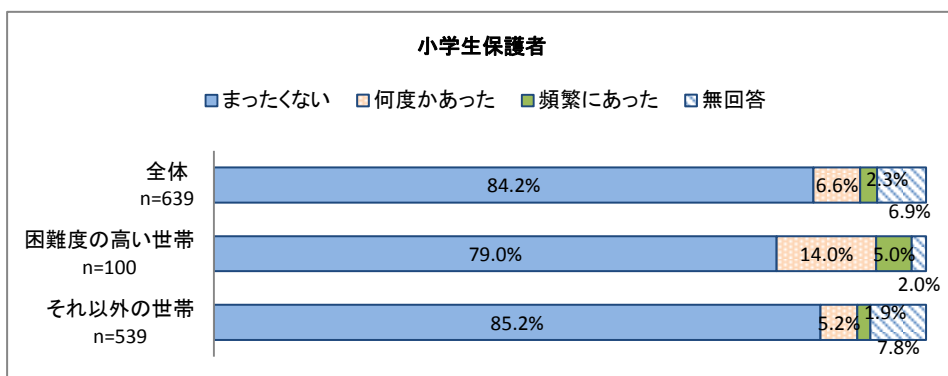
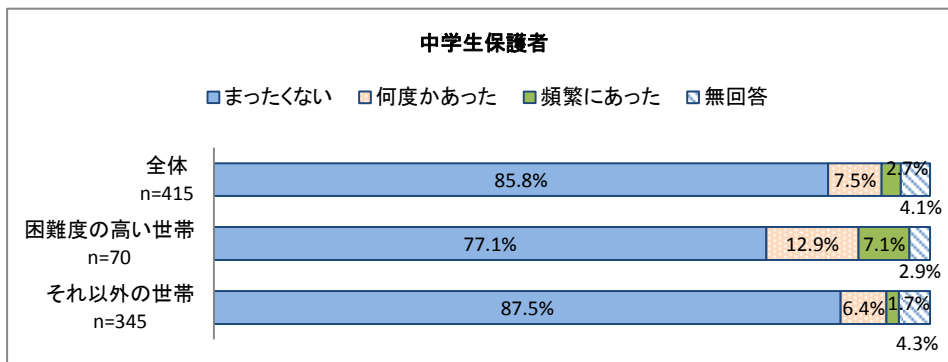


【社会保険料の滞納】

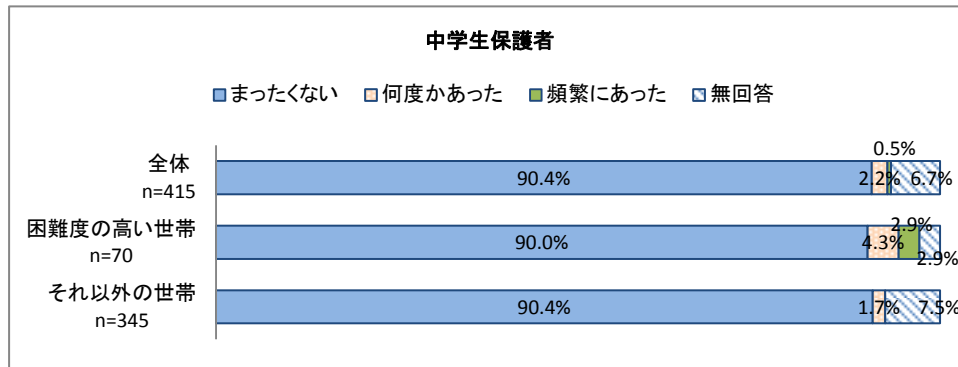




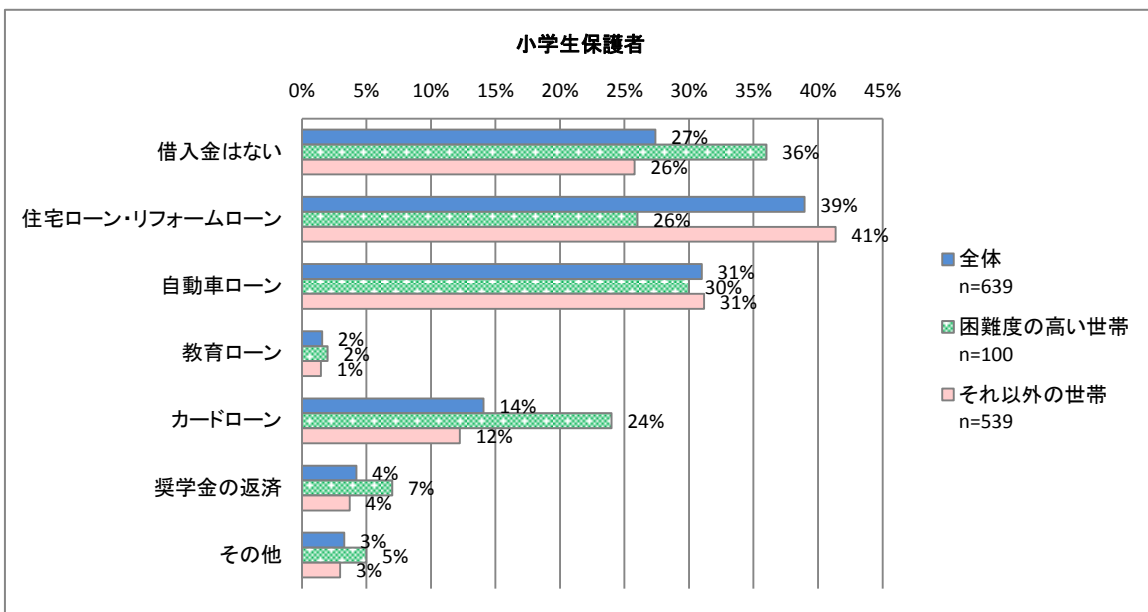
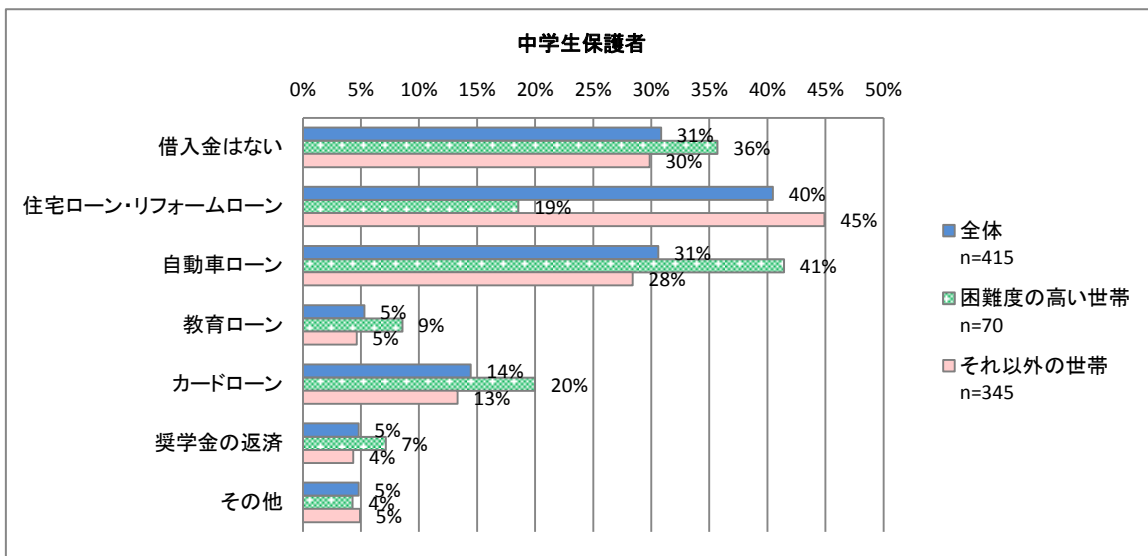
【給食費の滞納】

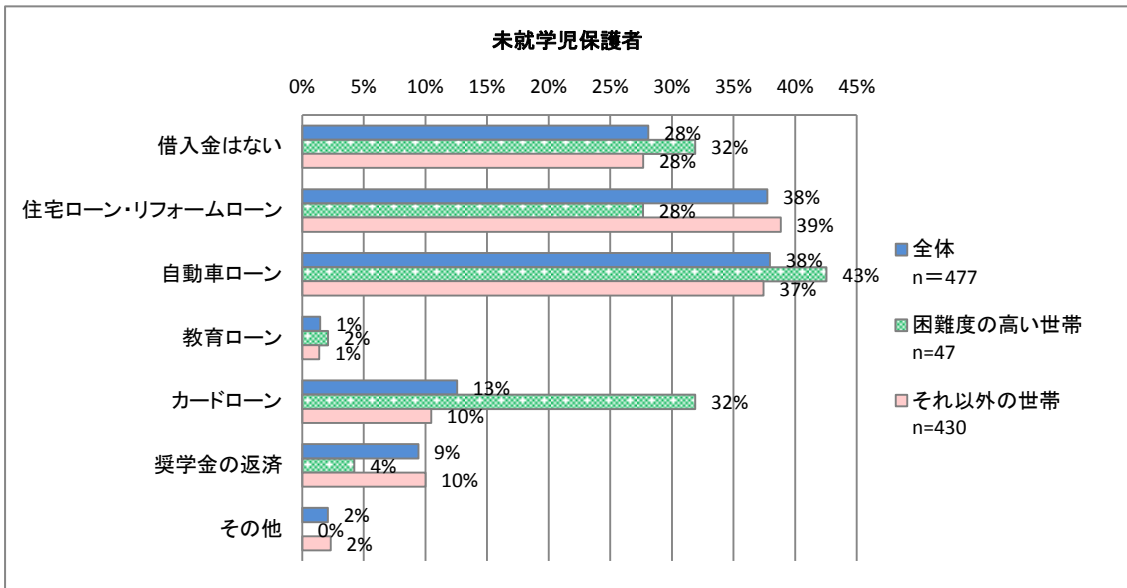


【子が希望したのに進学させられなかった】

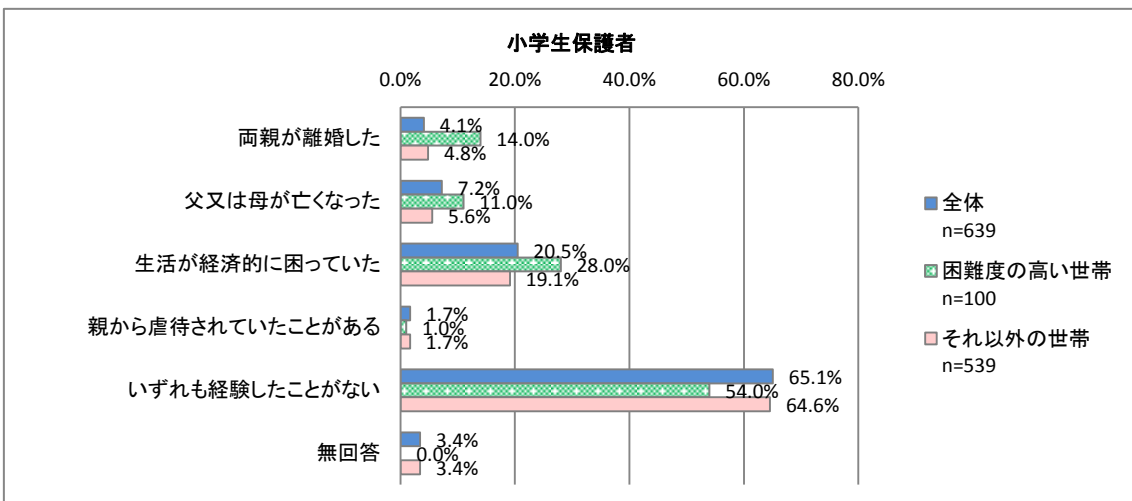
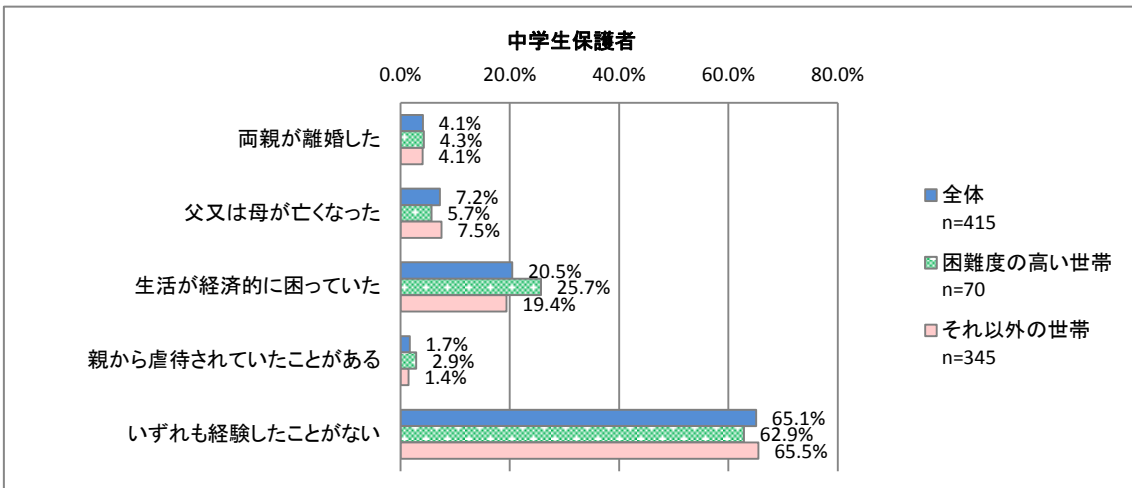


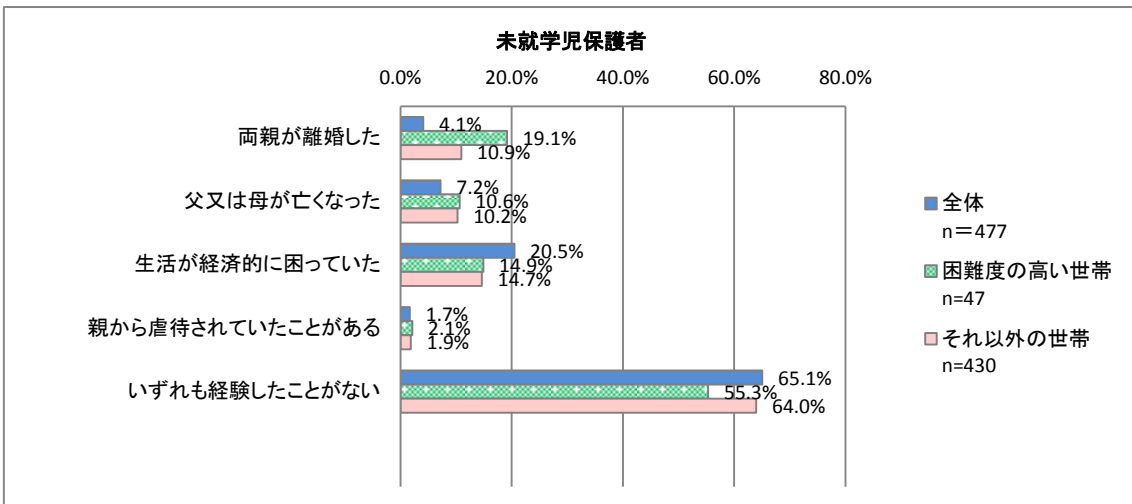
(12) 世帯の借入金の有無 (MA)





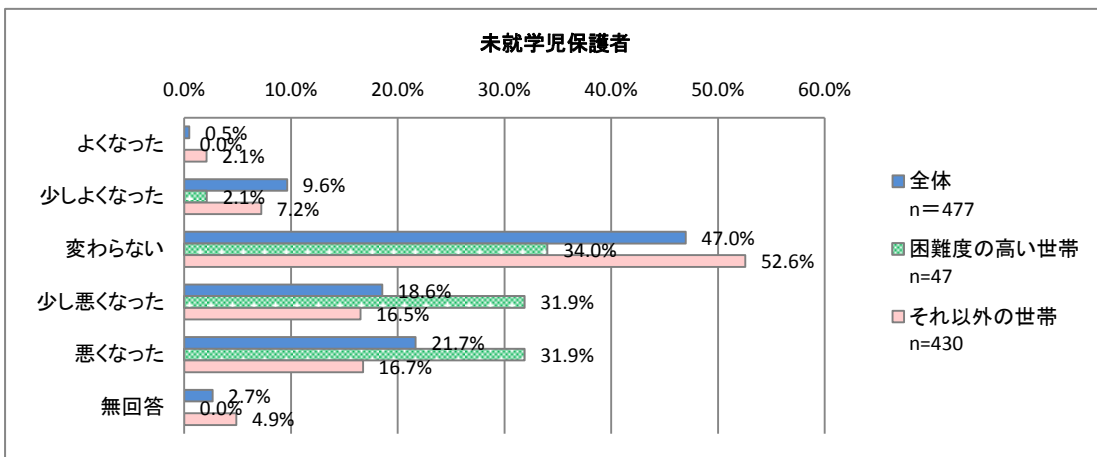
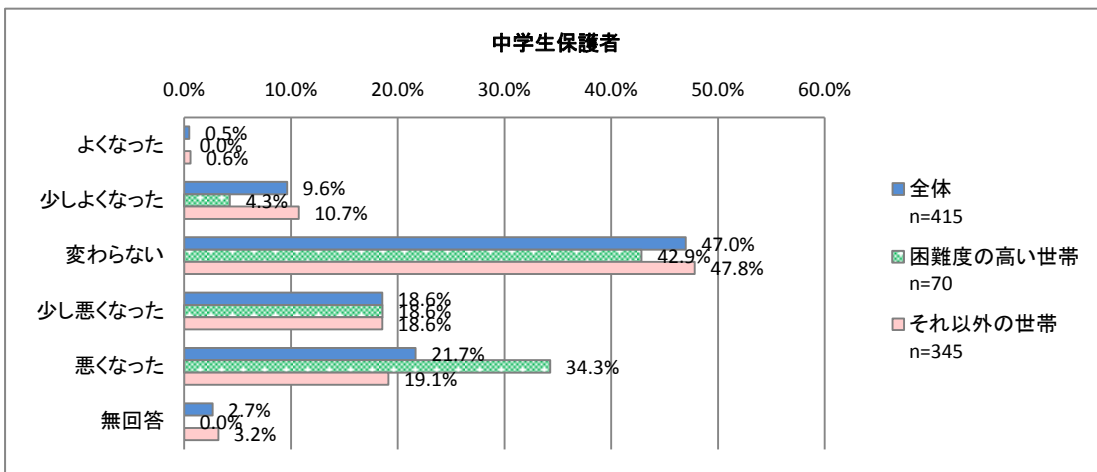
(13) 回答者の成人前の経験 (MA)





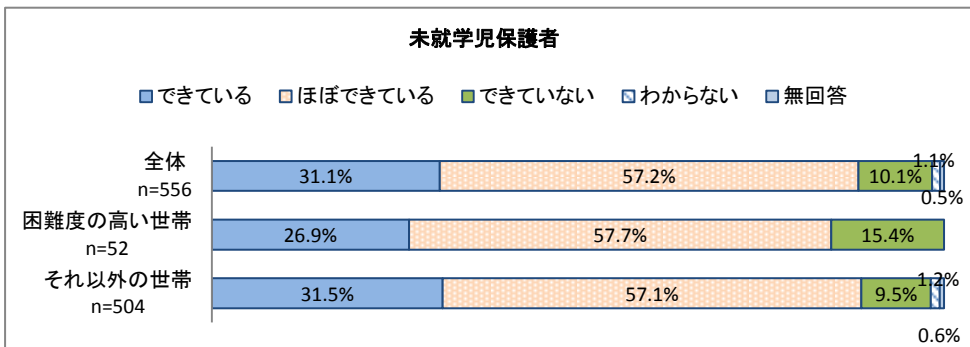
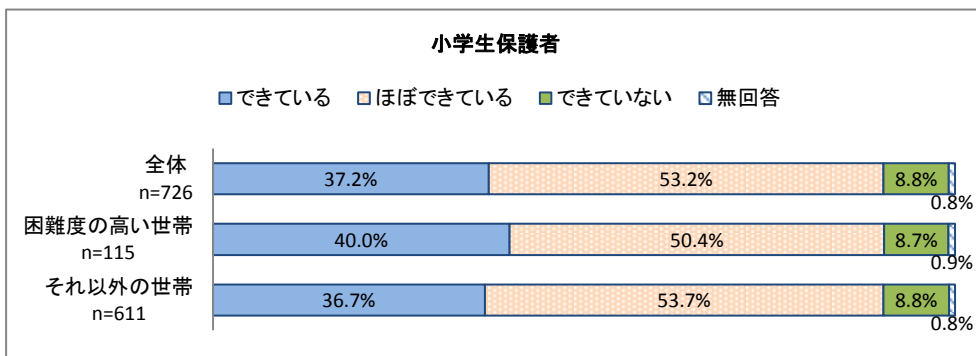
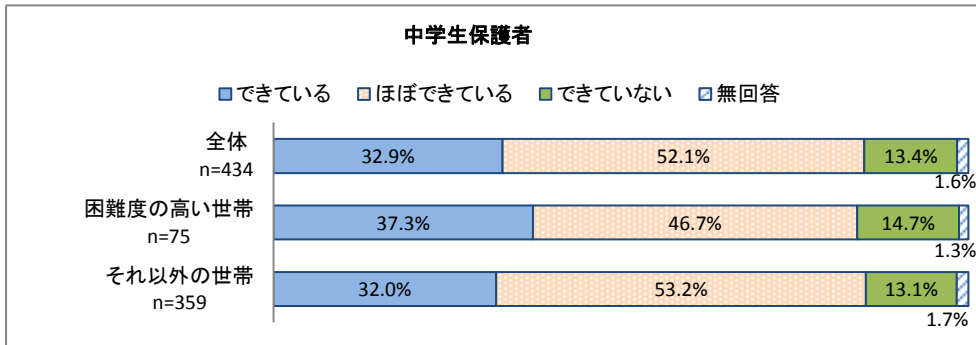
(14) 東日本大震災前と比較した世帯の経済状況 (S A)

東日本大震災前と比較しての世帯の経済状況は、“少し悪くなった” “悪くなった” と回答した人の割合が、「困難度の高い世帯」の全対象で、他の対象と比較して高くなっています。

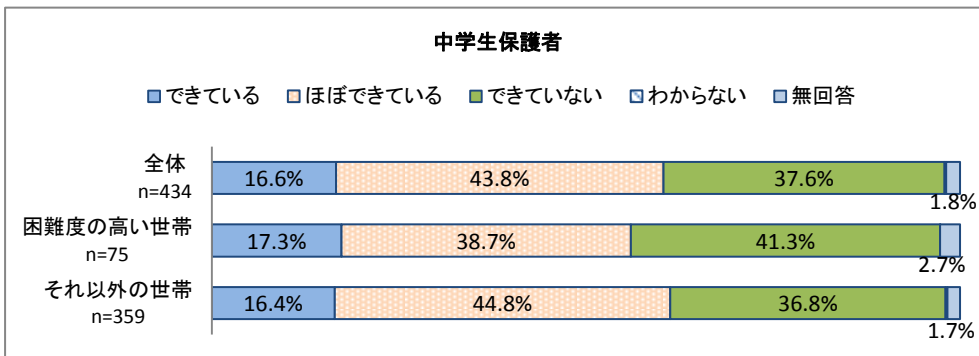


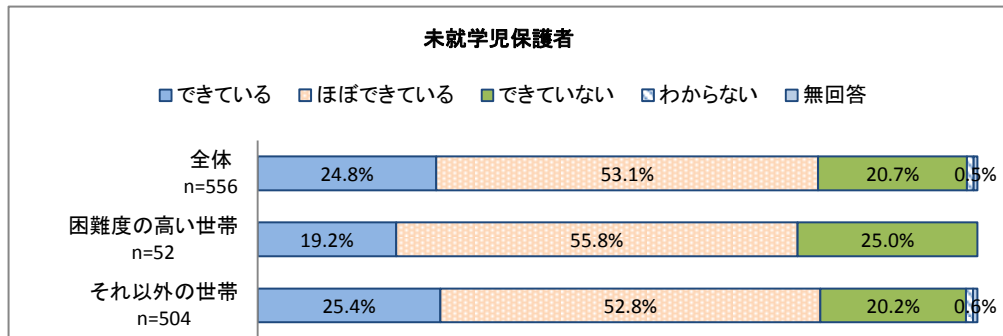
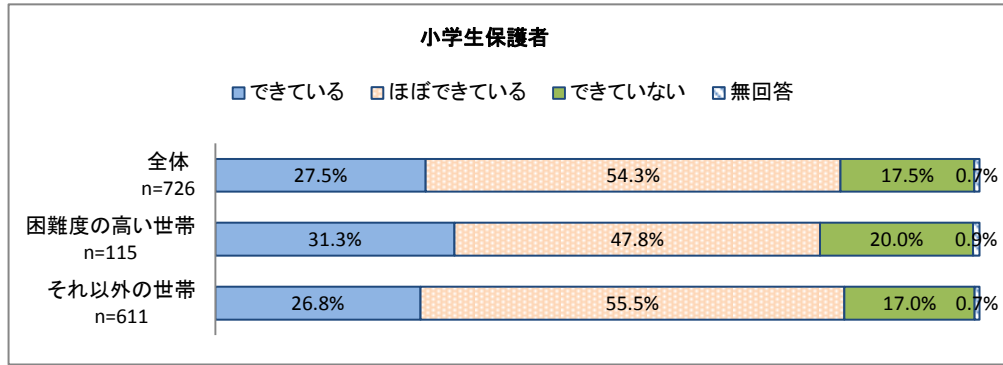
(15) お子さんの基本的な生活・学習習慣（SA）

【決まった時間に起床する】

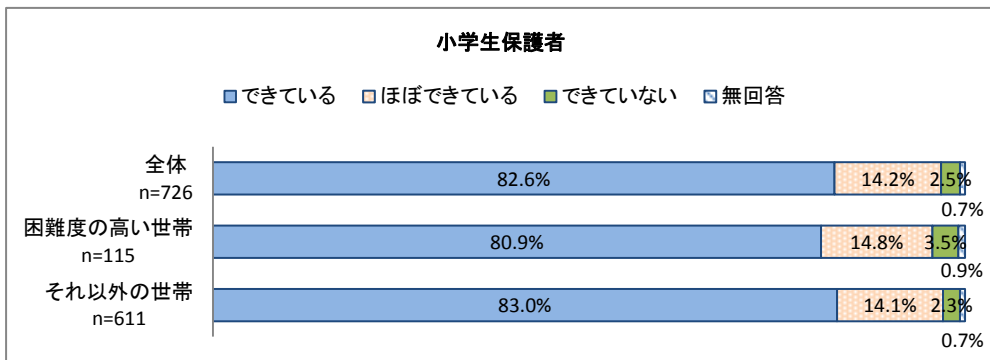
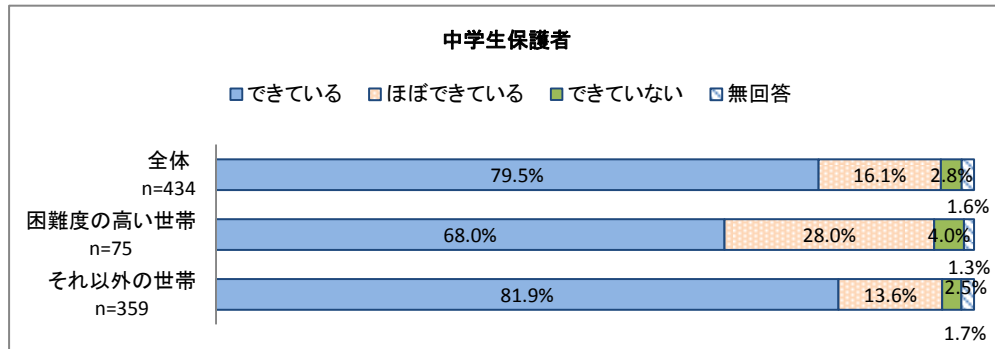


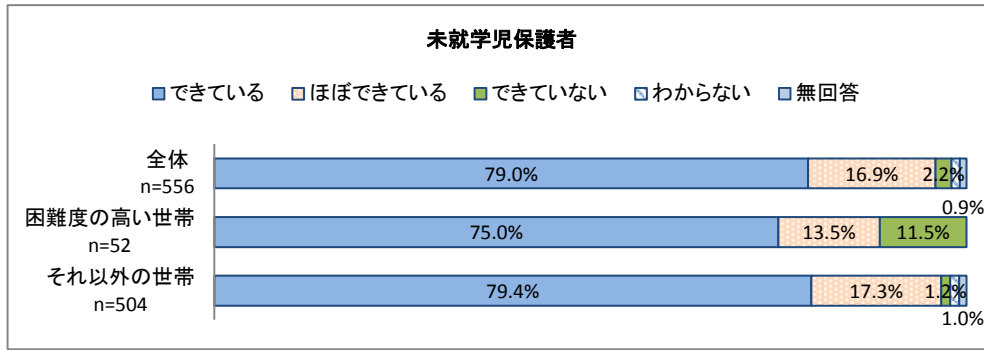
【決まった時間に就寝する】



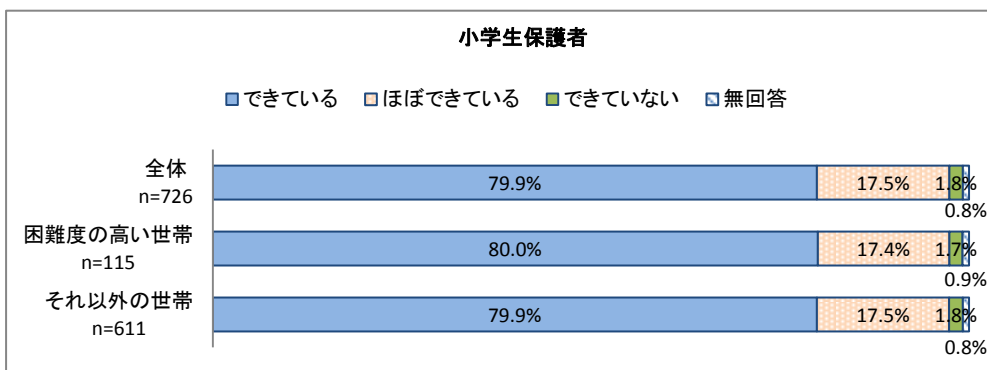
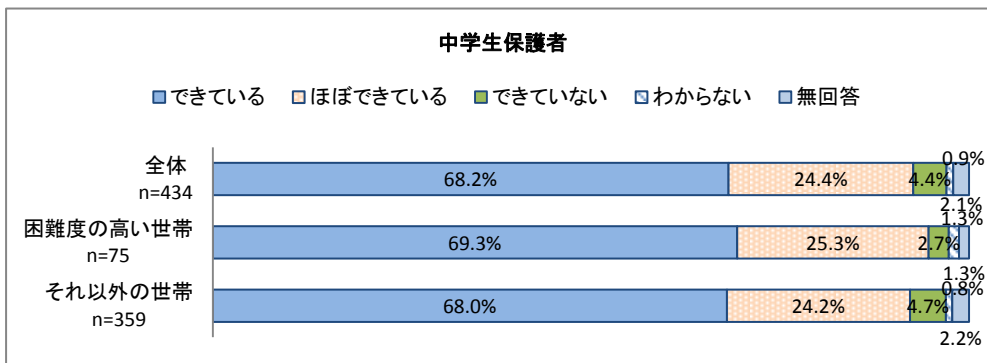


【毎朝、朝食を食べる】

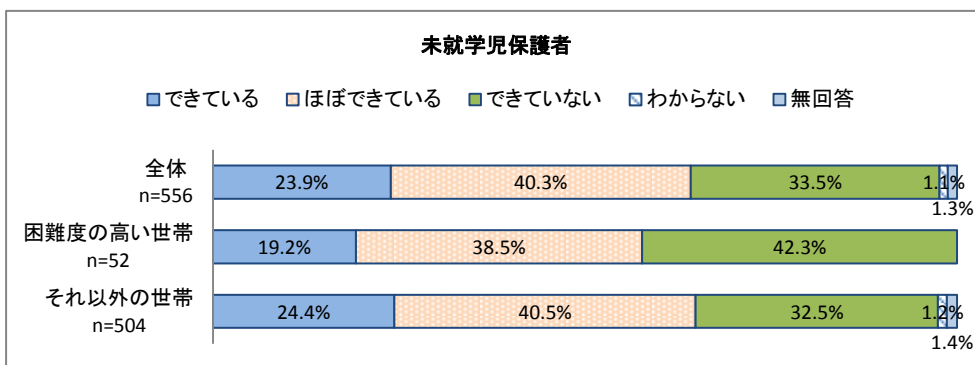




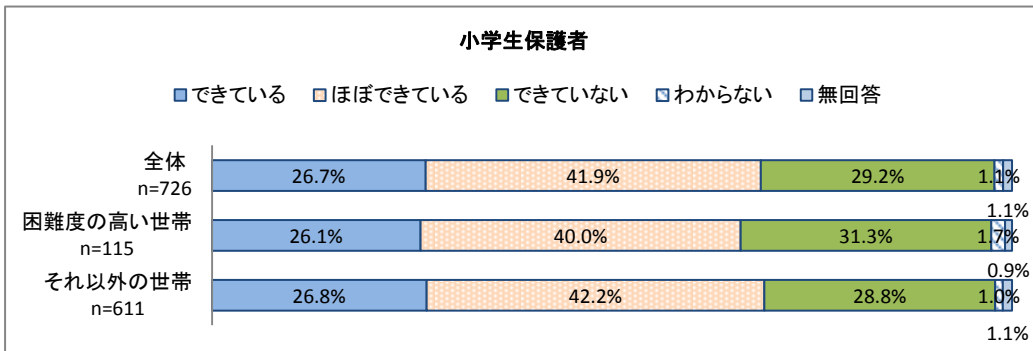
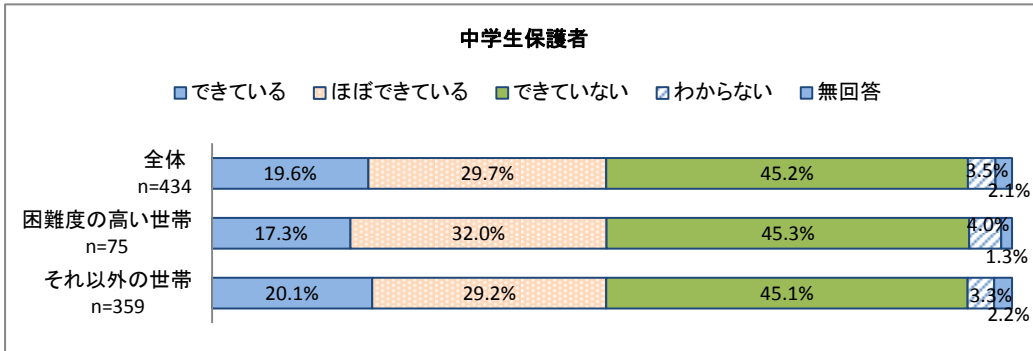
【毎日家庭学習をする】



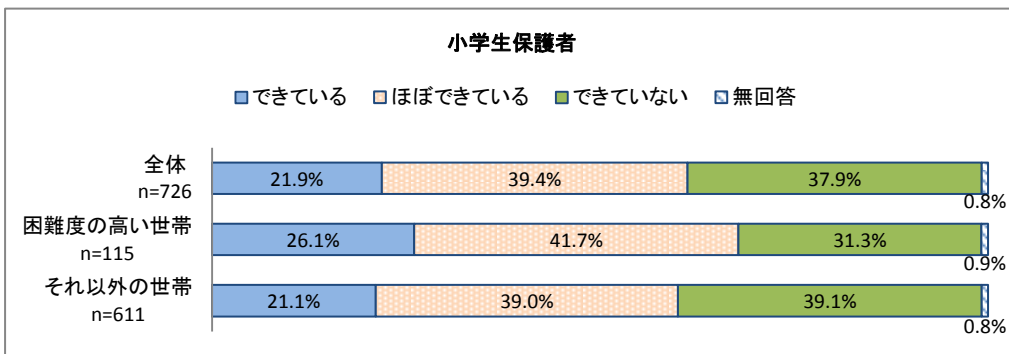
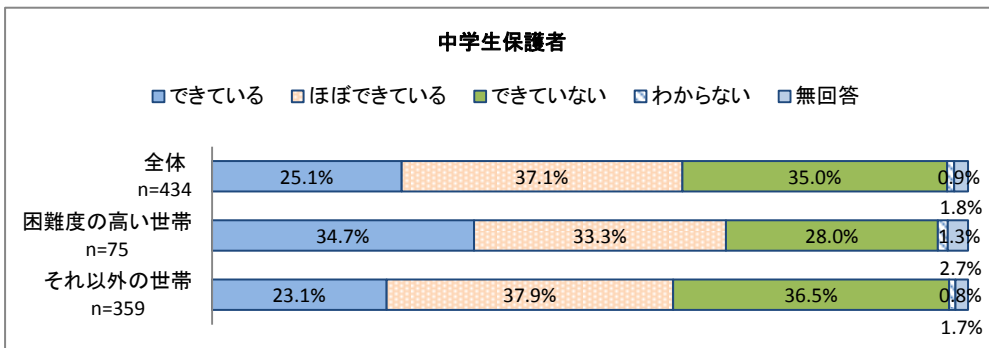
【本の読み聞かせをする】



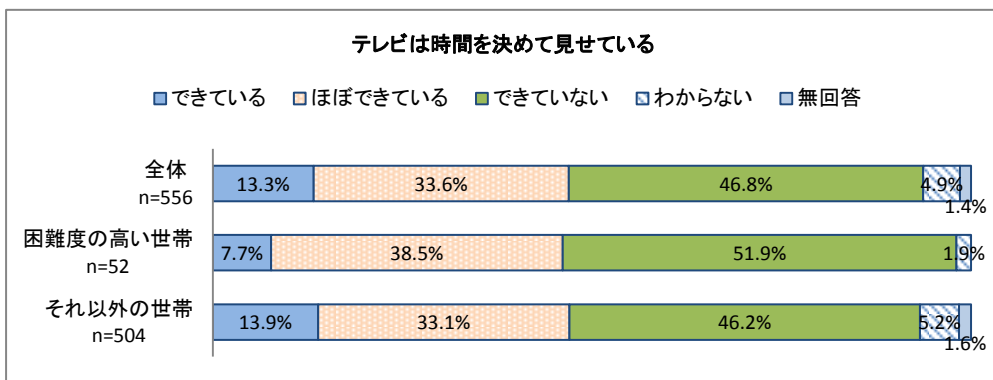
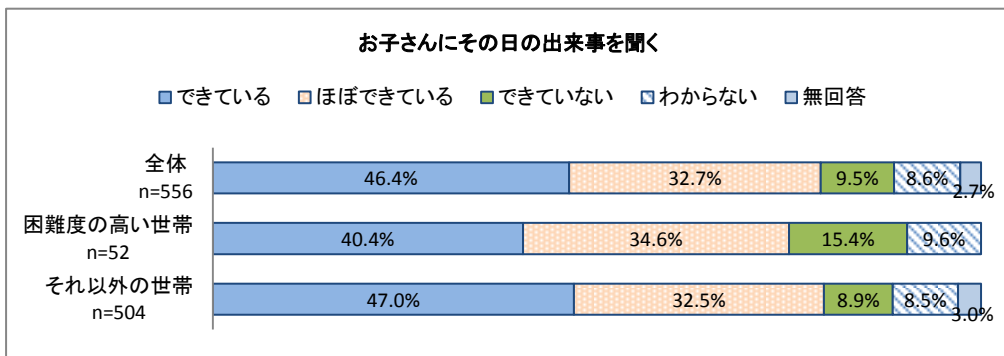
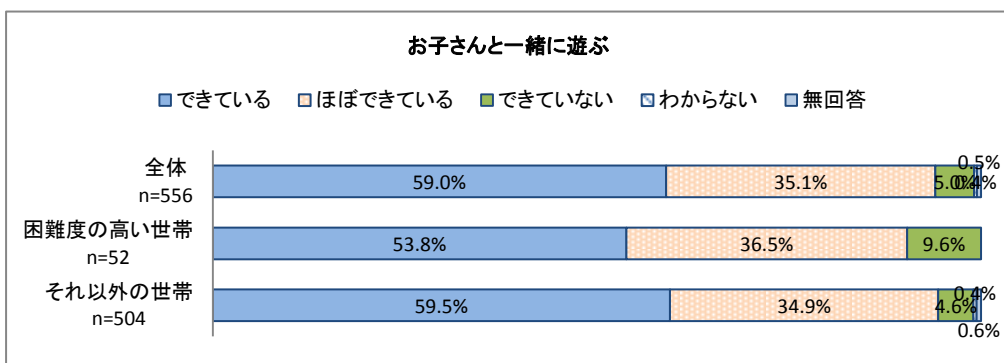
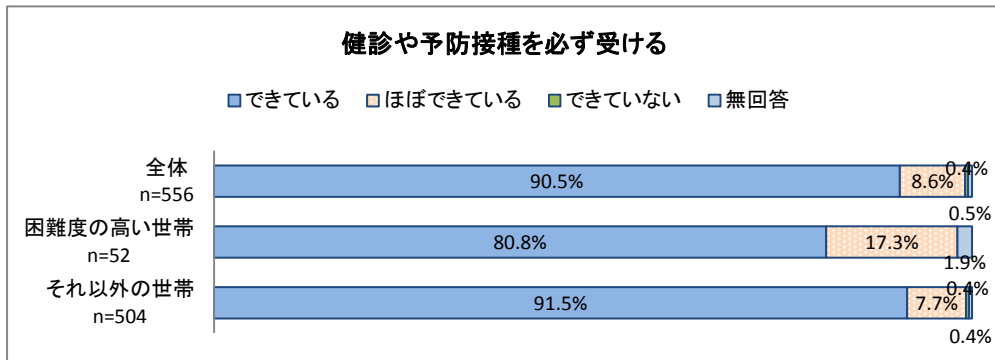
【読書をする】

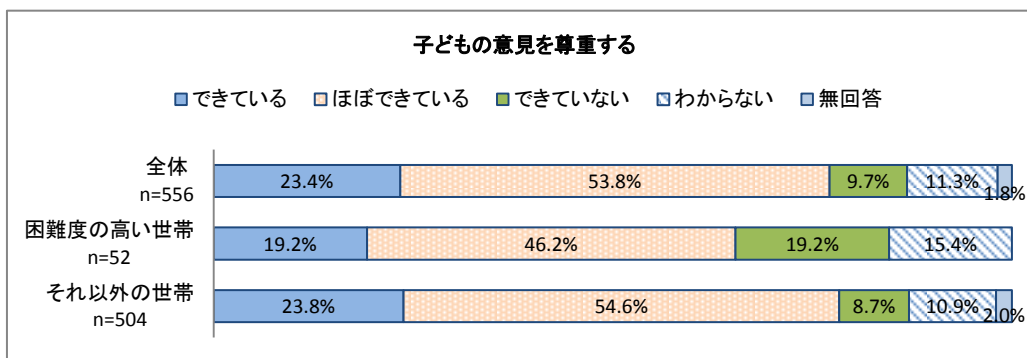
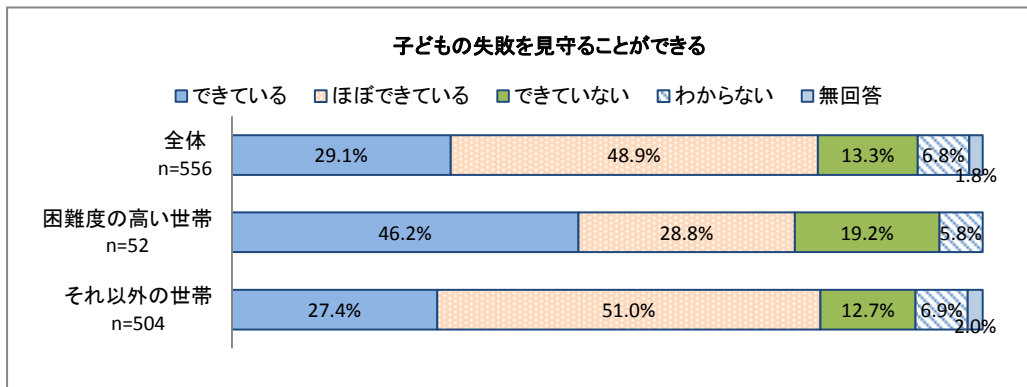
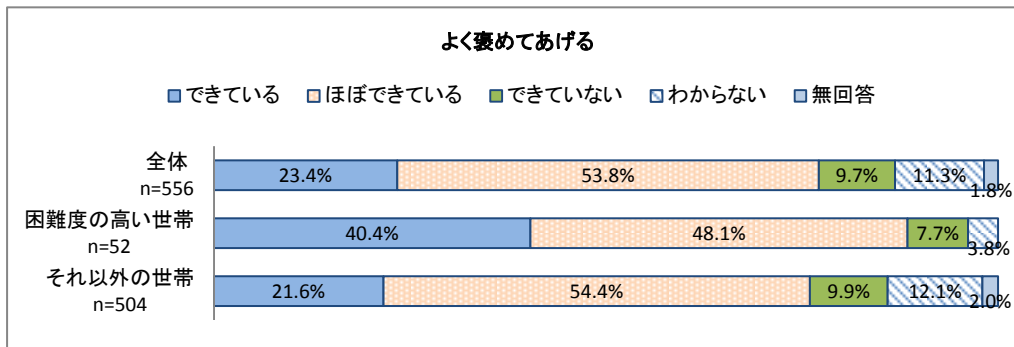


【自分の持ち物の整理整頓をする】



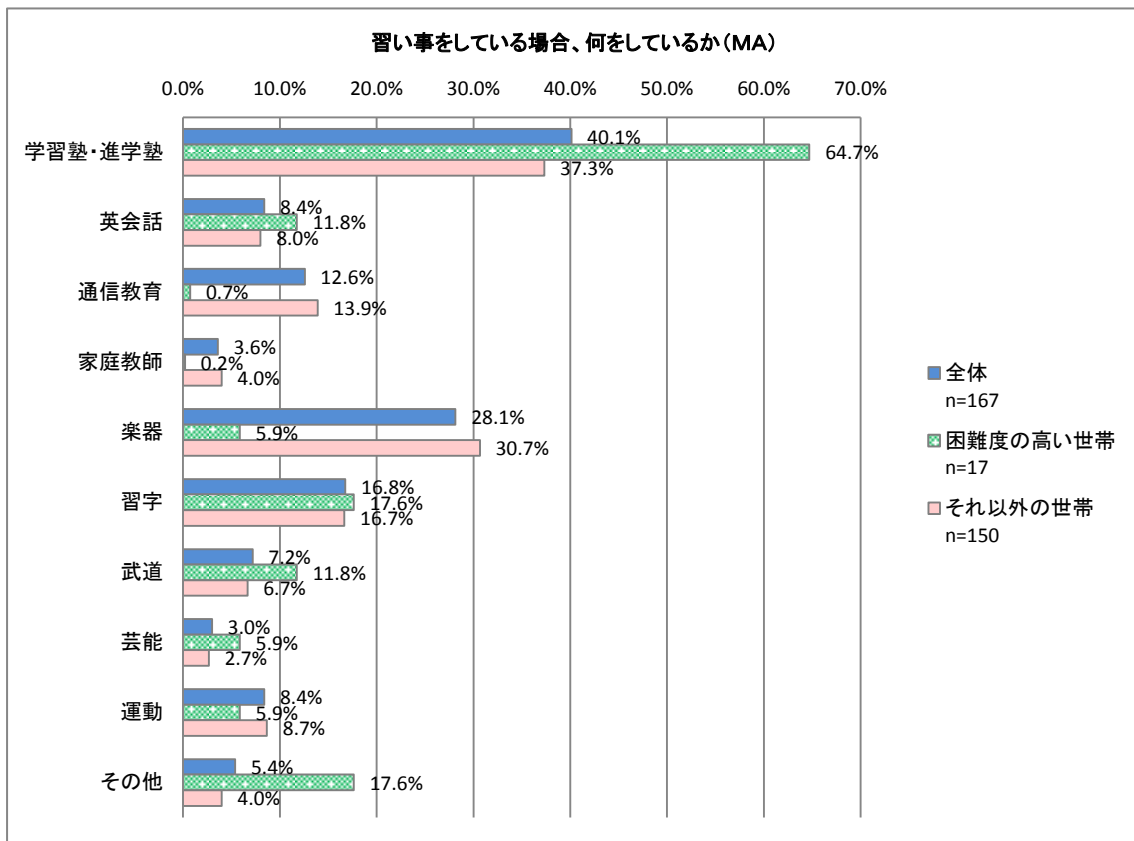
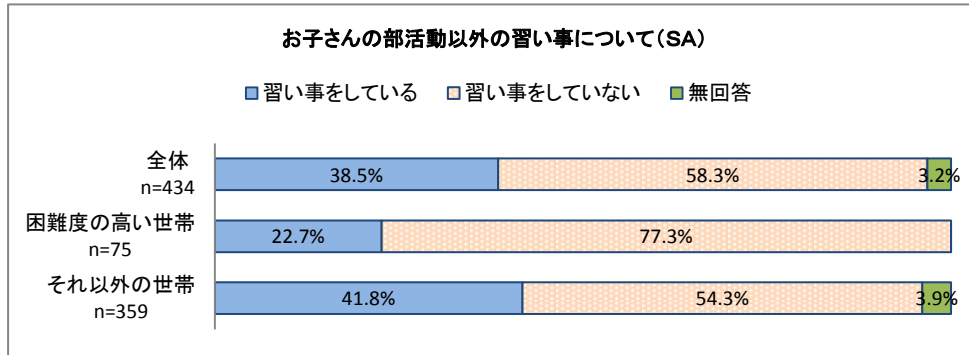
【未就学児保護者】



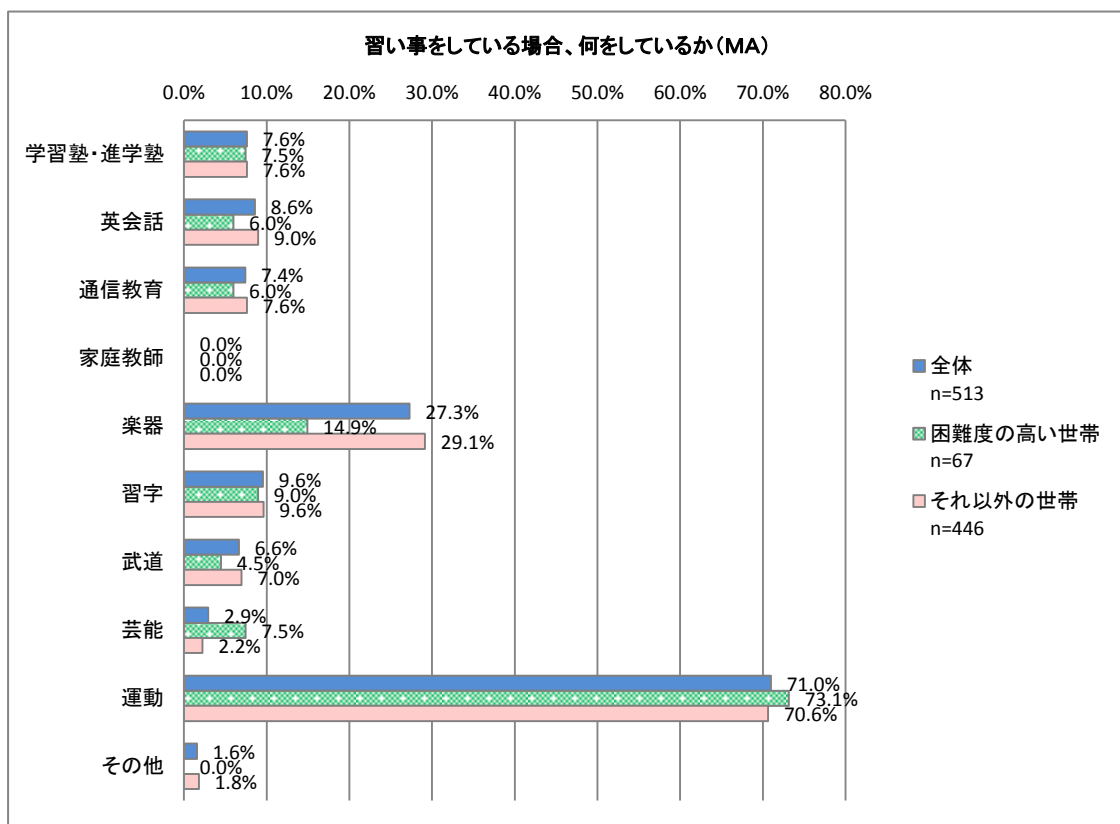
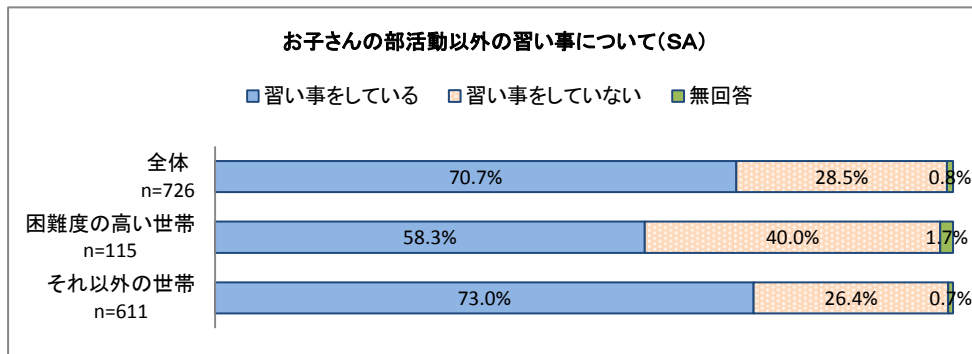


(16) お子さんの習い事の状況

【中学生保護者】

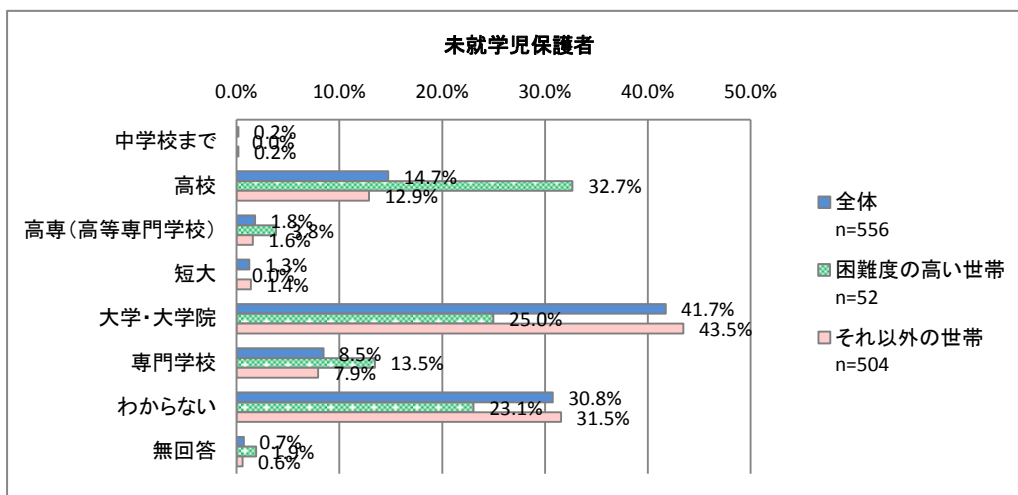
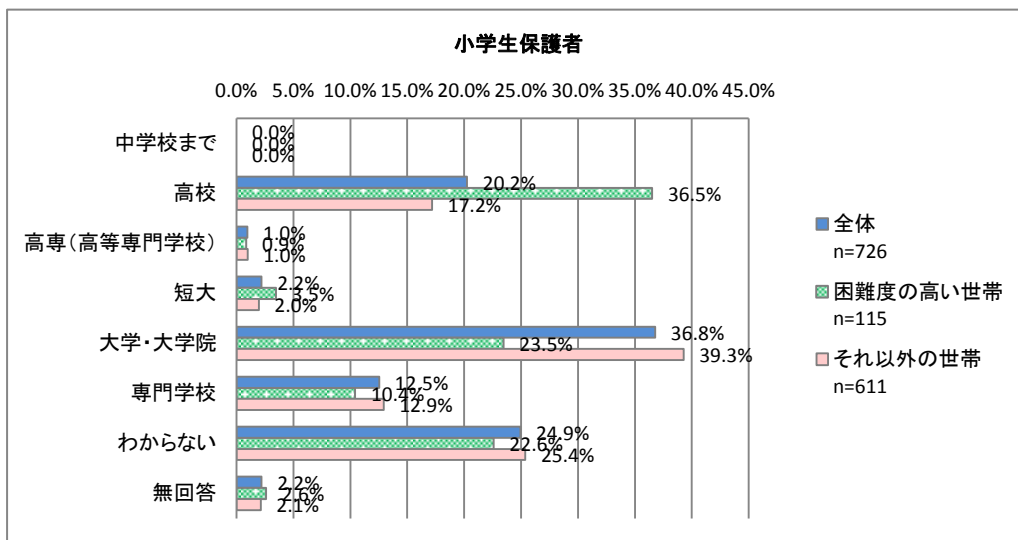
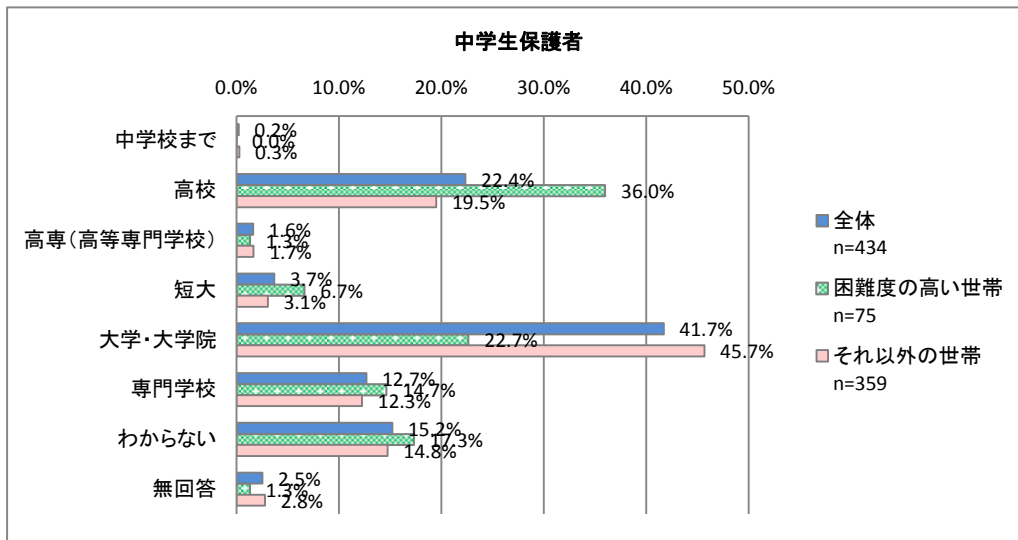


【小学生保護者】



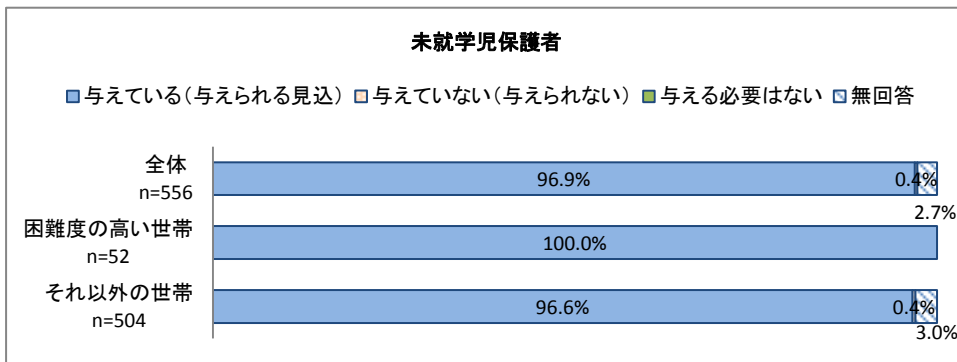
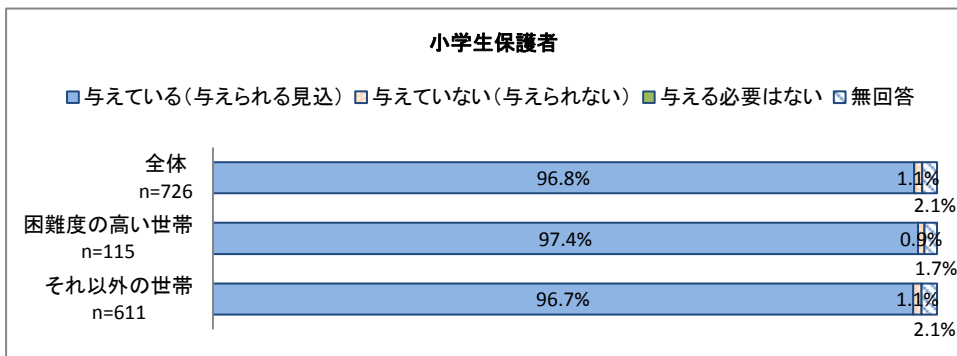
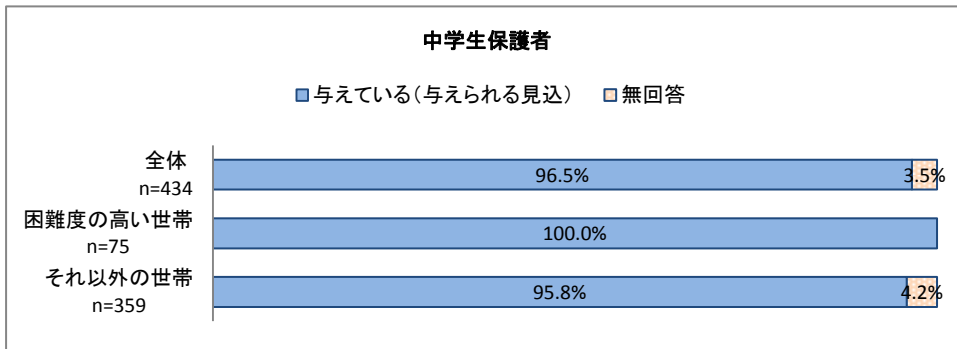
(17) お子さんの将来の進学の見通し（SA）

【お子さんは将来どの学校まで進学すると思いますか】

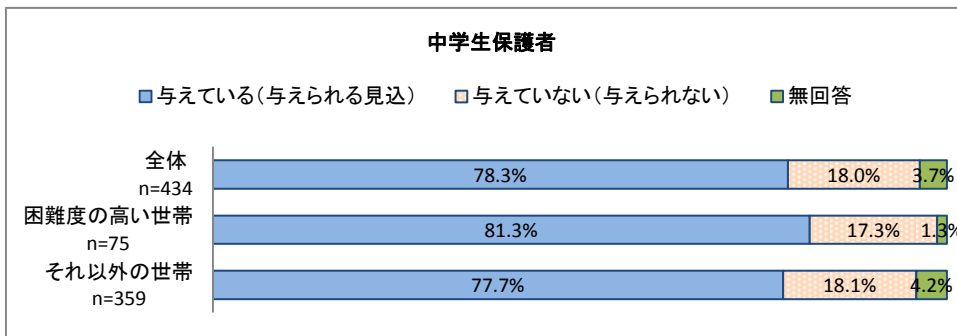


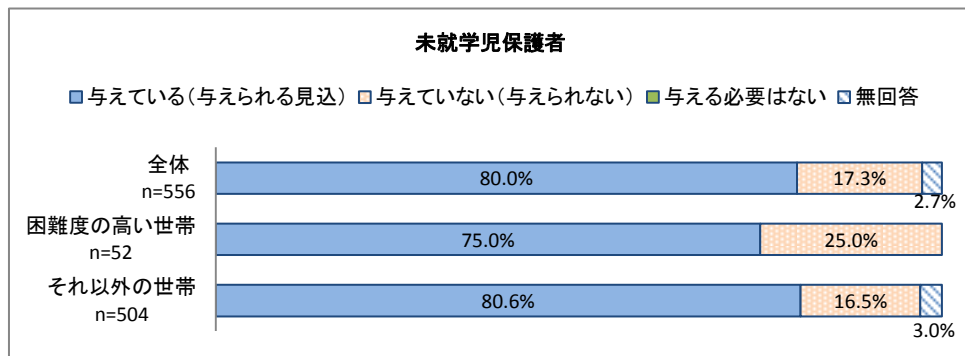
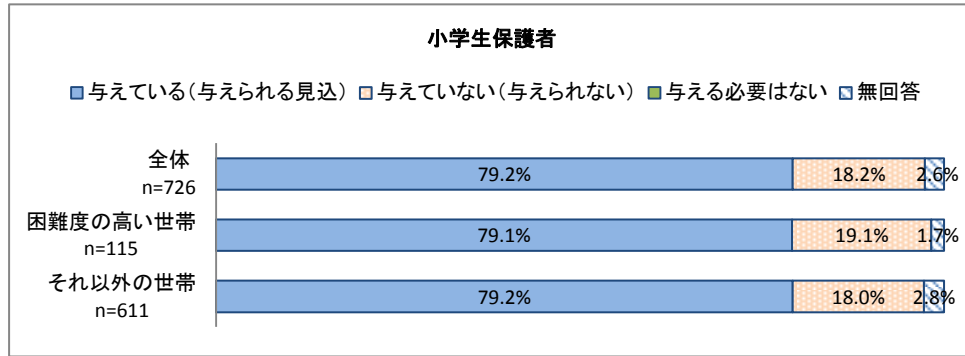
(18) お子さんに与えられている環境・もの（SA）

【一日三度（朝・昼・夜）の食事】

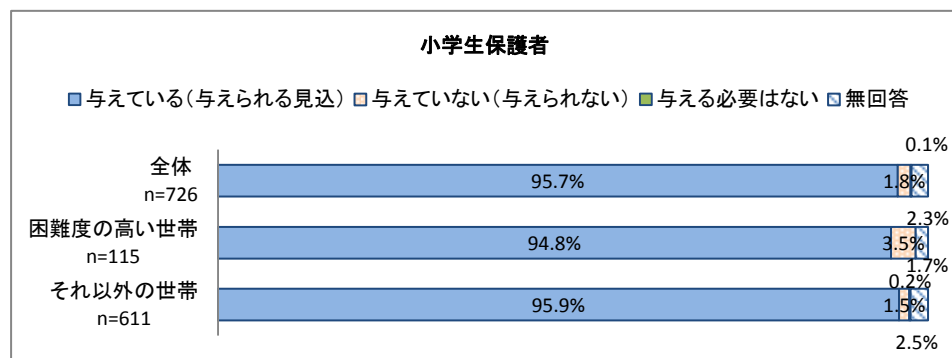
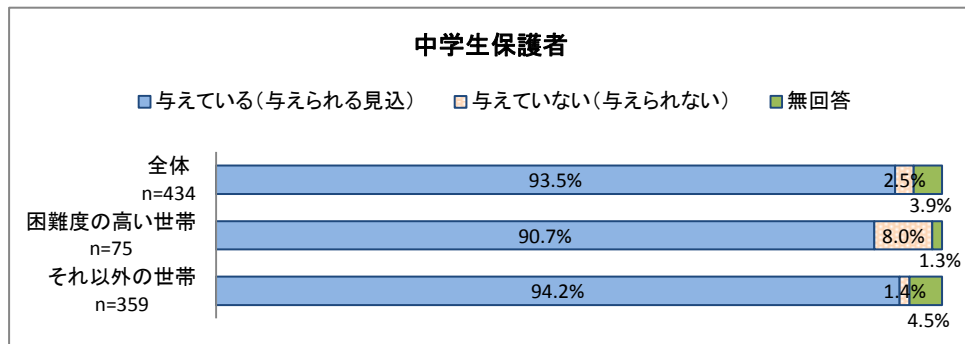


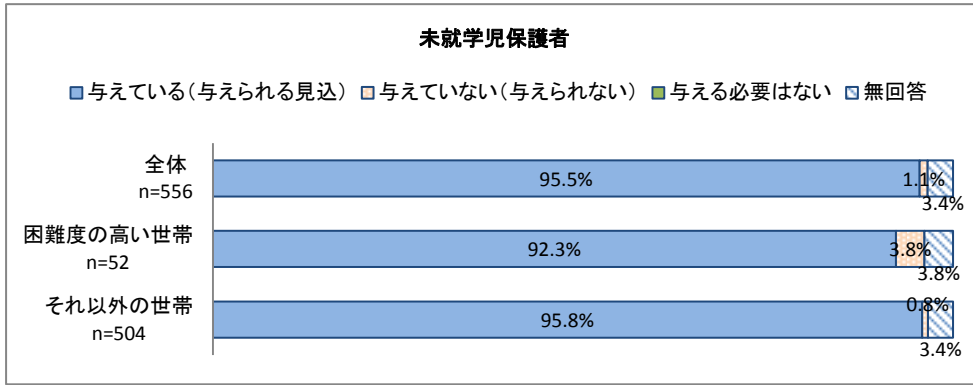
【家族そろっての食事】



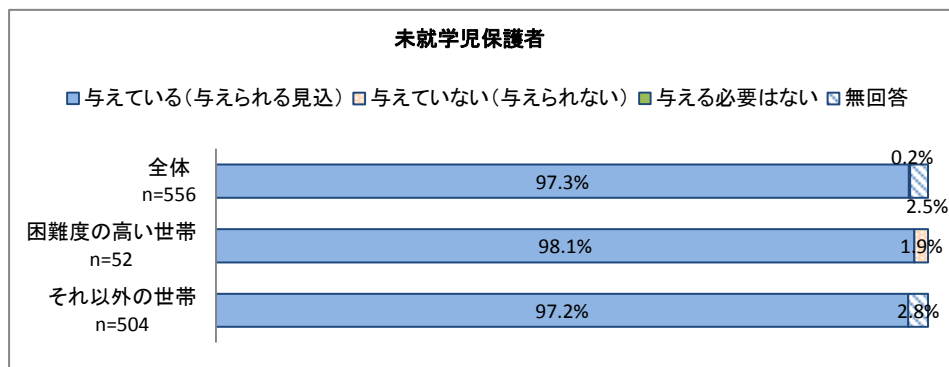
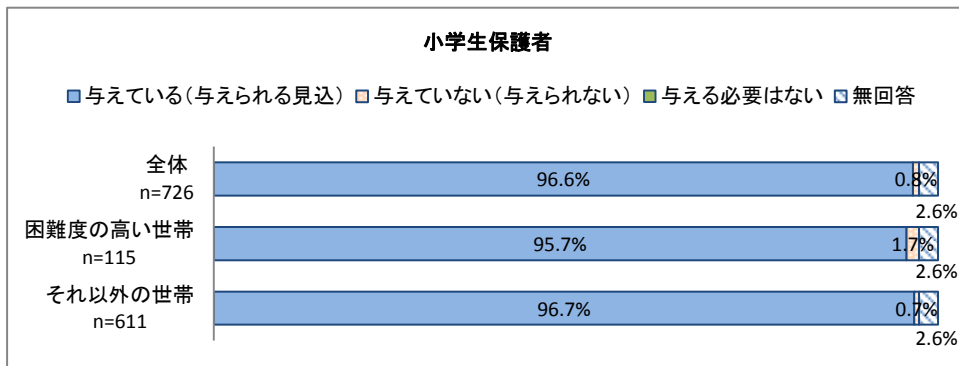
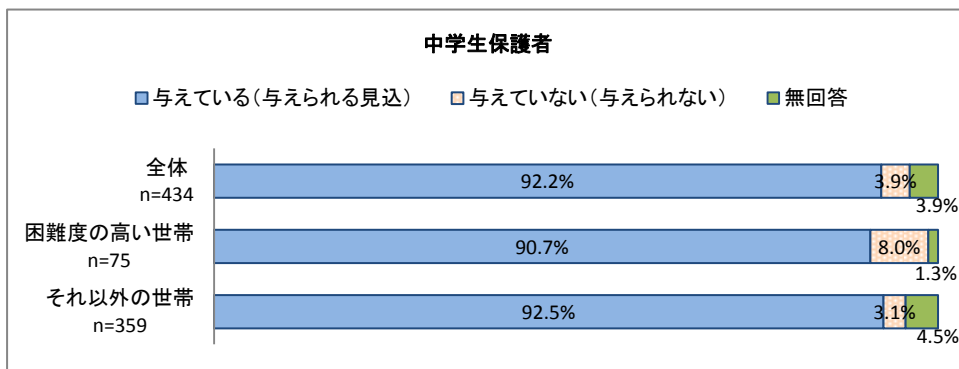


【必要なときに病院・診療所へ行く】

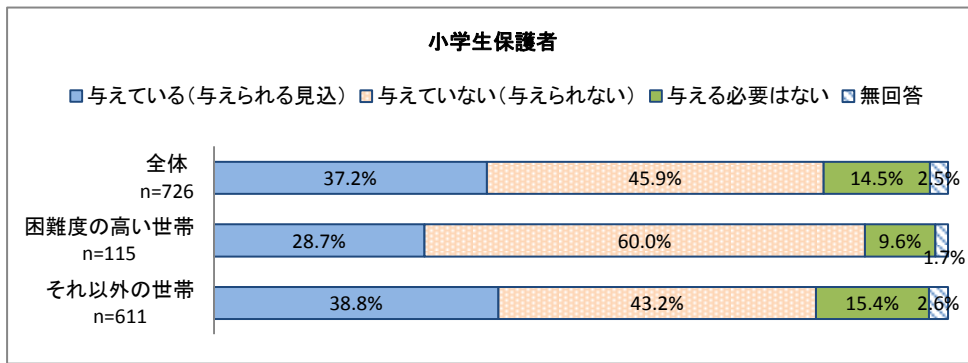
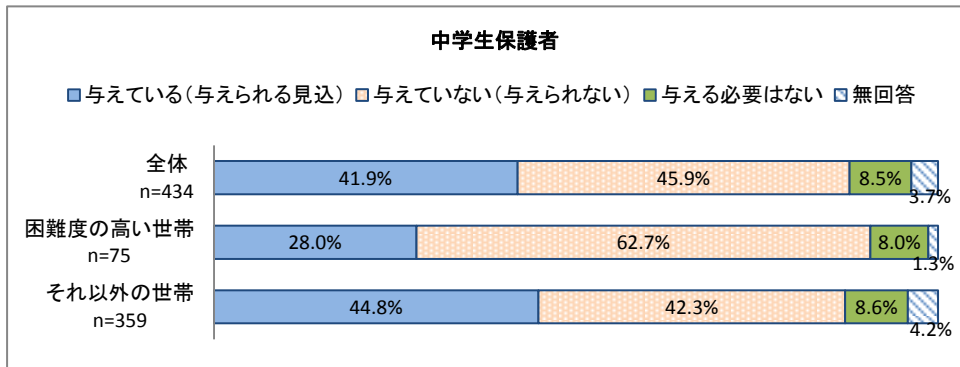




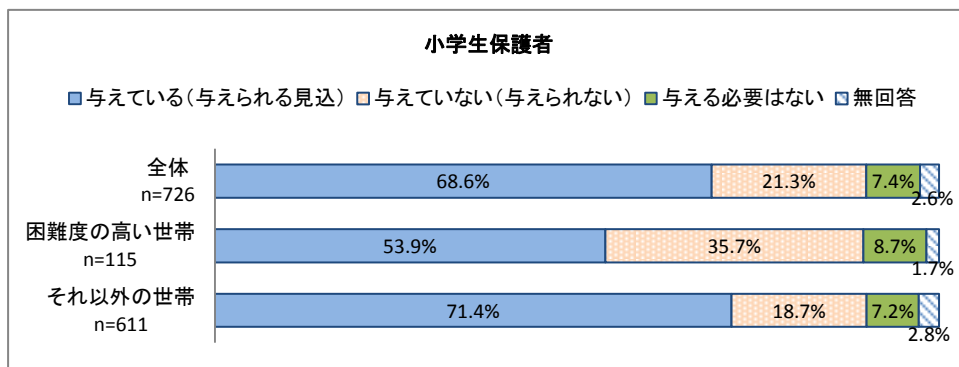
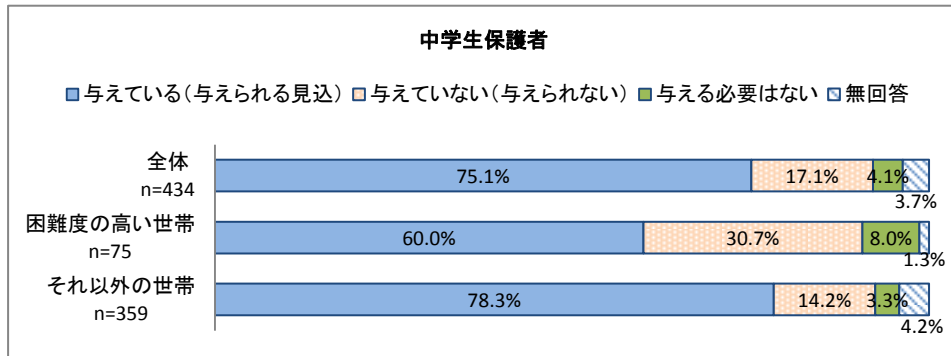
【季節にあった衣服】



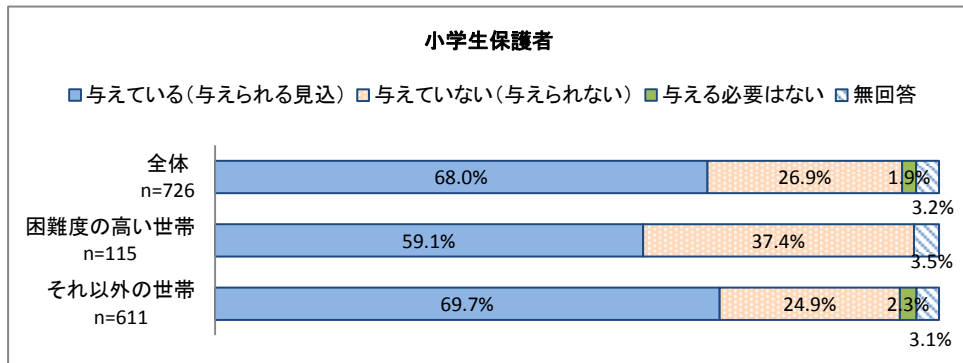
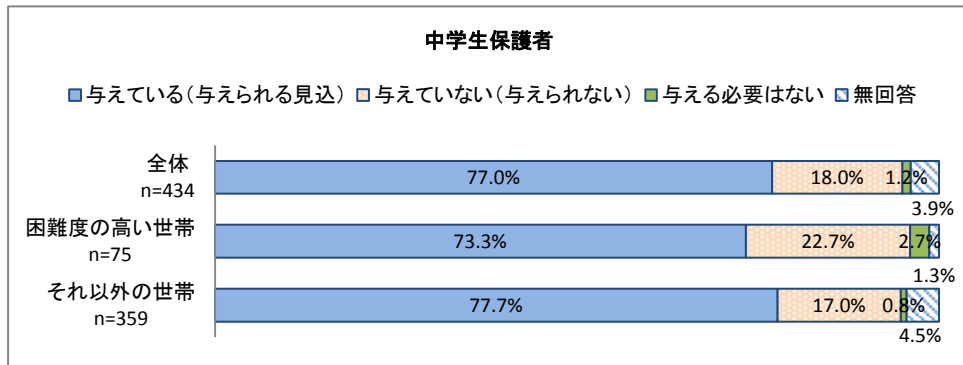
【定期的なおこづかい】



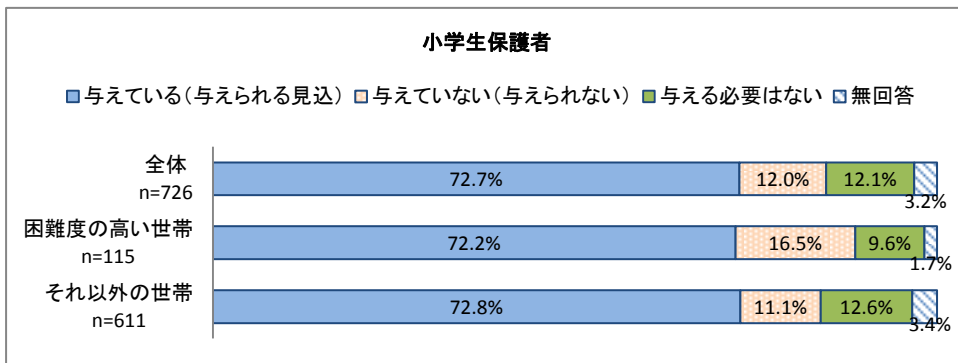
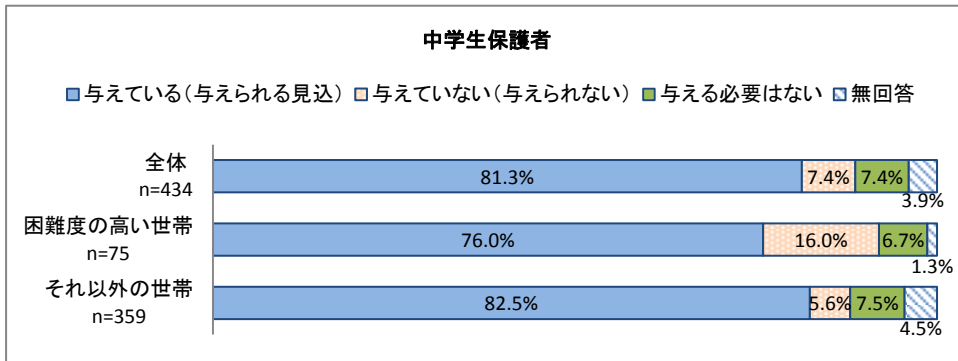
【子ども専用の勉強机】



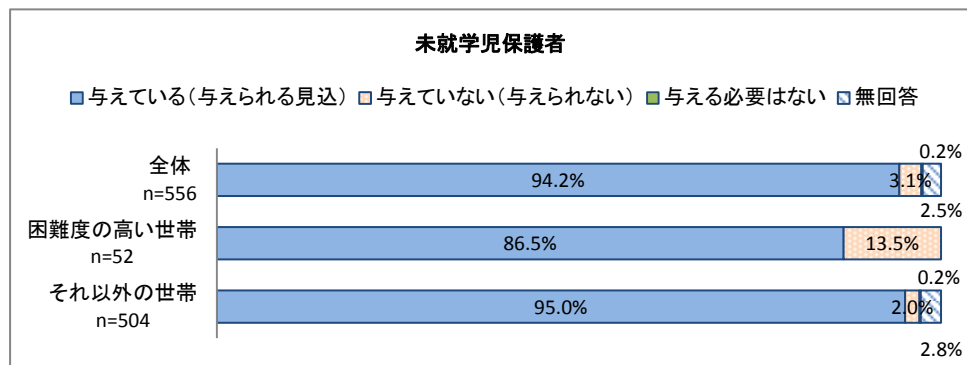
【子ども部屋】



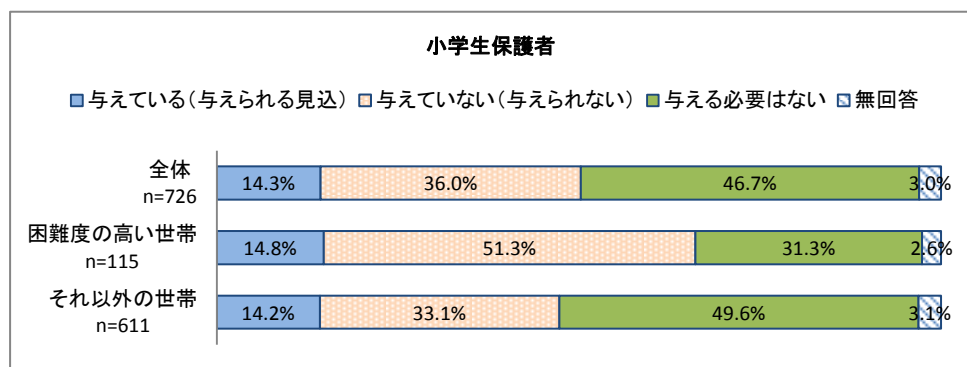
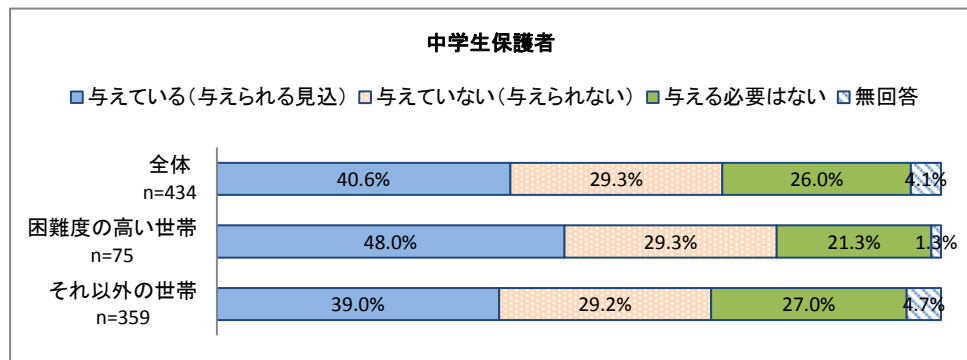
【子ども専用のゲーム機】



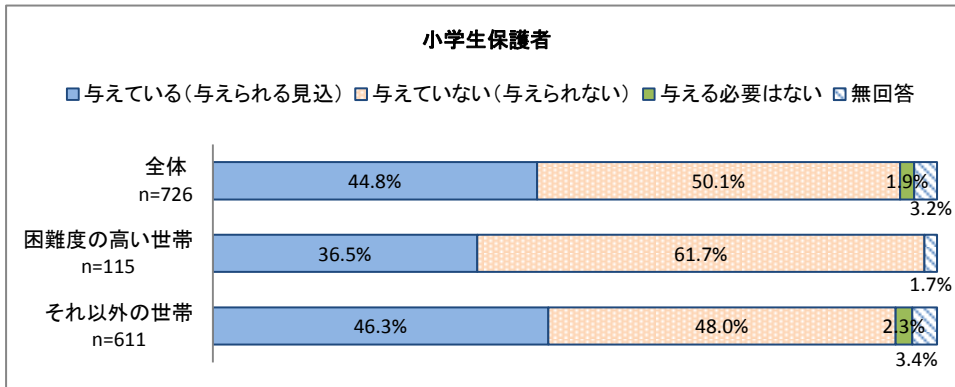
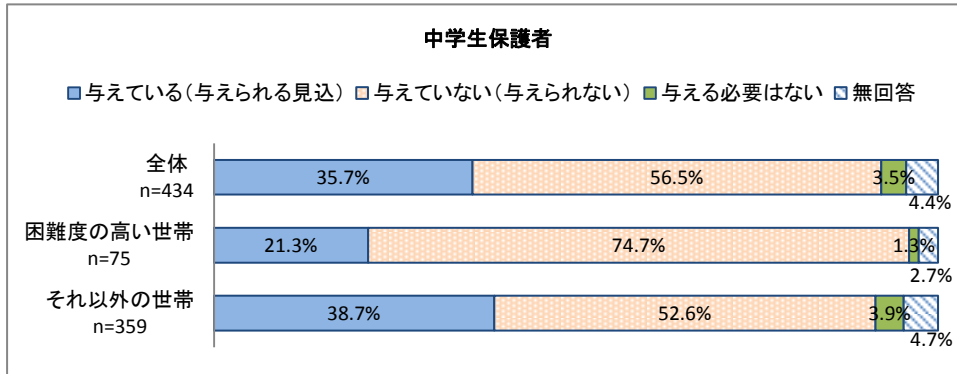
【年齢にあったおもちゃ】



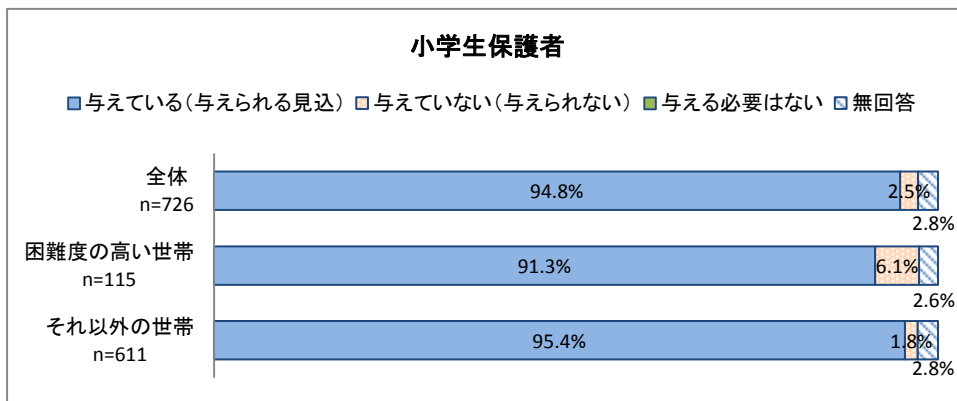
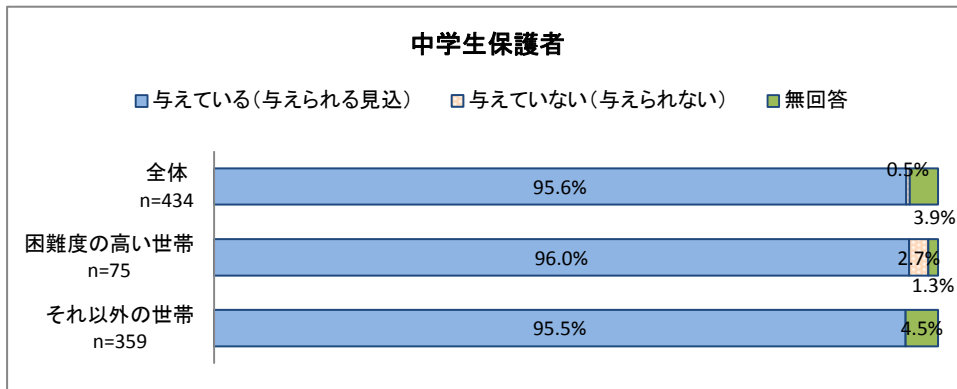
【子ども専用の携帯電話】

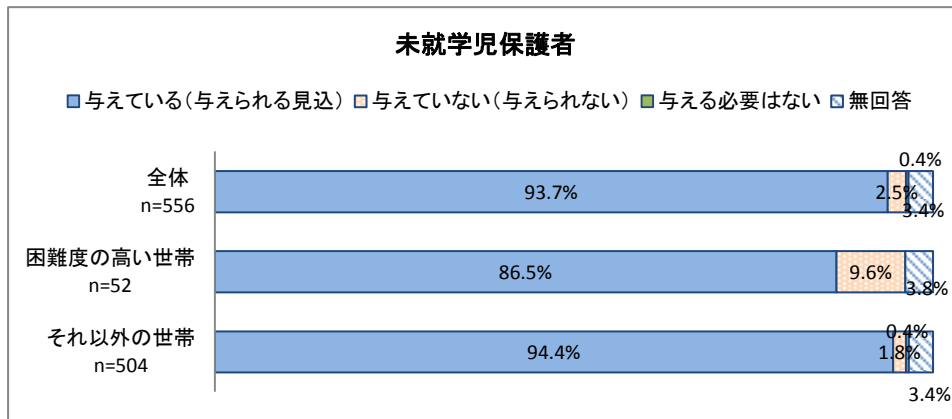


【キャンプなど自然体験活動への参加】

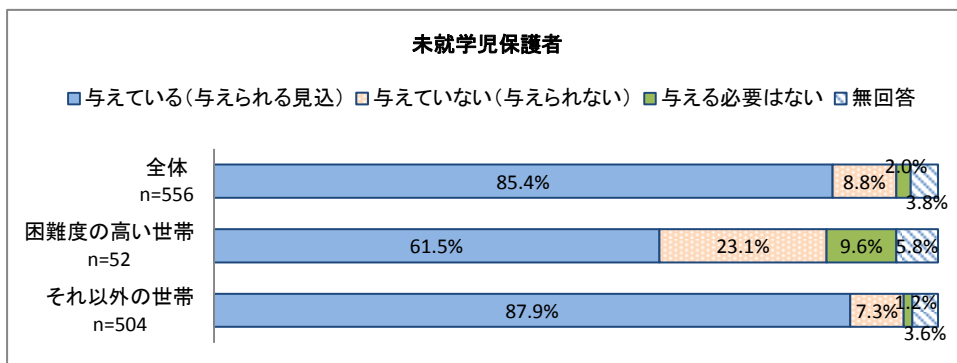
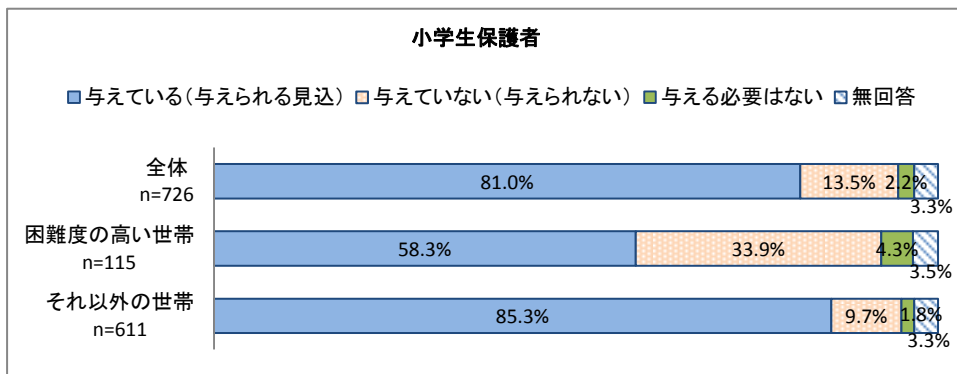
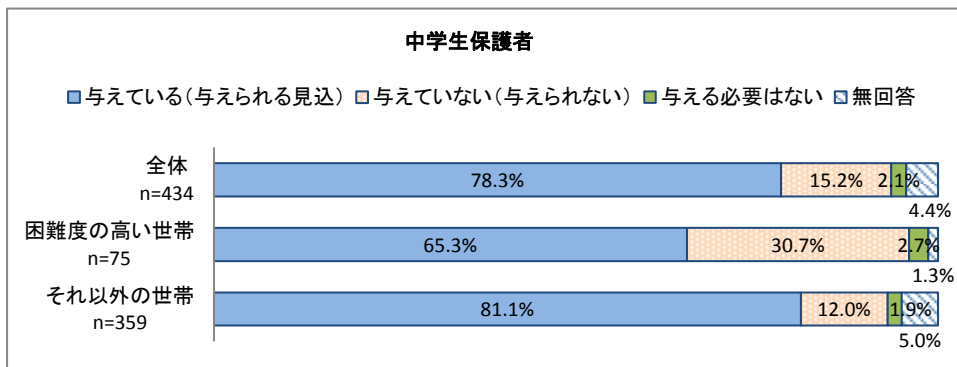


【希望すれば高校への進学】





【希望すれば大学等への進学】



5 自由記載

※表現については、原文のまま掲載しておりますが、個人が特定されるおそれのある記載については、削除しています。

(1) 中学生向け調査票自由記載

1	自分の将来をしっかりと確認できた。
2	自分でアンケートを答えてみて家族とあまり時間が取れない時もあるな、と感じたので家族との時間を大切にしたいです。
3	今の復興は大変だとは思いますが、頑張ってもらいたいと思います。陸前高田市をよりよい町にできるように私たちが頑張っていきたいと思いました。また、子どもなどが安心できるように、公園などの環境を増やしていったらいいのだと思います～がんばっぺし～。
4	高田東中学校など、あまり他校の人と関わる機会がないので、他校との交流ができる場がほしい。
5	もっと色々な建物を作ってほしい。
6	陸前高田市がいじめのない市になってほしい。
7	アバッセにある公園を一つだけでなく、もっと身近に遊べるようにしてほしい。図書館で静かに勉強するスペースを増やしてほしい。
8	自分のふるさとの人といっしょに生活しているのだから、ほかの人との心をつなげていきたいです。
9	自分は今、とても幸せだと思った。夢に向かって部活動がんばっていきたくて改めて思った。勉強もがんばって大学に入れるようにしたい。今の友達関係をくずさないように、仲よくしていきたい。
10	日常生活を見直すきっかけになりました。
11	いろんなスポーツができる場所を造ってほしい。戸羽市長には今後も市長でいてほしいです。
12	今の陸前高田市の中学生に、このような調査をして現状を把握するのは、とてもいいことだと思いますし、とても大切なことだと思います。
13	これからも復興に向けてがんばっていきましょう。
14	丸をつけるだけで楽し、気軽でよいと思いました。
15	ウチの家族は仲が良くて楽しいので、しあわせだと思います。みんなが元気で、いつもニコニコしていられれば良いと思っています。
16	高田は、震災から7年たとうとしているのに、土が多く見えたままだし、まだかさ上げもされていない場所があって、いつになったら前の高田のようになるのだろうと思いました。
17	先生はなぜ口が悪いのですか？
18	陸前高田市に、大きい市民体育館ができるので、そこで女子の大学生の試合か、Wリーグの試合をしてほしいです。(バスケ) 公園を増やしてほしいです

19	ありません。ありがとうございました。
20	・街灯欲しいです→暗いから ・防潮堤に絵を書いちゃだめですか？
21	中学生の活躍できる場（活動する体験）を増やしてほしい。
22	私はもっと早く復興を進めたいのであれば、市民から『ぼ金』を集めれば良いと思います。なぜなら、震災後で多くの県や市町村から寄付をもらっているのに、もらっていて終わりになっていると。なので、ここ陸前高田にいる人は陸前高田市民なので自分達でも変えていかなければならないと思って、みんなができそうなのは、ぼ金だったからです。もし、この案が実行されたら、私も積極的に取り組みたいと思います。（別にいいんですけどね）
23	「ノーマライゼーションという言葉の知らないまちづくり」が、まだ浸透していないと思う。市役所の人や大人だけが知っていても、中学生が趣旨を知らないと、これからが大変になると思う。中学生なら演劇とかわかりやすく、かつ楽しく「ノーマライゼーション…」を学べる機会を沢山つくったら良いのではと思う。もっと大きくPRしていけばいいのではないかな。例えば、「ノーマライゼーションって何？」という題名のパンフレットみたいなのをつくれば、小さい子からお年寄りまで、興味を持ってもらえる、そして市全体でまちづくりができる。また、今、陸前高田では、派遣職員が足りない聞いた。現代ではSNSが発達している。facebook、twitter、インスタグラム etc…を使ってもっと高田の魅力をPRすれば、「陸前高田ってどんな所なんだろう。」「行ってみたい。」「アバッセって!？」と思う、考える人が増えると思う。そして、その人たちが”高田で働きたい”と思い、実行に移してくれれば、派遣職員じゃなくても、人手が足りてくると思う。私が言いたいのは「ノーマラ…をもっと浸透させ、SNSを有効活用して、高田に来てもらう」ということだ。
24	陸前高田市は復興の途中であるが、町の中心部が少しずつにぎやかになっているように感じた。しかし、車のない人にとっては高田まで来るのが大変で、集まるのが大変になると感じた。
25	お金大丈夫ですか。
26	誰にも言えない何かを抱えている人にとっては良いものになると思う。
27	これからの陸前高田の町に、たくさんの商業しせつを作って町をどんどん元気にしていって復興して欲しいです。高田は今は町にはアバッセなどしかなく町の盛り上がりもちょっと少ないと思うので僕はどんどん人がよべるような町にして欲しいです。
28	これからも復興するためにがんばってほしい。活気ある町にしてほしい。
29	この調査をしていただき、普段気にしたことがあまりないものについて、じっくり考え、自分を見つめなおすことができました。また、今の自分の心の状態が分かり今の目標や大切にしたいことが明確になりました。今の陸前高田は、アバッセやまちなか広場、市立図書館など、みんなが集まる公共施設ができ始めてきました。ですが、にぎやかな所と、そうでない所の格差が目立ってきた感じがします。だから、高田市内にまんべんなく町作りをすると、子供から老人まで幅広い世代が楽しめる活気あふれる町になると思います。（公園とか…）よろしくお願ひします。
30	陸前高田にサーキットをつくってほしいです。
31	サーキット場を造ってください

32	海へ早く入れるようにしてほしい!! もっと人々が集えるような企画を考えてほしい!!
33	公園、店、ゲームセンター等、遊べるようなところが欲しい。
34	不登校なりかけの生徒（自分）は自分を高評価しない。
35	今の高田町は、なにもないので、サーキットをつくとよいと思う。
36	自分には夢がないことが分かった
37	前のように少しずつすすんでくれているので、これからもがんばってほしいです。
38	高田市がより早く復興できるように、自分たちができることを探していきたいです。
39	震災から長い時間がたって「アバッセ」などの建物もできてきて遊んだりできる場所ができたので、これからも、陸前高田市をもっと明るい町にするためにがんばってください。
40	カラオケがほしいです。
41	ポケモンセンター ポケモン株式会社
42	アバッセとかできたのはとてもうれしいが、プリクラがないので置いてほしい。休日とかに遊びに行けるところが増えた。
43	情報がもれないことに感謝します。あまり人を信用できません! どうしたらいいのですが? 2か月に1回ほど、調査か自由アンケートのような、悩みや心から出したいことを自由にかけることをやってくれませんか? よろしくお願いします!
44	復興が進んでもとの町に戻ってほしいなと思う。
45	友だち・家族でミニスポーツができる場所（本当のスポーツの1/2くらいにして、いろんなスポーツができる施設）
46	・もっと子供が集まれる場所 ・大きな施設（博物館、映画館など）
47	ピーカンナッツがんばってください。
48	このような調査は、気が抜けるのでいいです。陸前高田市がもっと復興してほしい
49	あまり将来の事は考えないようにしていたがこのアンケートでよく考えることで自分の成りたい物を考えることができた。
50	記入してみて、平日に寝る時間が少し遅いと思った。勉強も大切だけど、寝る時間もしっかりとっていききたい。自分のことについて考えることができた。誰かのためになることをもっとやっていききたいと思った。まずは、高校に入り、将来の自分のなりたい職業に向かって頑張っていきたい。自分の将来の夢についても記入してみて、まだ何もできていないなと思ったので自分で調べるなどして、英語の勉強も頑張りたい。
51	自分の将来について考えるいいきっかけになった。
52	名前を書かなくてよいので安心して書きました。
53	1日でも早い復興を願います。できることがあればどんどんやりたい。
54	陸前高田市でも、僕達にできることがあれば、自分について気づくことがあるので、いいと思いました。

55	パチンコ屋などを建てることはやめてほしい。高田にしかないものを僕たち全員がわかるようにしてほしい。市長になると、どんなことをするかを細かく知りたい。
56	社会と保健体育が、とてもいやだ。
57	映画館やカラオケ作ってほしい！（たってほしい！）3代目とかがLIVEでこれるようにドームとか…。
58	特にありません。
59	震災前の陸前高田よりもっとすばらしい町が作れるようにしてください！いろいろな人があつまってにぎやかな町が好きです。
60	じゅうじつしたゲームセンターや映画館、ゲオなどが欲しいので建ててほしいです。
61	このアンケートで普段はいえないことを事由に記入することができた
62	アンケートは、子供だけでなく、大人にもとったほうが良いと思います。「今の子供はこれだからいやなのよね」周りにこの言葉をはつする人がどれだけいることか。今の子供を作り上げてきたのは、大人の方も関わっているので人事のようにゆわかないで、アンケートをとり、もっとちゃんと子供と向き合ってほしいのです。子供と向き合っているようで向き合っていない、自分の利益のためだけに利用されているのではないだろうかと思ってしまうような発言をよく耳にします。大人だからといって全てを思うままにゆわかれても困ってしまいます。お手数おかけしますが、この意見がこれからの町づくりに少しでも役立つことができれば嬉しいです。長文失礼しました。
63	相談できるへやとかがあつたらいいと思う。中学生もあそべる所を作してほしい。
64	このアンケートのおかげで自分と見つめあう時間ができました。もっと充実した生活をできるよう頑張りたいと思います。ありがとうございました！
65	調査を通して自分の生活や性格を見つめなおすことができた。
66	はやく野球場などの運動できる場所をつくってほしい。仮設住宅を撤去してほしい。
67	先生に話すことがむずかしいこともあると思うので、この調査をすることによって楽になったりすることがあるので、これからも続けた方がよいと思います。高田にはもう少しお店をふやしてほしいです。
68	早く仮設住宅をなくして校庭を使えるようにしてほしい
69	今、陸前高田市は復興してきているので、そのまま続けてすごいと思われる町になってほしい。
70	高田の子供はとても明るく、時にケンカもするけれど、とっても楽しいので、高田に来てよかったと思うことがいっぱいある。
71	陸前高田に今の「アバッセ高田」などの店がたくさんできて、大人も子供も楽しめる町になってほしい。
72	今、高田の人は復興へ向かっているので、私はたずさわってみたいと思いました。私は高田が活気ある町になってほしいと思います。
73	復興を進めて、前の町より復興した、他の町から愛される町になってほしいです。
74	わかりやすく書かれていて、記入が簡単でした。

75	アバッセなどができてにぎやかになってきたので、イベントなどをたくさん行ってもっとにぎやかになってほしい
76	第一中学校の校庭から仮設住宅を撤去し、違う場所に移して運動会や外部の人達がすぐに活動できるようにしてほしい
77	陸前高田は、今あまりお店が少ないので、いろいろなお店をもっとつくった方がよいと思います。理由は、作った方がべんりだからです。
78	自分の生活が振り返れたのでよかった。
79	まだ復興への途中だけど自分も陸前高田の手伝いをできるならしてみたい。
80	このアンケートをすることによって、自分のことを見つめなおすことができたのでよかったです。これからも楽しく学校生活を続けていきたいなと思います。もし悩んでいることがあったら、自分で悩むことなくみんなに相談したいです。
81	子どもが遊べる公園がほしいのでよろしくおねがいします。今はゲートボールの老人がいてあまり遊ぶことができません。
82	これからもこの町を盛り上げていってほしいです。
83	学校にある仮設住宅を撤去してほしい。部活の時間が移動時間で少なくなる。
84	私は、小学校のころから子どもたちの居場所がないから公園や施設をつくってほしいと思っていました。でもアバッセができて、公園はできたけど遊べる施設がないので、遊べる施設をつくってほしいです。そして、読書をもっと楽しめるような企画を考えてほしいです。（私はこんなかんじに考えました：読書キャンプ、本を読んだ交流会、ファンタジー系が好きな人の集い…などがいいと思います。）私は本が大好きです。本好きな人が集まれるところをつくってほしいです。
85	はやく土地ができて、家が建ってほしい。私の予定は平成30年度引き渡しですが、もっとはやくなってくれてもいいのにと 생각합니다。
86	この調査を通して普段の学習が改善されるといいなと思いました。
87	陸前高田市の町が早くできると信じています。自分の日常生活や学校生活でしっかりとやっていきたいと思っています。
88	自分のことが知れてよかった。
89	これからも楽しく過ごせればいいなと思いました。
90	自分の将来のことや今の自分について考えることができました。もうすぐで3年生になって高校とかも決めなきゃいけないので、いい機会になりました。ありがとうございました。
91	この調査のおかげで、毎日の生活や気持ちを振り返ることができました。いつも自分の行動はどうなっているのかなど、また意識して行動できるようになると思いました。そして私は毎日ぜいたくな生活をしているんだなあと思いました。家族や友達、先生に相談などができる人がいつも自分の近くにいるからです。大切にしていきたいと思いました。
92	頑張ってください。

93	若者を多くして、少子高れい化をくいとめるこうけんを陸前高田市がそっせんしてやりたい
94	自分も高田氏に貢献できるよう頑張ります。
95	楽しいまちにしてください。
96	陸上ができるしせつ
97	震災前みたいな店がたくさん建ってほしい。
98	もっといろんな店や公園などを作ってほしい。ゲームセンターやプリクラ機がほしい。もっと商品などを安くしてほしい。ホテルや民宿などがほしい。
99	これからも高田の発展に向けて頑張ってください！
100	陸上競技場を作ってほしい。海水泳場をはやくせいびしてほしい。
101	不安なこととかないので、これからもそうしていきたい。
102	勉強がうまくできないというか、しっかり覚えられないので高校へ行けるか不安です。高田高校がクラスが1つなくなるらしいので本当に不安です。
103	あばっせの近くにゲームセンターとかゲオとかマックとかケンタッキーとかCDショップとか何かそういうのを作ってほしい。別に米崎町の中でもいいから。
104	買い物ができるところや、ゲームセンター、映画館などがあつたらいいと思う。
105	日常生活のことを全て出せました。
106	学校へいく道に街灯をつけてほしいです。
107	フリルレタスはもうたべられないんですか？（グランパファーム）おいしいのでまた食べたいです。
108	こんなことをしても、かいた人たちは得をしないで、戸羽太とかその仕事に関係している人が知って「ああ、そうなんだな」って思うだけ。書く意味がないと思う！家庭のこととか、個人のことをあまりかきたくない。できとうにかいた。
109	復興のスピードを速くしてください。
110	中学校に職業講和をきく機会をくださりありがとうございます。将来について考えるよい機会になります。
111	陸前高田市へ復興への取り組み頑張ってください
112	・店がほしい・アニメイトがほしい
113	アニメイトがほしい
114	自分の本音を書ける場なので嬉しいです。ありがとうございました。
115	でっかいスポーツ店やゲオをつくってほしい。
116	他の学校の人たちともっとふれあいたい。
117	市長のこうえんを聞いても、心にひびかないから、もっとためになることをすべきだと思う。
118	ゲオ建ててほしいです。物価を下げてください。
119	復興がんばって下さい
120	陸前高田市の復興の発展

121	誰か僕をスカウトしに来てください。有名な所ならどこにでも入ります。祝日あいてまーす。専もん学校など作ってください。すぐに入ります!!誰か僕をやとってください。お願いしまーすうー。
122	陸前高田市にできる博物館が見たいです。
123	楽しいまちになってほしい。
124	陸上のトラックがほしいです。
125	これからもこの調査を続けて下さい
126	高田の市役所では高田市の人を全体の何%くらい、採用していますか?誰から聞いたかは覚えていませんが、市役所は他の県から派遣された人をさいようする事が多いという事を聞いたことがあります。震災後でお金が少ないのは分かりますが、若者を増やすためにも、もう少し高田市の人を採用したほうがいいと思います。私達中学生も、積極的に校外などでのボランティアにも協力して、高田を活性化させる努力をしたいと思います。

(2) 中学生保護者向け調査票自由記載

1	学びの部屋のような取り組みをどんどんふやしてほしい。高校・大学に入学するときに準備金を一時金としてかし付してほしい。
2	児童手当の増加 高校までの医療費無料 各校に学童保育の設置 スクールバスの継続
3	通学路の整備、早急にしてほしいです。
4	民間バス（路線バス）。習い事など交通手段がBRT以外ほとんど無い。BRT 駅より、少し離れた場所でも行ける様にしてほしい。片親なので、迎えに行けても仕事のために送ることができなかつたりする。
5	適応支援教室が出来てよかったと思っています。ただ、もう少し早く、出来てもよかったかと…。うちの子だけじゃなく、まだまだたくさんいるようなので。
6	こんな事やって何になるんですか？意味のないことばかりするな!!やるからには最後まで意味のあることをしてほしい。陸前高田市は何をしたいのか、はっきり言ってわからない!!
7	習い事や塾にもっと行かせたくても送り迎えをする事が仕事でできないから困ります。
8	少子化とはいうものの、もう少し子供に対して援助してほしいと思う。余裕がある家庭はお金をかけれる、ない家庭はかけれない。その差がないようにしてほしい。
9	いつも子供たちの教育・生活に尽力いただきありがとうございます。市の財政も決して余裕とは言えない中、さまざまな支援をしてもらって、大変ありがたく思っております。震災以降「（支援も含め）役所でやってくれば…」という声が多くなった気がして残念です。まずは、自分で動くことの方が大事だと思うので、何でも役所で引き受けることがないように市民に求めてもいいのではないのでしょうか。
10	ひとり親世帯の医療費助成を償還払いでなく、窓口での支払いをなしにしてほしい。（そうすれば必要な医療が受けやすくなる）できれば進学するのであれば、大学終了まで助成を延長してほしい。震災の被災関係なく、低所得の就学（高校、大学等）に成績等の縛りがあってもいいから返済不要の奨学金を作ってほしい。学校の教員の質を上げてほしい。教育委員会も同様。「いじめ」の定義をきちんと理解して指導してほしい。「いじめ」がない学校をつくるのは最終的な理想だが、現実的ではない。重要なのは「いじめ」をきちんと認識して指導することであると思います。先生方、教育委員会の認識が一般の社会とズレまくっていて気持ち悪いです。全てうやむやにされてイマイチ信用できません。自分達の保身（身内意識も強すぎる）ばかり考える人が上に立っているので、まともな先生方がつぶされているように思います。せっかくスクールカウンセラーがいるのであれば、もっと積極的に指導内容など考える場に立ち合ってもらって助言をあおいだ方がいいと思う。カウンセリングばかりやっても指導に一貫性がなければ子供たちは受け入れられないし、前に進まない。時間のムダ。形ばかりやって効果が得られないのであれば、意味ない。それと東中の校舎、駐車場が使いづらいです。最高に！もっと動線考えて作ってほしい。中もメンテナンスに手間暇かかる学校なんてナンセンス。デザインより機能性重視で作ってほしい。税金の無駄遣いはやめてほしいです。

11	中・高・大学生の扶養者がいる世帯（親）に対して、もっと多大な援助が必要である。生活する場（家族）があっても、親が就業する場がない現状では人口減は自ずと5年後にはやってくる。市民が暮らす環境をその面で支えてほしい。例えば児童手当を5倍増にすればよい等の実質的な金銭援助である。財源は余剰の予算をスワップすればよい。会計検査院がNOといっても、市民第一と割り切って返せないモンは返せないと突っぱねればよい。いずれ今のまま親の賃金が低所得で子供が産めるわけは皆無であろうから。
12	早く復興が進んで、公園等で元気に遊んでいる子供たちの姿が見たいです。
13	まだ仮設が校庭にあって運動不足なのか？運動能力が低下してきているように感じられる（小学生）なるべく早期に震災前の運動環境に戻してあげてほしい
14	”子どもの立場（目線）”からの活動、良い施策をお願いしたいです。
15	住宅ローン等で経済的負担等が大きく給料も高くないのに医療費の助成が無い
16	将来子供達が、この陸前高田市に帰ってきて仕事をしたい、生活をしたいと思えるような街作りをお願いします。
17	市の図書館を利用したいが、学校の振り替え休日にあたる月曜日に営業していないのが不便に思う
18	中学校での英検の受験料の免除は、とてもいい事だと思います。（全生徒が受けられること）
19	子育てがしやすい環境、住みたい陸前高田市するための具体的なアイデアを集結してほしい。(例)住田高のように、給食支給（交通費も）など親の負担軽減はありがたい。*このアンケートは母親に回答してもらうことを前提としているような印象を受けた。父親が子育てにかかわっていない現状が残念。行政もそう思っていることも悲しい。子供の成長と共に父親が必要だと思うが…我が家だけですか？
20	もう、子供は成長してしまいました。もう、子供には戻れません。自分が親になって、その子供が育つ環境が良いものだったら良いな、と思います。今の子供たちは、何か可哀想です。
21	育てるのに教育資金がかかりすぎて何も買ってあげられない。子供を産めや増やせやはいいが、我が家3人宝物がいます。もっと周りと同じように人並みの生活をさせてあげたい。子供たちごめんね。
22	通学路の整備を早急にしてほしい。
23	日本の伝統的な職業にはどんなものがあるのか、ダイジェストでもいいので細かく分類して、区切りのいい学年の時に子どもたちに紹介したら良いのではないか
24	施策だけでなく早めの実行を考えて欲しいし、その度の結果の報告をしてください。アンケートだけならだれでもできる。結果は大事。
25	「子供の生活アンケート」との事であったが、親と同等以上の時間を接する教師への設問がない。教師の質に問題ある先生もいるので、その点を改善が必要ではないか。子供への施策、いろいろあるのだろうが、いまいちよく解らない。また、このアンケート結果が、どの様にかされるのかも見当がつかない。調査、集計するだけでは何も始まらない。結果から、何らかのアクションがあることを期待する。仮設住宅の集約を進め、校庭から早く子どもたちの遊ぶ姿が見られるよ

	うになれば良いと考えます。
26	母子家庭に支給される児童扶養手当は所得に関係なく支給してほしい。
27	中高生が遊べる場所がない。勉強も大事だと思いますが、息抜きも必要だと思います。
28	登校、下校の通学路の安全。特に冬期の夜の下校時、外灯が少なすぎて危険。子供達の安全を守るため、対策を急いでほしい。
29	学力、点数ばかりにとらわれない教育を！（人としての力） スポ少、部活で育つ面も大きい。指導者の確保や、のびのび運動できる環境を作ってほしい。
30	子どもの行事、看護、通院のための仕事の休みがとりづらいので、各事業所などへ働きかけてほしい
31	公園などの充実。安全に通える習い事等の充実。
32	兄弟に発達障害の子がいます、そういった子への支援やサポートしてもらえる機関があると助かります。
33	遊ぶ場所、歩く場所、自転車で走れる場所、親が心配せずに体を動かして過ごせる場所、自然と触れ合える場所、大人の都合だけでなく、将来の高田を担うこども達が健やかに成長できる環境の整備が早急に必要だと思う、実行あるのみだと思います。
34	中学校の部活動について。平日の部活動の時間が長すぎる。土、日とも部活がある週があり、子供たちも先生も体を休めていないと思う。特に日曜日の部活は休みにするべきと思う。夏休みや冬休みも、ほぼ毎日部活があり全然休みにになってない。
35	1人1人が輝き笑顔で生活する事ができるように願っている。若い世代の人が地元に戻り、人口が増えていくように会社や働ける環境をたくさん増やしてほしいです。子供達が安心して暮らせるような未来を望んでいます。子供が少なく統合しないといけない現状ですが廃校するだけではなく小学校・中学校を合同にするとか、考えた方が良いと思います。身近に相談できる場所（経済面やいじめ）があれば利用してみたいです。
36	放課後や休みの日に、気軽に行ける、常設のような無料の学習支援教室があればいいのだが、と思う。
37	震災後の高校の学費の補助を復活してほしい
38	通学バス（特に朝）の便を増やしてほしい。大船渡行きが増えるといいです。
39	子供一人一人困っている事が違うので、相談できる所があり、どのように、どうしたらいいのか教えてくれる所があると良い
40	支援員が増えているが、一般の方より、やはり専門性が必要
41	いじめ問題が学校では解決できない。 教師が指導できていない。 今のままでは不登校が増える。
42	経済的に大学に入学したときにたいへんだ。
43	いろいろな支援金は親の口座に入れるのではなく、学校やその使用するところへ振り込まれた方が良いと思う。子供にきちんと使われるように。

44	この町の自然にもっと接することができるようになってほしいです。現在は、海・川での遊びは工事等の都合でむずかしいですし、学校の校庭にしても不都合な様子が続いています。
45	<ul style="list-style-type: none"> ・親の送迎なしに、子どもが自分で行動できる町づくりを目指して欲しい。今は、今どもの送迎で仕事の時間が制限されるし、子どもたちも「送迎されて当たり前」の感覚になっているように感じる。街灯の設置、市内主要施設への交通手段の整備が必要ではないか(バスを安くする、本数を増やすなど)。 ・中学校の部活数を増やしてほしい。東中と一中あわせて考えても良い(例えば東中に陸上部をつくり、一中に男子バレー部を作る、など)特に陸上部(運動部に個人種目もあると良いのでは?)と男子バレー部があると良いのでは?と思います。地域として女子バレーがこれだけ勢いがあるのだから男子でもやりたい子が多くいるが、中学校に男子バレー部が少ないという理由で小学生でもやっていない子がいると聞く。 ・移動図書館を早く運行して欲しい。学校の図書館では本の数、種類も不足と考える。自分で選び、探し、借りるという自発的な行為がとても大事だと考えます。交通の便が悪く、自分で図書館へ行けない子どもが多いからこそ、移動図書館は必要!!停まる所も2017.7月の開館以前と同程度でお願いします!!!高田では自分の暮らし以外の世界を知る機会や場所が少ないからこそ図書館を沢山利用してくれれば良いと思います。
46	もっと気軽に自由に体を動かせる施設がほしい。
47	震災後、校庭に仮設住宅があったり通学路がダンプカー等の建設車が多く走っていたり、数少ない公園はいろいろな年代の方が使用しているため、おもいっきり遊べなかったりすると、ずいぶん不自由な思いをさせてきました。ハードな面を復興させるにあたり、子供の生活を優先させた方向性が必要だと思います。
48	我が子は中学生になりましたが、小学校時代のスポ少は親子共に経済的な時間制約の負担が大きかったと思います。震災後に始まった交流や大会が多く、どこで線引きするか苦慮しました。震災を機に環境が一変し家庭環境等、予想だにできなかったことが起こりまだまだ苦しみながらも頑張っている人たちがいます。そのような方々の心に寄り添いながらも、いつまでも被災地ではなく、たくましく育ててほしいという願いもあります。被災地の子どもは～と言われたいよう普通の子どもとして育てていきたいと思っています。
49	給料の上限なく医療費の無料
50	プールができると思いますが、市内の子供たち(幼児～高校生)に利用料を援助して頂きたい
51	殆どの方が、高田から離れて、大学・専門学校あるいは高校に行くと思います。その時自立できるように生活全般を教えたり、経済的にも貯蓄しておいたり、又、学校経費、生活に係る経費も考えておいた方がよいと思います。実家から通える方とはかなり違います。 高田に戻ってこれる、戻って来たいと思えるような就職先がある街にできればいいと思います。
52	保育所、保育園が18:30～18:45までで、その時間以降仕事する人は預ける所がない。シルバー人材センターに相談しても返事がない。

53	<p>仮設住宅の統合を急いで頂き、小学校等のグラウンドを一日も早く子供達へ提供してほしい。別件かもしれないが、住宅の再建を目指しているが、手続きを取る時間に余裕がなく困っているので対処してほしい。</p>
54	<p>新しい小学校ができる前に、子供達から校庭を奪い、子供達が勉強している中、工事することがまず信じられません！</p> <p>市役所新築の時もそうですが、このアンケートが何か市民（子供達への施策）の役に立つのか期待はできません。</p> <p>紙のムダにならないことを願っています。</p>
55	<p>現在の一番の悩みというか困っているのは先生の対応です(一部)。</p> <p>子供に対する言葉使い、言い方、態度は最悪です。</p> <p>全て上から目線、脅迫とも言える物の言い方、子供達の前で(研修生)を怒る…等残り1年を過ごさせる事にとっても不安です。</p> <p>切実に考える今日です。このように思っている人たちは他にもいますので、早期の対応をお願い致します。</p>
56	<p>将来の希望が持てるような陸前高田になってほしい。子供や若者への施策、子育て家庭への支援の充実をお願いいたします。</p>

(3) 小学生保護者向け調査票自由記載

1	遊ぶ場所をもっと増やしてほしい
2	震災後、色々な理由により、仕事をしなくてはいけない状況になったが、子どもを預ける為の制限があり（病児、土曜保育）なかなかパートにしか出られないという厳しい家庭状況。もう少し子ども達の「いばしょ」を作ってもらいたいのと、気軽に利用できる保育施設を望んでいる。
3	学びたいことを学べる環境であってほしいと思います。少子化を理由にやりたいことが制限されてはいけないと思います。
4	給料の上限無く、子供の医療費を無料にしてほしい
5	学費の無償化 医療費の無償化
6	学童保育や放課後、夏休み、冬休みの「子供の居場所（児童館など）」の必要性の地域の大人たちへの理解が必要と思います。経済的余裕がないし（月1万円はキツイ…）祖父母がいるのに、なぜ学童保育が必要なのか、「利用者は事情がある子供だ」、との偏見？などの無理解が根強くある為、利用できていません。放課後は家で、じっとしています。友達と考える宿題、家では難しい体験や、体を動かす遊び等、与えてあげたいが、地域の無理解（祖母が以前「なぜ、そんなごさ行がせんのか？忙しいの？」と言われたとか。世間体を気にする体質が強い。孫育ての講習会や広報があれば…広報・回覧はじじ、ばば見る）も一因で、せっかくできた学童保育の利用をあきらめました。放課後、養育者が居る居ないにかかわらず、自由に利用できる児童館のようなところがあればたすかります。
7	小学校も適正規模化したほうが良いと思う。子供一人ひとりのケアを大事にしてほしい。子供が将来に希望を持てるような後押しを。
8	日頃、体を動かす場所が少ないので、野球やサッカー等広い場所が必要な遊びができる広いつでも使える広場がほしいです。（住田の公園のような場所）
9	小学校の統合。（高田、竹駒、横田、矢作、気仙）中学校で一緒になるので。5地区全部とまではいかないが、竹駒は高田と近いので一緒になってもよいと思う。来年度入学予定は4人なので…（竹駒が）。
10	中学、高校と進むにつれ、かかる経済的不安があります。大学に行かせてあげられるか…。教育費等かからなければもう1人子どもを持ちたいが…。通学範囲に大学が無いので、どうしても仕送りが必要となるが、安月給に仕送りはきつい。都心、大学のあるところに住む人は、仕送り、学費の仕送りなしで負担減を選ぶこともできる選択肢があるが、高田の子供の大学進学に当たっては、仕送りしない、アパート代かけない選択肢がない。大学進学に支援をお願いします。奨学金（高田に帰ってきて就職、就学とかで返済免除とか…）
11	・放課後の学童等の保育料を安く、もしくは無償などになれば助かると思います。 ・運動着、内履きなど学校でそろえる物の無償
12	・放課後の学童の無償化 ・運動着、中ズックなど学校でそろえているものの無償
13	様々な体験活動、単発ではなく、1年間とか数年で続けていけるものを行ってほしい。芸術体験など行ってけるとうれしい。
14	医療費控除の所得制限を引き下げてほしい。通学路の歩道の確保

15	放課後や休みの日に、気軽に行ける無料の学習支援教室があればいいと思う。
16	高田小の保護者です。高田小のグラウンドをアバッセの脇に仮設するとのことですが、有事の際どのように市では責任をとるのか明文化してください。大川小の二の舞になったらどうするのかまで考えての移転でしょうか。予算の消化と人の命を秤にかけ、予算が重きをなす意味がわかりません。小学校の新校舎移転が優先にならず、いずれ限界集落になることが目に見えている町の市民税引き上げが予測される市役所移転が優先される意味もわかりません。これから建っていく建物の維持管理費をいったいどこから捻出するのでしょうか。震災で命拾いし、同級生の数も減り、活動場所の制限を受けながら育っていく子たちに払っていけと言うのでしょうか。私は我が子にそんな苦労はさせたくありません。これ以上未来の子ども達にとって不利益な町になるのなら、私たちはこの町から出ていきます。「子どもへの施策」をうたうのなら、子どもたちの未来まで見据え、我が身を切っても市の遠い未来を考えてほしいです。
17	教育ローンや奨学金の他にもある、公的な貸付などの情報提供をしてもらえると助かります。・ふるさと納税での子育て世代、子ども支援などもあるようですが、これからの陸前高田市を担う、数少ない子供たちが「高田に住み続けたい」と思えるようなまちづくりをお願いします。(施策と少し離れる記載になってしまいました。)・学童保育の運営が(人、財源、その他運営に係る事務負担)が大変です。本来仕事などで忙しく放課後保育ができない世帯が利用するところですが、父兄の負担軽減になるような人材などの支援があると助かると思います。
18	3歳未満だけでなく、医療費の窓口負担をなくしてほしい。
19	問36の答えに対し《分らない》も必要と思う。現時点では進学(大学)は経済的にむりである。本人の学力、しだい。今の学力ではムリ。どう答えたら良いか、はっきり言って不明、質問が、あまりにも金に対してだけなので不愉快なアンケートである！
20	・子どもの医療費を負担して頂いているので、とても助かります(安心して受診できる)。・習い事などしたいが、どこに何の教室・スポーツクラブがあるかわからないので、マップ等あったらすぐ助かります。・アバッセ公園ができ、住田や気仙沼まで行かなくてよくなったので助かっています。アバッセ以外にももっと多くの公園を(子どもの遊び場)を作してほしい。・天気が悪い日、寒い日でも子供が思いっきり遊べる場所が早くほしい(室内遊具場、体育館、室内プールなど)。・子どもへの施策自体、どのようなものがあるかわかりづらい。医療費の助成以外何があるのか思いつかない。市として子育てのどこに力を入れているのか、もっとアピールしてほしい。住田は子育て世代に手厚い印象がある。・子育て世代が住みやすい町を目指してほしい。若者がせっかくいるのに、集まれる場所や、店がなければ人は集まらないと思う。(これからできることを期待しています)実際に、遊びに行く、外食する…となると市外に出ることが多いし、市外の方が魅力的だと感じてしまう。地元の店も大変だが、集客できる目玉がなければ、どんどん人はいなくなってしまうそう。
21	小学生の医療費も現物支給にしてほしいです。又、将来の教育費に対する不安を軽減するためにも子ども手当の対象年齢を引き上げてほしいです。(せめて18歳までにしてほしい。)
22	アジアの国と交換留学とか、他文化に直でふれあえる機会があるといい。第1次産業体験学習を年間通して学ばせてほしい。(仕事内容体験)

23	産んで育てられるのなら、子供はもっと産みたい。ただ、そんな経済的余裕はない。3人以上、4人以上で受けられる恩恵でもあれば…などと思うが、それでは平等じゃないのか…と考えたりもする。また、自宅から通える範囲の高校以上の学校があれば、進学も考えられるかもしれない。
24	1学年100名程度の子供しかいないにもかかわらず、小学校の数が多いと思う。指導に目が届きやすいという利点もあるが、学級・学校活動（クラブなど）の種類に制約ができてしまい、学びたいことをはなからあきらめているような場合もあるのではないかと。塾や習い事も少なく、フォローも難しい。小学校によって、学童保育があつたりなかったり差があるので、ないところにも設置できるような公的支援があるとよいと思う（学童支援員の確保や設置費用の助成など）。私は学童がないので、仕事をやめ自営を手伝うことにしました。共働きの場合祖父母と同居等でなければ対応できないことが多いが祖父母がいない場合は結果的に母親が仕事を減らしたりやめたりして対応しているのではないかと思うので、ヘルパー制度の導入などあってもよいのではと思う。いろいろ書きたいことはありますが、書いても変わらないと思うのでこれ以上は書きません。市の支援についてはあきらめています。
25	<ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当が必要なのに同居とみなされてしまう。家族より援助を受けておらず困っている。 ・自分が利用できるサービスがどのようなものがあるか具体的に分からないのでこちらがきかなくとも、「こういったサービスが利用できる」と手紙やハガキで教えてくれると助かる。
26	<ul style="list-style-type: none"> ・県内でも学力レベルが低いと聞いており、向上のための取組を推進してほしい。 ・身近な場所に公園がないので配慮してほしい。 ・通学路の安全確保（歩道が極端に少ない）
27	最低限 基礎学力は身に付けられるような教育を。
28	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用の充実 ・少子化対策として出産祝い金を出す(高額)
29	学校の先生の質をあげるような教育研修を強化してもらいたい。子どもの気持ちに寄り添うことができない先生がいて、それが表面化することなく過ごされていることが残念に思う。もっと問題視してもらいたい。先生の問題を、子供の問題にすりかえられていると思う。
30	1日でも早く、全学校の校庭が使用できるようになれば良いですね。ケンケンが苦手な子、水泳を覚えられない子（プールがなくて回数が少ない）など、運動能力も低下しているように思います。「よく寝る、よく食べる、よく遊び、よく笑う」そういう子が市内にたくさん増えることを願います。犯罪を犯す、巻き込まれることのないよう、健全育成、防犯への取り組みもお願いします。
31	子どもの医療費をいちいち払うのが面倒くさい。他県みたいに払わなくていいようにしてもらいたい。
32	放課後の預かり（学童）や長期休暇時の学童クラブの利用ができ、大変助かってますが、子供が体調等悪くなった時に、一時的に預かっていただける施設等があると、すごく助かります。家で面倒を見てくれる祖父母もいなく、両親だけだと、なかなか急に仕事をやすめない時があり、大変困りました。私（母）が介護職をしています。人手不足やシフトが決まっていると、なかなか急に休むことが困難で頭を悩めています。病的や体調不良など、一時的に預かっていただける施設がほしい。一番の希望です。

33	学校指定の教育費が多いとその都度（引越し等）購入しなければいけないので経済的負担がある。子どもが思いっきり遊べる場所が欲しい。スポーツスクール等とは別に個人で利用出来る場所があると思う。
34	教育に対しての助成金制度手厚くしていただきたいと切に願います。
35	現在の市内の小学校のプールは屋外プールとなっているが、子供たちが水泳を行う前に虫取り網でむしを取り除いている。しかし、プール中央部の虫等は取り除けない為、衛生的とは言えないので、屋内プールにしてはいかがでしょうか。
36	子供たちの遊び場がない（遊具付の公園などを作ってほしい）
37	一時的に必要な資金を借りられるような支援（安く）
38	公共施設を早く復興させる事は大切ですが、子供達の事を第一でお願いしたい。子供はどんどん成長して、ニーズも変化します。公園ができるのが遅い。小学校移転前にグラウンドのかさ上げをし、運動する場が狭くなります（運動不足がさらに進むでしょう）。校庭の仮設、いつまでであるのでしょうか。大船渡は撤去取り組み早いですね！
39	親の送迎なしに子どもが自分で行動できる町づくりを目指して欲しい。今は子どもの送迎で仕事の時間も制限されるし、子どもたちも「送迎されて当たり前」の感覚になっているように感じる。街灯の設置、市内主要施設への交通手段の整備が必要ではないか。（バス代を安くする、本数を増やすなど） ・中学校の部活数を増やしてほしい。東中と一中併せて考えても良い（例、東中に陸上部をつくり、一中に男子バレー部をつくるなど）特に陸上部（運動部に個人種目があるといいのでは？）と男子バレー部があるといいのでは？と思います。地域で女子バレーがこれだけ勢いがあり、男子もやりたい子が多くいるが、中学校に男子バレー部がないという理由で小学校でやっていない子がいるとよく聞きます。 ・移動図書館車を早く運行して欲しい。学校の図書館では本の数・種るいとも不足だと考える。自分で選び探し、借りるという自発的な行動がとても大事だと思います。交通の便が悪く、自分で図書館に行けない子どもが多いからこそ必要!!停まる場所も今の図書館の開館以前と同程度でお願いします!!!高田では自分の暮らし以外の世界を知る機械・場所が少ないからこそ図書館の活用を！
40	・子ども自身が行動できる町づくりを目指して欲しい（親がかりではなく） ・街灯の設置、市内主要施設への安価で移動できる交通手段（例えばバスも半日で数本走ることも大事） ・市として、東と一中あわせて増やすことでも良いと思うが、中学校での部活動（種目）も増やす。個人でできる陸上や、姉がいる影響で始めたい男子バレーボール部など。教員の数に限られていることもあるかもしれないが、野球部など人数が多くても見込みが試合に出れる薄い子どもは果たして部活を最後まで頑張れるか？部活の数を増やして人数を散らすか、野球部も活動内容を分けるなど何か考えても良いのでは？←以降6年生の兄弟と同じなので書きません。
41	放課後デイサービスなどもっとあれば助かります。
42	学童が高い。もっと安くしてほしい。
43	・震災後、通学路が変化し、きけんな場所も日々変化しているので、もう少し安全対策をしてほしい。 ・農免道における歩道の確保など、市議の方へお願いもしましたが、対応してくれない。

44	<ul style="list-style-type: none"> ・どの町村でもしょうが外灯をつけてほしい（クラブで遅いとこわごわ帰って来ます）。 ・歩道を作ってほしい。
45	日曜日や祝日に預かってくれる所があるとうれしい。仕事を探すとすると”土・日・祝日が出勤”という仕事が多い。
46	元気が一番
47	町全体が、子供のために行っていることが少ないように大変思います。大人、町、生活も大事だとはもちろん思いますが、もっと子供が伸び伸びと子供らしくいられるような町作りをしてもらいたいものです。
48	子供達が遊んだり、スポーツをしたりする場所が少なすぎる。急に市役所を作ることはどんどん進めていくのに、学校の校庭がちゃんとしたつくりではないので、利用するのが困難です。子供達は放課後や休日に友達と遊びに行ったりすることができなくて、運動不足やコミュニケーション不足になっていると思います。
49	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費、医療費無料 ・中学の制服代支給 ・PTA解散
50	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費無料 ・中学の制服代支給 ・医療費無料 ・PTAを無しにして下さい。
51	公園などの遊具が不十分な為、団地などで遊び周辺の家の大人たちから怒られるということがある。公園の整備を早急にしてほしい。
52	特にありません
53	運動施設がなさすぎるので早く欲しい
54	学童やスポ少への送迎を考えてほしいです。
55	住宅はんかいの人達は沢山の支援（お金のめん）も受けていて、学校で使用するお金も免除され家が残った人の方が生活が大変だと思う。長期休み、遠くに旅行とか行けないけどひさい者は、旅行に行けたり満きつしていると思う。みんなひさいしゃだと思うがその差が多すぎる。
56	私は先日まで1人親家庭でした。不仲の両親がいる家庭で「部屋を借りる」という感じで生活していましたが、生計は全く一にはしていませんでした。しかし、市からすればやはり同一家計とみなされ、児童扶養手当はいただけませんでした。そのため、部屋代も含め食費、生活費すべてをアパートを借りているのと同じように払っていて自分や子供の病院、必要な学用品などいつも我慢していました。そのせいで自分の病気がひどくなり借金を繰り返しながら辛い辛い生活をしていました。今の主人と出会い、助けてもらえなければ自殺していたかもしれないくらいの辛さでした。お金がない人は病院にも行けず死ぬしかなく、子供の誕生日プレゼントやクリスマスプレゼントが買えなければ泣いて謝るしかなく、市も親も誰も助けてくれない中、ただ生きていくのは辛すぎます。もっと1人1人の声

	をきいて、助けるべき人がいるのを見ていただきたい。私も市役所に助けを求めても話すらまともに聞いてもらえなかった。「親と同居だから」「実家だから」というけれども、もっと深くちゃんと話を聞いて助けてほしかった。そういう人はたくさんいます。もし助けてくれる制度や施設があるならもっと母子、父子家庭の人に教えてあげるべきだと思う。本当に子育てしづらい、子供を産めない。
57	もうすぐ6才になるときに震災にあいました。季節を感じながら遊ぶこともなく、我慢しながら8年近く過ごしてきました。元気に暮らしてはいますが、喜怒哀楽が少ないように思います。これから思春期になった時にその気持ちがどのように表れるのか？心配です。陸前高田市は子供に不親切だと思います。今の10代の子供たちは「陸前高田は老人にやさしい町だから将来は住まないよ、若い人が住む所じゃないし」と言っています。子供が安心して歩ける町になってほしいと思いますが、子供達が道路を歩かない町はとてもさみしいと思います。
58	保育料が高い・就学援助について、審査があいまいでは？
59	どうしても大変な家庭への支援はわかるが、震災から何年もたっているのに、今だに被災者ヅラしてまともに稼いでいない人間にまで「被災者だから」と支援等している高田市はどうかと思う。まともに稼いで税金をキッチリ払っているのがバカらしくなる。支援どーのこーのの前に、まず状況を考えさせ、自立をさせることの方が大事だと思う。それもせず、甘い汁ばかりたよる親のもとで育てている子供はかわいそうだし、しょせんそんな子です。そのようなことをふまえた上の平等、支援の策を考えてほしい。いつまでいつまで仮設ですごくす気なのか。早く子供たちに校庭を返してあげてください。
60	遊ぶ場所を増やす
61	少子化により小学校全校児童人数が少なくなって来ています。合併も考えていただきたいと思います。学童のない学校もありますが長期休みの間に学童がないと困る家庭もあります。学区外だと定員お超えたら学童の受け入れも難しいと言われましたが市の方でも考えていただきたいです
62	いまだに校庭が使えない様な事をしてることに不満があります。
63	早く高田一中の子供たちにグラウンドを返してあげてください。
64	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費、医療費無料 ・中学の制服代支給 ・PTA解散。
65	子供達が遊んだり、スポーツをしたりする場所が少なすぎる。急に市役所を作ることはどんどん進めていくのに、学校の校庭がちゃんとしたつくりではないので、利用するのが困難です。子供達は放課後や休日に友達と遊びに行ったりすることができなくて、運動不足やコミュニケーション不足になっていると思います。
66	限定などがなく、どの子供でも参加できる行事や英会話などもっともっと気軽に楽しんでできる場を作ってほしい
67	子どもが安全に遊べる場所を作ってほしい
68	夏休み、冬休みの時に子どもたちに色々なスポーツ教室があった方がいいです。
69	早く高田一中の子供たちにグラウンドを返してあげてください

70	就学援助、医療援助など、一旦払って後から戻すというのは負担がある。その時に払えるのなら支援を受けないのだから。援助確定したのなら窓口負担をなくすべき。その時に、お金がないので困る。
71	大学入試の方法がこれから変わるので、陸前高田に住んでいても入試対策ができると思うようになりたい。(英語教育や記述式試験の対応など) ・スポーツもいろんなことが選ぶことができる環境になってほしい。 ・今流行しているボルダリングやトランポリンが陸前高田でもできればいい
72	小学校・中学校の校庭を早く使用できるように進めていただきたい。早急に!!
73	特になし。期待していません。
74	子供を安心して育てられる市になればいいなと思います。
75	小学生まで、医療費無料の市が多くある中(私が知っているほぼ全て)、陸前高田市は今だにボランティアにほとんどたより、人口を増加して過疎化を食い止めようとする動きが見られない。残すべきもの(自然など)は残すべきだが、作り上げるもの(アバッセなど)は、中途半端に作らないでほしい。出入り口の誘導デザイン、駐車場のわかりやすいデザイン。全てがほぼ足りないから事故の多さがその結果を示しているはず。これらは子供達への安全にもつながっているからです。
76	下校時の通学路の安全。特に冬期の下校時、外灯が少なすぎる。女子生徒を1人で歩かせることが怖すぎる。何か起きてからでは遅い。子供達の安全を守る為、対策を急いでほしい。
77	医療費の助成をお願いします。
78	病院費が他の県・市などは小・中などが無料なのに高田はお金がかかる。行きたい所に病院に連れて行けない。
79	公共施設を早く復興させることは大切ですが、子供達の事を第一でお願いしたい。子供はどんどん成長して、ニーズも変化します。公園ができるのが遅い。小学校移転前にグラウンドのかさ上げをし、運動する場が狭くなります。(運動不足がさらに進むでしょう)校庭の仮設いつまであるのでしょうか。大船渡は撤去取り組み早いですね!
80	子供医療給付事業は所得制限があります。所得と関係なく、子供の病気や健康状態はそれぞれ違います。持病があり、定期的に通院し、検査を受け、薬の服用を何年も続けている子供がいます。虫歯等気を付けて何とかできる病気ではなく、防ぎようもないので医療費がかかります。病院代もかかるので仕事をさがし、面接を受けていますが、子供に病気があり具合が悪くなったとき、親に代わってみてくれるおじいちゃん、おばあちゃんがいるのかを聞かれ、見てもらえないことを話すと、採用がむずかしいと言われてしまいます。医療費がかかるが、働ける場所が見つからず、どうしたらいいか分からなくなります。病児、病後児保育や学童があれば働きやすくなり、経済的にも少し楽になるのではないかと思います。また、中学校まですべての子供が医療費の給付や助成を受けられたらいいなあと思いました。一番は子供が小さくても、持病があっても安心して預けることができる場所があれば母親は安心できると思います。
81	都会とちがいが将来の展望がせまいです。子どもたちの未来が広がるよう、情報や選択肢があってほしい。専門的に学べる学校など職を知る場所や経験をたくさんさせてほしい。
82	学童保育を立ち上げてほしい

83	小学生の医療費も現物給付にしてほしいです。
84	いろいろな所でイベントなどしているようですが、施設名のみでは、どこにあるのかわかりません。転入してきたものにはわかりづらいです。
85	入学前の商品券すごくとすかります。中学入学に制服などすごくお金がかかるので。ありがたいです。
86	児童人数が減少していく中で、小学校での PTA 活動の負担がわずらわしいです。日中仕事したうえで、夜間出向いたりするのは体力的にも大変です。
87	医療費や給食費など、最低限必要な費用については負担していただけると助かります（手続きはあくまで簡素に）。各家庭の収入にかかわらず。課税証明書等を提出させるだけさせて、毎回「(医療費助成等の) 対象になりませんでした。」と言われるのは時間、労力ともに無駄です。そのような場合は事前に対象になりそうな目安を知らせていただきたいものです。
88	特に母子家庭のところは大変です。何を言おうとまず金銭面がものを言います。習いごと仕事も長く、金銭も余裕もなく通わせれません…。部活を初めた日には道具をそろえるにも大変です。私は母子ですが祖父祖母（子からみた）と同居していますが、世帯の年収を見られます。別に何をもらっているわけでもないのに、給食費などふつうに引かれて何か支援はないのですか。私の他にもそんな家庭たくさんあります。パートづとめでこの先、収入が増える見込みもないのに、支出ばかり。
89	子ども医療費助成を、すべての子どもに対象にしてほしい。体調を崩すことが多く、診察代・薬代とかかり、生活が大変になる。
90	もう少し、子供達を優先に考えるべき。遊ぶ場や施設などを充実させるべき。市役所は後からでもいいと思う!!!
91	個人的な意見として、小学生の体操着を白ではない色にした方がよいと思う。「外で遊ぶ」「図工」「習字」など、汚れてとれない汚れが多く、体操着の値段も少し高いため。通学路が狭すぎて怖いです。
92	高小は震災後プールがなくて、今年の夏も2・3回位しかプールに入ることができませんでした。海水浴するところもなく子供達の夏休みは、すごくもの足りない感じがします。今度は校庭までも使用できなくなると聞いています。なぜ、市役所より先に小学校をきちんと整備してあげることができないのでしょうか？いつも我慢するのは子供達…。高田市は大人には優しく、子供にはいじわるな町ですね。
93	もう少し経済的に余裕ができるような仕組みになってもらえるとより助かります。
94	小学生以上も受診、入院時の医療費を手出しなくしてほしいです。
95	科学っばい実験が大好きなので、理科を学べるところが（ゆる〜い感じで、科学の先生だった人が教えるような）あればいいと思う。

96	<p>気仙中、高田一中の統合について、気仙中の父母の意見が多く通されたように感じます。統合され子供達もよい環境で学校生活を送れるのか疑問を感じています。今すでに、気仙中のバレー部の子は高一中の子とは一緒に練習しないとの話も聞きましたが…。中学校は部活が”授業”の一環なのにグラウンドが仮設住宅で占領されたままだったり…。仮設のグラウンドが用意されてもサッカーの公式戦ができない設計のグラウンドだったり…。何に配慮され、何を優先しようとしているのでしょうか。保育所も意見等をいえばクレームにならないようにするためなのか、すぐに所長が出てきて対応してみたり…。保育士の中には自分が”子育て支援の一役”を担っているとは思えない冷めた対応をする人がいたり…。市は一体、どういったことを目指していきたいのでしょうか？人口減少にどういった歯止めをさせようとしているのでしょうか。未来ある子供達はこの陸前高田に戻ってこれる町になっていくのでしょうか(魅力を感じて…)？職員数が足りなく事務仕事が増大であることもわかっていますが、小さなこと一つ一つをきちんと対応してほしいと思います。</p>
97	<p>我が家には5人の子どもがいます。震災後に2人出産しました。毎月の医療費がけっこうかかりますが、うちは主人の所得が多い為、医療費は全額自己負担です。5人も子どもの医療費を無料にして貰いたいです。収入も多いけど、支出も多いと言う事を解って貰いたいですし、医療費に所得制限をもうけるのはおかしいと思います。</p>
98	<p>私が知らないだけかも知れませんが、子どもが体を動かして遊べる室内の施設が近くにあったらいいのになと思います(アバッセは天気の良い時は最高ですね!)。子どもがのびのび生活できる環境が必要なのかなと思います。</p>
99	<p>中学校の部活の選択肢が学校によってちがすぎる</p>
100	<p>小友に学童がない為、放課後の子供を見てくれる場所がないので仕事を短時間にしようです。その為学童がほしいです。</p>
101	<p>なぜ小友には学童が出来ないのかと思います。小友の小学校に通っている子どものいる全家庭が快くじいちゃん・ばあちゃんが孫の面倒をみているとは限らないと思います。事実、私の子ども達は学校から帰ってくると、毎日のように私に対しての悪口をじいさんから聞かされると言ってきます。これでは、子ども達にも良くないし、私も安心して仕事が出来ません。小友には孫の面倒をみられるじいちゃん・ばあちゃんのいる家庭が多いから学童が出来ないというウワサも聞きました。面倒をみるのにも「快く」というのが大事だと思います。どの家庭も息子夫婦と親夫婦が仲良くやっていると知らないでほしいです。</p>
102	<p>バッティングセンターがほしいです。</p>
103	<p>年々子供の数が減っていますので、中学に上がり人数不足で希望の部活をあきらめたりする子がいるようです。2校しかない中学ですので、合同でのクラブ活動が可能になって頂ければ大船渡に行かなくても良くなるのではないのでしょうか？</p>
104	<p>スポ少の時間について。中学校の部活動にいる生徒が乗るスクールバスより遅くまで小学生のスポ少を行っているのはいかがかと思う。帰宅して19時になるので、行政からも声を出して欲しい。</p>

105	子どもが二人いて同じアンケートを取る意味がわかりません。小学校、保育園、中学校でアンケートの内容を変えるべきでしょうか？お金と人件費をかけてやるならこの位考えて下さい。小学生の時と中学生の時の親の意識が一緒な訳がないでしょうか？これ担当している人は手抜きをしているの？
106	PTA・スポ少の役員は親の義務だと思って引き受けますが、学童の役員は大変負担です。忙しいから預けているのに、役員ともなれば仕事を休んでまで講習等を受けなければいけない。しかも託児所もない、受け入れられない。子どもと過ごせる時間が減ります。何の為の学童なんでしょうか？親が運営するのは考えものです。子ども達を安心して学童に預けられて、親にとって働きやすい環境を作って欲しいです。
107	近くに安全で遊べる場所が無い。(乳)・(児)が使えないので困る。子ども4人いるので、歯医者に通うのもお金がかかって大変。1回で5,000~10,000円はかかる。所得で決められると困る。核家族で同居ではないので色々お金がかかる。所得関係なく(乳)・(児)を支給して欲しいです。
108	岩手は子どもに対する支援が遅れているし悪すぎる。他県では病院の窓口で一度お金を払ったりいちいち紙に書いたりしません。他県と同じようにしてほしい。子どもが遊べる所がなさすぎる。無駄にかさ上げばかりするなら安心して気軽に遊べる公園を沢山作ってほしい。せめて学校付近、子どもが多くいるところには歩道ぐらいつけてほしい。
109	子ども支援は保護者支援(大人) 目の前の事だけでも、将来の事だけ感変えてもダメだと思います。子どもひとりひとり、保護者ひとりひとり、家族それぞれ必要な支援で違うのがむずかしいところですね。
110	知的障害の子供について、どこに相談したらいいかわからない
111	まず、法人立の保育園の保育について調査をしていただきたいと思います。子供を見ていない。大人が好きなことをして時間をつぶしている自由時間にすぎません。公立では子供への圧倒的大人の考えを押し付ける保育です。虐待、パワハラ、自由な時間を奪う、考えを否定すべく保育がなされています。保育園、小学校、中学校の職員室でも、いじめや上下格差、パワハラを聞きます。本当の調査アンケートは、ここからスタートするのではないのでしょうか？家庭、親の生活環境、子供への配慮、いろいろありますが、それを管轄する施設の職員がしっかりとしていないのです。職員同士のいじめ、パワハラ、個人的能力差、人間性 etc もう一度考えて欲しいと思います。
112	学童保育の料金が収入に関係ないこと。ひとり親でも同じ料金。残業になるから預かってもらっていても、残業代以上に料金がかかる。県内でも市によって違う。
113	将来的に是非、広田に駅を切望いたします。
114	こども園をもっと増やしてほしいです。高田町にしかないのも、送迎バスがあれば通うこともできるとおもうのですが、保育園に入れるために仕事をしなくては…という母親もいます。未就学児の遊び場を増やしてほしいです。保育園に併設している支援センターがあるのに、園庭をなかなか使用できないし、開放日、時間も少ないため遊べる場所も公園も少ないです。(開放日が天候が悪いと外で遊べず…たまにはボールを使える日があると助かります。) しかも、支援センターは”遊び場ではない”と言われたこともあり、がっかりしました。先生が変わったからでしょうか？大船渡のYSセンターのような遊び場(午後までやっているし、室内で広いので、3才くらいでも遊べる)があると、とてもよいと思うのですが…。

115	古き良きモノは受け継いでもらい、これからの世の中にあつた思考をもつた人材になってほしい。そのためには親、大人から意識改革をしないといけないなと思っています。イチ個人の意見では到底かなわないので、マチ全体で変わっていけば良いなと思います。
116	各種支援やサービスについて、全て掲載されているパンフレットなどはあるのでしょうか？
117	市の方も厳しい財政状況の中、たくさん尽力いただいているのだと思っています。経済的に余裕のある、なしはしょうがない事だし、特別な理由がない限り、支援に頼る必要はないと思っています。
118	子どもへ対して援助。気持ちにゆとりを持って子育てができる様な支援（費用）

(4) 未就学児保護者向け調査票自由記載

1	<p>・離乳食教室やベビーマッサージ、ヨガなどイベントをもっと増やしてほしい ・母子手帳のように曾祖父母にもよくわかるように、今と昔の育児の違いを教えてください（例えば広報にコラムで載せる、孫手帳、チラシなど） ・保育園のごはんこそ暖かいものを提供してほしい。小学校は温かいのに幼児クラスの子だけ冷たいごはんでかわいそうだと思う。多少、保育料が上がっても食事は温かいもののほうがいいと思う。 ・昔はあったような気がしましたが、出産祝い金、復活してほしいです。 ・保育士さんの赤ちゃん訪問、1ヶ月だけでなく3ヵ月にもあったらいいと思う。私は2～3ヵ月位がうつっぽくなり辛かった。訪問が難しければ、手紙か電話など話を聞いてくれるだけでも救われると思う。 ・0, 1, 2歳児の保育園があったらいい。（保育料が高くても手がかかる為、仕方ないと思う→ある市では市が認定した保育室がある。家庭保育のように少人数制。先生は元保健師だったり市で決められた講習を受けていた） ・0歳児でも保育園に安心して入れるようにしてほしい。 ・子どもが育てやすい町にしてほしいです。</p>
2	海と貝のミュージアム待ってます。
3	<p>・保育園の無償化 ・希望の保育園に必ず入園できるようにしてほしい ・子どもが自由に遊べる施設</p>
4	高田市内で使用できる子育てクーポンは、ありがたいと思った。もう少し、使える店の範囲が広がれば尚嬉しいです。
5	公園が不足していると思う
6	歩いていける所に公園ができるとうれしいです。いつも車でなので。夏にアパッセの広場で水遊びができてうれしかったです。ありがとうございます。
7	子育て支援センターが午後に開所していないのが残念です。週に何日間かでも開所してくれると心理的負担が違います。赤ちゃんの日が週に1日しかないので行く場所がなく困っています。
8	子育てしやすい町にほしい
9	各地域に、公園や室内遊具等で自由に遊べる場所があると、良いかなと思います。（米崎、小友、広田に公園がない）子育て支援センター内に遊具はありますが、日にちや曜日、時間、が決まっているので土日に行くことがなかなか難しく、父親は行きづらいので…。
10	小学生の医療費も現物給付にしてほしいです。
11	保育園の延長保育の時間がもう少し長いと助かります。（平日19:00、土曜日18:00くらい）土曜日17:00までというのは厳しいです…。
12	収入に関係なく医療費を無料にしてほしい
13	子どもたちの遊ぶ公園、または施設が少ないので増やしてほしい。子供への虫歯予防などの徹底など配慮が足りないと思います。
14	小学校から高校までの完全給食制の導入 他の自治体に比べ税金が高く子どもたちが将来もこの町で暮らしていきたいと思う町になるのかどうか不安

15	子どもが思い切りスポーツや遊べる広場があるといいなと思います。学校指定の道具が多いと、転校してきた時に、また購入しないといけないものが多く不経済だと思います。教育費用の負担軽減を望みます。
16	子育て支援センターの雰囲気が悪かった。部屋の中は暗いし、支援員からは子どもの事ではなく、親の内情や話したくないような事まで聞かれるような場所だった。子供のために遊ばせようと思ったのに全く行く必要のない所だった。その支援員だけが悪いのではないと思うが、市役所で言われているような楽しい場ではなかったので改善したほうがいいと思う。
17	インフルエンザの予防接種に行った時、心臓の音を聞かれて「この心雑音は検診で何と言われましたか」と聞かれたので、「成長するにつれて治るものだ、と言われ精密検査は勧められませんでした」と答えました。すると、その医者「市の検診で、そのようなことを言う医者はいない」と言われ、その場で精密検査をしました。原因を突き止めてもらい、大事には至らずに済みましたが、病気だったら大変なことだと思います。小さい子どもの親は、常に不安や心配になることと隣り合わせで生活しています。検診を丁寧にしてくれるのはいいですが、きちんと親を安心できるような説明や対応を取るべきだと思います。何かあってからでは遅いので。
18	保育料を下げてほしい。収入によって金額が違うのも納得いかない。頑張ってフルタイムで働いて収入を得ても、収入が高くなれば保育料もあがるなんて…。
19	①子育て支援センターに、赤ちゃんのおむつ替えスペースがないのと、トイレが狭いのに驚きました。あれでは気を遣うし、妊婦はドアにお腹が引っ掛かり（すれすれ）ます。②高校に学食を作ってほしいです。親を亡くし、高齢の祖父母がお弁当を作ったり、仕事の時間を気にしながら父兄が朝忙しい思いをする。学食があれば選択肢が増えます。経済的な理由でのお弁当、時間を上手に使って精神的にも生活に余裕を持つ事に繋がる学食、子どもたちの環境だけではなく、大人の負担を少しでも軽減させる事も大切だと思います。また同様に、子どもたちが安心して学業に励むためにも、部活動終了時間のバス（送迎）の本数を増やしたり、検定試験の認定校までの公共交通機関の確保も必要です。でなければバス時間に合わせて部活動を終了させる、高田校を認定校にするかです。親に頼らず、子供が自ら行動できるようサポートして頂けたらと思います。宜しくお願いします。*通学も自転車は天候に左右されるだけでなく、現在の通学路はどこも悪路。何十回もパンクし、無理。修理費用がとてめにかかります。その費用はできたら学校費にあてたいです。街の中心部も大切ですが、学ぶ子供達、子を持っている親（保護者）の目線で見てください。
20	今は医療費助成や子ども手当により、何かと生計を立てられています。今後子どもが大きくなり上記のような制度の対象ではなくなった時が不安なので、せめて高校生までは対象として欲しい。又小学生になり医療費助成が現物支給でなくなるのも不安なので、小学生以降も現物支給にして頂けると通院もしやすくなると思います。
21	冬期間開放している室内遊具がある場所が欲しい。施設が市の中央に集中しているので分散してほしい。（例 横田…川遊びのできる施設 広田…海遊びのできる施設、モビリアを活用してのキャンプ施設） 各所の特色を生かした子ども、大人が楽しめる施設を作って交流の場にして欲しい。

22	子供のいる世帯が引っ越してきてでも「住みたい街」になるといいなと思います。
23	保育料を安くしてください。学校を統合したため、通学が大変です。屋内で遊べる場所がほしいです。おでかけ広場のエアートランポリン等良いです。映画やおかあさんといっしょ、アンパンマンのミュージカル等、子供のイベントがいっぱい来てくれると嬉しいです。
24	子供が安全安心に生活できる環境づくりをがんばってもらいたい。
25	病児保育のできる保育園があったらなあと思ったことがあります。
26	室内でのびのびと遊べるような広い児童館が欲しい（やはパークのような）。土日は子育て支援センターも休みのため雨や寒い日に子どもを遊ばせられる施設が高田にはない。
27	大船渡市の子供支援活動に参加することがあります。いつも感じるのが、だっこボランティアであったり、NPOの子供ママフェスタ等のボランティアの充実が（高田と比較すると）されています。ボランティアはいきいきと自由にされています（こちらも楽しい）。また、社会福祉協議会の子供、母に対する支援が大船渡はシステムがしっかりしており、支援センターの中に協議会のスタッフが在中し、社会的支援の相談にのってくれたり、目に見える活動です。高田は高齢者ばかりに目が行き、親子に対する介入が無いように思えますし、大船渡の表立つ社会福祉協議会に比べると陰っている高田と評価してしまいます。様々な事情はあると思いますが、少子高齢化を変えるためには、育児支援に力を注いでいかかでしょうか。また、陸前高田市はNPO、子供支援活動の行事にもっと協力すべき対策を取る必要があると感じます（だっこボランティアの派遣、場所の提供）。社会的活動への参加の充実をはかってほしい。ex①母子が参加できる会議（授乳室、託児支援をつくる）、音楽会等イベント含め松原の公園や何かのシンポジウム等に参加したいが子供がおり参加できない。→母目線の意見がでるかもしれない ex②NPO 総合型りくぜんたかたのヨガに参加したいが、託児がなくて参加できない。ストレス軽減、運動不足改善にもなる。産前から安静歩行になり女性の体が低下期間が長い。女性会議はあるけど、そこにでてる話題は当たり前ながら、女性中心の話題で社会的なことについてのテーマが出てこないのではと思います。マラソン大会でも有料で託児場所があるところもあります。
28	安心して通学できるような歩道。アバッセ周辺だけでなく、人気のない細い道等にも外灯があったほうがよい。（冬期間は暗くなるのが早いので、下校時間に歩いている子どもたちの姿も車から見えにくかったりするので早く改善してほしい）0～2歳児でも遊べる小さめの遊具や、気軽に足を運べる室内遊び場があるといいなと思います。アバッセ遊具は大きい子が主なので遊べなくて座ってばかりでした。
29	土曜日、日曜日に小児科をやっている病院を高田市に作ってほしい。休日当番医とか救急だと、また小児科に行かないとだめなのでぜひ作ってほしい。
30	高田市に子供が遊べる公園、施設を作ってほしい。農免道路にも歩道を作ってほしい。子供を歩かせるには危険すぎる。
31	将来に希望がもてるよう色々な技術を取得できる場所がほしい、天候に関係なく体を動かせる場所が欲しい
32	子どもが暮らしやすい街になればいいなと思う。

33	公園〔遊具のある）をもっと増やして欲しい、アバッセに1つでは足りない
34	陸前高田に引っ越してきて3年になります。アバッセに公園ができ住田や気仙沼まで公園に行かなくなり、とても助かっています。この調子で市内にもっとたくさんの公園（子供達の遊び場）を作ってください。また岩手と言う北国なので仕方がないとは思いますが、天候が悪く寒い日でも、子供達が元気いっぱい遊べる場所がほしいです。子供達の医療助成は、すぐ体調を崩しやすい子供がいる家庭ではすぐ助かりますし病院にも安心して受診できます。困ったことは市内に病児保育がないことです。病後も休みは取らねばならず、その負担はほとんど母親にきます。どこの職場も子育てに理解があるところばかりではないので、あるともっと働きやすいと思います。保育園の募集要項は数年前に比べわかりやすくなってとてもいいと思います。保育料に関して不満はありません。ただ風土のせいなのか暴言、暴力をそのままにしているのはどうなんだろうと思う所もあります。仕方がないのかもしれませんが。昔はあったと思ったのですが出産祝い金がなくて残念。0, 1, 2才児だけの保育園があってもいいと思う。預ける所がなければはたらないし、収入も得られない。祖父母だって働いている。子育てしやすいと思える町でなければ、これから子供は増えていかないと思う。
35	保育所、小、中学校までの通学路の整備を充実させてほしい（特に小学校）
36	保育料の減免 子供をもっと産みたいけど、仕事を休んだり辞めなければならず、生活も苦しくなると2人目3人目と考えると難しくなる。2人目、3人目と増える事にもう少し子育て支援やお祝い金などがあったら子供を産みたくなると思う。
37	年収に関係なく医療費を免除して欲しい。一度窓口で支払う制度はなくして欲しい。市職員も県と同様に小学生（せめて6年まで）看護休暇をとれるようにして欲しい。子育てクーポン券ありがとうございます。体操着購入に使用させていただきます。
38	保育料が高い
39	農免道全域に通学のための歩道を作してほしい。震災後、交通量が増え狭い道路をスピードを出して走る車が多く小学生の小さい子が歩くにはとても危険な状態です。親として交通事故におあわないかと心配です。交通事故が起こってからでは、遅いです。取り返しのつかないことになります。ぜひ歩道をお願いします。（米崎小学校から普門寺周辺まで）高田市には土、日祝、診療してくれる小児科があってほしいです。平日は診療している病院があっても、乳幼児は頻繁にかぜをひいたり、具合が悪くなるので、今現在高田市に土日祝、診療の小児科がないのは子育て世代の親にとっては非常に困ります。そのような病院があれば親としてとても助かります。よろしくをお願いします。
40	自分はひとり親で子ども子育て課に割と高頻度で足を運ぶ事があるのだが、窓口の担当の対応が冷たく、行きにくい。制度の内容を詳しく把握していないのに、頭ごなしに言われても…という気持ちになった。職員の教育に力を入れて欲しい。デリケートな内容でありだけに対応する側も相手の立場に立って接する事が必要だと思う。保育の現況届などの提出についてだが、仕事をしていて日中出るのが難しい。その際に家族(私の父)に頼もうと思ったが「両親のいずれか」でないとダメと言われて難儀した経験がある。ひとり親などの場合は柔軟に対応してほしい。総合

	的に「親身になって誰でもわかるような説明」をお願いしたい。大船渡市では対応がとても丁寧だった。
41	シフト制の勤務なので、一度組んだ予定は変更が難しい。次年度の入園式の予定等は出来るだけ早めに決定してほしい。
42	子どもの医療費助成は、世帯主の収入だけで決められてしまい、各家庭の事情があってもどうする事も出来ません。（子供の人数、疾病、妻の収入不足）家計に余裕があるわけではないのに、助成も受けられず、子供たちに十分な治療を受けさせてあげられない事が悩みです、未就学児（乳幼児）の医療費助成が受けられないとなれば、出産子育ては難しいと思います。
43	雨の日、雪の日でも思いっきり体を動かして遊べる施設があるととてもよいと思う。
44	子どもの為、活気あふれる町づくりを望んでいます。
45	風邪をひいた子どもを預かってくれる施設がなく、ベビーカーを貸出し等も隣の市ではあるサービスなのと思う事が多々ある。休日等に子どもつれで遊べる屋内施設や飲食店が欲しい。
46	子ども達や大人が安心して笑顔で過ごせるように、皆で頑張っていきましょう。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
47	現在の保育所では、地元を優先した割り振りがなされていないように感じます。将来的に同じ学区になる子供同士が同施設に継続的に通えるように配慮していただければと思います。また、幼稚園が無い事から預かり保育が短くなってしまふことも保護者の負担としては大きいです。時間延長をお願いしたいです。
48	両親とも休日が不規則のため、土曜日のため、延長保育も必要です。保育士の先生方には頭が下がる思いで日々預けています。保育士の先生方の処遇を厚くし保育の質を保ちながら、様々な勤務形態に対応していくことが必要だと思います。また子ども病気の時に治りきるまで仕事を休んでいると、あっという間に有給がなくなってしまうので、病児保育を切実に希望します。（職場にも休み希望しづらいです）また現在保育園に子どもを預けていますが、園でもお盆や長期休暇時の臨時保育が出来るといいなと思います。
49	小学生以上になっても、医療費を無償にしてほしい。
50	支援するならちゃんと状況を調べて、本当に困っている家庭に支援してあげてください。ムダに被災者気取ってる人々への支援はいいかげんやめて本当に困っている人を助けてあげてください。被災者への援助が長すぎる！私達の税金をムダに使わないでください！将来のある子供達へぜひ使ってください。被災者へは自立をすすめて下さい。高田市は「被災者」という者へ甘すぎます。被災者ではない私達は腹がたちます！！本当に困っている子供達を助けてあげてください。
51	遊ぶところを増やしてほしい。保育料を安くしてほしい。小児科、産婦人科を作してほしい。
52	「子供への施策など・・・」もいいが、まず母親への「施策」も大事だと思う。今の時代母親も仕事しながら「育児、家事」にともものすごく大変！！イクメンなんてそうそういないので精神的にヤラれる。まずは「母親！！」母親が元気でないと何も進まない、子供とも楽しく子育てが出来ない。保育所（園）も都合よく言われるのでツライ。

53	母親や父親は学童を使用したことがない年代です。今の学童がどうゆうふうに営まれているか等知る機会がほしいです。
54	生活水準が低い→低所得だとゆとりがなくなる・・・
55	震災後、子ども達が遊べる公園が減っている。広場があるが、遊具もなく草だらけだったりする。整備して欲しい。
56	土日遊ばせる室内のスペースを探しています。アバッセの公園が出来、本当に嬉しく思います。図書館も活用しています。これから寒くなる時期走り回る室内のスペースもあればなど。早く体育館が出来ればと思っています。
57	もっと子ども達が遊べる場所、集まれる場所があったらいい。
58	新しくできた図書館の絵本も充実しているし、アバッセの公園も子どもが長く遊べる遊具が設置され、良くなったと思います。ただ、近所（鳴石地区）では、すべり台が撤去され、アバッセまで車で行かないとすべり台などで遊ばせられません。鳴石の公園にまたすべり台を作って欲しいです。
59	就学支援について。子供の人数が多いので進学にかかる費用が重なり大変。子供の人数に対して何か支援をいただきたいと思っています。働いても住宅ローン、生活でなかなか暮らしにゆとりが出来ていないので、進学の費用をどうしようかと悩みの日々となります。
60	今期から子どもの医療費助成が切られてしまいました。陸前高田市は他の市町村や他県と比べて認定となる所得のボーダーの設定が厳しいと思います。家計が苦しくて少し残業を頑張ると助成を切られ保育料金が上がる、この仕組みに納得できません。子育て期間中は子育て支援に充実した住田町に引っ越したいと考える世帯も少なくありません。（※医療費や保育料無料 etc）ノーマラゼーションの精神も大事かとは思いますが人口減少を防ぐためにも、子育て世帯に魅力的な町、子どもに優しい住みやすい町子どもがUターンしたくなる町づくりを最優先で考えてほしいものです。
61	医療費助成の認定のための所得ボーダーが他市町村と比べて厳しすぎる！！
62	低料金で参加できるスポーツ施設や塾などがほしいです。土曜日にふれあい教室等やっているようですが仕事の関係でおくり迎えができる大人がいないため参加できません。送迎してくれる方がいたら助かります。
63	もっと子どもを持ちたい気持はあるものの将来、大学に行かせるかという不安、不透明感より考えてしまいます。学費+仕送りの負担を減らして欲しい。
64	被災して津波のこない所へ家を建てました。住宅ローン35年2千万以上あります。なので助成等続けていただけると助かります。自分がいつ仕事なくなるか、病気するかも分からず年をとった時のことも考えて不安です。でも避難しなくてもいい場所に住みたかったのです。
65	もっと家族との時間を増やす。子供が自分の興味のある事に取り組めるような自習時間を作る。その為に、中学校と高校の部活の時間を調整する。
66	もっと家族との時間を増やす。子供が自分の興味のある事に取り組めるような自習時間を作る。その為に、中学校と高校の部活の時間を調整する。
67	安心、安全に遊べる広場、公園小学校の統合、小学生以上の医療費窓口負担金なし
68	安心、安全に遊べる広場、公園小学校の統合、小学生以上の医療費窓口負担金なし

69	安心、安全に遊べる広場、公園小学校の統合、小学生以上の医療費窓口負担金なし
70	ダブルケアを経験しました。まだ仕事を始める前だったので時間と気持ちには余裕がありましたが下の子がいる今だったらきつといっぱいいっぱいになっていたと思います。そのような時に対応できる場所がある事を、これから子育てする方々に知って頂きたいです。つらい時につらいと言える所があるだけで心の重さが変わります。何もない田舎でも高田に生まれた事を誇りに思い巣立ったとしてもいつでも帰って来たくような町にしてほしいです。狭い視野ではなく、世界はもっと広いのだという事をどんどん吸収して羽ばたけるようにたくさんのチャンスを全ての子供達に与えてほしいです。
71	高校までの学費無償化、18歳未満の医療費の助成、予防接種（任意）の助成、子供が自由に遊べる施設
72	このアンケートを子どもの人数分書くことが正直面倒でした大切だとは思っているので協力しますが、3人分ほとんど同じ設問に答えることは忙しい毎日の中で負担に感じました、見る人も大変だろうなと思います。一世帯に1つで出来るとより早く協力できるのですが・・・、
73	病（後）児保育ができる場所があるとうれしいです
74	陸前高田市に引越し前までの仙台市での収入が限度額を超えたため妊産婦受給者証を発行してもらえなかった。陸前高田市と仙台市での給料は全然違うため現時点での収入や生活状況も考慮してもらいたかった。保育料の軽減をしてほしい、この辺りの賃金の低さを考えると、保育料は大きな負担。子どものために休んだりすることもあるので、給料が少なくなりその給料で保育料を支払うとなると、何のために子どもを預け働かしているか分からない。
75	保育園の規定が細かいというか厳しい部分があり、仕事とうまく両立できない場合がある。「集団生活なので」の意味は分かるが、職場の子育てに対する理解も限度があるしちょっとしたことでいちいち帰されては収入にもひびく（例どう見てもあせもなのに受診を強制される、受診すればこんなのでと病院の先生にも言われた）
76	現在子どもの医療費を支払っている。（1年間の支払いは50,000～60,000円くらい）所得制限をなくしてほしいです！！
77	小友に学童が欲しいです。祖父母と暮らして居ないため、小学校へ行った際の放課後に悩んでいます。仕事もフルで働けないのでどうか学童を設立シテ欲しいです。
78	全小学校の学童保育を希望します
79	家から学校まで遠いので、途中、公衆トイレがあると助かります。
80	屋内で遊べる施設が欲しいです。休みの日、雨や寒い時、連れて行ける場所がありません。今後、今、住んでいる家を追い出される予定なので経済的に不安です。家族はいいいますが、子供達を見てくれる人は祖母のみです。父親（子供たちの）は部屋でゲームをしていて子どもの面倒を見てくれず私だけ家事や子育てで大変です。子供が感染症などにかかり、仕事を何度も休んで大変でした。母親の負担が大きすぎます。
81	児童手当や保育所の入所申込みも継続の人は提出をしなくてよい、としてほしいです

82	小学校に来年から通うので、放課後や夏休み等の長期休暇の過ごし方が心配です。小友町には学童保育が無いので小友に住んでいても別の学童保育がある小学校に通っている子もいるという話も聞きました。ぜひ小友にも学童保育を作ってもらいたいです。
83	いじめのないふつうの学校にしてほしい。
84	いろいろ体験できる、集まれる行事があればいいな。子供キャンプとか、年齢関係なく参加できるもの。
85	小友に学童クラブを設置してほしい。（祖母が長期間、体調を崩したら転校となってしまう）
86	自然とか陸前高田市ならではの行事があればいい。他の市町村はどうしているのか分からないので比較できないが、もっと子ども同志で活発に交流できる企画、場所があればいいと思う。いろいろ経験させたい。
87	子供たちが自由に遊びやすい環境が欲しい。雨の日の遊び場がなく困っている。
88	義母を震災でなくし、同居しながらの子育てがかなりツライ。家事等、手伝ってくれる人がいなく（夫の帰りがおそい）介護が必要な曾祖母もいます。2人目がほしいと思っていますが、この状況では不安で踏み切れない。なので同居ではなく1～2年程度で別居したくてもアパートの空きがなく、また家賃も都会並みでむずかしい。災害公営住宅に空きがあると聞きますが、一般入居者の募集はしないのでしょうか。（したとしても条件から外れそうですが…）子供はかわいいですし子育ても楽しんでいます、生活状況はツライです。曾祖母が長期入所施設へ入れることができれば、まだいいのですが、一度施設から断られており、今は空きを待っている状態です。子供への施策も大切ですが、子供以外の対策もお願いしたいです。ここが充実していないと、個人的ですがツライことには変わりないです。アパート増やしてほしいです。
89	小友に学童クラブを設置してほしい
90	<ul style="list-style-type: none"> ・住田町のように保育料が無料だと助かる。 ・保育園の入所期間が6ヶ月からしか預けられないのが困る。2・3ヶ月からにしてほしい。 ・保育時間が16時半までと短いので、その分保育料を安くしてもいいと思う。（ほかの地域では、普通保育18時まで、18時以降延長保育のところもあるので）。 ・保育内容を充実させてほしい。リトミックや英語、体育教室、平仮名等の勉強なども行ってほしい。 ・共働きでも子育てしやすい町になってほしい（核家族でも）。
91	保育所がせまい
92	保育所に入れない、ということがありそうだと聞いている（小友保育所未満児）。子供を産んだとしても頼めないとなると仕事なくなるので困る。小友に関してだけであれば、保育所の拡張を考えても良いと思う。今でも4歳児が半分に分けられていて、4歳なのに、上のクラス、下のクラスで分けられている。ホールもせまい。今から子供が増えてくるとおられるのに対して両親の生活状況だけでなく、市でも少し保育に関して考えて欲しい。
93	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料の見直し。 ・子どもたちが安全に遊べる場所をもっと増やしてほしい。

94	<p>公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校庭を早く使えるように ・学童施設の確保（何のための学童かわからない。子供たちにとっても親にとっても。） <p>市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親が学童の運営に関わるについては、講習会へ仕事を休んでの出席。その間の託児はなし。大変です。市での対策をお願い <p>仕事</p> <p>子供との時間（特に平日に休みをとるような学童の役員。）</p>
95	<p>小友に学童保育が無いため、悩んでいるお母さんたちがいます。利用する人数が少ないため、作るのが大変なのは分かっていますが、どうにか小友に学童保育を作ることはいくつかできるのでしょうか？</p>
96	<p>アバッセの所に公園ができ、嬉しく、子供も楽しそうに遊ばせて頂いております。やはり子供は、天候不良でも外で遊びたがる傾向にあります。そこで、室内でも遊ばせることができる施設があれば良いなと思っています。現在、小友地区に住んでおりますが、小友小学校には学童施設がないと知りました。うちは共働き（自営）、親の介護もあり、小学校入学後の放課後の事が今から気になります。もう一点、箱根山のわんぱく広場ですが、遊具のサビ等々少し気になります。もう少し公園整備をしていただき子供達、そして親が安心して遊ばせることができるよう望みます。</p>
97	<p>未満児ではなくなったのに以前より保育料がかなり上がった。（収入はそんなに変わらないのに）2人目が半額位になっても2人合計の金額が半端なく高すぎる。生活していくのにもお金がかかるのに保育料ばかりで給料が消えていく。土曜日の午後もせめて、3時頃まで預かってもらえたら嬉しい。</p>
98	<p>小友にも学童クラブを作ってほしい。核家族じゃないけど、義父母に頼むのがキツイ。ばばはあんまり子守りは好きじゃない方なので（じじはまだ働いていないので）。子供が、小学校と保育所に分かれたら、上の子がいるから下の子を迎えに行けない、とか言いそう。消防署を小友とか、末崎の近くにもを作ってほしい。大船渡と一緒にできれば良いのに。広田に行って戻ってくるまでに、家の前を通る時間に30分とかかかって、そんなに時間かかって大丈夫なの？って思う。子供に何かあったらどうするの？ここに住んで不安になる。小友の保育所、先生たちは大好きだけど。</p>
99	<p>ゴミの分別がめんどくさい。大船渡のクリーンセンターはベビーウォーカーとかそのまま持ってOKだったのに、プラスチックと金属と分けなきゃダメってクリーンセンターの人に注意された。ちょっとヘコんだ（笑）。ゴミ袋、住田と大船渡は同じで、同じ気仙管内なのに、どうして高田は別なのか。仲よくすればいいじゃんって思う。働ける所が限られてて、お給料もやっと生活できるくらいの額で…このままだったら、子供達は将来こっちに戻ってこないんだろなーと思う。小友の子供たちは、放課後どう過ごしているの？学童クラブを作ってほしい（じじ、ばばがいると入れないの？わからないことがいっぱい）。習字とかピアノとかスイミングとか、子供にやらせてみたいことがいっぱいあるのに、お金がなくて（仕事でいないから送迎もしてあげられなくて）やらせてあげられない。1レッスン1000円くらいで予約みたいな感じ（→私の仕事</p>

	休みの日なら送迎できる) でやらせてあげられるところがあればいいな…。
100	広田小学校のグラウンドにある仮設住宅を早く撤去して、子ども達がグラウンドでおもいっきり遊べる環境にしてほしいです!!!!
101	小友にも学童を設けていただけると助かります。
102	広く遊具の充実した遊び場がもっとあったら助かります。
103	子供のいる世帯が住みよい便利なまちづくり、これからもよろしくお願ひしたいです。←[住みたい街]になってほしい。
104	保育料の負担が大きいです。もう少し金額が少なくなれば、その分、子供たちの為に色々してあげることができるのに…。病院で受診する際の、子供スペースがあったら、もっと楽に受診できるかなと思います。泣いたり騒いだりしている時の周りの目が気になって、病院に行くのは本当に疲れます…。
105	小友にも是非、学童を作ってください。
106	小友町にだけ学童保育が無いということで本当に困っています。何とぞご検討をお願いいたします。それと情操教育も今まで以上に大事にしていただけるとありがたいです。
107	病児保育があればいいなあとと思います。市等でシルバー人材の方が子守をするのではなく、若い方がベビーシッターをやっていただけると、必要な時間に利用できてよいのではないかと思います。
108	子ども医療費助成の枠を広げてほしいです。世帯に収入があっても、病院に子どもを連れて行く母親にお金があるとは限りません。
109	未満児の保育料が高すぎる。健診等で竹駒コミセンまで行くのは遠い。
110	公園が少ないように感じます。
111	遊び場を増やしてほしい。
112	遊びの場所を増やしてほしいです。
113	病後保育の充実を望みます
114	保育料負担をなくしてほしい(教育費)
115	震災後、住宅を建てて暮らしたいと思っているが、やはり子育てをしながら住宅もとなると経済的に苦しく実現できるのはいつになるのかと不安になり、精神的なストレスを感じることもある。病後保育等、自宅で見れる人がいない家族では、パートしかできないと制限されてしまう。働ける環境をもっと地域で作っていかなければならないと思う。
116	保育料の軽減。第2子ではあるが、第1子が高校生のためお金がかかります。ましてや、体が弱く休むことが多く保育料がムダ…母親の給料が減る…ということが頭にあり大変です!!軽減してください。4月から!!!
117	子育て支援等の施策については、いろいろと考えていただいたり、動いていただいたりと、感謝する部分が大きいです。 ただ、子ども達が遊べる場所(遊具などはなくても、自転車に乗れたり、ボール遊びができたりする広場)が地区に1つはできるといいなと思います。

118	被災世帯の保育料減免を可能な限り続けてほしい。医療費の所得制限の上限を引き上げてほしい。
119	もっと公園やママたちが子供を遊ばせながら食事などできるような所がほしいです。アバッセには小さなゲームセンターではなく、ボールプールや室内で遊ばせることのできる場所（キッズスペース）がほしい。子供（特に小さい）をはなせる場所がないです。今泉保育所を早く作ってほしいです。
120	保育料がもう少し安いと助かります。
121	なんでも経験だと思っています。子育てや教育にはお金がかかります。経済格差によって…やりたいこと、ほんとはできることができないのは残念です。アンケートの内容を見ても、一日3度の食事や季節に合った服 etc 普通のこともあって…これが普通でない状況になってきていることに…とても悲しい気持ちになりました。すいません。意見ではないですね。感想です。
122	水泳教室やダンススクールなど習い事の見返りがたくさんほしい。室内の遊び場がもっとほしい。
123	児童手当、子育て支援制度（商品券や etc…）本当に助かっています。ありがとうございます！これからもよろしくおねがいします。
124	遊べる場所をもっと増やしてほしいです。（公園や屋内施設など）
125	矢作小学校に学童保育が無くて困っています。平日はもちろん、長期休暇中、家族が交替で仕事を休んでいるのが現状です。このまま地元の学校へ通わせるためにも学童を立ち上げてもらいたいです。
126	病時、病後時の子供の預かりを考えてほしい
127	子どもの医療費を、窓口支払を拡大してほしい
128	住田や大船渡のように、子供の数に関係なく保育料の無料化をしてほしい。学童の充実（矢作、竹駒）を強く望む。
129	保育料がもう少し安いと助かります。
130	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費を無料化 ・給食費の無料化 子供が多いとお金もかかるので、無料化になると助かるなどと思います。
131	<ul style="list-style-type: none"> ・病時・病後時の子供を預かってくれる施設などがあれば助かる。 ・地域の方でも自分の子供のように接することができる環境…しかることができない環境がなくなればいいと思う。 ・子育て世帯を雇用する事業主に欠勤(子の看病)に理解はあっても、従業員に理解がない人がいると、すごく居づらくなってしまいますので、会社から従業員への指導も徹底してほしい。
132	このアンケートが何の役に立つのですか？ こういうアンケートにお金かけてやって市政の何に役立つのでしょうか？そのアンケートの集計する時間給を保育園の先生方の時間給に上乗せするべきではないでしょうか？ 頼むので、アホくさい金のかけかたをしないで下さい。
133	丘のある公園を作してほしい。ベビーカーやチャイルドシートの貸し出しがあるといいですね…。（大船渡市では実施しているようですね）

134	子どもを増やす、子育てしやすい町になってもらいたい。住宅支援や保育料など、お金の支援が必要。
135	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の給食制度。 ・入学・神学者への補助・祝い金。
136	病院の手続きや予防接種関連 等々、市役所に問い合わせしても担当者が不在だったり、分らなかったり、忘れてたり…もう少し社内で情報を共有して欲しい、と感じる。

陸前高田市「子どもの生活アンケート」集計結果報告書

発行日 平成30年3月

発行 陸前高田市

編集 陸前高田市民生部子ども子育て課

〒029-2292

岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5

TEL 0192-54-2111 FAX 0192-55-6118